

秋田自動車道
峠山トンネル工事用仮橋設置工事

設 計 図

(1 / 2)

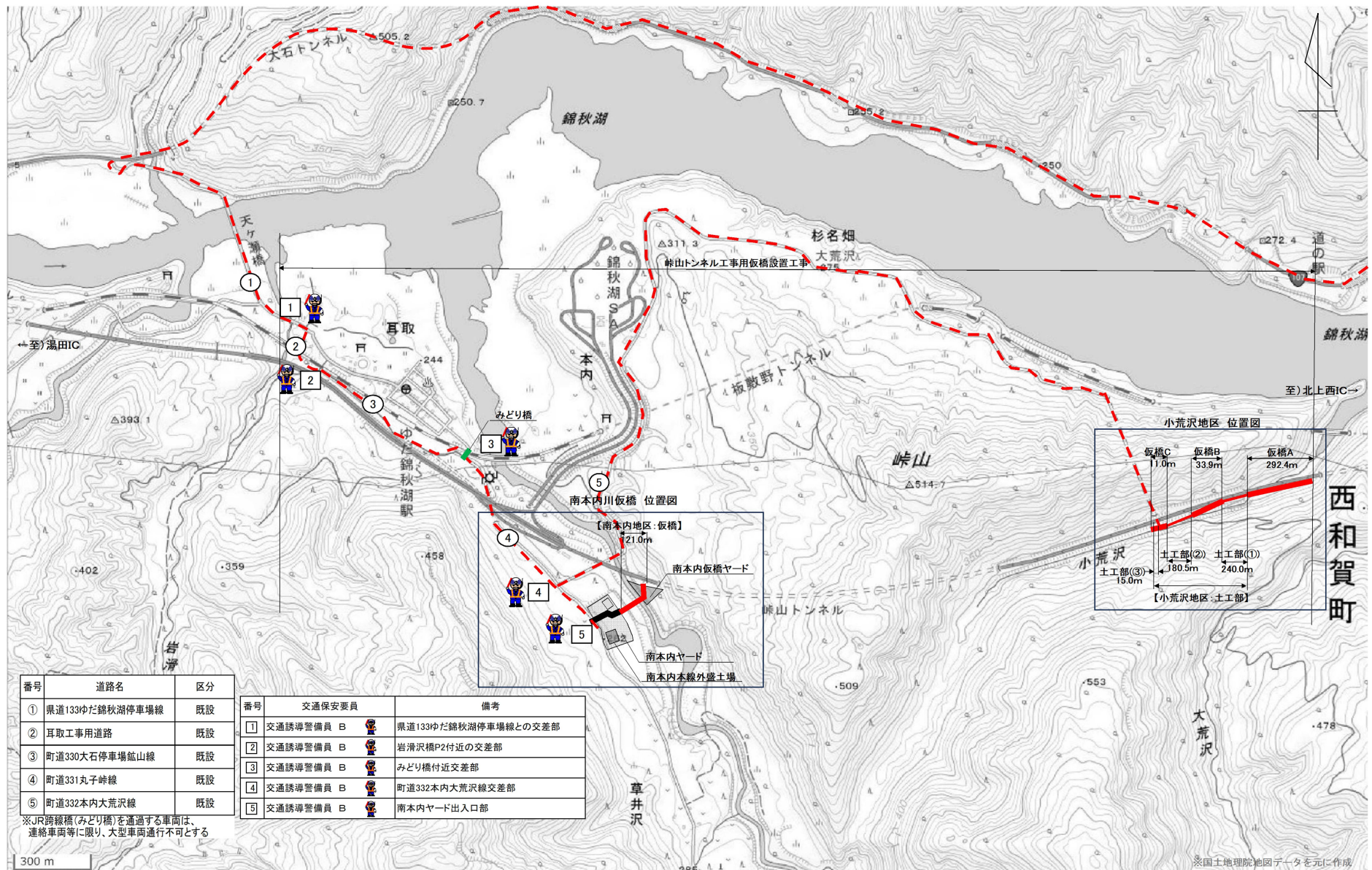
【仮橋】

令和 8 年 4 月

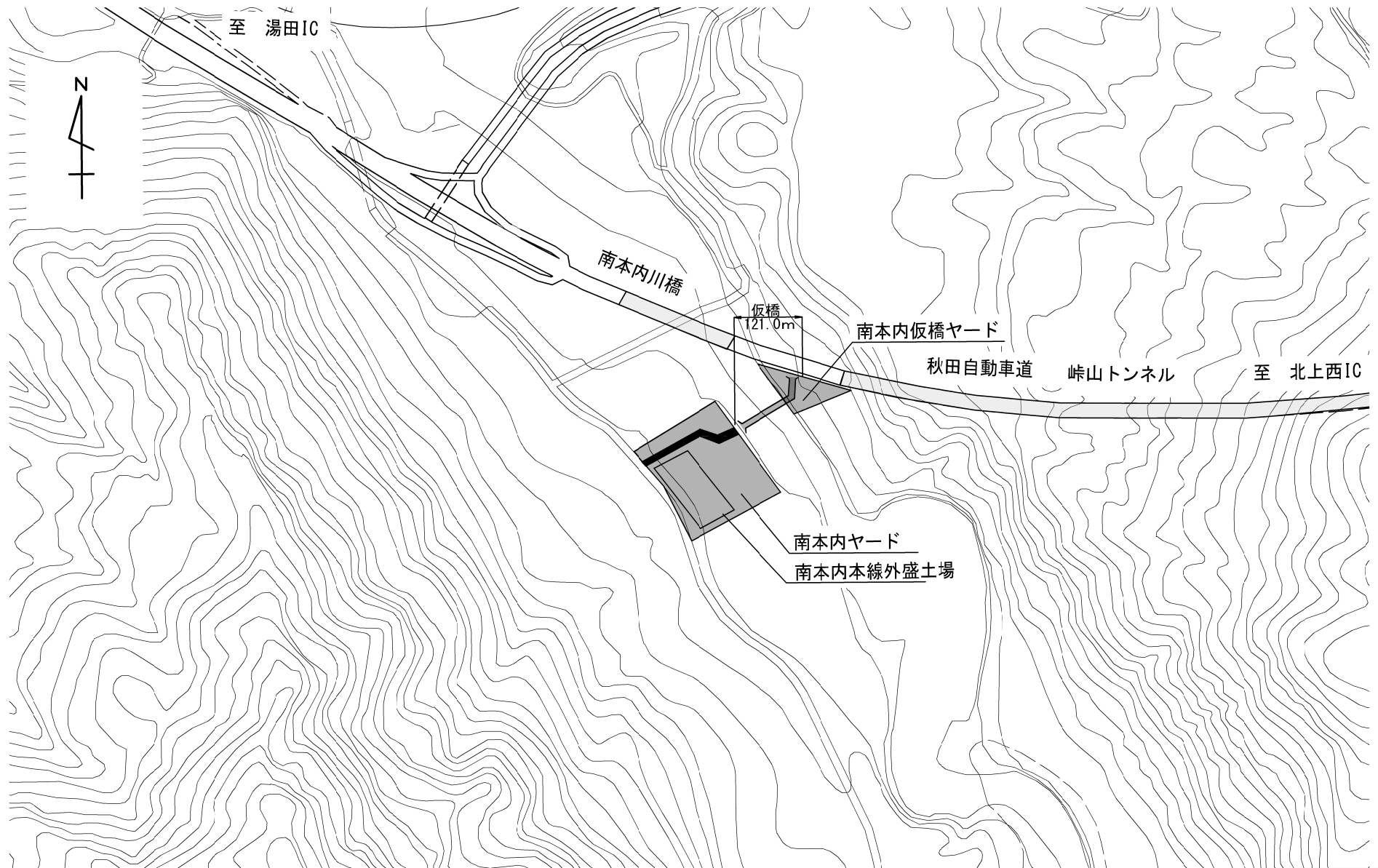
東日本高速道路株式会社 東北支社
横手工事事務所

図面目次

番号	図面名称	図面番号	番号	図面名称	図面番号
1	全体位置図	1	25	小荒沢地区 仮橋 A 下部工配置図（その１）～（その２）	93 ～ 94
南本内川仮橋			26	小荒沢地区 仮橋 A 下部工構造一般図（その１）～（その１５）	95 ～ 109
2	南本内川仮橋 位置図	2	27	小荒沢地区 仮橋 A 下部工構造図（その１）～（その１１）	110 ～ 120
3	南本内川仮橋 構造区分図	3	28	小荒沢地区 仮橋 A 下部工詳細図（その１）～（その１０）	121 ～ 130
4	南本内川仮橋 数量表（その１）～（その５）	4 ～ 8	29	小荒沢地区 仮橋 A 架設要領図（その１）～（その２）	131 ～ 132
5	南本内川仮橋 くい・支柱長さ総括表	9	小荒沢地区 仮橋 B		
6	南本内川仮橋 全体一般図（その１）～（その２）	10 ～ 11	30	小荒沢地区 仮橋 B 構造区分図	133
7	南本内川仮橋 上部工構造一般図（その１）～（その２）	12 ～ 13	31	小荒沢地区 仮橋 B 数量表（その１）～（その２）	134 ～ 135
8	南本内川仮橋 上部工詳細図（その１）～（その４）	14 ～ 17	32	小荒沢地区 仮橋 B 全体一般図（その１）～（その２）	136 ～ 137
9	南本内川仮橋 覆工板・高欄割付図（その１）～（その３）	18 ～ 20	33	小荒沢地区 仮橋 B 上部工構造一般図	138
10	南本内川仮橋 下部工配置図	21	34	小荒沢地区 仮橋 B 上部工詳細図（その１）～（その５）	139 ～ 143
11	南本内川仮橋 下部工構造一般図（その１）～（その１１）	22 ～ 32	35	小荒沢地区 仮橋 B KA1橋台構造図	144
12	南本内川仮橋 下部工構造図（その１）～（その１６）	33 ～ 48	36	小荒沢地区 仮橋 B KA2橋台構造図	145
13	南本内川仮橋 下部工詳細図（その１）～（その８）	49 ～ 56	37	小荒沢地区 仮橋 B KA1、KA2橋台部詳細図	146
14	南本内川仮橋 下部エトラス構造一般図	57	38	小荒沢地区 仮橋 B 架設要領図（その１）～（その２）（参考図）	147 ～ 148
15	南本内川仮橋 下部エトラス構造図（その１）～（その２）	58 ～ 59	小荒沢地区 仮橋 C		
16	南本内川仮橋 下部エトラス詳細図（その１）～（その４）	60 ～ 63	39	小荒沢地区 仮橋 C 構造区分図	149
17	南本内川仮橋 架設要領図（その１）～（その３）（参考図）	64 ～ 66	40	小荒沢地区 仮橋 C 数量表（その１）～（その２）	150 ～ 151
小荒沢地区			41	小荒沢地区 仮橋 C 全体一般図	152
18	小荒沢地区仮橋 位置図	67	42	小荒沢地区 仮橋 C 上部工構造一般図	153
小荒沢地区 仮橋 A			43	小荒沢地区 仮橋 C 上部工詳細図	154
19	小荒沢地区 仮橋 A 構造区分図	68	44	小荒沢地区 仮橋 C KA1橋台 構造一般図	155
20	小荒沢地区 仮橋 A 数量表（その１）～（その２）	69 ～ 70	45	小荒沢地区 仮橋 C KA2橋台 構造一般図	156
21	小荒沢地区 仮橋 A くい・支柱長さ総括表	71	46	小荒沢地区 仮橋 C コンクリート基礎工図	157
22	小荒沢地区 仮橋 A 全体一般図	72	47	小荒沢地区 仮橋 C 架設要領図（その１）～（その３）（参考図）	158 ～ 160
23	小荒沢地区 仮橋 A 構造一般図	73			
24	小荒沢地区 仮橋 A 上部工詳細図（その１）～（その１９）	74 ～ 92			



秋田自動車道 峠山トンネル工用仮橋設置工事	
図面の種類	全体位置図
縮尺	— 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋土工事務所



秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋 位置図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事事務所		

H形鋼くい部
(KA1～KP4、KP9～KA2)

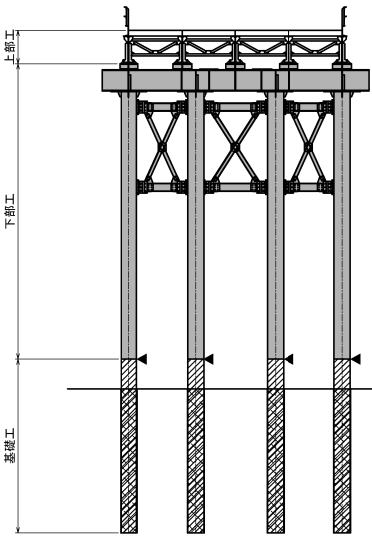
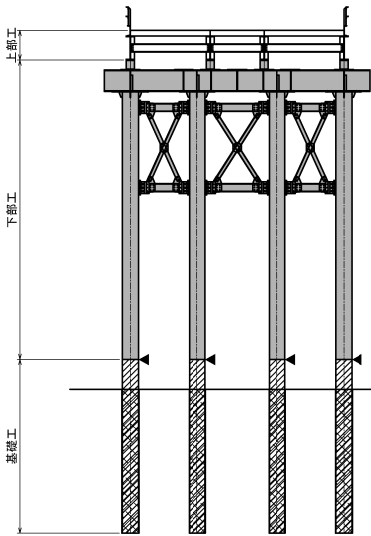
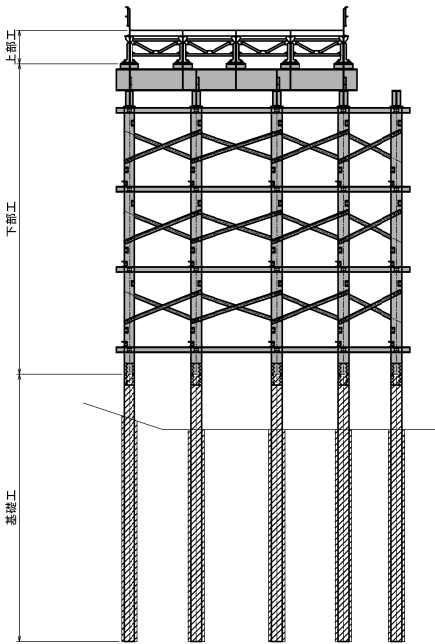
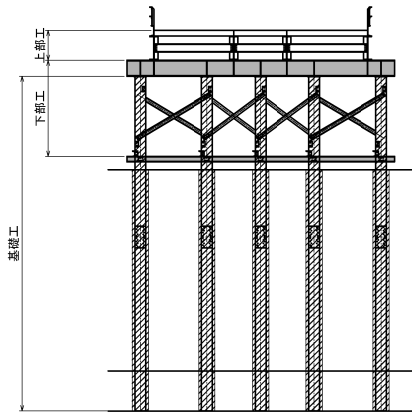
鋼管くい部
(KP5～KP8)

H型鋼橋部

プレートガーター部

H型鋼橋部

プレートガーター部



凡例

□	上部工
■	下部工
▨	基礎工

(注) 支保より上：上部工
調整ピースより下：下部工 とする

秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事 南本内川仮橋			
図面の種類	構造区分図		
縮 尺	図示	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 課 務 所		

上部工 数量総括表

種 別		材質	規格・寸法	単位	KA1～KP4 KA9～KA2		KP5～KP8		合 計		備 考
検測数量		主橋体鋼重 計		t	171.747						橋面工、B.N類を除く
主 橋 体	プレートガーダー橋	二次製品	L=14.0m(支承等付属物を含む)	連, t	—	—	4	89.612	4	89.612	
	H形鋼	SS400	H-900×300×16×28	t	70.133		—		70.133		
	溝形鋼	SS400	[-300×90×9×13	t	9.503		—		9.503		H形鋼橋 横桁 対傾構
	板鋼	SS400	t=12	t	2.387		—		2.387		stiff-PL
			t=6	t	—		0.080		0.080		filler-PL
			計	t	2.387		0.080		2.467		
	板鋼	SPHC	t=2.3	t	—		0.032		0.032		filler-PL
主橋体鋼重 計				t	82.023		89.724		171.747		
橋 面 工	鋼製覆工板	落込み式	標準品 1,000×2,000×208	m ² /t	206.0	43.672	448.0	94.976	654.0	138.648	n=103+224=327枚
			標準品 1,000×3,000×208	m ² / t	318.0	66.144	—	—	318.0	66.144	n=106枚
			製作品 A～E(変形覆工板)	m ² / t	28.3	6.000	—	—	28.3	6.000	n=10枚
		計	m ² / t	552.3	115.816	448.0	94.976	1,000.3	210.792		
	等辺山形鋼	SS400	L-75×75×9	t	3.380		2.678		6.058		高欄:延長L=247.25m
	溝形鋼	SS400	[-380×100×10.5	t	7.383		6.104		13.487		地覆
	橋面工 計	覆工板止金具は含まない		t	126.579		103.758		230.337		
	覆工板止金具	二次製品	TYPE-1	組	—		32		32		外桁用
TYPE-2			組	—		48		48		内桁用	
B ・ N	高力ボルト	H.T.B	M22(F10T)	t	0.544		0.797		1.341		
		T.C.B	M22(S10T)	t	—		1.584		1.584		
		計		t	0.544		2.381		2.925		
	特殊ボルト	さらB.N	M16×80S	t	—		0.014		0.014		w=0.18(kg/ヶ)
	B.N鋼重 計				t	0.544		2.395		2.939	

秋 田 自 動 車 道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事 南本内川仮橋			
図面の種類	数量表(その1)		
縮 尺	—	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

下部工 数量総括表(その1)

種 別	材質	規格・寸法	単位	下 部 工			合計		備 考			
				KA1～KP4 KA9～KA2	KP5	KP6～KP8						
検測数量	鋼重合計①+②		t	121.953	44.513	127.957	294.423		B.N鋼重を除く			
鋼矢板	SY295	SP－Ⅱ	t	4.800	—	—	4.800		L=10m/枚,n=10枚			
H形鋼	SS400	H-300×300×10×15	t	0.282	0.124	—	0.406		高さ調整材			
		H-400×400×13×21	t	40.506	3.268	—	43.774		支柱/横材(KP5)			
		H-594×302×14×23	t	22.270	—	—	22.270		桁受け・受桁			
		H-800×300×14×26	t	1.863	2.070	6.210	10.143		桁受け			
		計 ①	t	64.921	5.462	6.210	76.593					
等辺山形鋼	SS400	L-50×50×4	t	0.040	—	—	0.040		鋼矢板ブラケット用			
		L-75×75×9	t	—	0.056	0.168	0.224		転倒防止材			
		L-100×100×10	t	0.753	—	—	0.753		ネコピース			
		L-130×130×9	t	4.636	—	—	4.636		綾構			
		L-130×130×12	t	4.956	0.391	5.741	11.088		綾構/ネコピース			
		L-150×150×12	t	15.309	1.502	—	16.811		綾構			
		計 ②	t	25.694	1.949	5.909	33.552					
溝形鋼	SS400	[-200×90×8×13.5	t	17.604	1.454	—	19.058		横構/転倒防止材			
		[-300×90×9×13	t	0.062	0.287	2.586	2.935		横構/桁受け横構			
		計 ③	t	17.666	1.741	2.586	21.993					
小部材	SS400	調整ピース①	個,t	5	0.369	5	0.369	—	10	0.738	ビルトアップ部材	
		調整ピース②	個,t	—		—		15	2.193	15		2.193
		計 ④	t	0.369		0.369		2.193		2.931		
板鋼	SS400	t= 9	t	0.546		—		—		0.546		
		t=12	t	3.937		1.019		3.076		8.032		
		t=16	t	4.020		1.448		5.692		11.160		
		t=19	t	—		0.942		1.689		2.631		
		計 ⑤	t	8.503		3.409		10.457		22.369		
鋼重合計 ①			t	121.953		12.930		27.355		162.238		

秋 田 自 動 車 道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事 南本内川仮橋			
図面の種類	数量表(その2)		
縮 尺	—	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

下部工 数量総括表(その2)

種 別		材質	規格・寸法	単位	鋼管・仮設トラス部材				合計		備 考
					KP5		KP6～KP8				
鋼管 関連 数量	鋼管	SKK400	Φ600×12	本, t	4	6.960	—		4	6.960	継手1箇所
		SKK490	Φ600×14	本, t	—		12	50.904	12	50.904	
		鋼重 計		本, t	4	6.960	12	50.904	16	57.864	
	鋼管 現場継手	SKK400	Φ600	個	4		—		4		
		SKK490	同上	個	—		24		24		
		継手箇所 計		個	4		24		28		
	板鋼 (ミル取付)	SS400	板鋼 t=22(Top/rib PL)	t	0.451		—		0.451		
		SM490	同上	t	—		1.354		1.354		
		吊ピース(2個/本)		個	8		48		56		
	ト ラ ス 付 属 品	H形鋼	SS400	H-400×400×13×21	t	13.072		26.144		39.216	
板鋼		SS400	PL t=9	t	0.128		0.256		0.384		n= 192個
トラスピン		φ75×212 (7kg/個)	t	0.168		0.336		0.504		n= 72個	
小部材		SS400	ガイド材(H-400)	個, t	32	2.912	64	5.824	96	8.736	w=91kg/個
			上部連結金具(1)	個, t	12	1.620	24	3.240	36	4.860	w=135kg/個
			上部連結金具(2)	個, t	12	1.380	24	2.760	36	4.140	w=115kg/個
			下部連結金具(1)	個, t	12	1.440	24	2.880	36	4.320	w=120kg/個
			下部連結金具(2)	個, t	12	1.308	24	2.616	36	3.924	w=109kg/個
			トラス用ブラケット	個, t	32	2.144	64	4.288	96	6.432	w=67kg/個
			計	個, t	—	10.804	—	21.608	—	32.412	
鋼重合計 ②			t	31.583		100.602		132.185			

秋 田 自 動 車 道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事 南本内川仮橋			
図面の種類	数量表(その3)		
縮 尺	—	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

下部工 数量総括表(ボルト・ナット類)

種 別	材質	規格・寸法	単位	ボルト、ナット類			合計	備 考
				KA1～KP4 KA9～KA2	KP5	KP6～KP8		
高力ボルト	H.T.B (F10T)	M22	t	1.689	0.044	0.211	1.944	n=3,422(本)
	T.C.B (S10T)	M22(一般部)	t	1.103	0.226	0.930	2.259	n=4,142(本)
		M22(トラス部)	t	—	0.210	1.049	1.259	n=2,568(本)
		計	t	1.103	0.436	1.979	3.518	
	鋼重 計①		t	2.792	0.480	2.190	5.462	
特殊材料	Taper-PL(4～19mm)		t	0.268	—	—	0.268	300×300
	Taper-Washer M22(θ=5°)		t	—	0.006	0.012	0.018	w= 60(g/ヶ)
	Washer Φ80×t16		t	—	0.121	0.242	0.363	w=630(g/ヶ)
	段付きBolt M90		t	—	0.082	0.163	0.245	w=850(g/ヶ)
	鋼重 計②		t	0.268	0.209	0.417	0.894	
鋼重合計 ③	高力ボルト/特殊B.N類		t	3.060	0.689	2.607	6.356	検測数量には含めない

下部工 数量総括表(その3)

種別	材質	規格・寸法	単位	下 部 工		合計	備 考
				KP5～KP6	KP6～KP8		
検測数量			t	17.100	34.200	51.300	リース品の施工費

下部工 数量総括表(その4)

種別	材質	規格・寸法		単位	下 部 工				合計		備 考
					KP5～KP6		KP6～KP8				
検測数量	リース品	リース期間:20.3ヵ月		t・月	347.1		694.2		1,041.3		リース期間20.3ヵ月×鋼重
トラス・パネル (参考:鋼重)	二次製品	TYPE-2m	45kg/個	個, t	32	1.440	64	2.880	96	4.320	
		TYPE-3m	851kg/個	個, t	12	10.212	24	20.424	36	30.636	
		TYPE-4m	908kg/個	個, t	6	5.448	12	10.896	18	16.344	
		参考鋼重 計		t	50	17.100	100	34.200	150	51.300	

基礎工 数量総括表

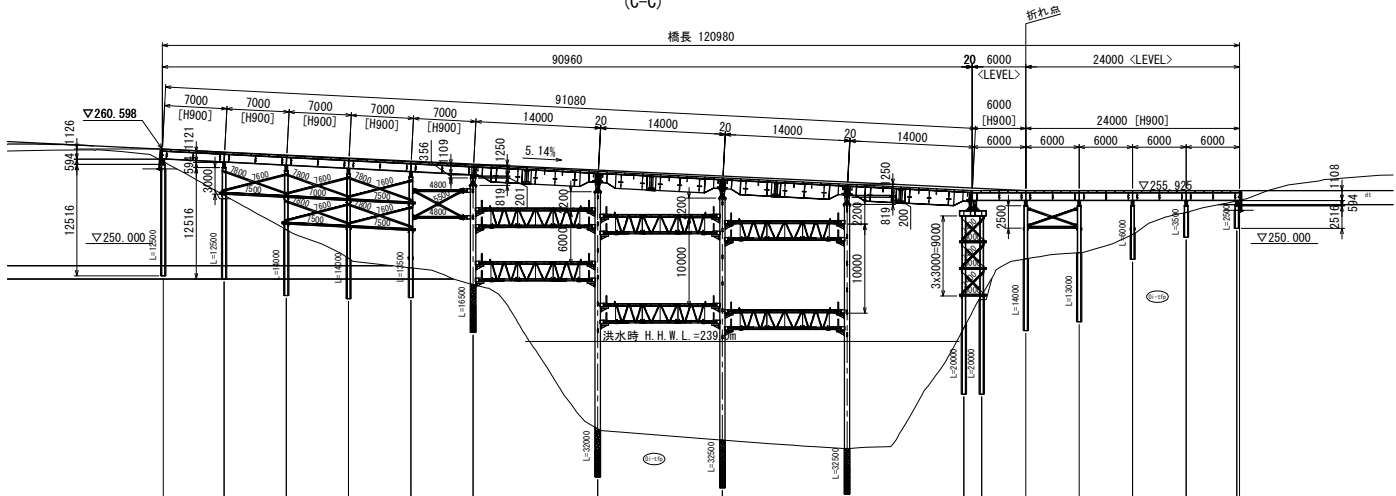
種 別	材質	規格・寸法	単位	基 礎 工						合 計		備 考
				KA1～KP4, KA9～KA2		KP5		KP6～KP8				
検測数量			本	62		4		12		78		
H形鋼杭	SS400	H-400×400×13×21	本, t	62	89.268					62	89.268	ダウンザホールハンマ (砂充填)
鋼管杭	SKK400	Φ600×12	本, t			4	4.524	—		4	4.524	ダウンザホールハンマ (中詰め:モルタル、外周:砂充填)
	SKK490	Φ600×14	本, t			—		12	27.471	12	27.471	ダウンザホールハンマ (中詰め:モルタル、外周:砂充填)
	計		本, t			4	4.524	12	27.471	16	31.995	
鋼管杭付属物 (ミル取付け)	SS400	先端補強バンド	t			0.108		—		0.108		w=27kg/個
	SM490		t			—		0.324		0.324		w=27kg/個
	計		t			0.108		0.324		0.432		
	—	吊ビス	個			8		24		32		2個/本

長さ (m)	H-400×400×13×21 (SKK400)																鋼管φ600 (SKK400)		鋼管φ600 (SKK490)			
	く い										支 柱						く い	支 柱	く い		支 柱	
	2.5	3.5	4.0	5.5	6.0	6.5	9.0	9.5	10.0	12.0	4.0	4.5	7.5	8.0	8.5	10.0	6.5	10.0	11.0	11.5	10.0	11.0
KA1	-	-	-	-	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
KP1	-	-	-	-	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
KP2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
KP3	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
KP4	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
KP5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	-	-	-	-
KP6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	4	4
KP7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	4
KP8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	4
KP9	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5	-	-	-	5	-	5	-	-	-	-	-	-
KP10	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
KP11	-	-	2	-	-	-	6	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
KP12	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
KP13	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
KA2	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	5	5	2	5	20	10	6	11	5	5	4	11	5	5	5	5	4	4	4	8	12	12

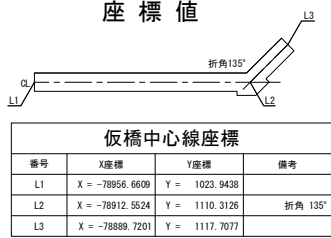
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	くい・支柱長さ総括表		
縮尺	—	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

側面図

(C-C)

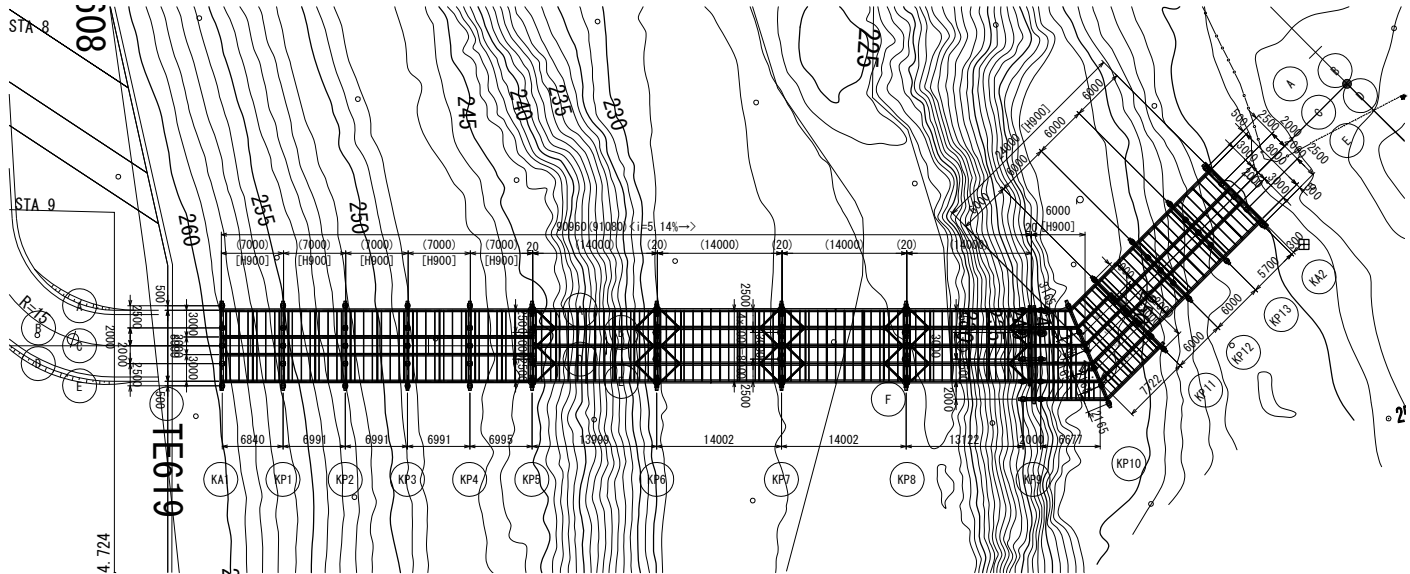


座標値



平面図

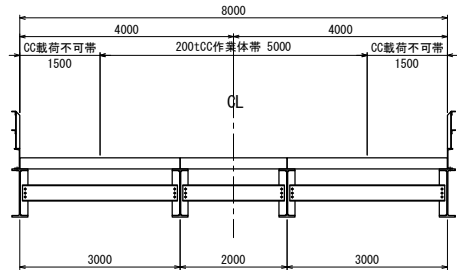
※ () 内の値は斜距離を示す。



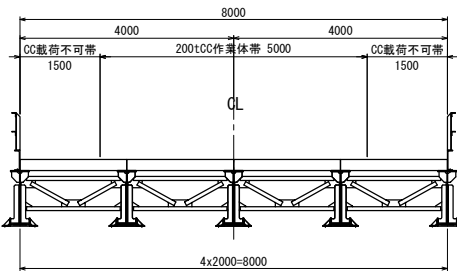
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	全体一般図(その1)		
縮尺	S=1:600	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

上部工標準断面図

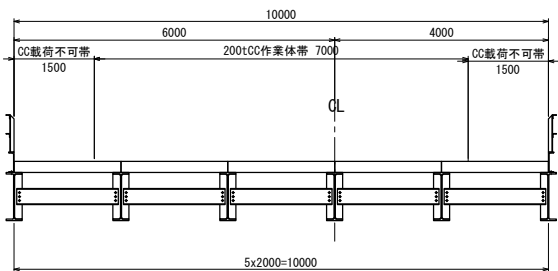
H形鋼橋 標準部 (KA1~KP5, KP11~KA2)



P G鋼橋部 (KP5~KP9)



H形鋼橋 拡幅部 (KP9~KP11)

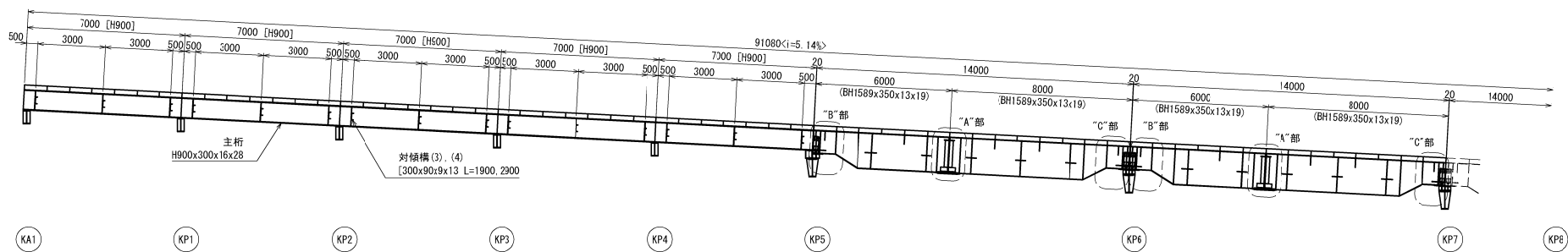


設計条件

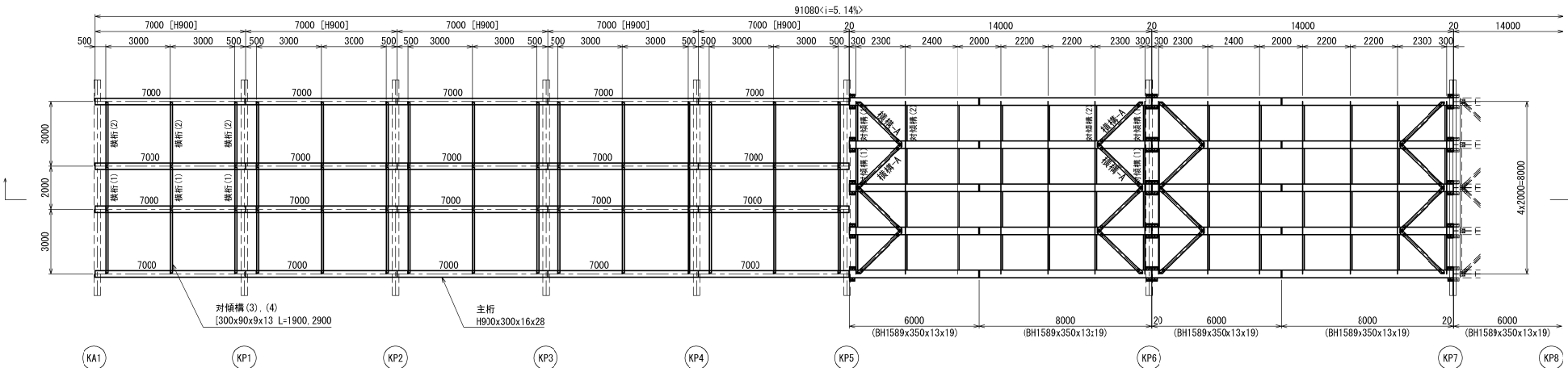
上部工	活荷重	200tクローラクレーン 吊荷重 260.0kN A活荷重/雪荷重 1.0kN/m ²
	衝撃係数	G橋橋 i=20/(50+L) H橋橋 i=0.3 (覆工板 i=0.4)
	たわみ	L/400mm 以下 または 25mm以下
	覆工板	落込式
	勾配	縦断: 5.14% 横断: Level
下部工	形式	杭橋脚
	水平荷重	建設用重機 15%
	杭の施工方法	ダウンザホールハンマ砂充填 α=1.0 β=0.5
許容応力度の割増係数		1.5

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	全体一般図(その2)		
縮尺	S=1:100	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

側面図

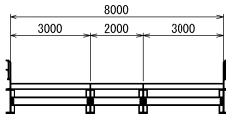


平面図

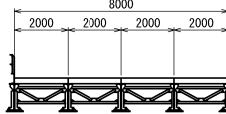


断面図

KA1橋台～KP5橋脚
(H形鋼橋)



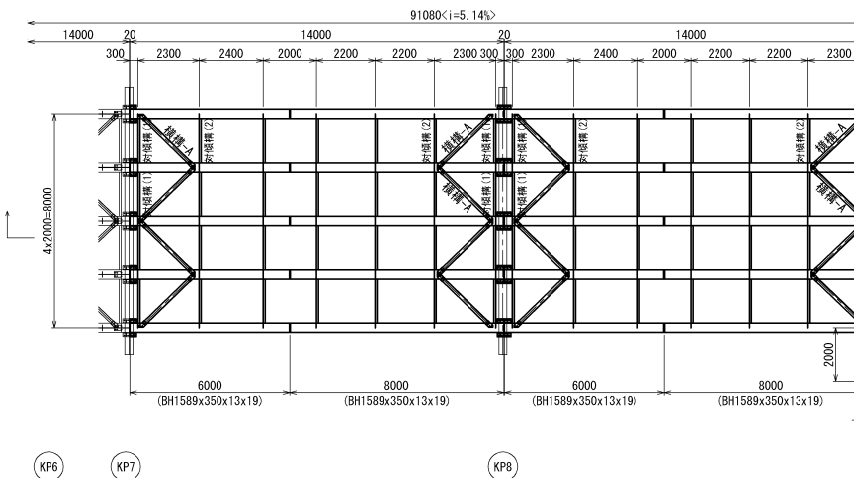
KP5橋脚～KP7橋脚
(PG橋)



秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	上部工構造一般図(その1)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

Technical drawing of a bench with the following dimensions and labels:

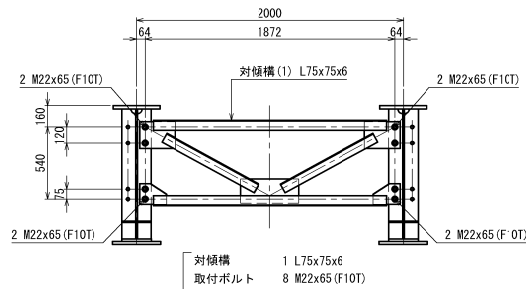
- Overall length: 8000
- Segment lengths: 3000, 2000, 3000
- Label 1: 横杆(1) [300x90x9x13] L=1900
- Label 2: 横杆(2) [300x90x9x13] L=2900



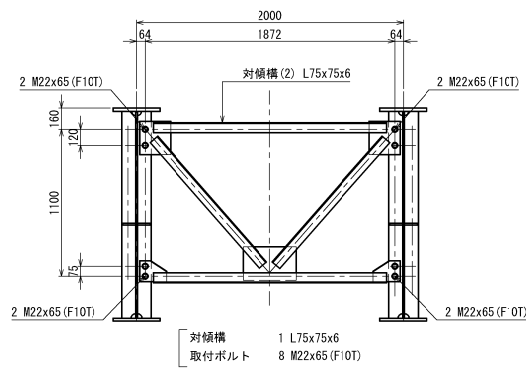
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋 上部工構造一般図(その2)		
縮尺	S=1/200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工事事務所		

(2次製品)

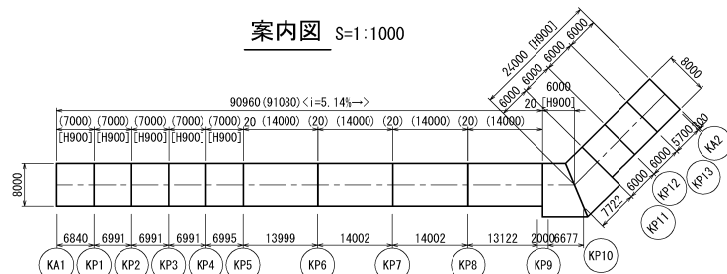
対傾構 (1) 端対傾構



対傾構 (2) 中間対傾構

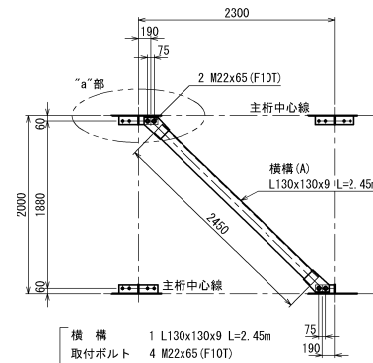


案内図 S=1:1000



横構 (PG橋) S=1:60

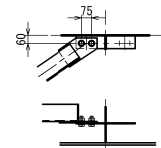
横構 (A) (2次部材)



橫構數量表

支 間	構 造	高力ボルト (F10T)	
	(A)	M22x65	
		本数	鋼重
KP5 ~ KP6	8	32	17
KP6 ~ KP7	8	32	17
KP7 ~ KP8	8	32	17
KP8 ~ KP9	8	32	17

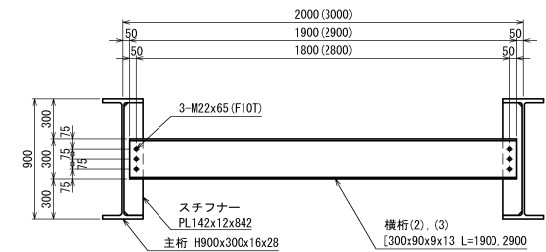
“a”部 拡大図 S=1:40



橫桁（H形鋼橋） S=1:60

(加工品)

() 内寸法は横桁(2)を示す



对倾构数量表

支 間	対傾構		横柵 [300x90x913		高力ボルトφ70(1	
	(1)	(2)	(1)	(2)	M22x65	
	端対傾構	中間対傾構	L=1900	L=2900	本数	鋼重
KA1 ~ KP1			3	6	54	29
KP1 ~ KP2			3	6	54	29
KP2 ~ KP3			3	6	54	29
KP3 ~ KP4			3	6	54	29
KP4 ~ KP5			3	6	54	29
KP5 ~ KP6	8	20			224	121
KP6 ~ KP7	8	20			224	121
KP7 ~ KP8	8	20			224	121
KP8 ~ KP9	8	20			224	121
KP9 ~ KP10			17		102	55
KP10 ~ KP11			17		102	55
KP11 ~ KP12			3	6	54	29
KP12 ~ KP13			3	6	54	29
KP13 ~ KA2			3	6	54	29

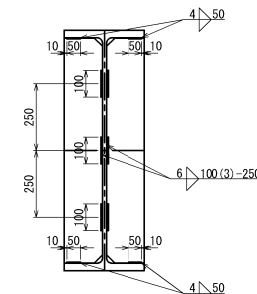
H形鋼橋主桁Stiff 溶接仕様 S=1:20

stiff PL142x12x842 (H-900用)

stiff PL(142x12x842)材料表

位 置	枚数	位 置	枚数
KA1～KP1	18	KP9～KP10	34
KP1～KP2	18	KP10～KP11	34
KP2～KP3	18	KP11～KP12	18
KP3～KP4	18	KP12～KP13	18
KP4～KP5	18	KP13～KA2	18

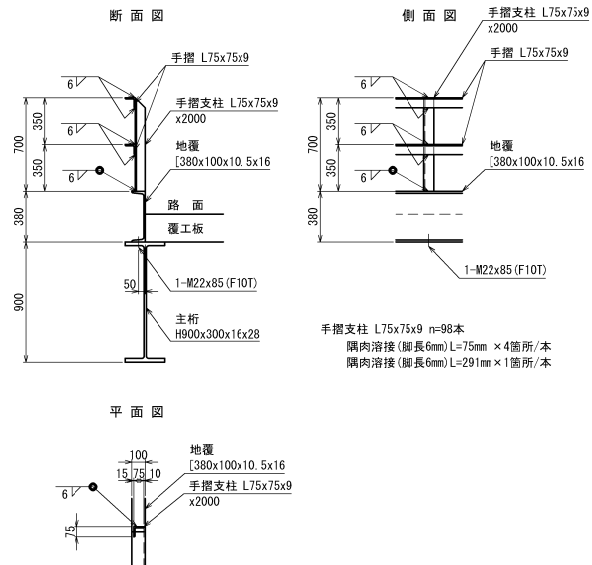
隅肉溶接(脚長6mm) L=100mm×6箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm) L=50mm×4箇所/枚



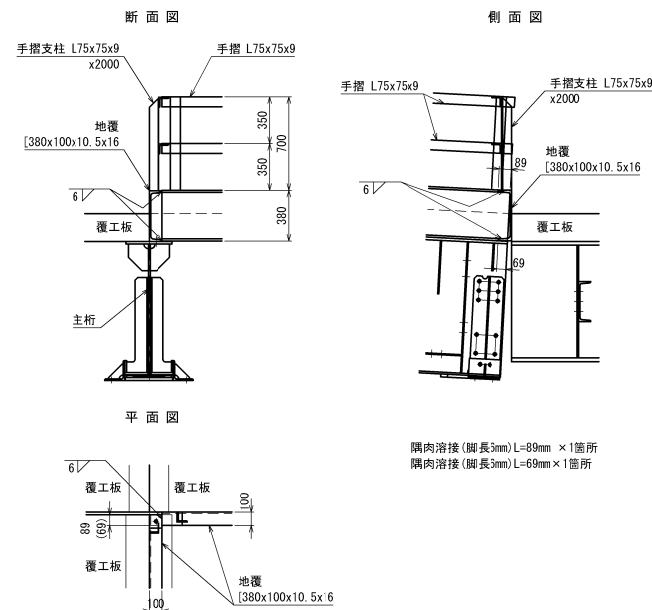
秋田自動車道 峠山トンネルE工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南内川仮橋 上部工詳細図(その2)		
縮尺	S=1:60, 40, 20	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

H 形鋼橋

(KP5～KP9橋脚以外)



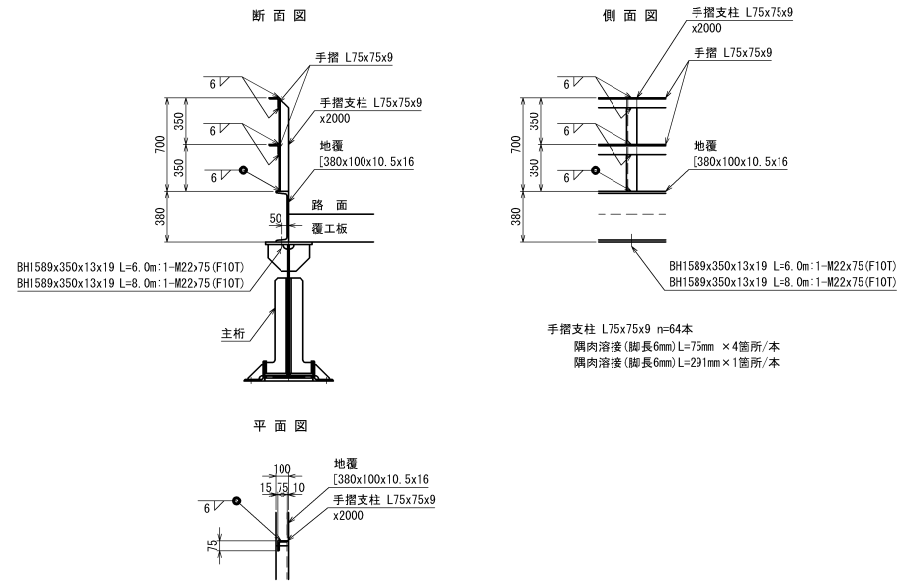
“b”部 拡大図



(高欄詳細図)

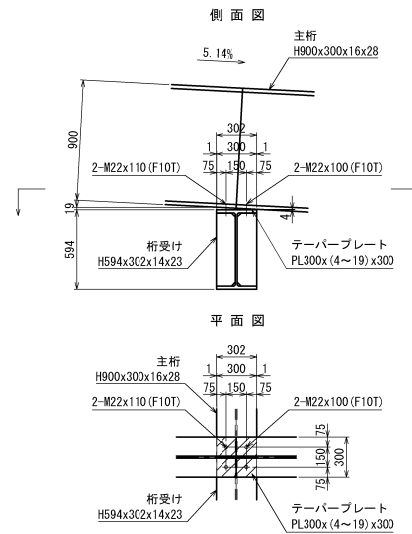
P G橋

(KP5～KP9橋脚)



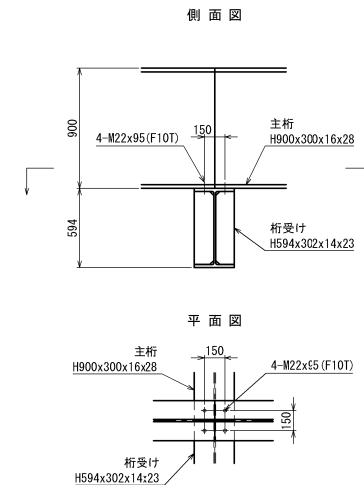
主桁・桁受け 詳細図

<KA1～KP4>



主桁・桁受け 詳細図

<KP10～KA2>



※溶接は全て現場溶接とする。

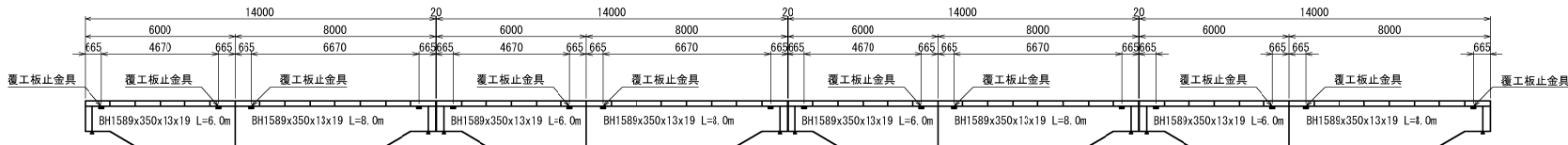
秋田自動車道 赤松トンネル工事岸仮橋設置工事	
南本内川仮橋	
上部工詳細図 (その3)	
縮尺	S=40 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	南工会社
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

覆工板止金具（参考図）

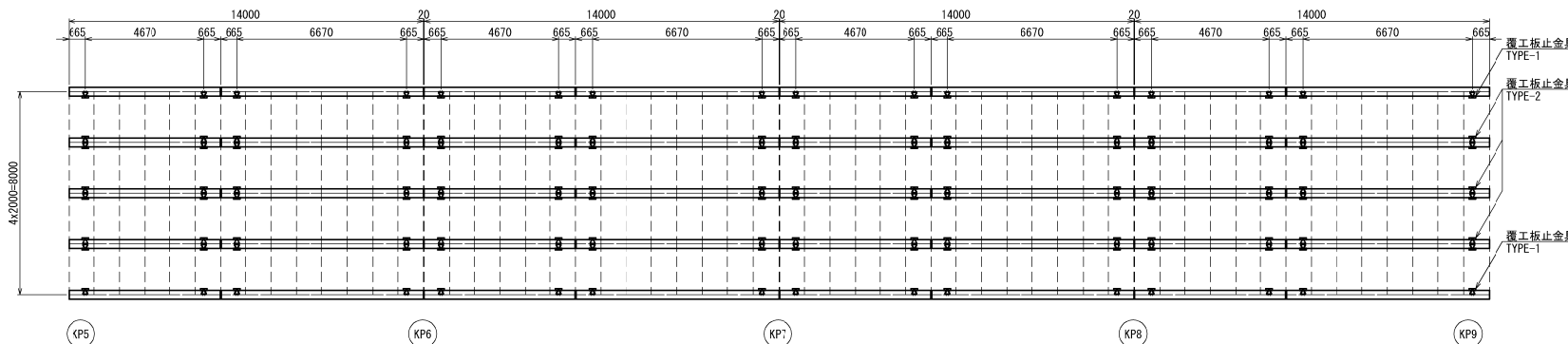
TYPE-1, 2

配置図 S=1:200

側面図

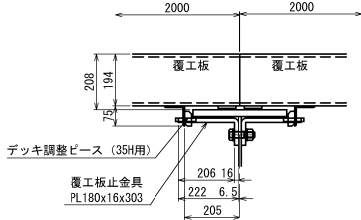
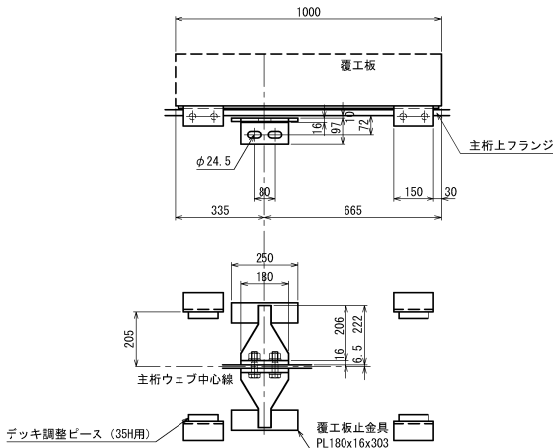


平面図



覆工板止金具【TYPE-1, 2】参考詳細図 S=1:20

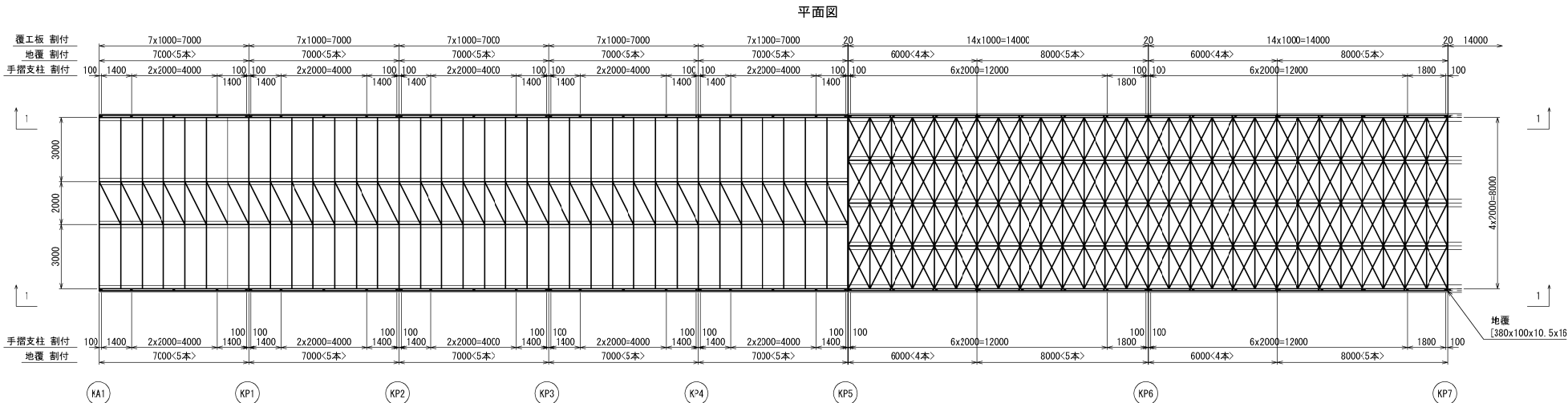
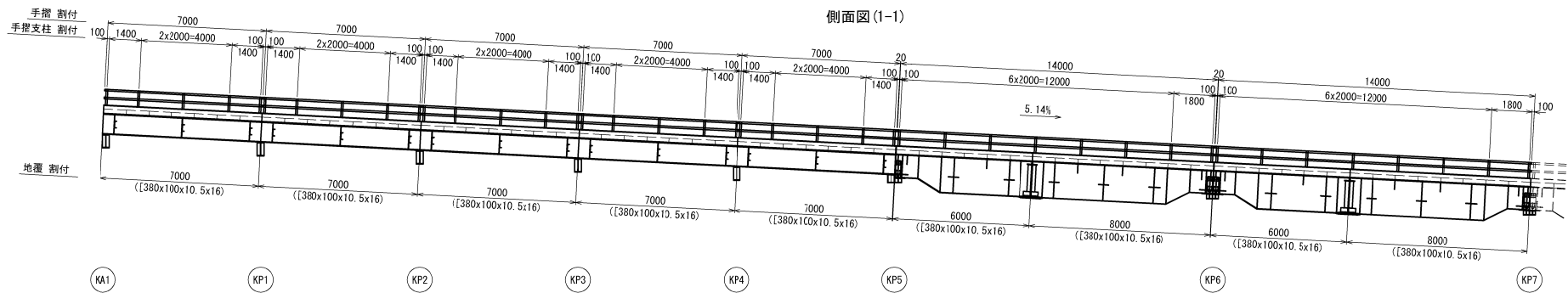
※同等の機能を有するもの



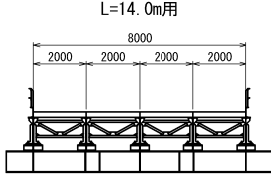
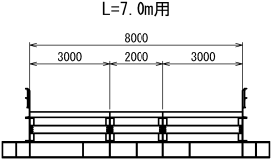
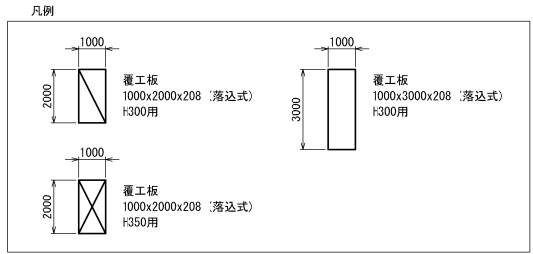
材料表

	部材構成	数量(組)	
		1径間当り	1橋当り
TYPE-1 (外桁)	1-PL180×16×303 2-M22×65 (F10T) 2-デッキ調整ベース	8	32
TYPE-2 (内桁)	2-PL180×16×303 2-M22×65 (F10T) 4-デッキ調整ベース	12	48

秋田自動車道 峠山トンネル工事岸仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	上部工詳細図（その4）		
縮尺	S=1:200, 20	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

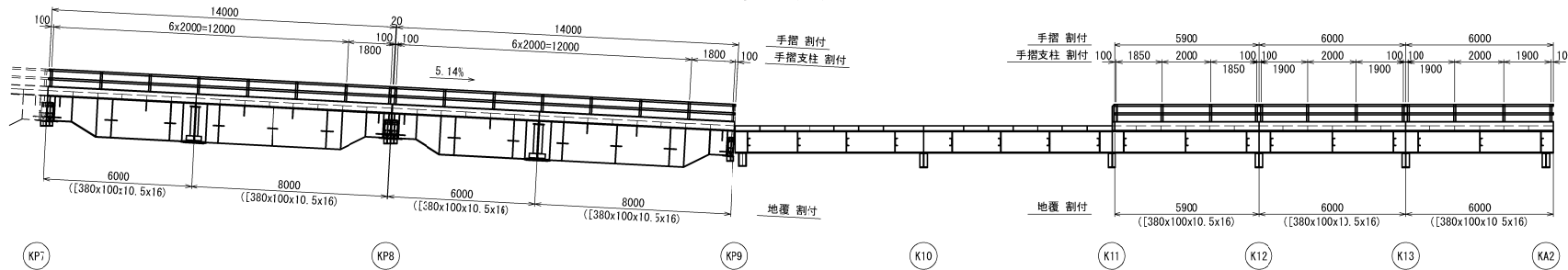


断面図

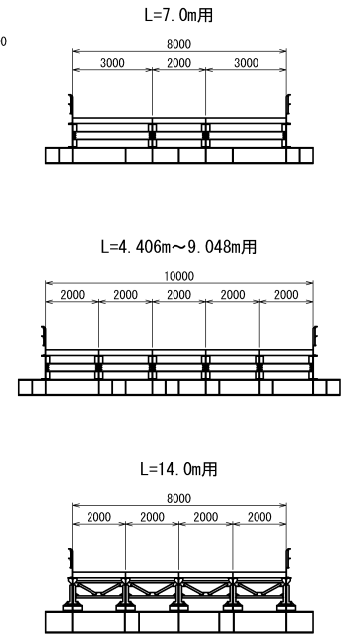


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	覆工板・高欄割付図 (その1)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

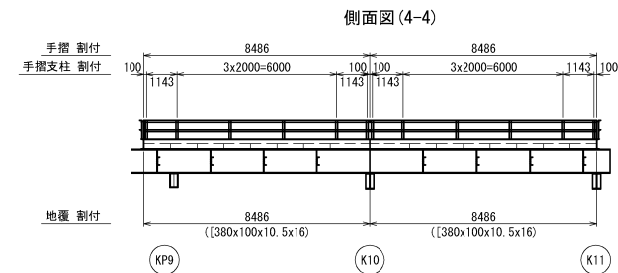
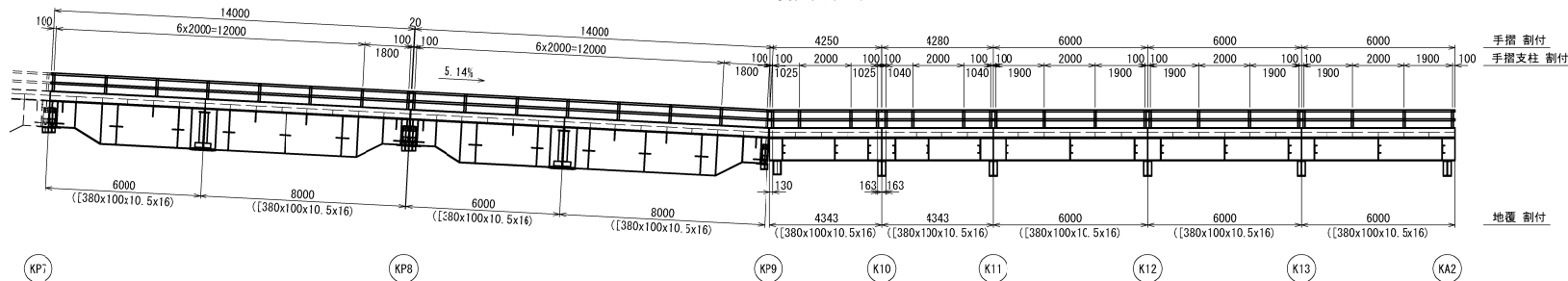
側面図 (2-2)



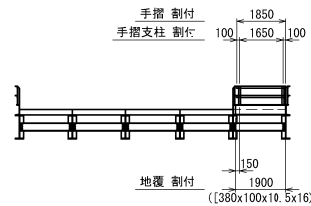
断面図



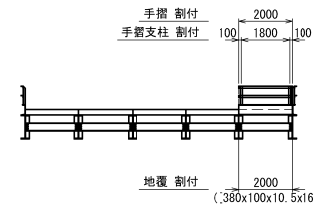
側面図 (3-3)



断面図 (5-5)



断面図 (6-6)



高欄数量表

支 間	高欄 (手摺)								高欄 (支柱)
	L75x75x9								L75x75x9
	7.0m	14.0m	6.0m	4.25m	8.486m	1.85m	4.28m	2.0m	5.9m
KA1 ~ KP1	4								10
KP1 ~ KP2	4								10
KP2 ~ KP3	4								10
KP3 ~ KP4	4								10
KP4 ~ KP5	4								10
KP5 ~ KP6		4							16
KP6 ~ KP7		4							16
KP7 ~ KP8		4							16
KP8 ~ KP9		4							16
KP9 ~ KP10				2	2	2			12
KP10 ~ KP11					2		2	2	12
KP11 ~ KP12			2					2	8
KP12 ~ KP13			4						8
KP13 ~ KA2			4						8

秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事	
南本内川仮橋	
覆工板・高欄割付図 (その2)	
縮 尺	S=1:200 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

[illegible]

支 間	地覆		高力ボルト (F10T)	
	[380x100x10.5x16]		M22x75	
	6.0m	8.0m	本数	鋼重
KP5 ~ KP6	2	2	18	10
KP6 ~ KP7	2	2	18	10
KP7 ~ KP8	2	2	18	10
KP8 ~ KP9	2	2	18	10

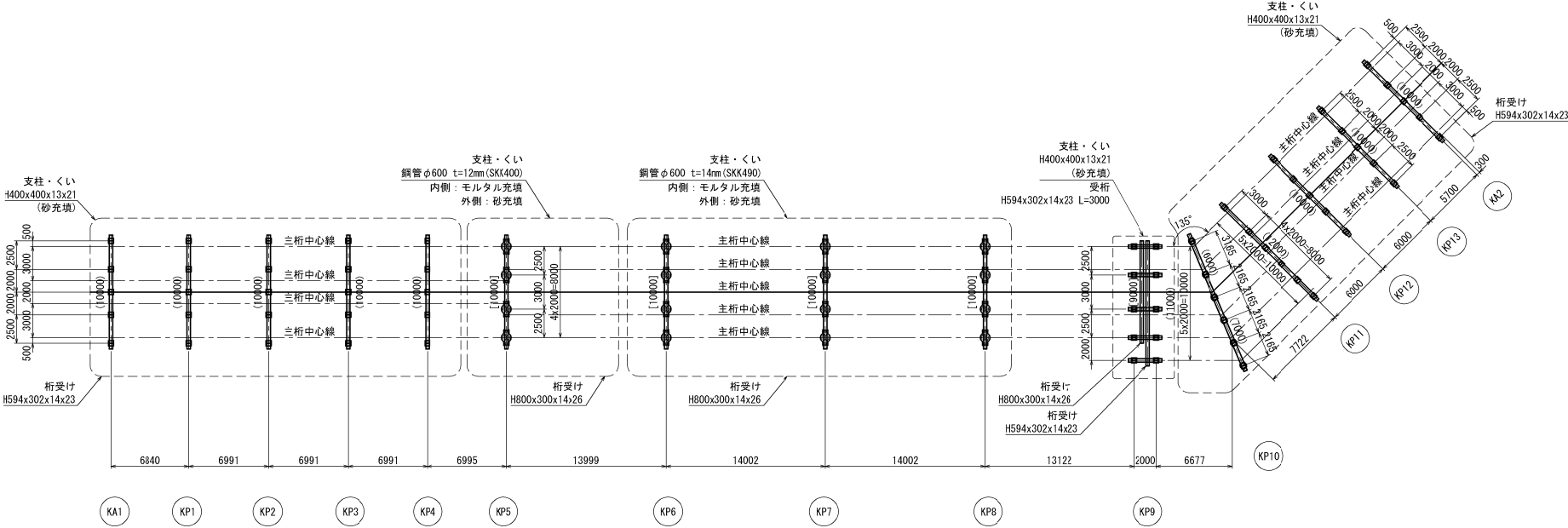
地覆								高力ボルト(F10T)	
支 間	[380x100x10.5x16						M22x85		
	7.0m	6.0m	4.343m	8.486m	1.9m	2.0m	5.9m	本数	鋼重
KA1 ~ KP1	2							10	6
KP1 ~ KP2	2							10	6
KP2 ~ KP3	2							10	6
KP3 ~ KP4	2							10	6
KP4 ~ KP5	2							10	6
KP9 ~ KP10			1	1	1			11	7
KP10 ~ KP11			1	1		1		12	7
KP11 ~ KP12		1					1	8	5
KP12 ~ KP13		2						8	5
KP13 ~ KA2		2						8	5

Technical drawings of six types of formwork panels (覆工板) and special formwork panels (特殊覆工板). Each drawing shows the panel's dimensions and area.

- 覆工板 1000x2000x208 (落込式) H300用**: Dimensions: 1000 (width), 2000 (height). Area: 2.00 m².
- 覆工板 1000x3000x208 (落込式) H300用**: Dimensions: 1000 (width), 3000 (height). Area: 3.00 m².
- 特殊覆工板 A (3.52m²)**: Dimensions: 1343 (top width), 2172 (bottom width), 2000 (height). Area: 3.52 m².
- 特殊覆工板 B (3.17m²)**: Dimensions: 1172 (top width), 2000 (bottom width), 2000 (height). Area: 3.17 m².
- 覆工板 1000x2000x208 (落込式) H350用**: Dimensions: 1000 (width), 2000 (height). Area: 2.00 m².
- 特殊覆工板 C (2.83m²)**: Dimensions: 1000 (top width), 1328 (bottom width), 2000 (height). Area: 2.83 m².
- 特殊覆工板 D (2.49m²)**: Dimensions: 828 (top width), 1657 (bottom width), 2000 (height). Area: 2.49 m².
- 特殊覆工板 E (2.14m²)**: Dimensions: 657 (top width), 1485 (bottom width), 2000 (height). Area: 2.14 m².

支 間		覆工板			特殊覆工板					
		1000x2000		1000x3000	3.52m	3.17m	2.83m	2.49m	2.14m	
		H300用	H350用	H300用	A	B				
KA1	~ KP1	7		14					E	
KD1	~ KP2	7		14						
KP2	~ KP3	7		14						
KP3	~ KP4	7		14						
KP4	~ KP5	7		14						
KP5	~ KP6		56							
KP6	~ KP7		56							
KP7	~ KP8		56							
KP8	~ KP9		56							
KP9	~ KP10	25			1	1	1	1	1	
KP10	~ KP11	25			1	1	1	1	1	
KP11	~ KP12	6		12						
KP12	~ KP13	6		12						
KP13	~ KA2	6		12						

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	南本内川仮橋 覆工板・高欄割付図 (その3)
縮 尺	S=1:200 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事課 事務所



仮橋中心線座標			
番号	X座標	Y座標	備考
L1	X = -78956.6609	Y = 1023.9438	
L2	X = -78912.5524	Y = 1110.3126	折角 135°
L3	X = -78889.7201	Y = 1117.7077	

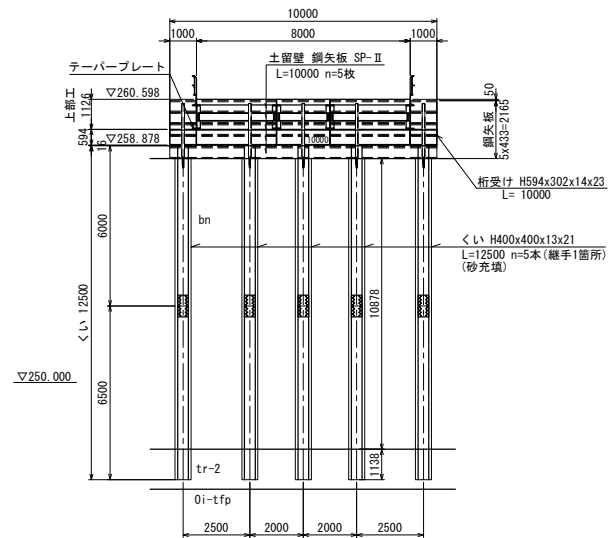
(注1) []内の割付は桁受け「H-800」割付を示す。
(注2) ()内の割付は桁受け「H-594」割付を示す。
(注3) 座標値は掘工板端部と中心線の交点を示し、
くいの中心を示すものではない。

秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事	
南本内川仮橋	
下部工配置図	
縮尺	1:400 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事事務所

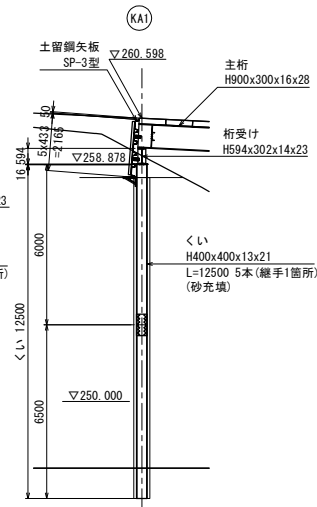
KA1 橋台

KP1 橋脚

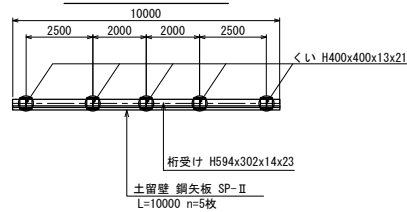
断面図



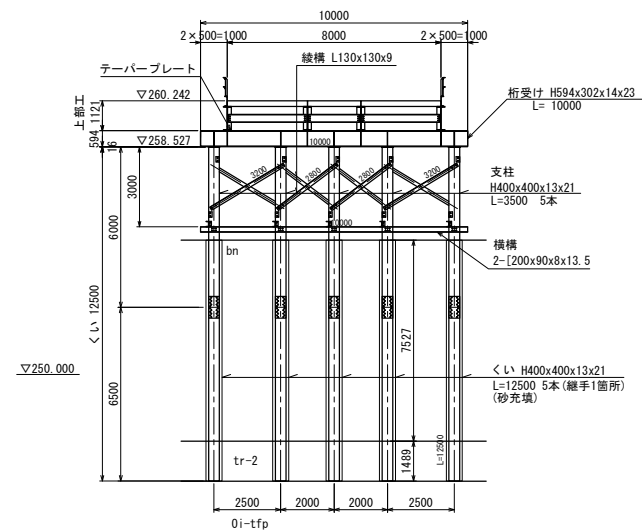
側面図



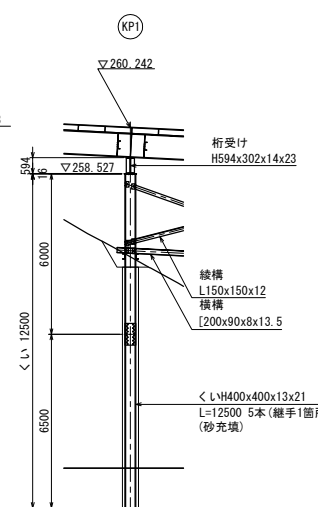
平面図



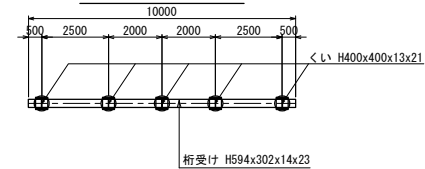
断面図



側面図



平面図

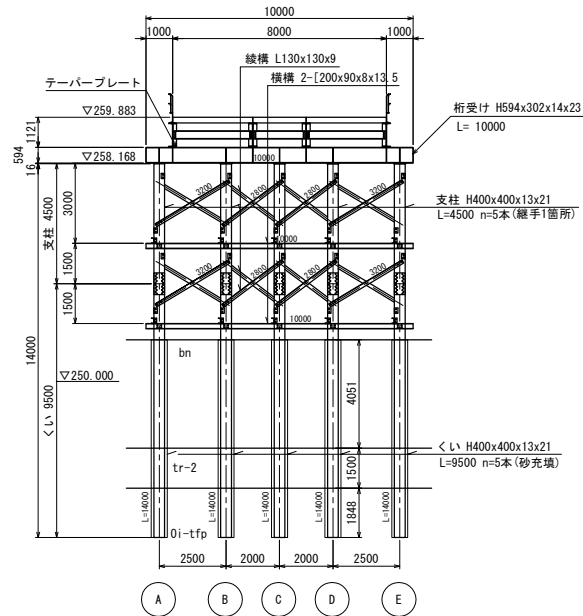


(注) 下部工の標高はトッププレート上端を示す

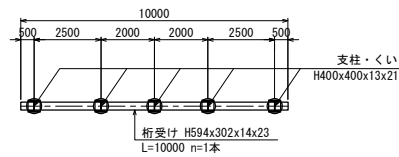
図面の種類	秋田自動車道 神山トンネル工事用仮橋設置工事		
	南本内川仮橋		
	下部工構造一般図(その1)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋土工事事務所		

KP2 橋脚

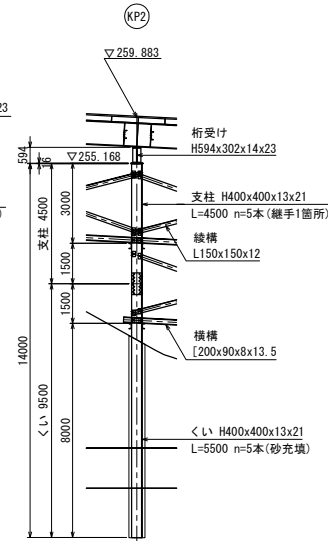
断面図



平面图

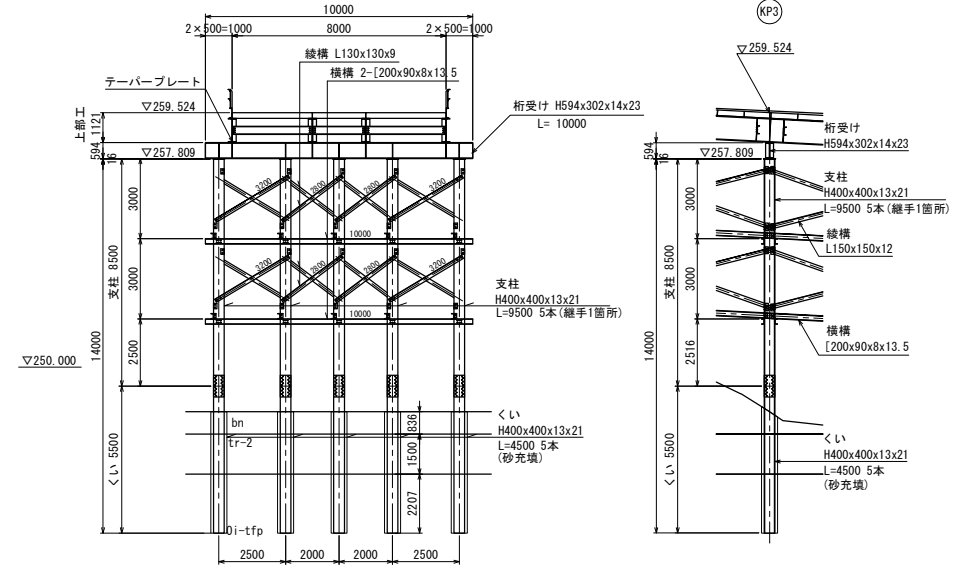


側 面 図

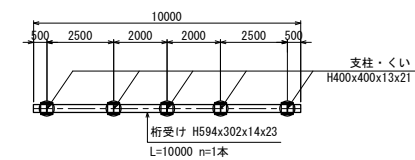


KP3 橋脚

断面図



平面図



(注) 下部工の標高はトッププレート上端を示す

秋田自動車道
峠山トンネル工事用仮橋設置工事

図面の種類	南本内川仮橋 下部工構造一般図(その2)
-------	-------------------------

縮 尺		S=1:200	図面番号
-----	--	---------	------

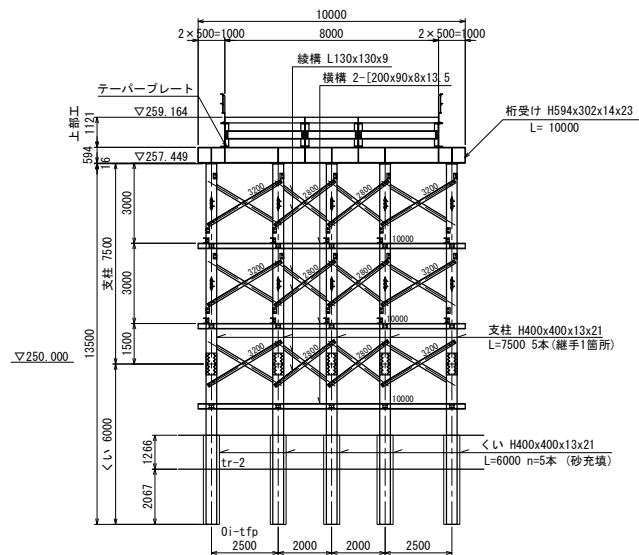
期 代	3-1-200	図 面 番 号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社	

施工会社名	
-------	--

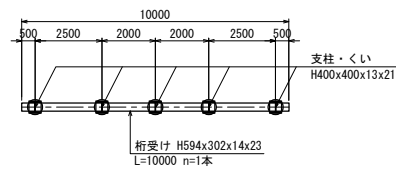
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所
------	-----------------------------

KP4 橋脚

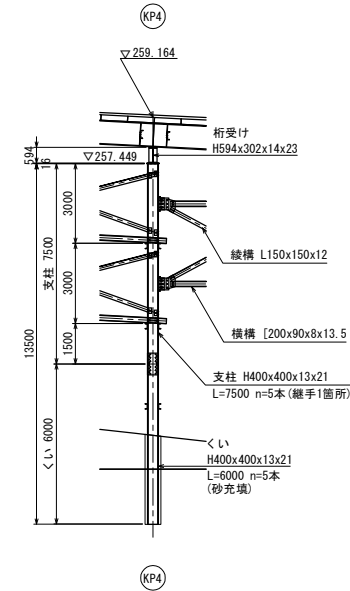
断面図



平面図



側面図



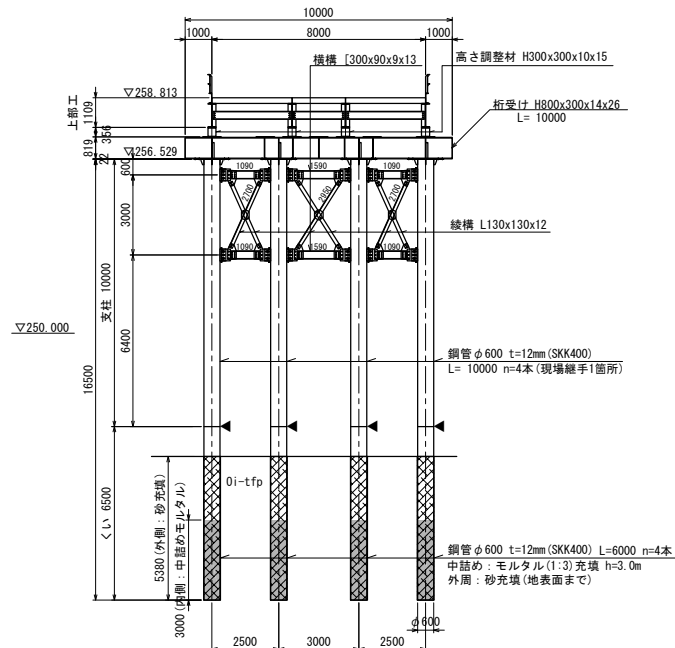
(注) 下部工の標高はトッププレート上端を示す

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	下部工構造一般図(その3)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

KP5 橋脚

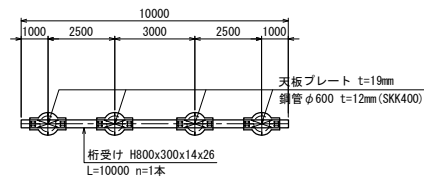
断面図(始点側)

※ ◀ 位置はジョイント位置と示す。



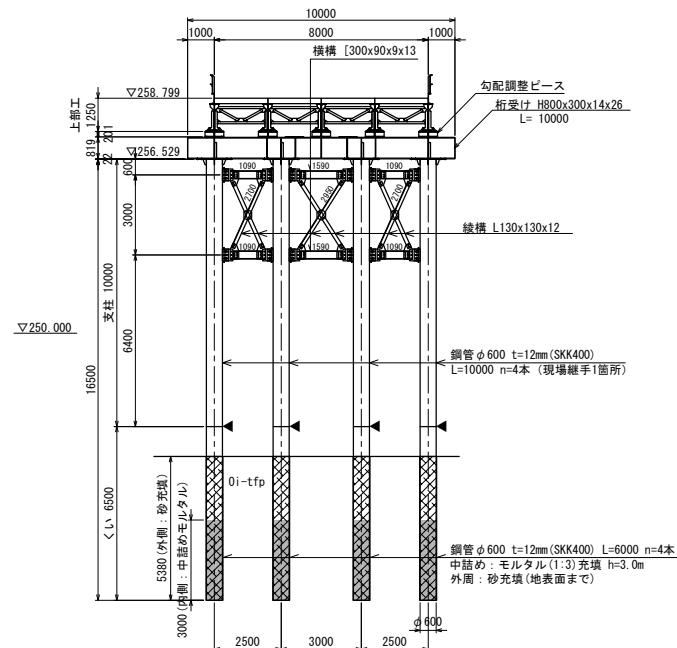
※ ◀ 位置は現場継手位置を示す。

平面図



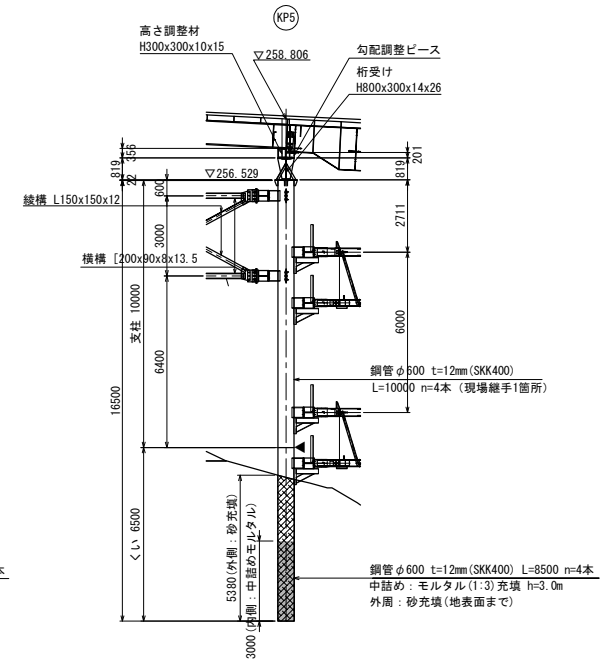
断面図(終点側)

※ ◀ 位置はジョイント位置と示す。



※ ◀ 位置は現場継手位置を示す。

側面図



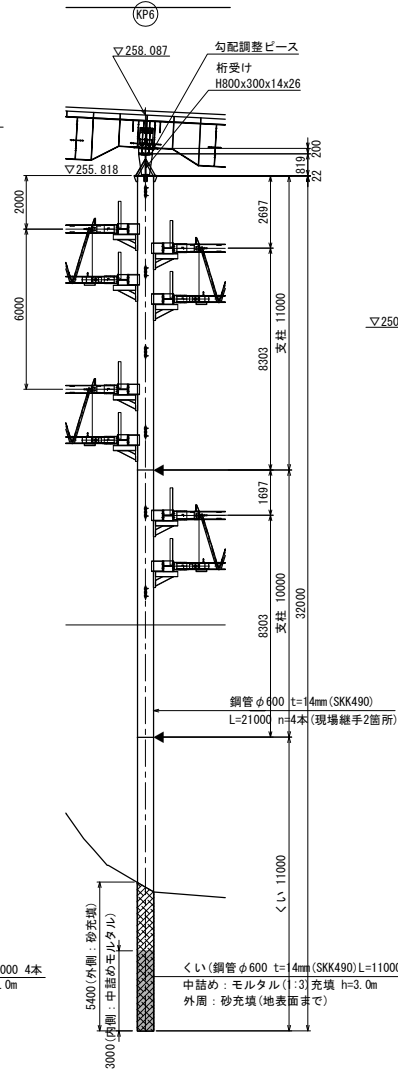
(注) 下部工の標高はトッププレート上端を示す

秋田自動車道			
峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋		
	下部工構造一般図(その4)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

側 面 図

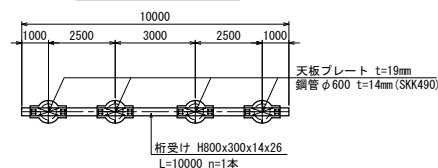
側面図

断面図

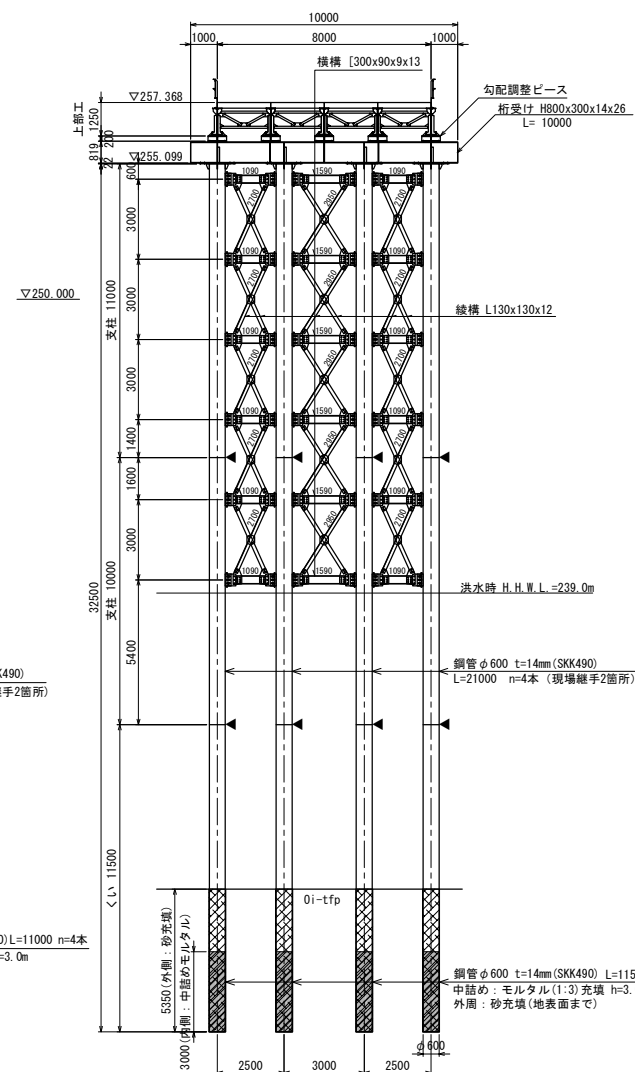


※ ◀ 位置は現場継手位置を示す。

平面图

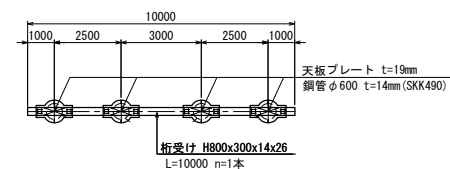


断面図



※ ◀ 位置は現場継手位置を示す。

平面図



(注) 下部工の標高はトッププレート上端を示す

秋田自動車道

秋田自動車道
峠山トンネル工事用仮橋設置工事

	南木内川仮橋
--	--------

図面の種類

下部工構造一般図(その

比例	1:200	图名	
----	-------	----	--

幅	尺	S=1:200	图面番号
---	---	---------	------

設計会社名	大成エンジニアリング株式会
-------	---------------

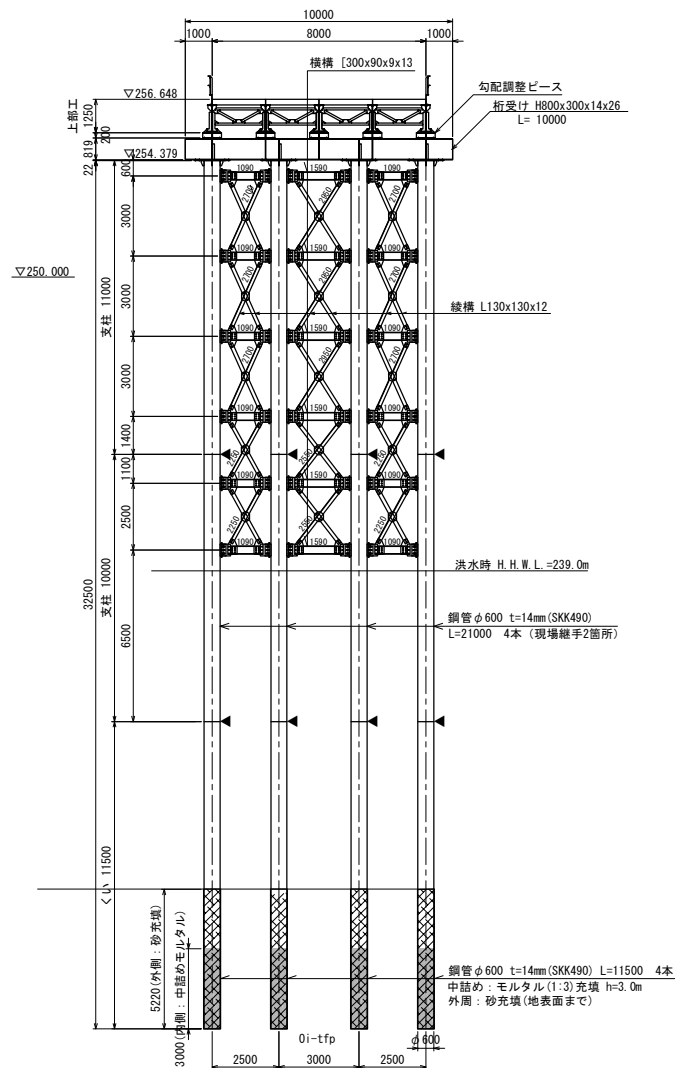
姓名	
性别	
年龄	
职业	
住址	
电话	
电子邮箱	
其他	

施工会社名	

事務所名	東日本高速道路株式会社 東北
------	----------------

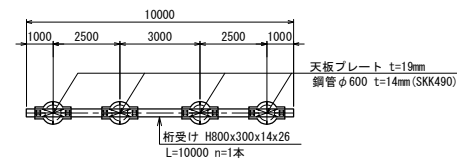
KP8 橋脚

断面図

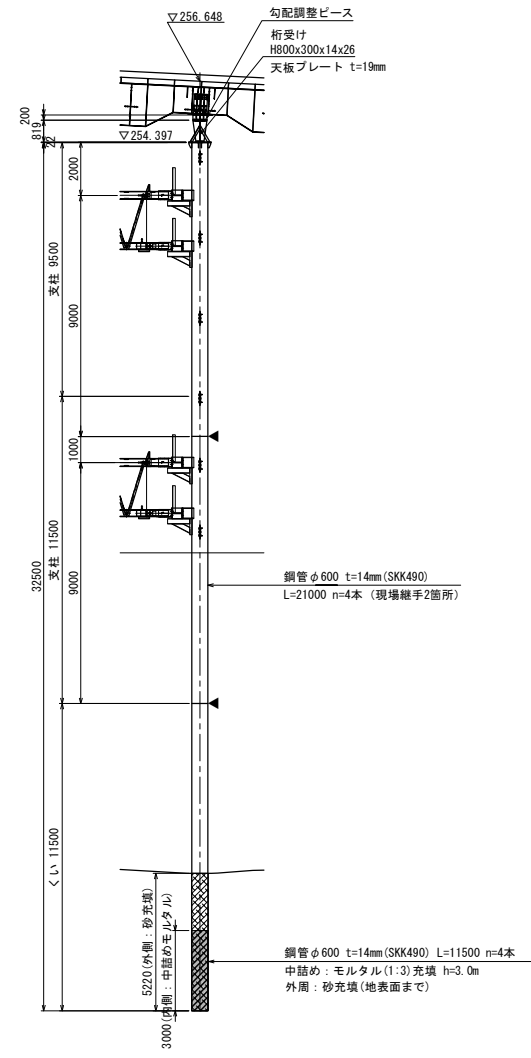


※ ◀位置は現場継手位置を示す。

平面図



側面図

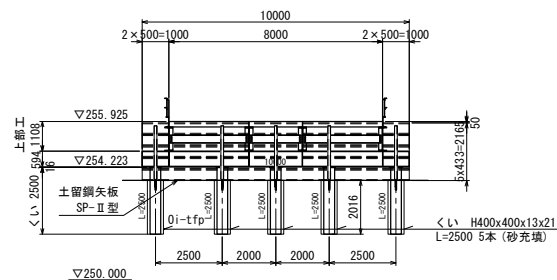


(注) 下部工の標高はトッププレート上端を示す

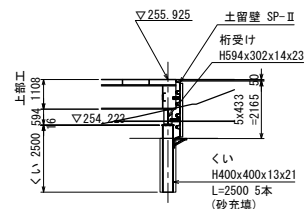
秋田自動車道	
峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
南本内川仮橋	
図面の種類	下部工構造一般図(その6)
縮尺	S=1:200 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

KA2 橋台

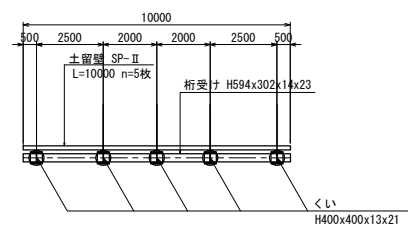
断面図



側面図



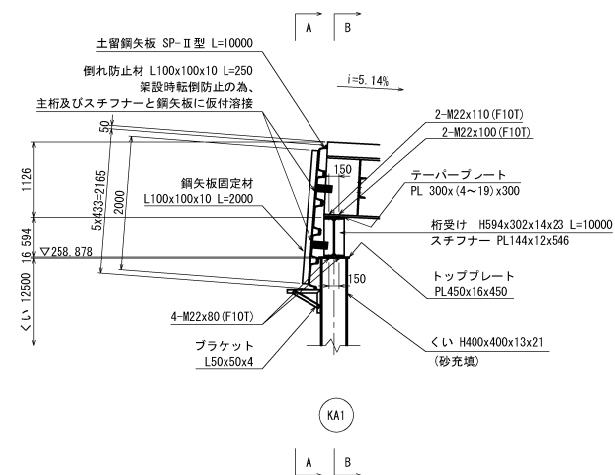
平面図



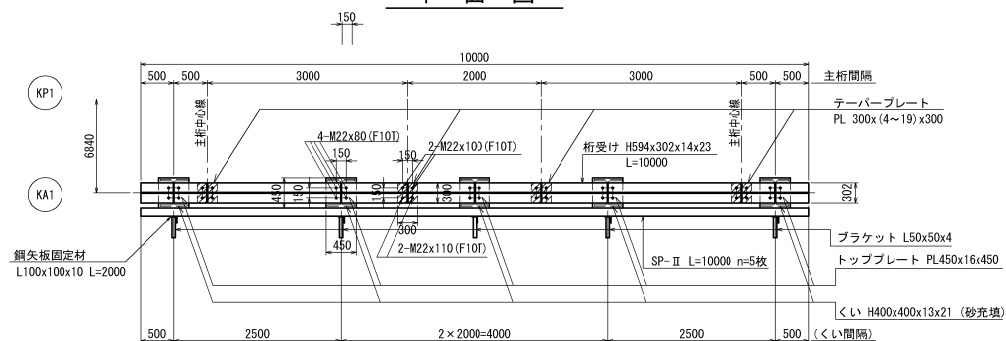
(注) 下部工の標高はトッププレート上標を示す

秋田自動車道 神山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	下部工構造一般図(その11)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

側面図



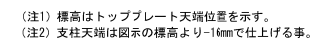
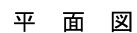
平面图



(注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) くい頭は図示の標高より-16mmで仕上げる事。

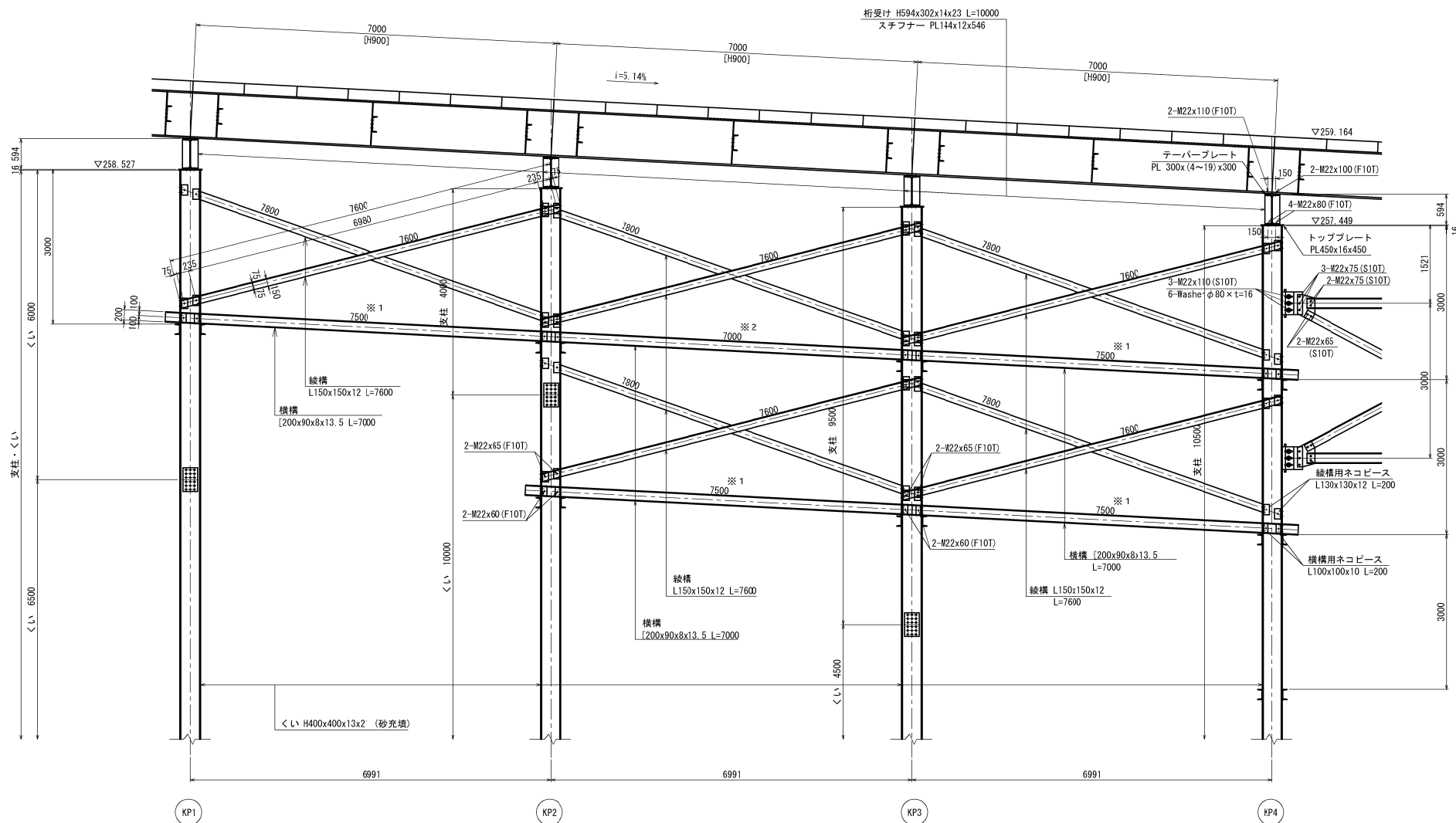
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南内内川仮橋		
縮尺	S=1/80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工務課 盛岡所		

KP 4 橋脚



秋田自動車道 雄山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	南内川仮橋 下部工構造図(その2)
縮 尺	S=1:80 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事課 事務所

側 面 図



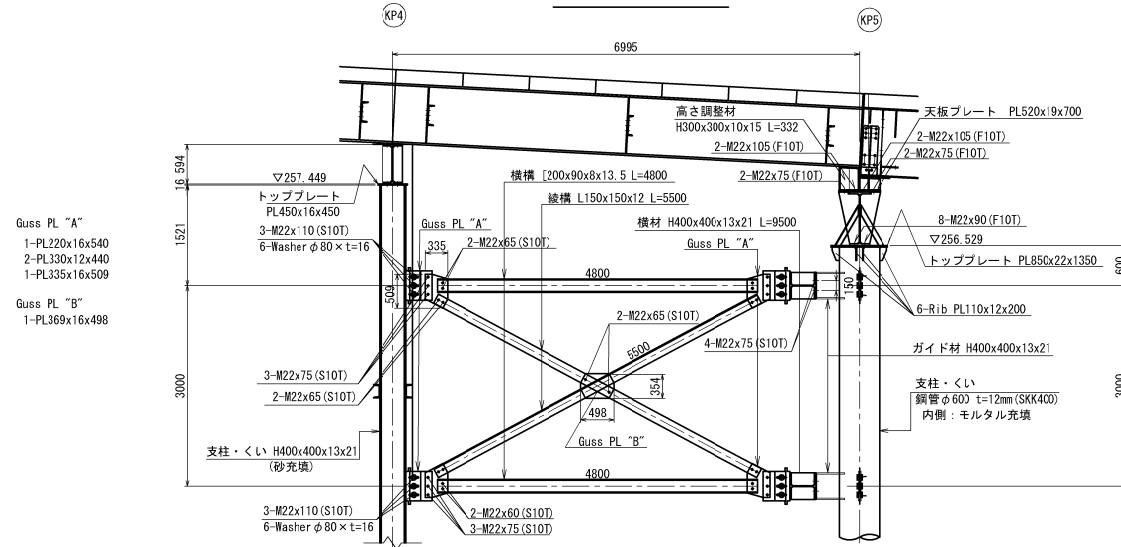
(注1) 綾構用ネコピースは、綾構1本当たり4箇所設置とする。
(注2) 横構用ネコピースは、※1は横構1本当たり3箇所設置、
※2は横構1本当たり2箇所設置とする。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	南内川仮橋 下部工構造図(その3)
縮 尺	S=1:80 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

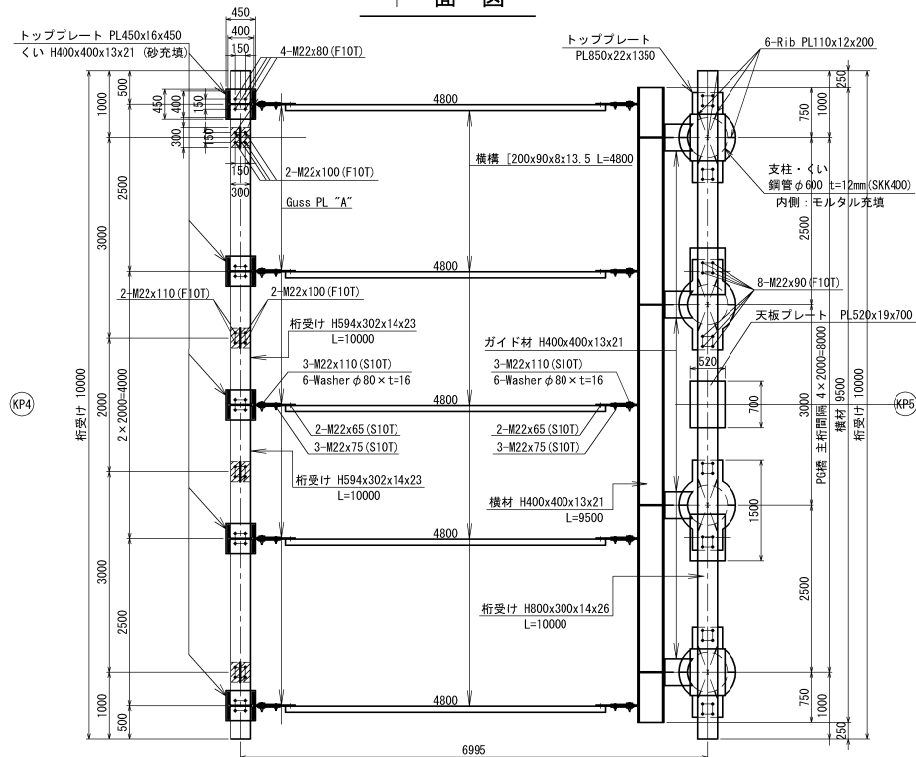
南内川仮橋 下部工構造図(その4) S=1:80

KP4橋脚～KP5橋脚 繋ぎ材構造図

側面図



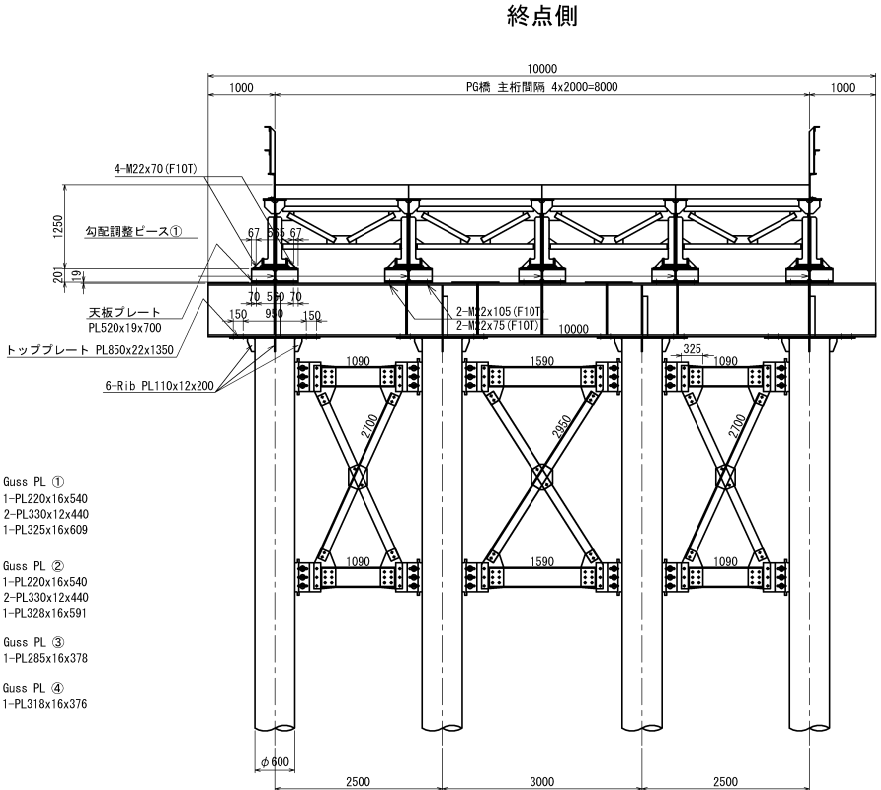
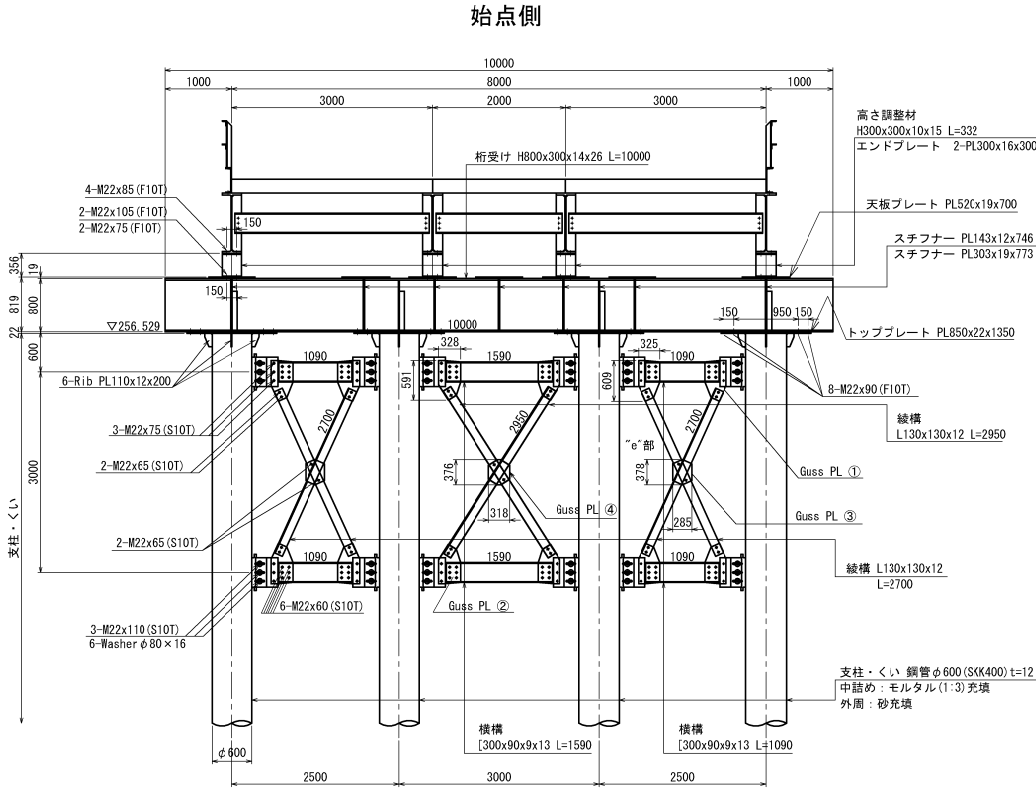
平面図



- 〔注1〕 標高はトッププレート天端位置を示す。
 〔注2〕 KP4橋脚の支柱天端は図示の標高より-16mmで仕上げる事。
 〔注3〕 KP5橋脚の支柱天端は図示の標高より-22mmで仕上げる事。

秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
南内川仮橋			
図面の種類	下部工構造図(その4)		
縮 尺	S=1:80	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

KP5橋脚 (1)
断面図

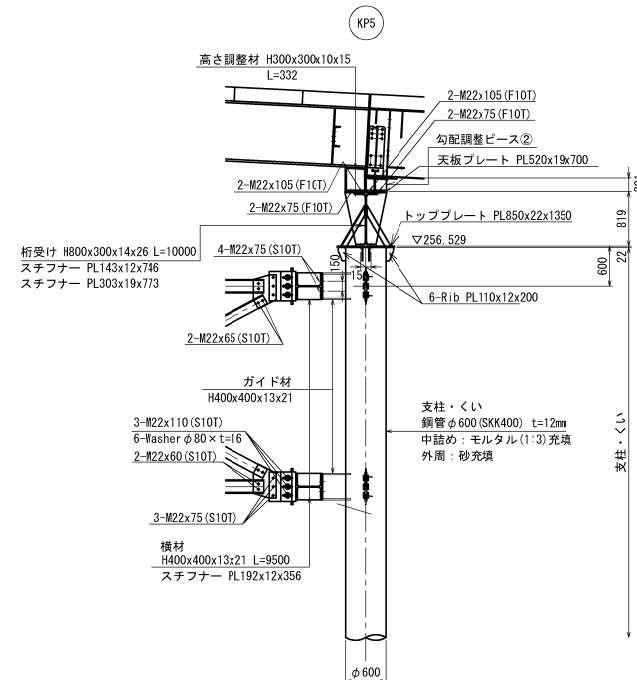


(注1) 標高はトップレート天端位置を示す。
(注2) 支柱天端は図示の標高より-22 mmで仕上げる事。

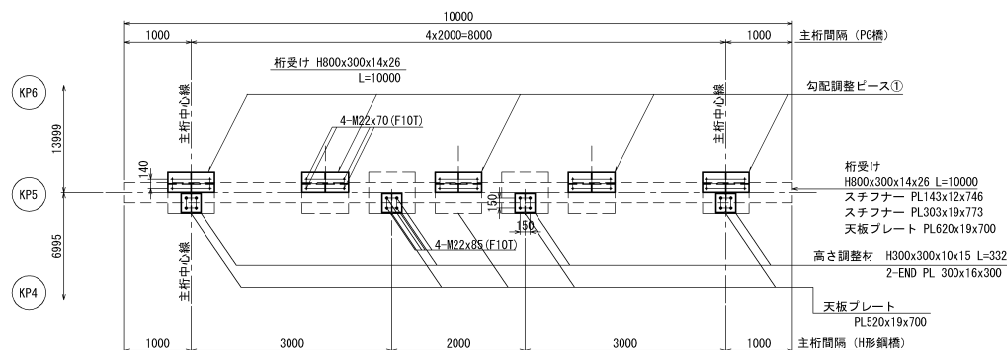
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	下部工構造図(その5)		
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

側 面 図

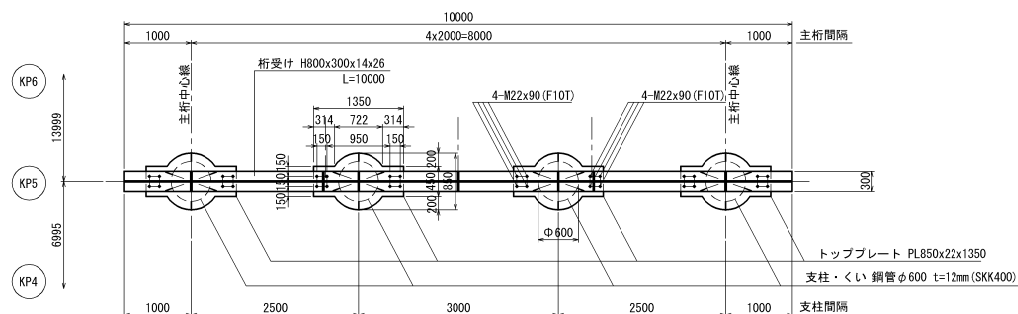
a-a 断面



桁受け上面



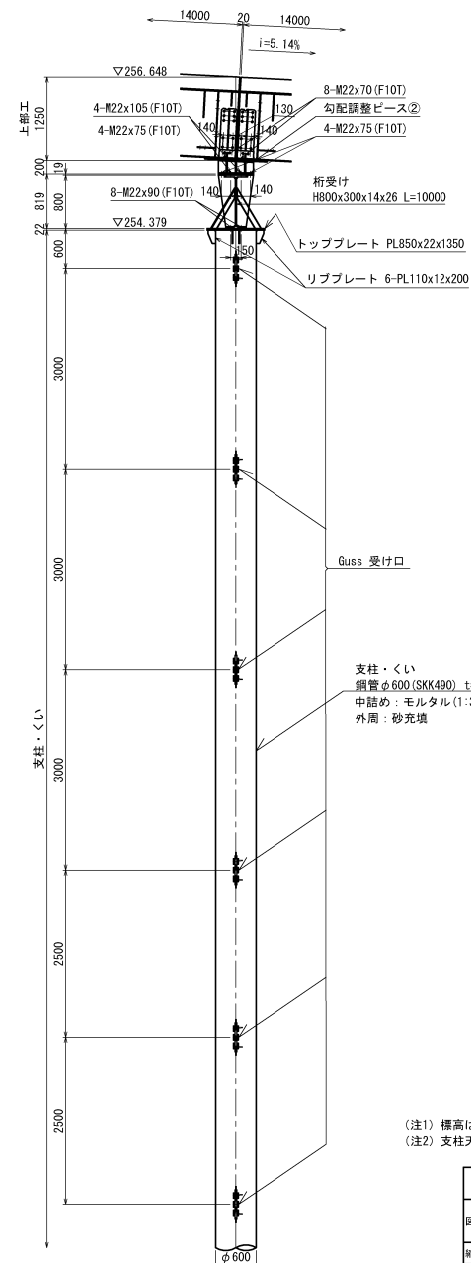
桁受け下面



(注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) 支柱天端は図示の標高より-22 mmで仕上げる事。

秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	南内川仮橋 下部工構造図(その6)
縮 尺	S=1:80 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 機工工務課 盛岡所

側面図



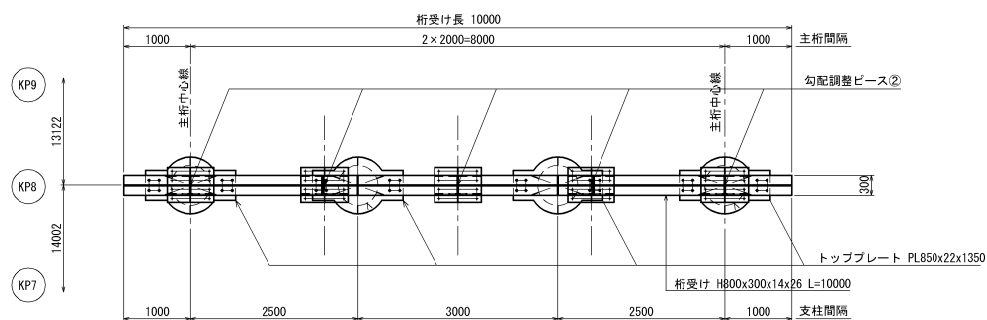
(注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) 支柱天端は図示の標高より-19 mmで仕上げる事。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類		南内川仮橋 下部工構造図(その7)	
縮 尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事課 事務所		

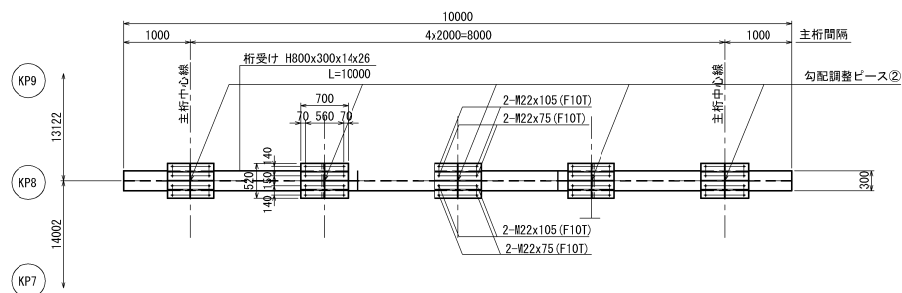
南本内川仮橋 下部工構造図(その8) S=1:80

KP6橋脚～KP8橋脚 (2)

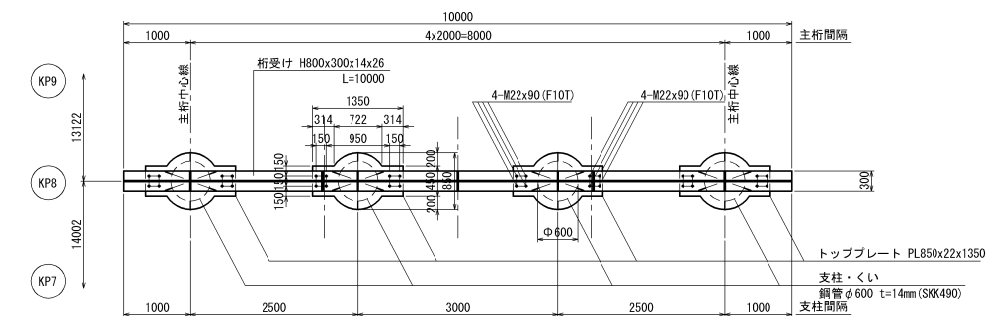
平 面 図



桁受け上面



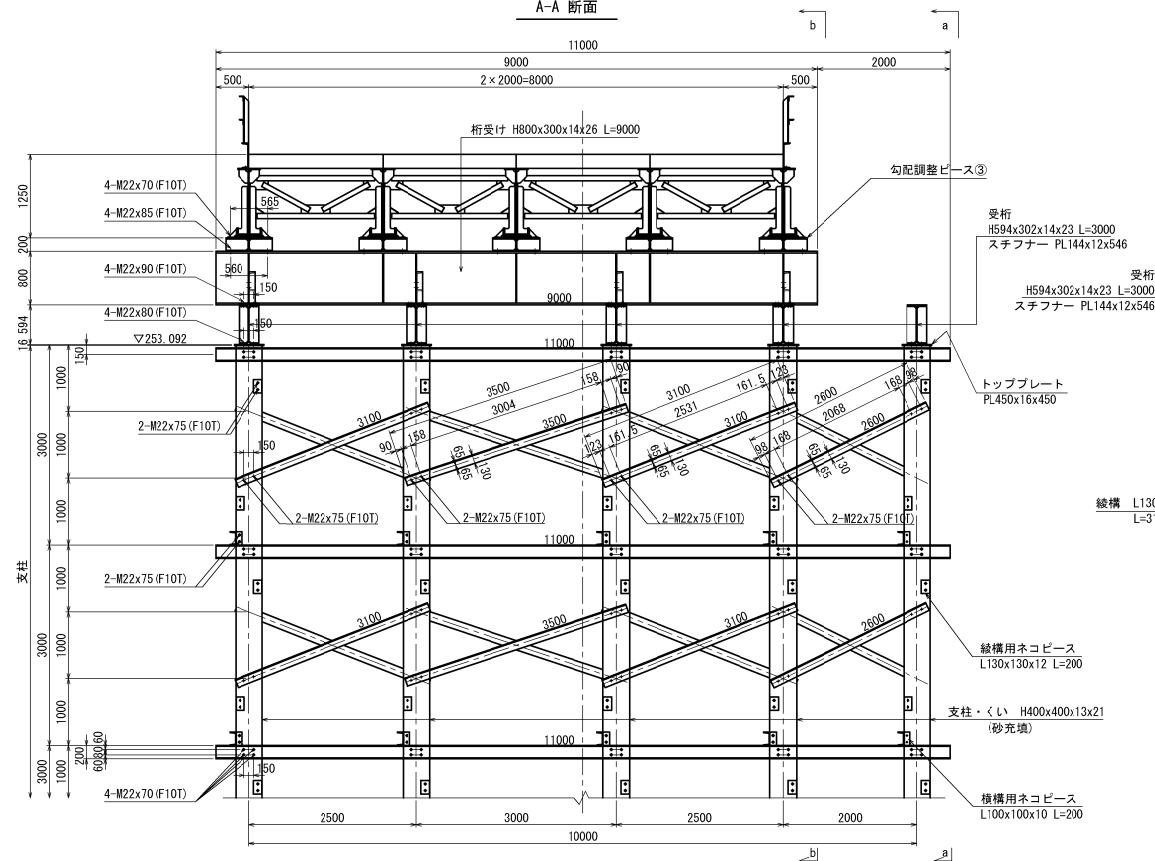
桁受け下面



秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	下部工構造図(その8)		
縮 尺	S=1:80	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

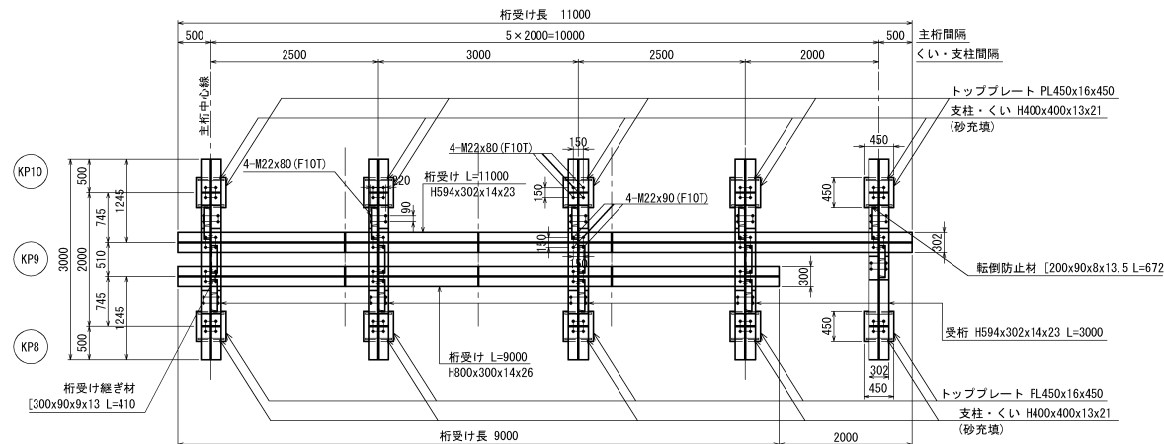
断面図

A-A 断面



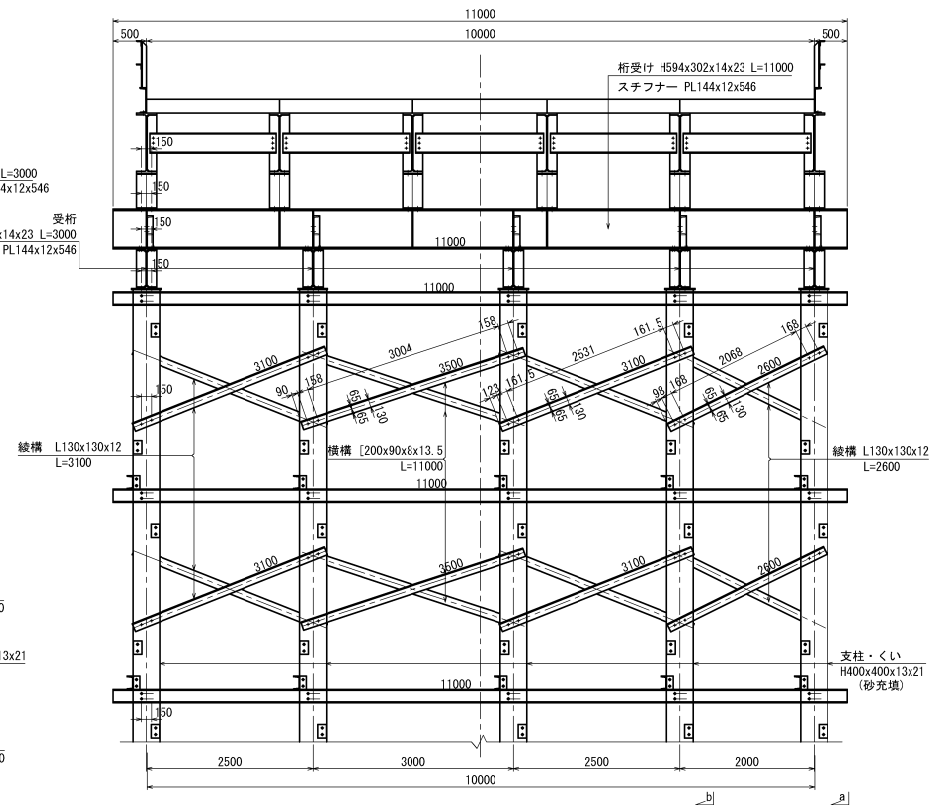
平面図

(桁受け上面)



断面図

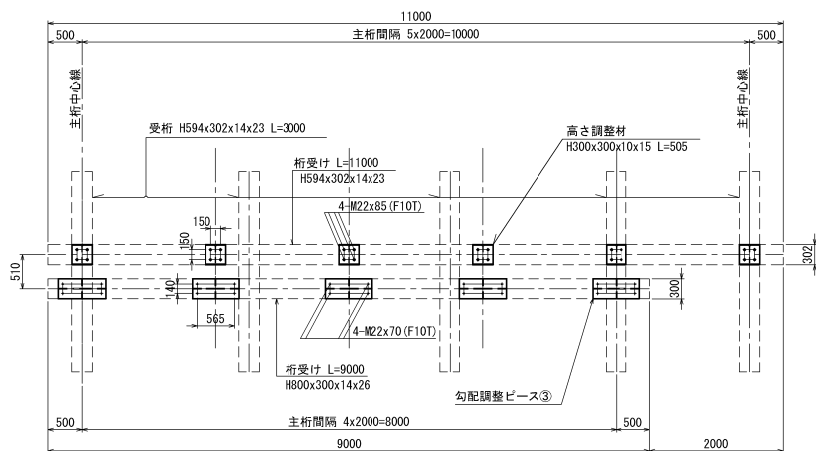
B-B 断面



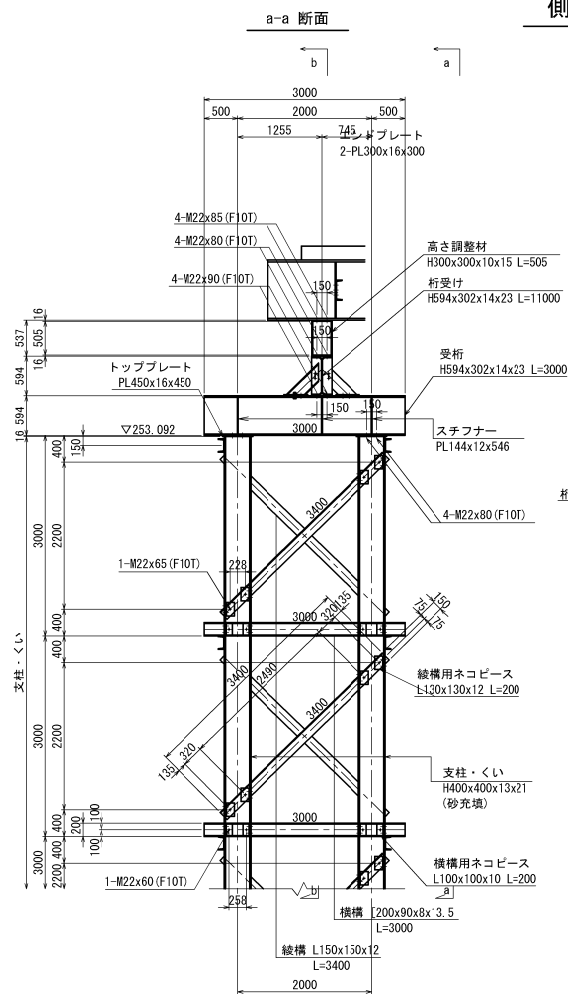
- (注1) 標高はトップレート天端位置を示す。
(注2) 支柱天端は図示の標高より-16 mmで仕上げる事。
(注3) 縦構用ネコビースは、縦構 1 本当たり 4 箇所設置とする。
(注4) 横構用ネコビースは、横構 1 本当たり 4 箇所設置とする。

秋田自動車道 雄山トンネル工事用仮橋設置工事
南本内川仮橋
下部工構造図(その9)
縮尺 S=1:80 図面番号
設計会社名 大成エンジニアリング株式会社
施工会社名 南工会社
事務所名 東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事事務所

(桁受け上面)

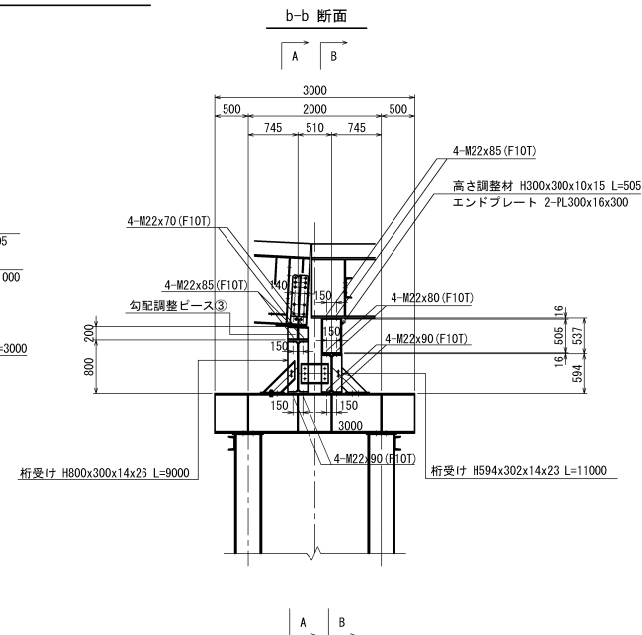


a-a 断面



KP9

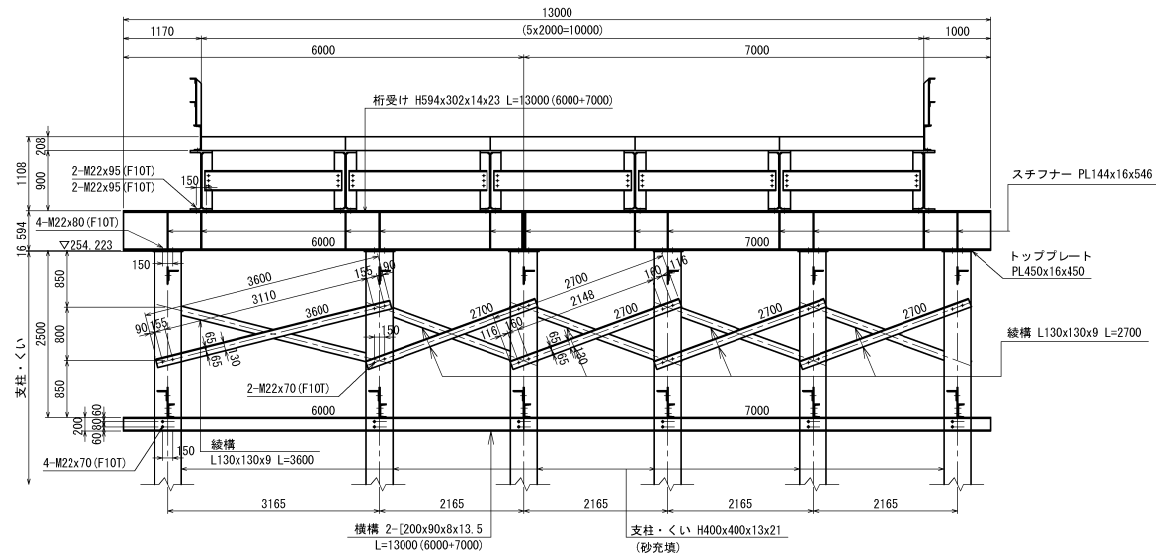
b-b 断面



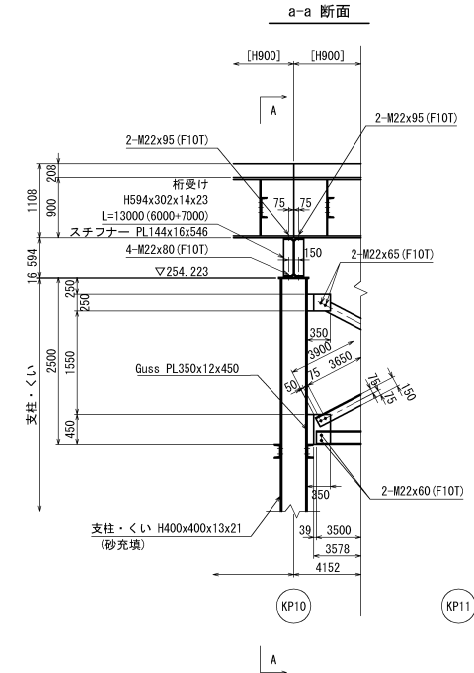
- (注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) 支柱天端は図示の標高より-16 mmで仕上げる事。
(注3) 絞構用ネコビスは、絞構 1本当たり 4箇所設置とする。
(注4) 横構用ネコビスは、横構 1本当たり 4箇所設置とする。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	南内川仮橋 下部工構造図(その10)
縮 尺	S=1:80 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

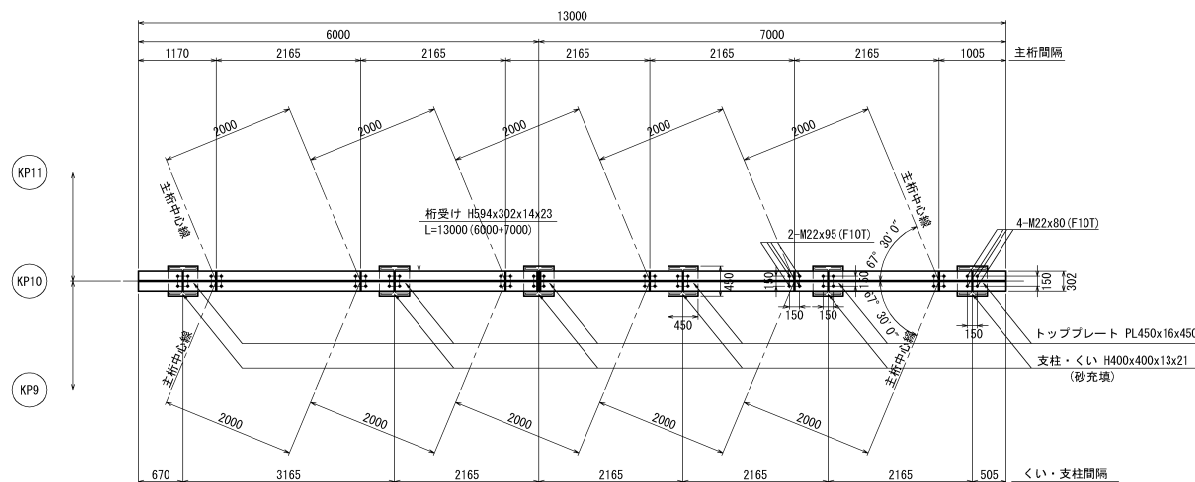
断面図



側面図



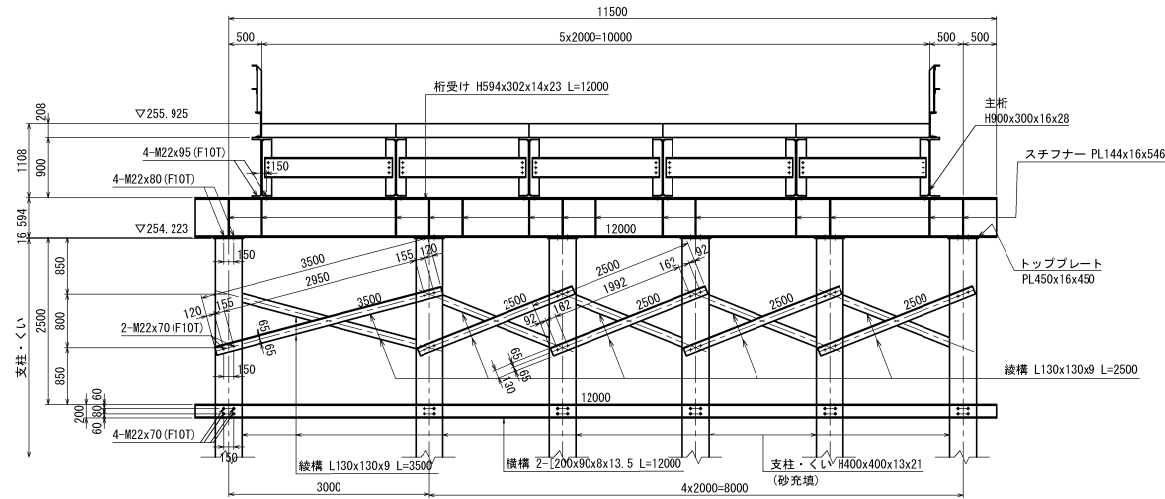
平面図



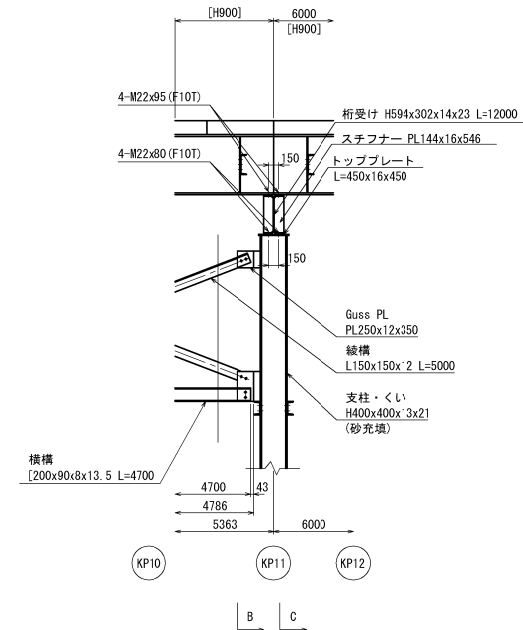
(注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) 支柱天端は図示の標高より16mmで仕上げる事。

秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事	
南本内川仮橋	
下部工構造図(その11)	
縮尺	S=1:80 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工工事事務所

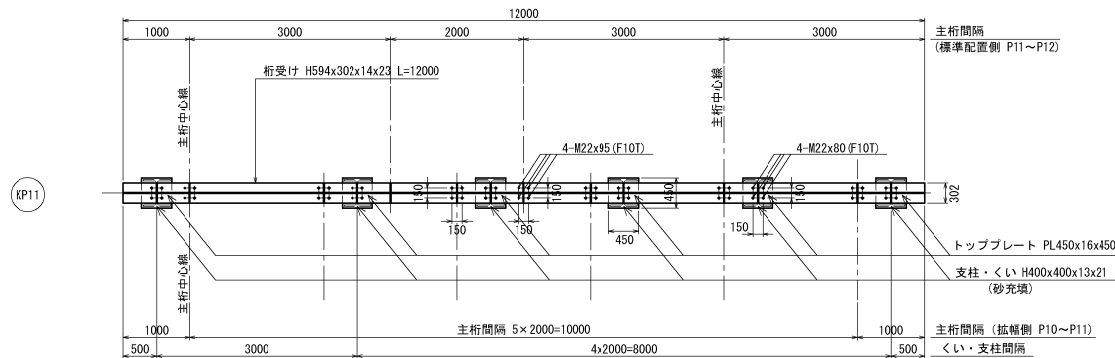
断面図



側面図



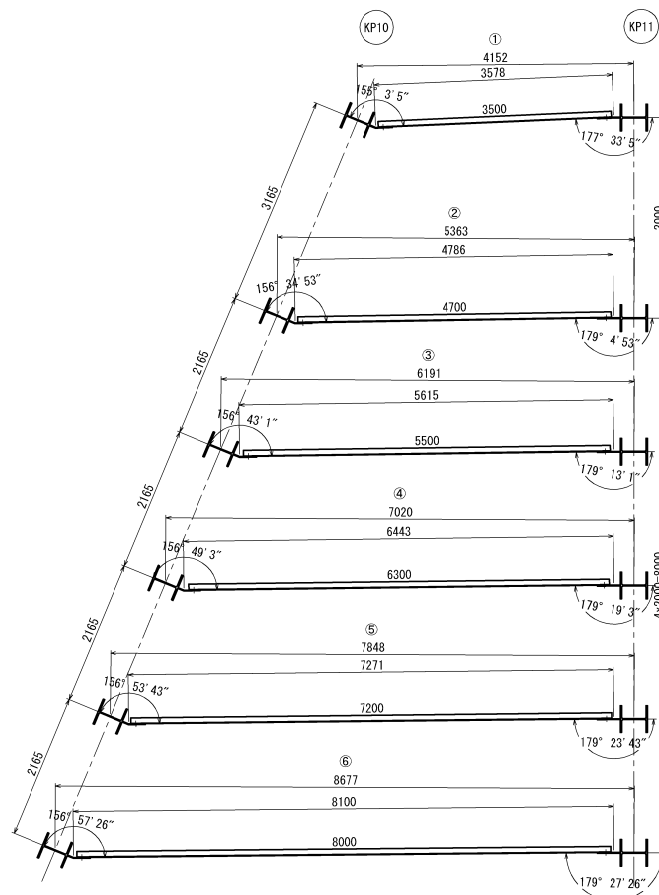
平面図



(注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) 支柱天端は図示の標高より+1mmで仕上げる事。

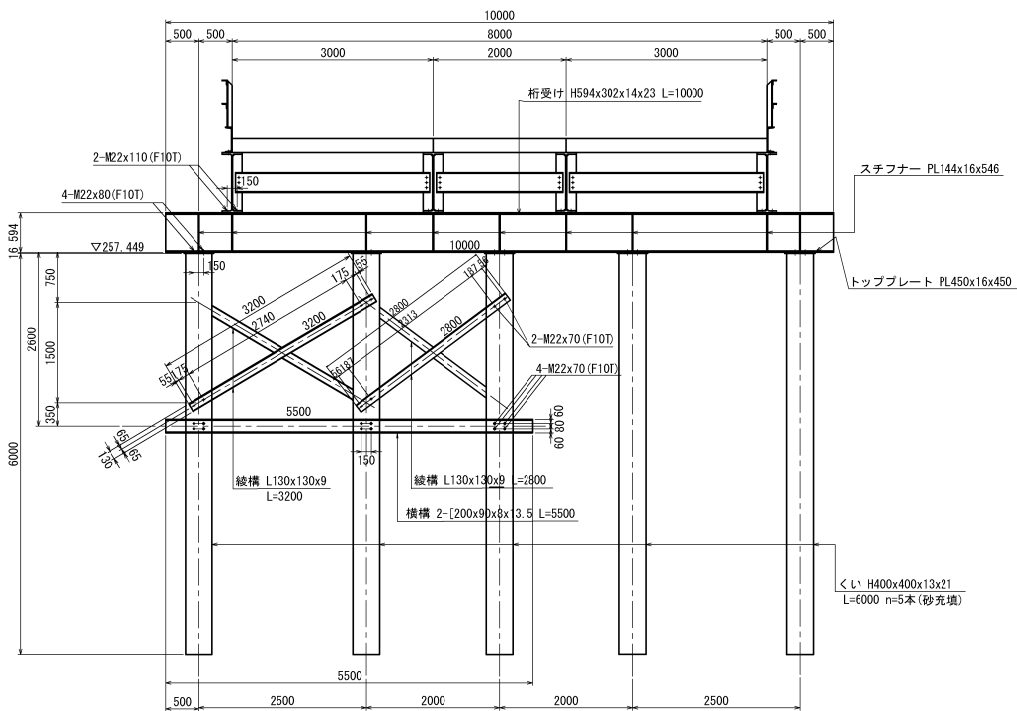
秋田自動車道 雄山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
下部工構造図(その12)			
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事部		

平面図

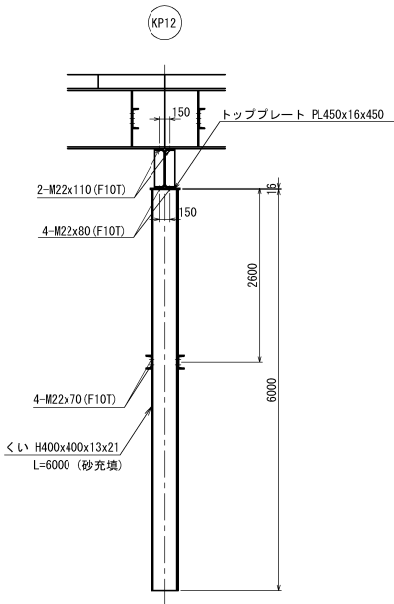


	記号	①	②	③	④	⑤	⑥
支柱間隔	L	4.152	5.363	6.191	7.020	7.848	8.677
変曲点間隔	L1	3.578	4.786	5.615	6.443	7.271	8.100
横構寸法	HS	3.500	4.700	5.500	6.300	7.200	8.000
縦構寸法	L2	3.900	5.000	5.800	6.600	7.400	8.200

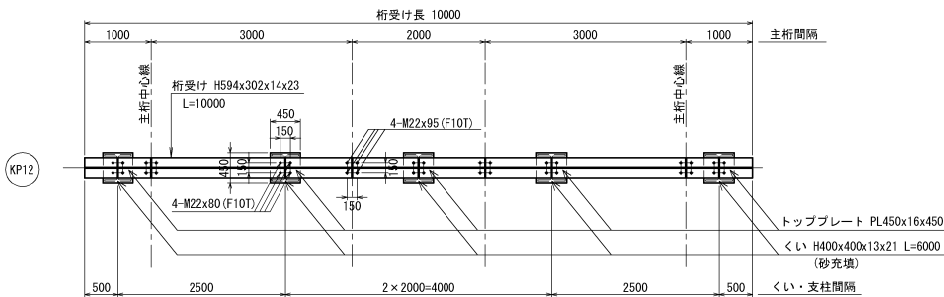
断面図



側面図



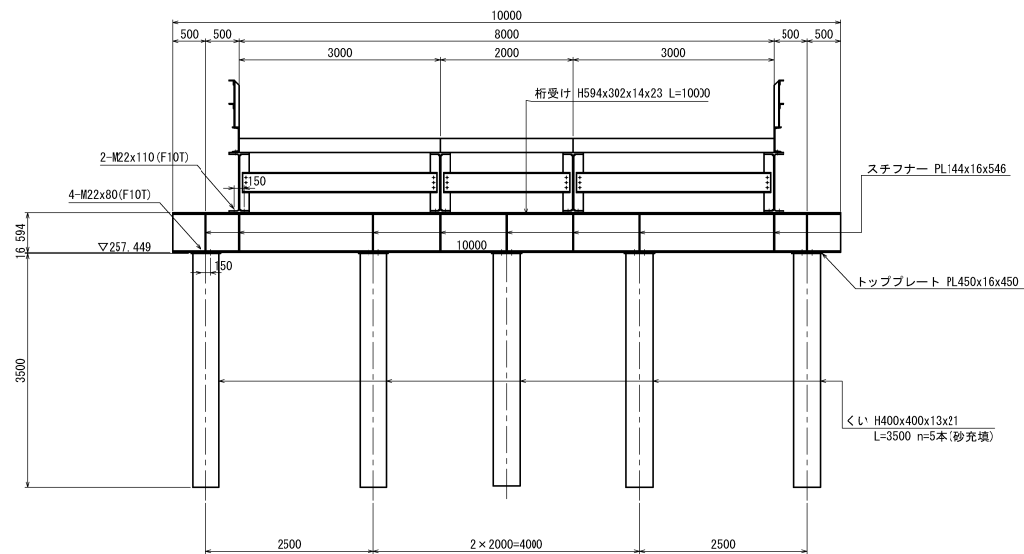
平面図



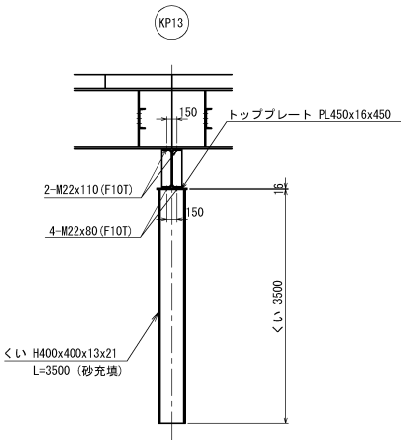
(注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) 支柱天端は図示の標高より1mmで仕上げる事。

秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋		
	下部工構造図(その14)		
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事事務所		

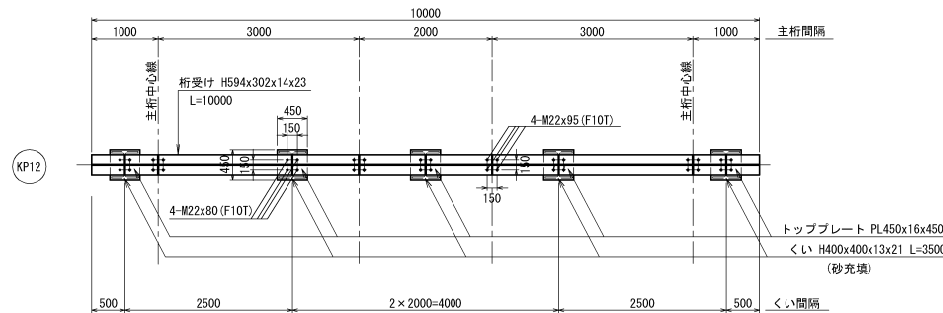
断面図



側面図



平面図

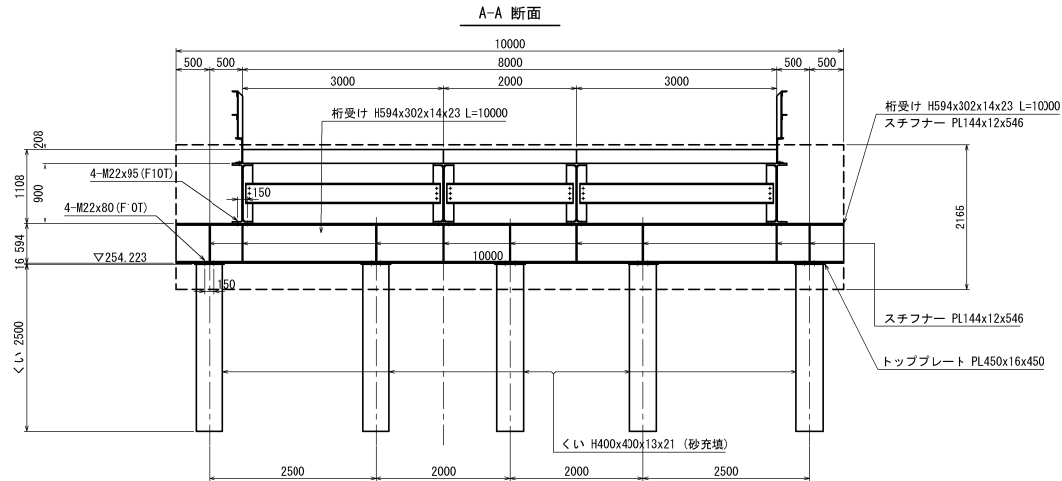


(注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) くい頭は図示の標高より+1mmで仕上げる事。

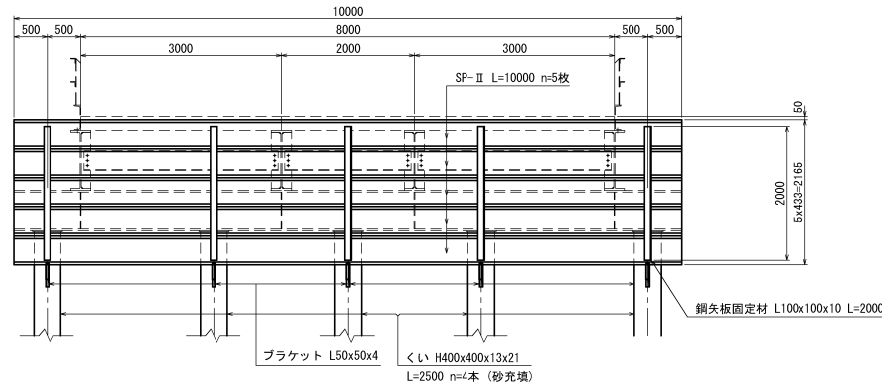
秋田自動車道 雄山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
下部工構造図(その15)			
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

断面図

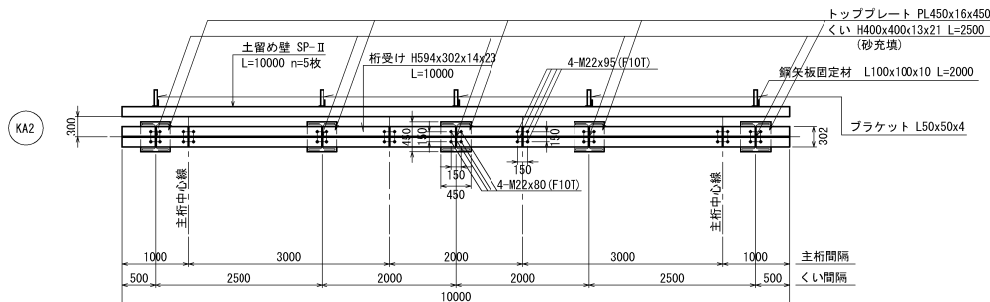
KA2橋台



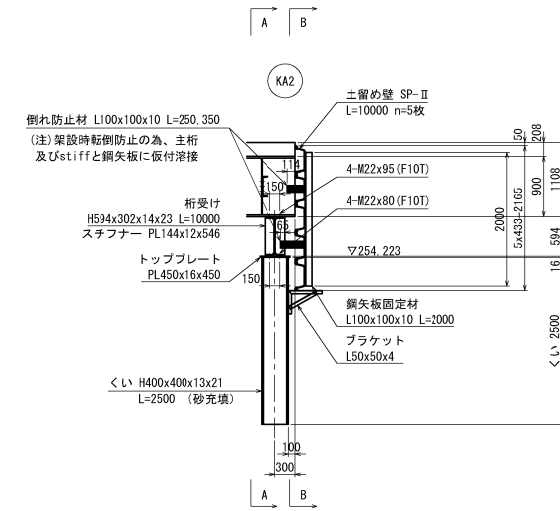
B-B 断面



平面図



側面図



- (注1) 標高はトッププレート天端位置を示す。
(注2) <い>頭は図示の標高より-16mmで仕上げる事。
(注3) 倒れ防止材は主桁・Stiffと鋼矢板に仮付溶接する事。

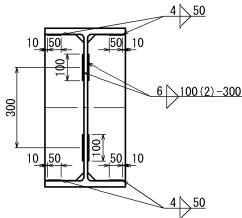
秋田自動車道 神山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
下部工構造図(その16)			
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

stiff/Guss PL 詳細図

stiff PL 詳細図 S=1:20

桁受け・受桁 (H-594) 用

stiff PL 144x12x546

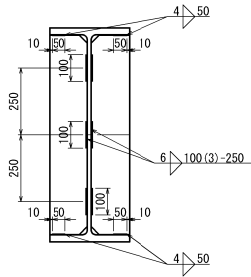


スチフナー(受桁用) PL144x12x546 n=KP9:38枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=100mm×4箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm) L=50mm ×4箇所/枚

スチフナー(桁受け用) PL144x12x546
n=KA1:18枚、n=KP1:18枚、n=KP2:18枚、n=KP3:18枚
n=KP4:18枚、n=KP9:16枚、n=KP10:26枚、n=KP11:28枚
n=KP12:18枚、n=KP13:18枚、n=KA2:18枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=100mm×4箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm) L=50mm ×4箇所/枚

桁受け (H-800) 用①

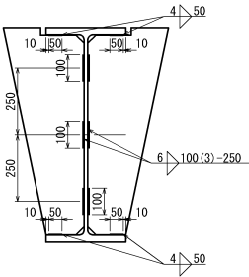
stiff PL 143x12x746



スチフナー(桁受け用) PL143x12x746
n=KP5:4枚、n=KP6:4枚、n=KP7:4枚、n=KP8:4枚、KP9:14枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=100mm×6箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm) L=50mm ×6箇所/枚

桁受け (H-800) 用②

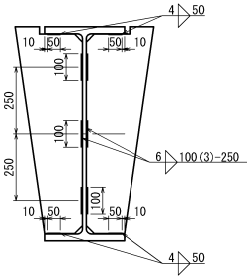
stiff PL 303x19x773



スチフナー(桁受け用) PL303x19x773 n=KF5:14枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=100mm×6箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm) L=50mm ×4箇所/枚

桁受け (H-800) 用③

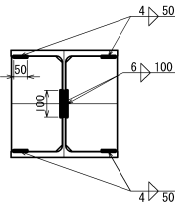
stiff PL 253x19x773



スチフナー(桁受け用) PL253x19x773
n=KP6:10枚、n=KP7:10枚、n=KP8:10枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=100mm×6箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm) L=50mm ×4箇所/枚

横材 (H-400) 用

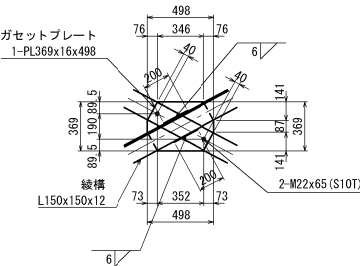
stiff PL 192x12x356



スチフナー PL192x12x356 n=KP5:16枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=100mm×2箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm) L=50mm ×4箇所/枚

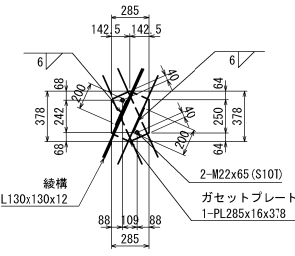
綾構接合用ガセットプレート取付詳細図 S=1:40

KP4橋脚～KP5橋脚
綾構 (L150用)



ガセットプレート PL369x16x498 n=KP4-KP5:5枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=200mm×2箇所

KP5橋脚～KP8橋脚
綾構 (L130用)



ガセットプレート PL285x16x378 n=KP5:2枚、n=KP6:10枚、n=KP7:10枚、n=KP8:6枚
ガセットプレート PL318x16x376 n=KP5:1枚、n=KP6:5枚、n=KP7:5枚、n=KP8:3枚
ガセットプレート PL305x16x378 n=KP8:4枚
ガセットプレート PL336x16x370 n=KP8:2枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=200mm×2箇所

	桁受け・受桁 (H-594)用 W=71kg/枚	桁受け (H-800)用① W=13kg/枚	桁受け (H-800)用② W=19kg/枚	桁受け (H-800)用③ W=18kg/枚	横桁 (H-400)用 W=6kg/枚
KA1	18				
KP1	18				
KP2	18				
KP3	18				
KP4	18				
KP5		4	14		16
KP6		4		10	
KP7		4		10	
KP8		4		10	
KP9	16	14			
KP10	26				
KP11	28				
KP12	18				
KP13	18				
KA2	18				
計	214	30	14	30	16

※溶接は全て現場溶接とする。

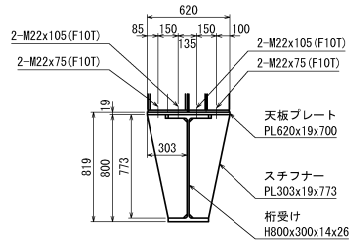
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	下部工詳細図(その1)		
縮尺	S=1:40, 1:20	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事事務所		

桁受け接合部詳細図

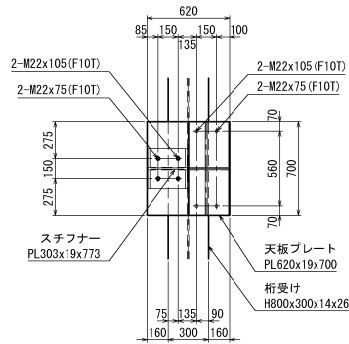
KP5～KP8橋脚

KP5橋脚 外桁支承部

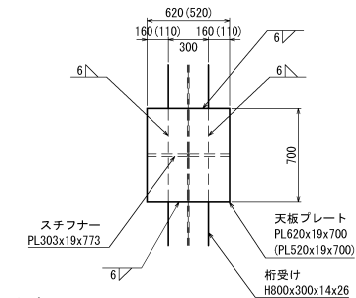
側面図



平面図



天板プレート溶接仕様

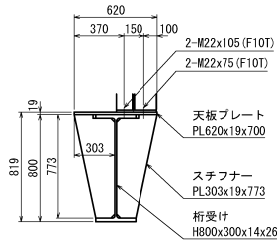


天板プレート (PL620x19x700) n=KP5:7枚
隅肉溶接 (脚長6mm) L=700mm×2箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=300mm×2箇所

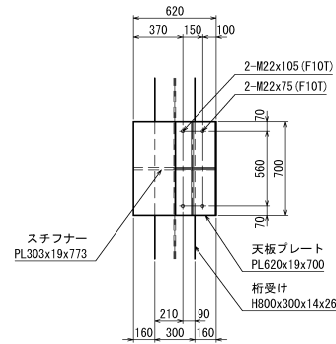
天板プレート (PL520x19x700) n=KP6:5枚、n=KP7:5枚、n=KP8:5枚
隅肉溶接 (脚長6mm) L=700mm×2箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=300mm×2箇所

KP5橋脚 PG橋支承部

側面図

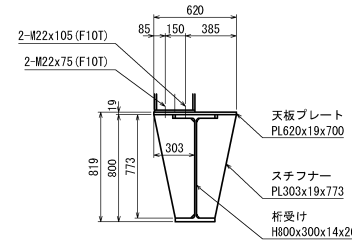


平面図

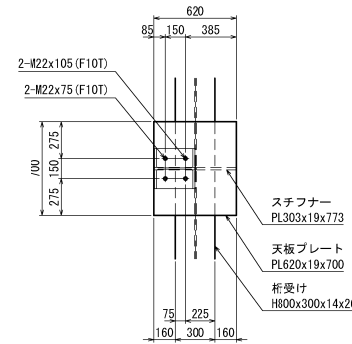


KP5橋脚 H形鋼橋支承部

側面図

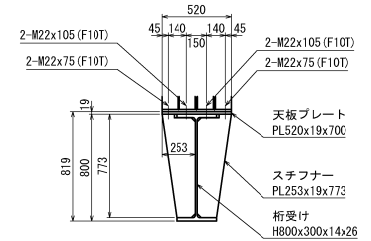


平面図

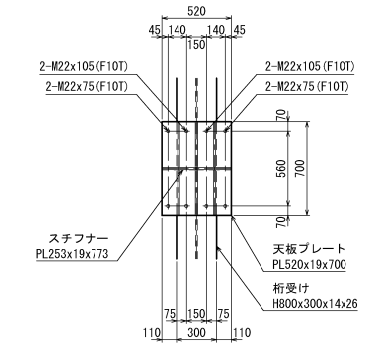


KP6～KP8橋脚 支承部

側面図

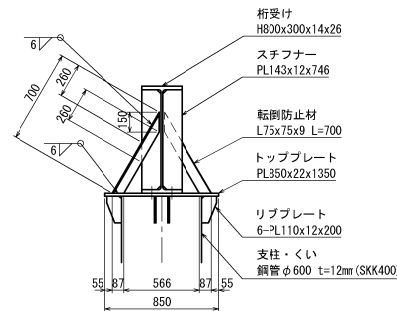


平面図

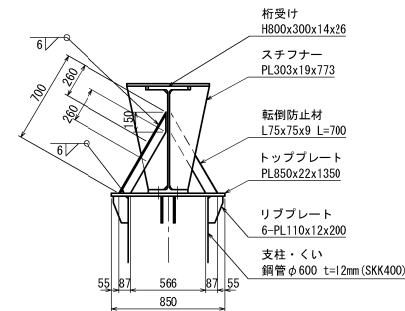


桁受け接合部補強詳細図

KP5橋脚・KP6橋脚・KP7橋脚・KP8橋脚



転倒防止材 L75x75x9 n=KP5:8本、n=KP6:8本、n=KP7:8本、n=KP8:8本
隅肉溶接 (脚長6mm) L=260mm×2箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=150mm×1箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=319mm×1箇所



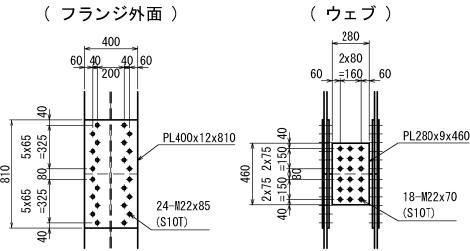
天板プレート／転倒防止材数量表						
寸法	鋼重	KP5	KP6	KP7	KP8	計
B700×t19×L620	71kg/枚	7				7
B700×t19×L520	54kg/枚		5	5	5	15
L-75×9、L-700	7kg/枚	8	8	8	8	32

※溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	下部工詳細図(その2)		
縮尺	S=1:40	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	精工株式会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事部		

支柱・くい 添接部詳細図

(H400x400x13x21)



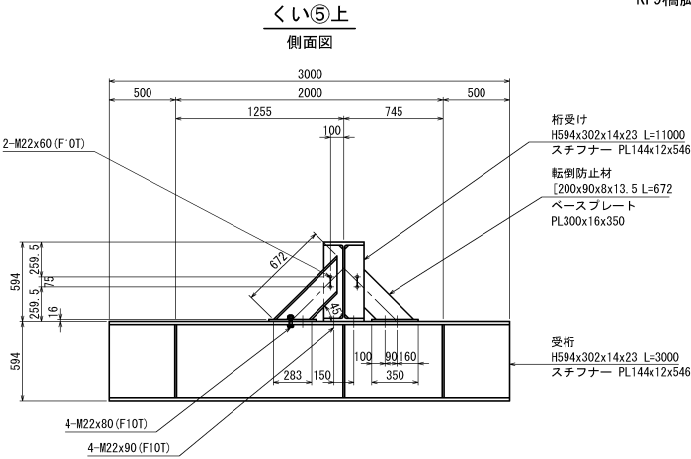
SPL 1箇所当り

- 2-PL400x12x810
- 4-PL160x15x810
- 2-PL280x9x460
- 24-T. C. B. M22x85 (S10T)
- 18-T. C. B. M22x70 (S10T)

下部工No.	箇所	下部工No.	箇所
KA1	5	KP10	6
KP1	5	KP11	6
KP2	5	KP12	0
KP3	5	KP13	0
KP4	5	KA2	0
KP9	5	計	42

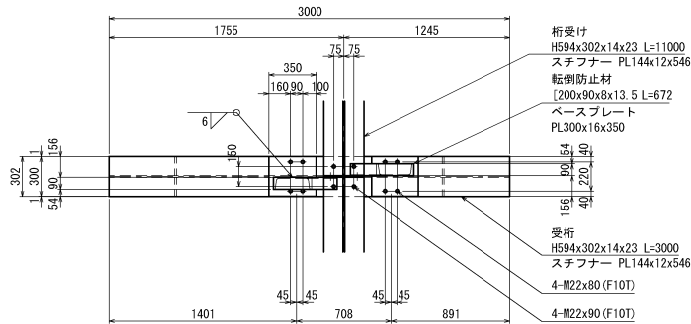
桁受け・受桁接合部補強詳細図

KP9橋脚



“E”部

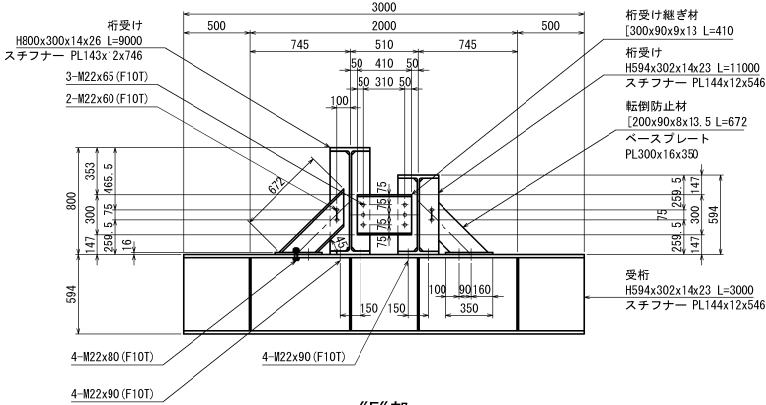
平面図



転倒防止材 [200x90x8x13.5 n=KP9:10本
隅肉溶接(脚長6mm) L=840mm×1箇所

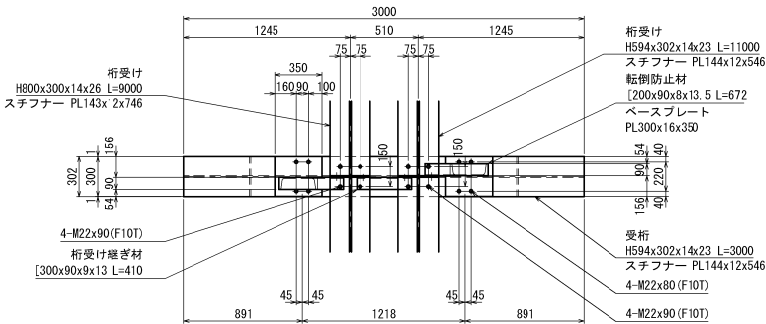
くい①～くい④上

側面図



“F”部

平面図



※溶接は全て現場溶接とする。

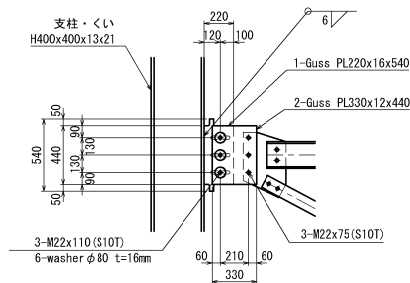
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事 南本内川仮橋
下部工詳細図(その3)
縮尺 S=1:40 図面番号
設計会社名 大成エンジニアリング株式会社
施工会社名 南工会社
事務所名 東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事事務所

南本内川仮橋 下部工詳細図(その4) S=1:40

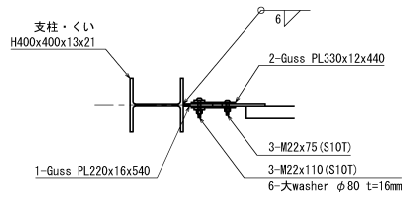
横構・綾構接合用ガセットプレート取付詳細図

KP4橋脚 繋ぎ材Guss部

側面図



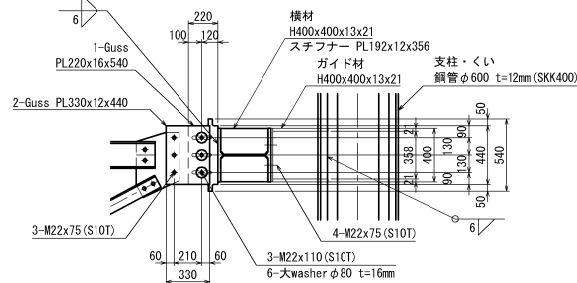
平面図



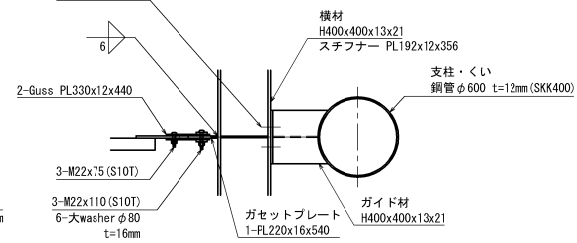
ガセットプレート(支柱) PL220x16x540 n=KP4:10枚
 隅肉溶接(脚長6mm) L=440mm×2箇所
 隅肉溶接(脚長6mm) L=16mm×2箇所

KP5橋脚 繋ぎ材Guss部

側面図



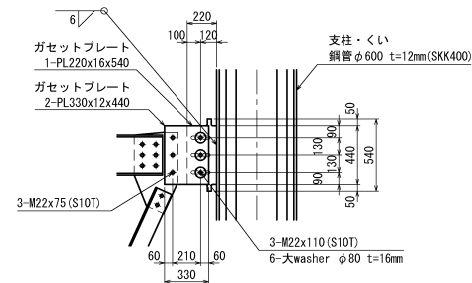
平面図



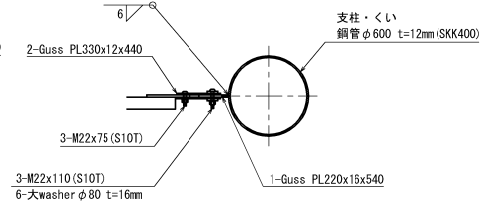
ガセットプレート(横材) PL220x16x540 n=KP5:10枚
 隅肉溶接(脚長6mm) L=400mm×2箇所

KP5橋脚～KP8橋脚 トラス材結合部

側面図



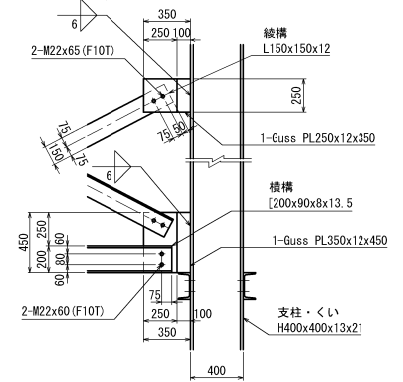
平面図



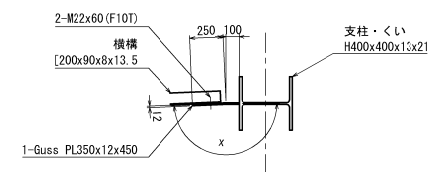
Guss PL (鋼管杭) PL220x16x540 n=KP5:12枚
 n=KP6:36枚, n=KP7:36枚, n=KP8:36枚
 隅肉溶接(脚長6mm) L=440mm×2箇所
 隅肉溶接(脚長6mm) L=16mm×2箇所

KP10橋脚～KP11橋脚

側面図



平面図

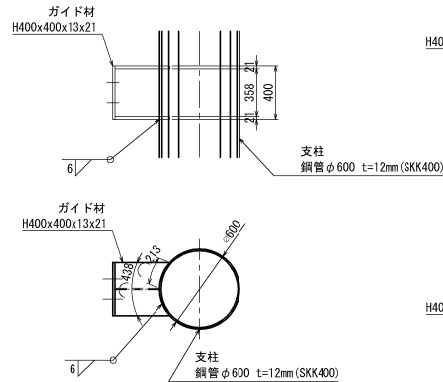


ガセットプレート PL250x12x350 n=KP10-KP11:12枚
 隅肉溶接(脚長6mm) L=250mm×2箇所

ガセットプレート PL350x12x450 n=KP10-KP11:12枚
 隅肉溶接(脚長6mm) L=450mm×2箇所

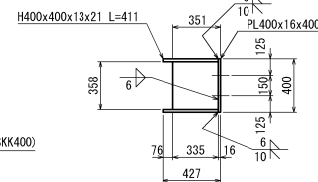
ガイド材詳細図

KP5橋脚

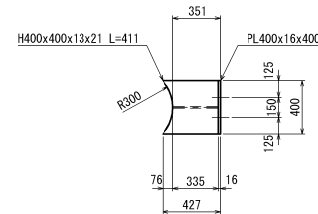


ガイド材 n=KP5:8本
 隅肉溶接(脚長6mm) L=438mm×2箇所
 隅肉溶接(脚長6mm) L=213mm×4箇所
 隅肉溶接(脚長6mm) L=21mm×4箇所
 隅肉溶接(脚長6mm) L=358mm×2箇所

側面図



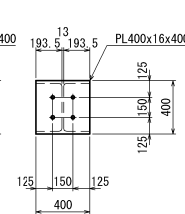
平面図



ガイド材 n=KF5:8本

開先溶接(深さ10mm) L=400mm×2箇所/枚
 隅肉溶接(脚長6mm) L=358mm×2箇所
 隅肉溶接(脚長6mm) L=193.5mm×4箇所

断面図



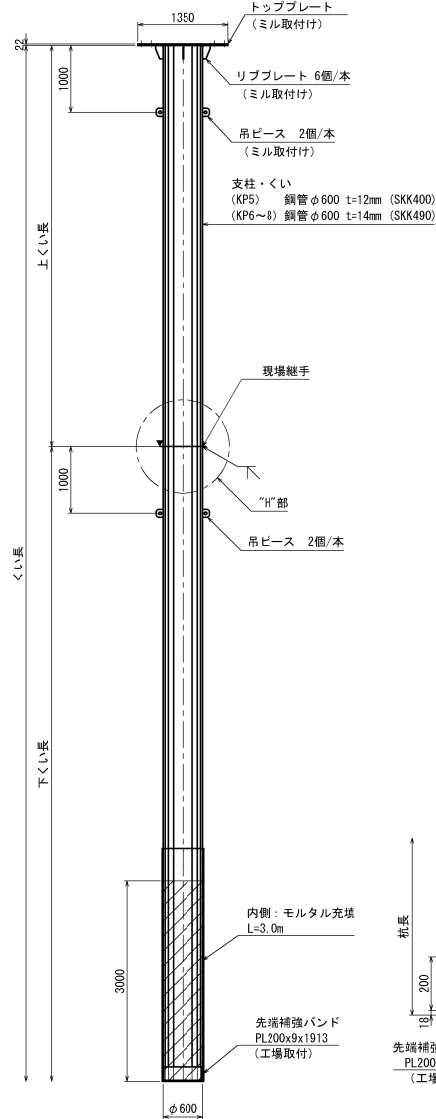
※溶接は全て現場溶接とする。

図面の種類	秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事		
	南本内川仮橋		
	下部工詳細図(その4)		
	縮尺	S=1:40	図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋手工事事務所		

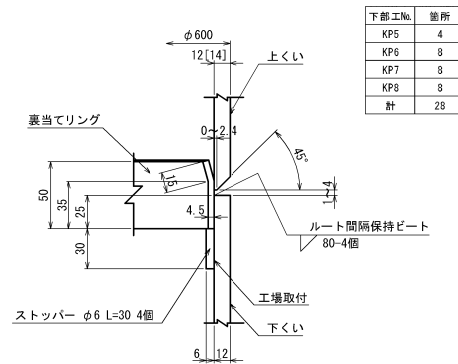
鋼管 (Φ600 支柱・くい) 詳細図

板厚・材質 KP5 : t=12mm (SKK400) KP6~8 : 14mm (SKK490)

側面図 S=1:80



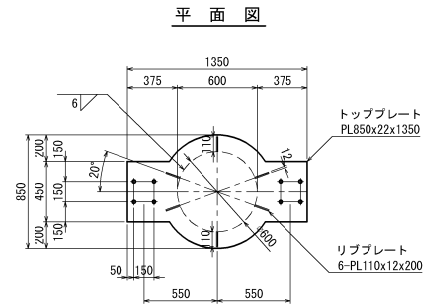
現場継手部詳細図 S=1:4



下部工No.	箇所
KP5	4
KP6	8
KP7	8
KP8	8
計	28

トッププレート詳細図 S=1:40

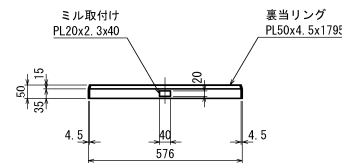
(ミル取付け)



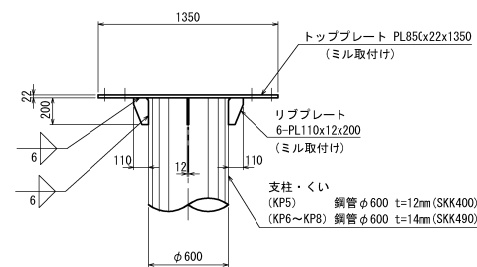
トッププレート n=KP5:4セット、n=KP6:4セット、n=KP7:4セット、n=KP8:4セット
リブプレート 杭頭キャップ1セットあたり
隅肉溶接 (脚長6mm) L= 110mm×12箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L= 200mm×12箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=1885mm× 1箇所

下部工No.	KP5	KP6	KP7	KP8
箇所				
トッププレート	4	4	4	4
リブプレート	24	24	24	24
先端補強バンド	4	4	4	4
吊ピース	16	16	16	16
現場継手	4	4	4	4

裏当てリング詳細図 S=1:20

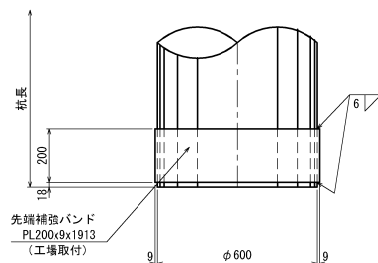


側面図



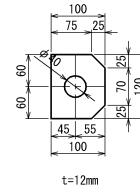
先端補強バンド S=1:20

(ミル取付け)



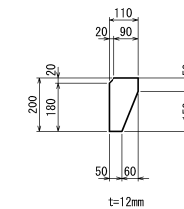
吊ピース金具 S=1:10

PL100x12x120 (ミル取付け)

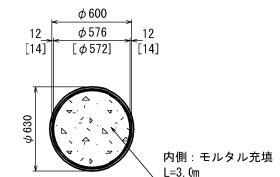


リブプレート S=1:20

PL110x12x200 (ミル取付け)



モルタル平面図 S=1:40

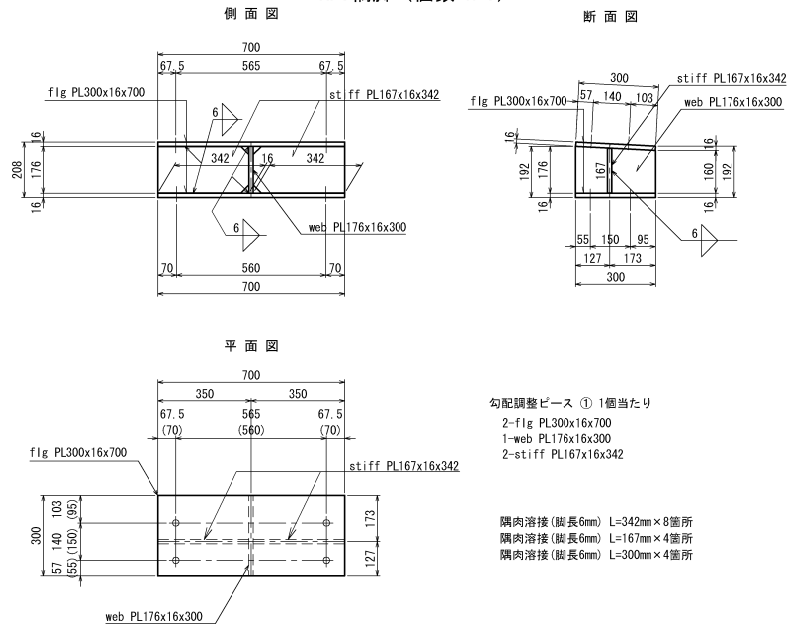


(注) トップ/リブプレート・吊ピースは母材と同等以上の強度のものを使用する。

秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	南本内川仮橋 下部工詳細図(その5)
縮尺	S=1:80, 40, 20, 4 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	南工会社
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

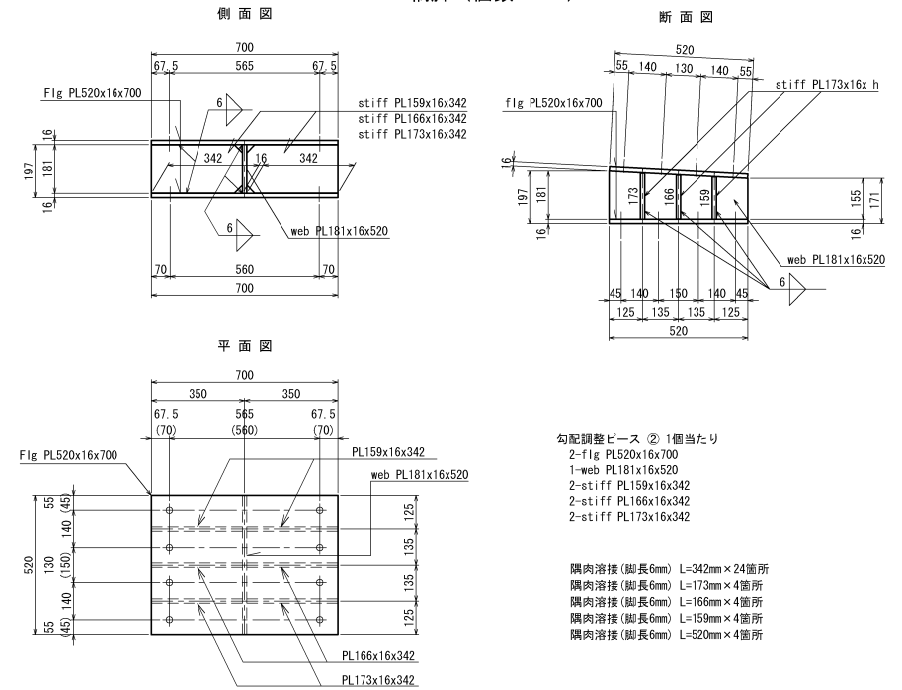
勾配調整ピース ①

KP5橋脚 (個数 n=5)



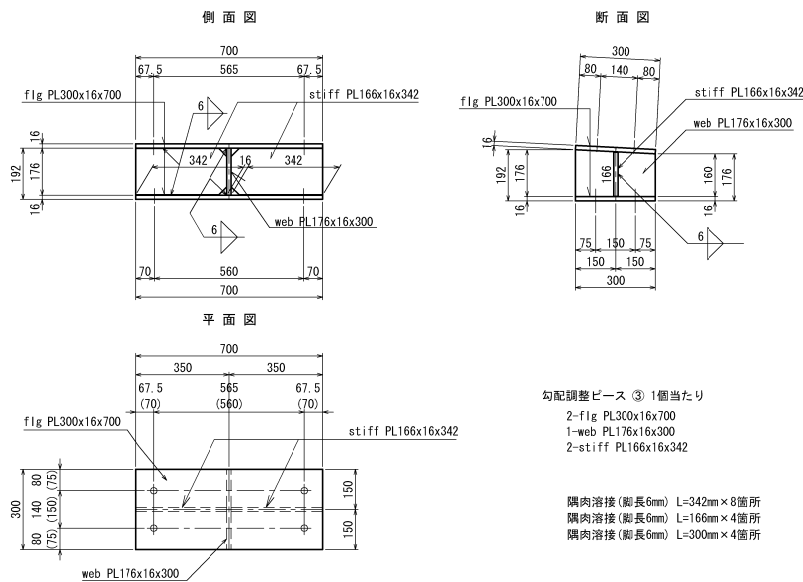
勾配調整ピース ②

KP6~KP8橋脚 (個数 n=15)



勾配調整ピース ③

KP9橋脚 (個数 n=5)

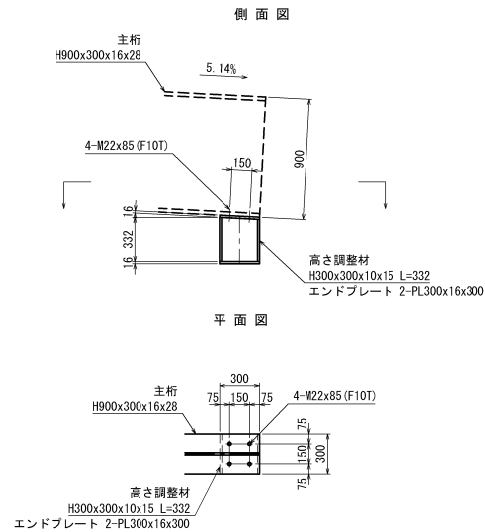


※溶接は全て現場溶接とする。

図面の種類	秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事		
	南本内川仮橋		
	下部工詳細図(その6)		
縮尺	S=1/20	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

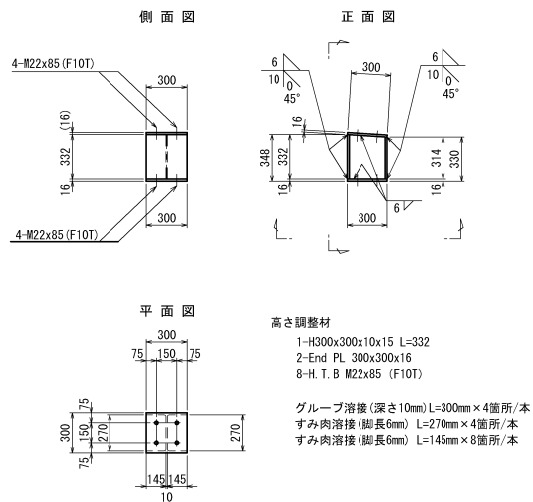
（高さ調整材・加工部材）

KP5橋脚上

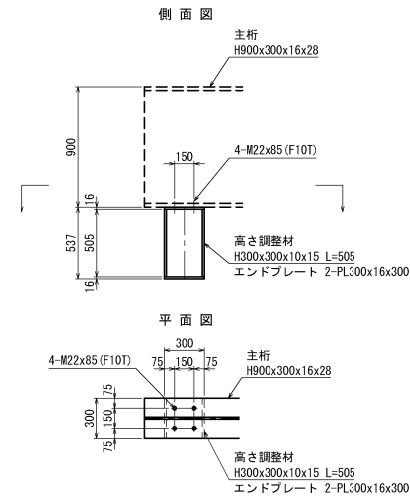


部品詳細図 (KP5橋脚上)

個数 4個

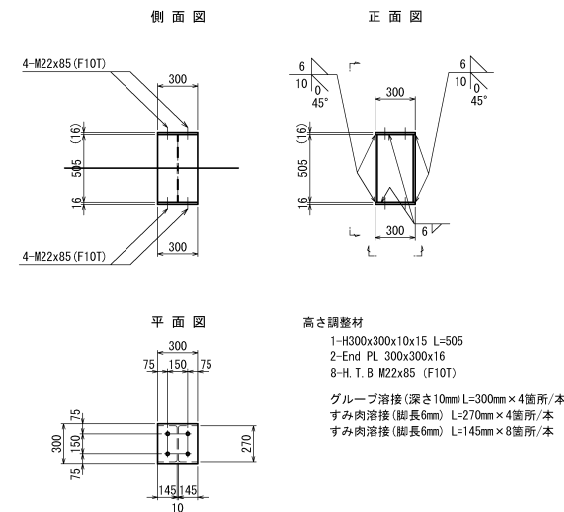


KP9橋脚上



部品詳細図 (KP9橋脚上)

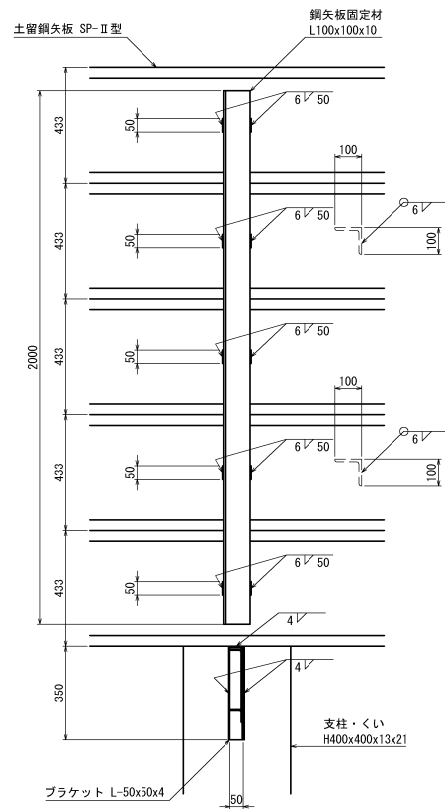
個数 6個



秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南本内川仮橋 下部工詳細図（その7）		
縮尺	S=1:40	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

土 留 工

断 面 図



鋼矢板固定材 個数 n=8 (KA1:4個, KA2:4個)

1- L=100x100x10 l=2000

隅肉溶接(脚長6mm) L=50mm×2箇所

ブラケット 個数 n=10 (KA1:5個, KA2:5個)

1- L=50x50x4 l=500

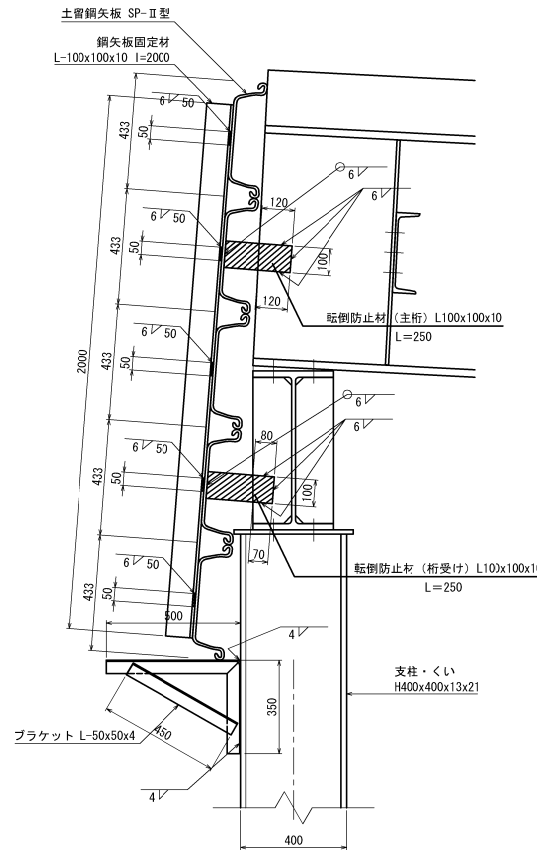
1- L=50x50x4 l=450

1- L=50x50x4 l=350

隅肉溶接(脚長4mm) L=350mm×2箇所/枚

隅肉溶接(脚長4mm) L=75mm×1箇所/枚

側 面 図



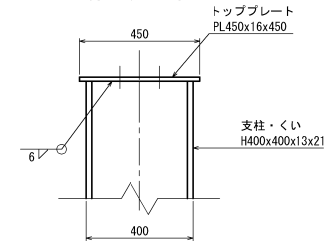
転倒防止材 (L=100x100x10)

KA1橋台	主桁 n=4本	桁受け n=4本
	L=250 mm	L=250 mm
	溶接延長【隅肉溶接(脚長6mm)】	
	L=390mm×1箇所 L=340mm×1箇所	L=390mm×1箇所 L=250mm×1箇所
KA2橋台	主桁 n=4本	桁受け n=4本
	L=250 mm	L=250 mm
	溶接延長【隅肉溶接(脚長6mm)】	
	L=390mm×1箇所 L=328mm×1箇所	L=390mm×1箇所 L=230mm×1箇所

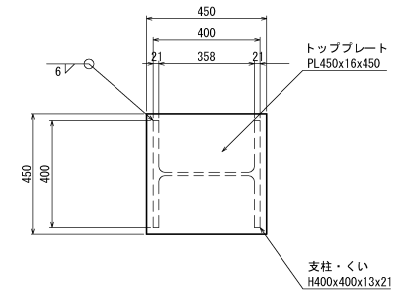
トッププレート (H-400用)

個数 n=62

断 面 図



平 面 図



PL450x16x450 n=62枚

箇所	枚数	箇所	枚数
KA1	5	KP9	10
KP1	5	KP10	6
KP2	5	KP11	6
KP3	5	KP12	5
KP4	5	KP13	5
		KA2	5

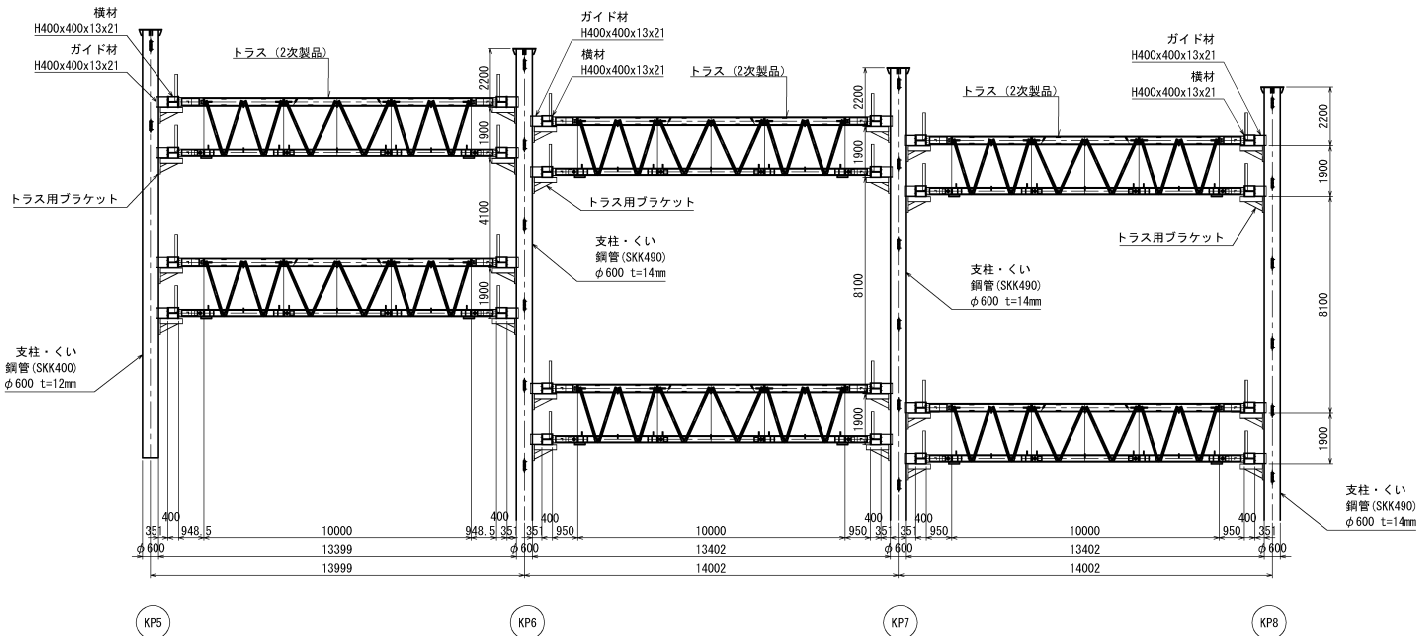
1枚当たり溶接延長

延長(mm)	箇所/枚
400	2
358	2
194	4
21	4

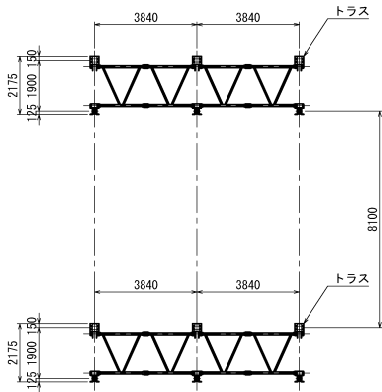
※溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	下部工詳細図(その8)		
縮 尺	S=1:20	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

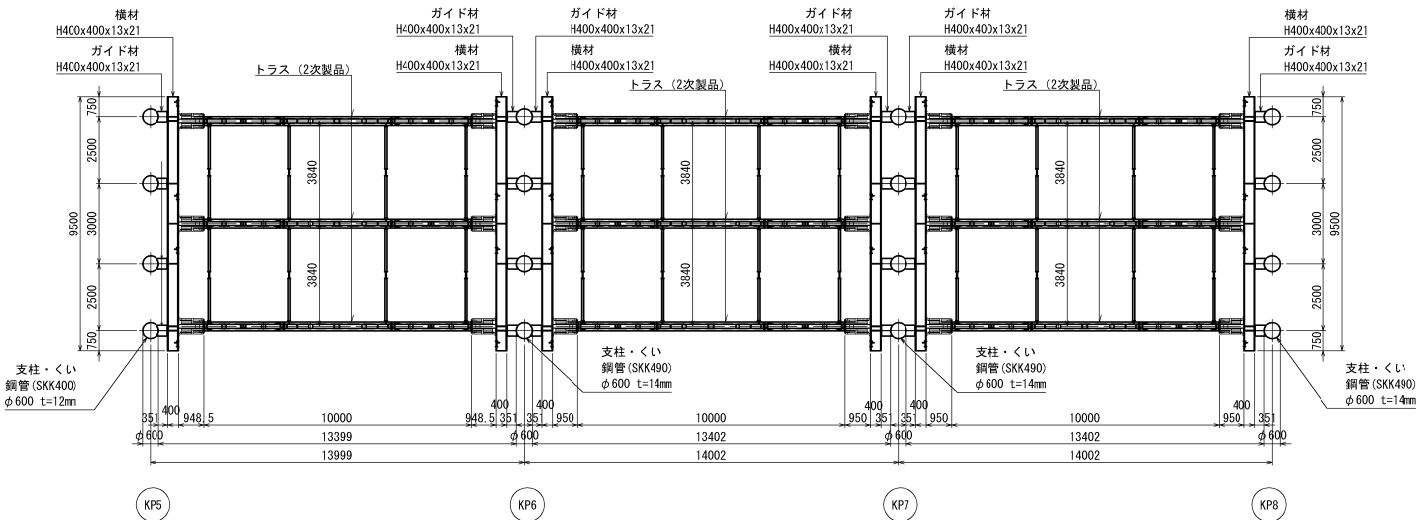
側面図



断面図



平面図



秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	下部エトラス構造一般図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

支柱
L100x100x10 L=1000
プレート PL90x9x280
横材
H400x400x13x21 L=9500
上弦材連結金具 (1)
上弦材連結金具 (2)
ガイド材
H400x400x13x21
トラス (2次製品)
下弦材連結金具 (1)
下弦材連結金具 (2)
4-M22x75 (S10T)
トラス用プレート
支柱・くい
鋼管 (SKK400)
φ600 t=12mm
TYPE-3m 3000
TYPE-4m 4000
13999
KP5

上弦材連結金具 (1)
上弦材連結金具 (2)
ガイド材
H400x400x13x21
トラス (2次製品)
下弦材連結金具 (1)
下弦材連結金具 (2)
TYPE-3m 3000
TYPE-4m 4000
13402
14002
KP6

支柱
L100x100x10 L=1000
プレート PL90x9x280
横材
H400x400x13x21 L=9500
上弦材連結金具 (1)
上弦材連結金具 (2)
ガイド材
H400x400x13x21
トラス (2次製品)
下弦材連結金具 (1)
下弦材連結金具 (2)
4-M22x75 (S10T)
トラス用プレート
支柱・くい
鋼管 (SKK490)
φ600 t=14mm
TYPE-3m 3000
TYPE-4m 4000
14002
KP7

ガイド材 H400x400x13x21

上弦材連結金具 (1)
上弦材運搬金具 (2)

TYPE-3m TYPE-4m TYPE-3m

8-M22x75 (S10T)

TYPE-2m x 2

4-M20x60 (S10T)

プレート 2-PL135x9x170

対傾構

2-M20x55 (S10T)

TYPE-3m TYPE-4m TYPE-3m

横材 H400x400x13x21 L=9500

支柱・くい 鋼管 (SKK400) φ600 t=12mm

200 3000 3600 3000 200

TYPE-3m 3000 TYPE-4m 4000 TYPE-3m 3000

10000

948.5

ガイド材 H400x400x13x21

上弦材連結金具 (1)
上弦材運搬金具 (2)

TYPE-3m TYPE-4m TYPE-3m

8-M22x75 (S10T)

TYPE-2m x 2

4-M20x60 (S10T)

プレート 2-PL135x9x170

対傾構

2-M20x55 (S10T)

TYPE-3m TYPE-4m TYPE-3m

横材 H400x400x13x21 L=9500

支柱・くい 鋼管 (SKK490) φ600 t=14mm

200 3000 3600 3000 200

TYPE-3m 3000 TYPE-4m 4000 TYPE-3m 3000

10000

950

ガイド材 H400x400x13x21

上弦材連結金具 (1)
上弦材運搬金具 (2)

TYPE-3m TYPE-4m TYPE-3m

8-M22x75 (S10T)

TYPE-2m x 2

4-M20x60 (S10T)

プレート 2-PL135x9x170

対傾構

2-M20x55 (S10T)

TYPE-3m TYPE-4m TYPE-3m

横材 H400x400x13x21 L=9500

支柱・くい 鋼管 (SKK490) φ600 t=14mm

200 3000 3600 3000 200

TYPE-3m 3000 TYPE-4m 4000 TYPE-3m 3000

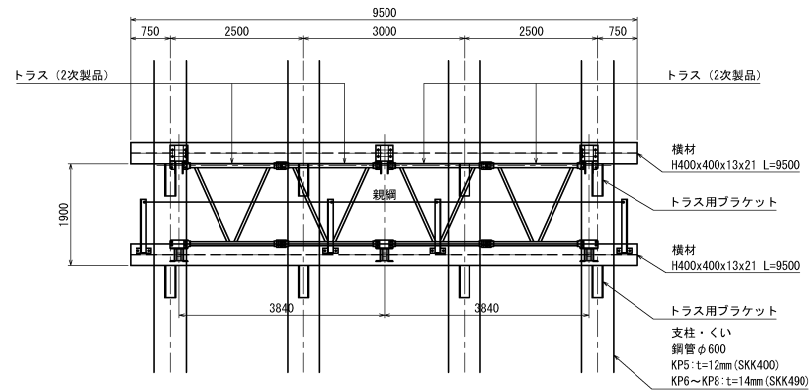
10000

950

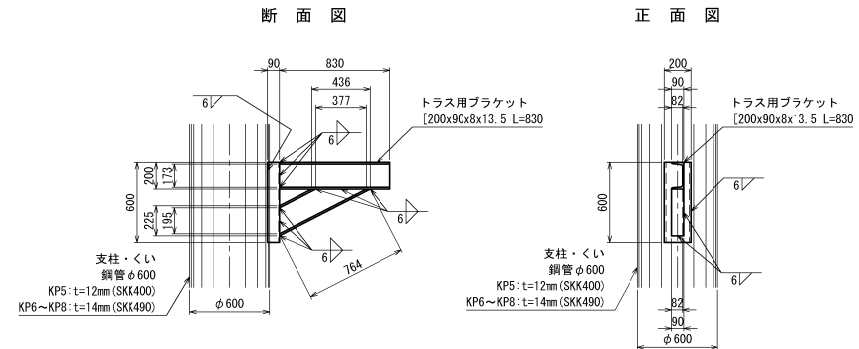
図面の種類 下部エトラス

秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南内川仮橋 下部工トラス 構造図(その1)		
縮 尺	S=1:100	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 構 工 事 課 事務所		

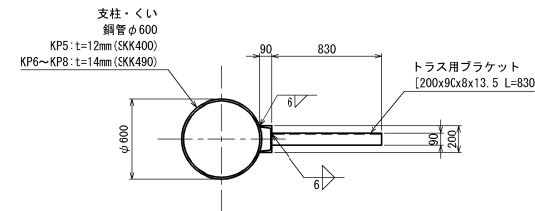
断面図 S=1:100



トラス用ブラケット 詳細図 S=1:40

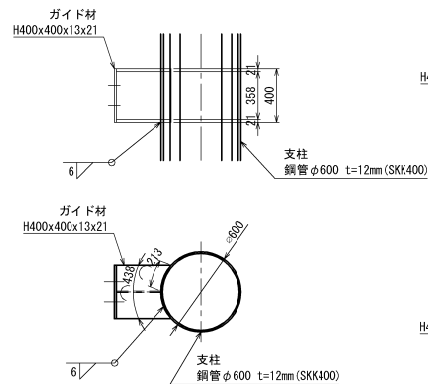


平面図



ガイド材詳細図 S=1:40

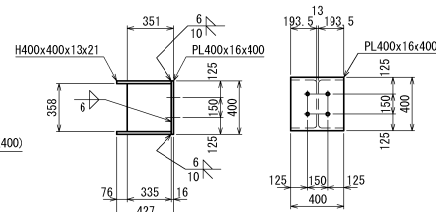
KF5~KP8橋脚



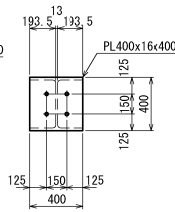
ガイド材 n=KP5-KP6:32本, KP6-KP7:32本, KP7-KP8:32本

隅肉溶接 (脚長6mm) L=438mm × 2箇所
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=213mm × 4箇所
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=21mm × 4箇所
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=358mm × 2箇所

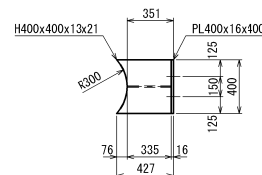
断面図



正面図



平面図



ガイド材 n=KP5-KP6:32本, KP6-KP7:32本, KP7-KP8:32本

開先溶接 (深さ10mm) L=400mm × 2箇所/枚
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=358mm × 2箇所
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=193.5mm × 4箇所

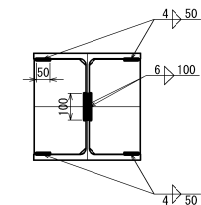
横材用スチフナー溶接仕様 S=1:20

スチフナープレートサイズ
H400x400: PL192x12x356

トラス用ブラケット n=KP5-KP6:16本, KP6-KP7:16本, KP7-KP8:16本

隅肉溶接 (脚長6mm) L=200mm × 1箇所/枚
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=173mm × 1箇所/枚
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=225mm × 1箇所/枚
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=195mm × 1箇所/枚
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=436mm × 1箇所/枚
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=377mm × 1箇所/枚
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=90mm × 6箇所/枚

隅肉溶接 (脚長6mm) L=600mm × 2箇所/枚

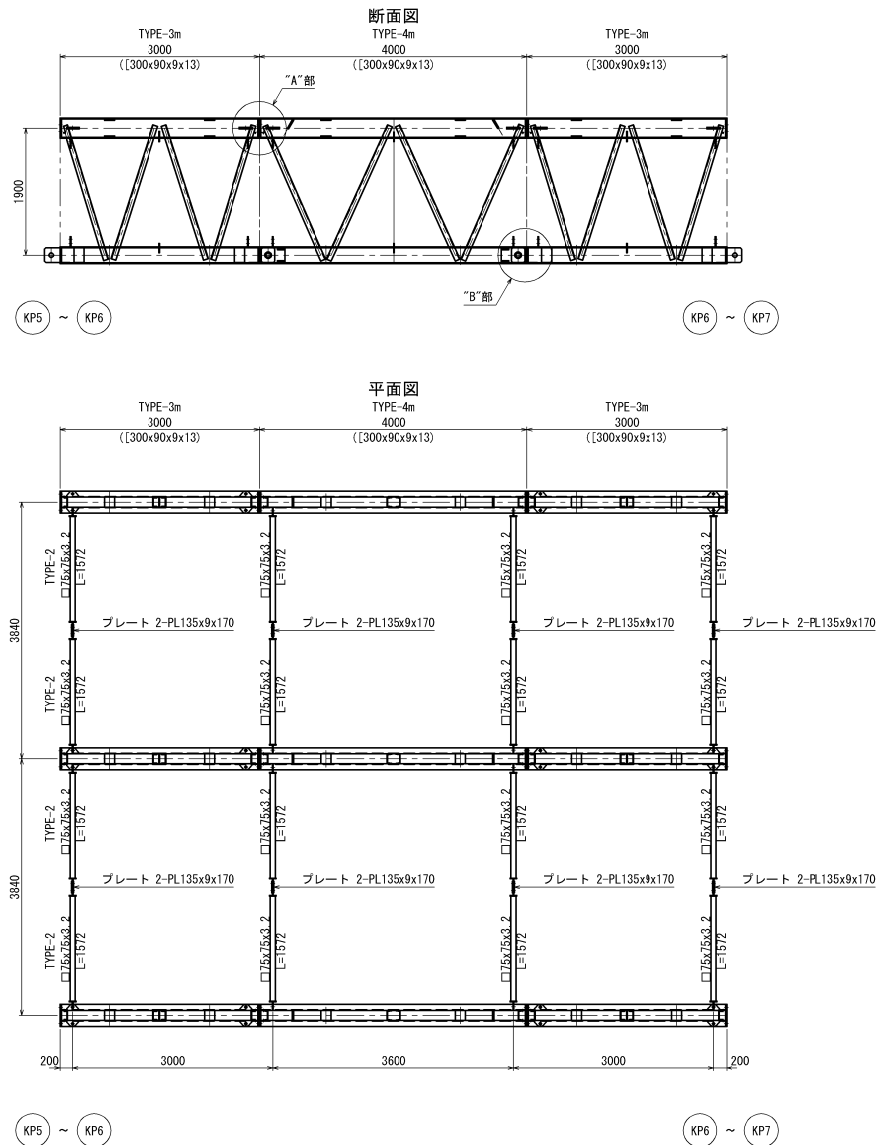


スチフナー PL192x12x356 n=KP5-KP6:112本, KP6-KP7:112本
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=100mm × 2箇所/枚
 隅肉溶接 (脚長4mm) L=50mm × 4箇所/枚

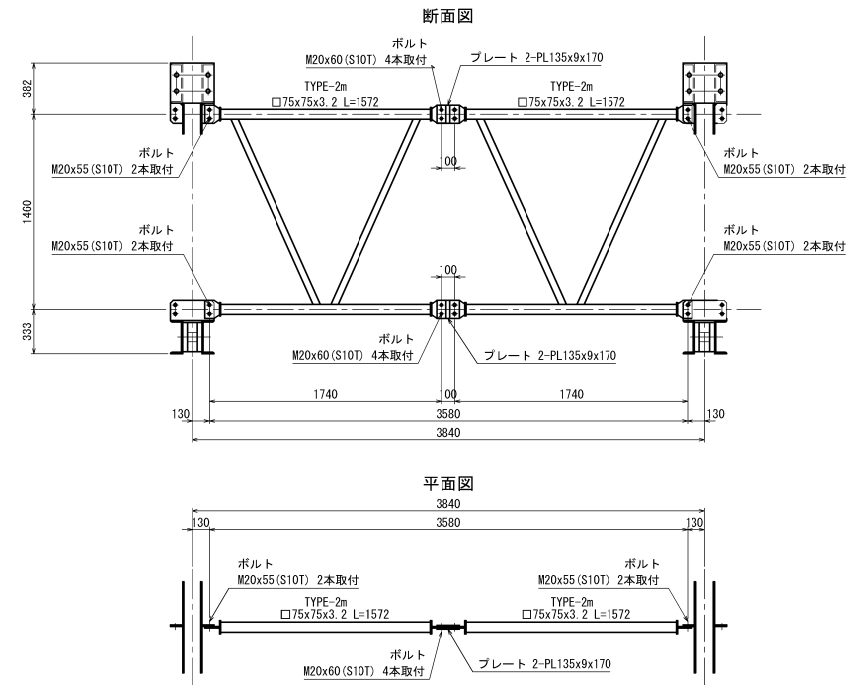
※溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事	
南本内川仮橋	
図面の種類	下部エトラス 構造図(その2)
縮尺	S=1:100, 1:40 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	施工会社名
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

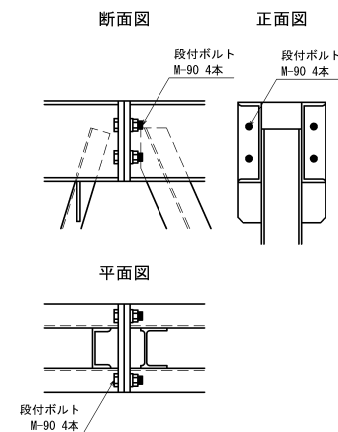
橋軸方向トラス 割付図 S=1:80



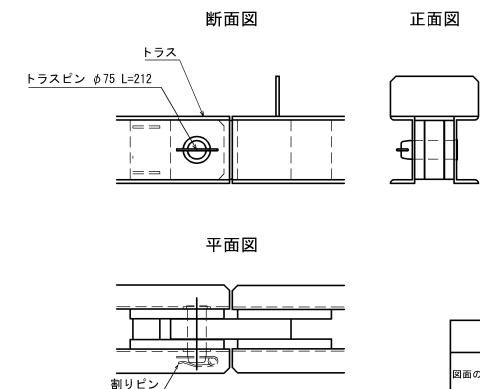
橋軸逆直角方向トラス 詳細図 S=1:40



"A"部 拡大図 S=1:20



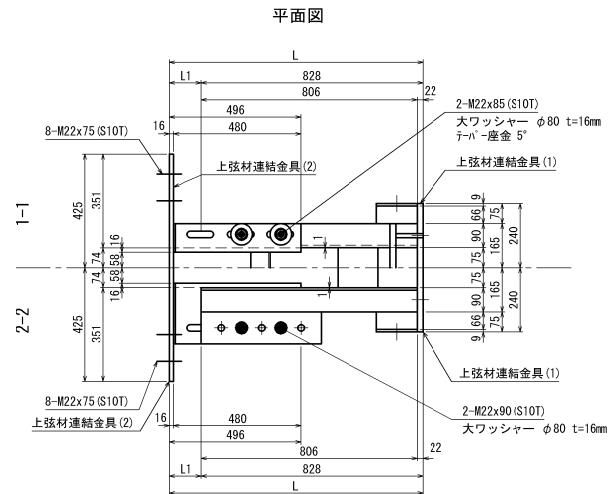
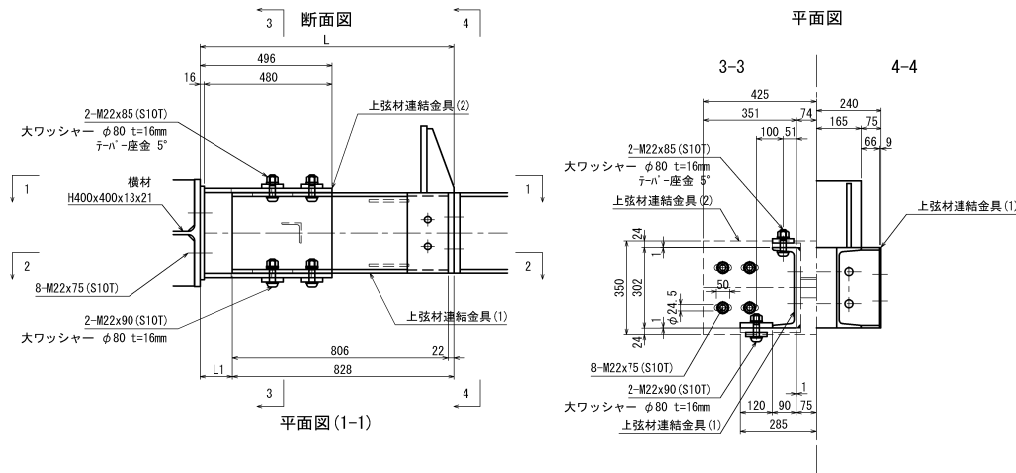
"B"部 拡大図 S=1:20



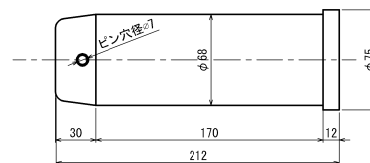
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	下部エトラス詳細図(その1)		
縮尺	S=1/80, 40, 20	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工工事事務所		

南本内川仮橋 下部エトラス 詳細図(その2)
トラス連結金具(製作品)

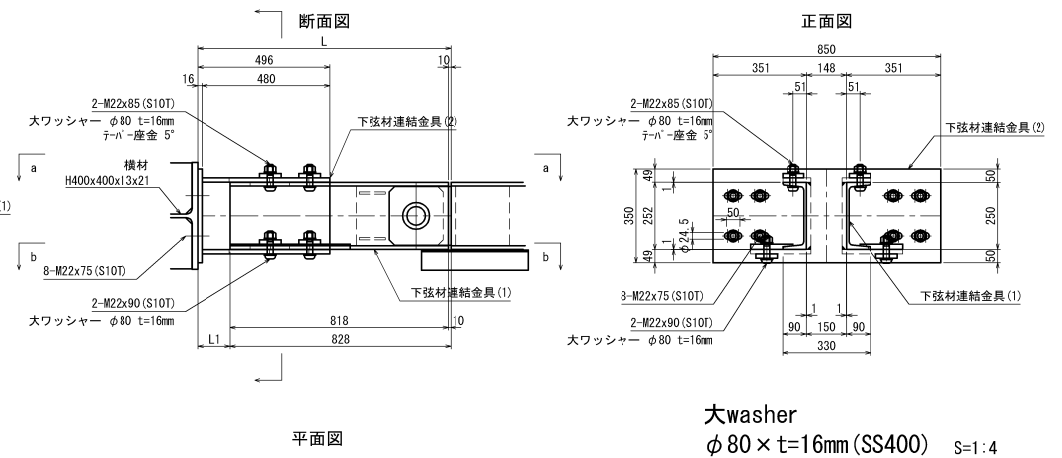
上弦材連結金具 S=1:20



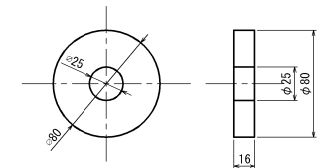
トラスピン S=1:4
(SCM440)



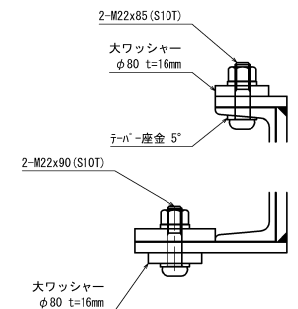
下弦材連結金具 S=1:20



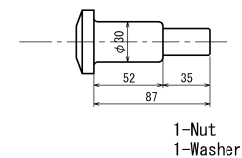
大washer
 $\phi 80 \times t=16\text{mm}$ (SS400) S=1:4



ボルト部 拡大図 S=1:20



段付きボルト (M-90) S=1:4



番号	L	L1	備考
1	948	121	KP5~KP6
2	950	122	KP6~KP8

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	南内川仮橋 下部工トラス詳細図(その2)
縮 尺	S=20, 10, 4 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工務課 事務所

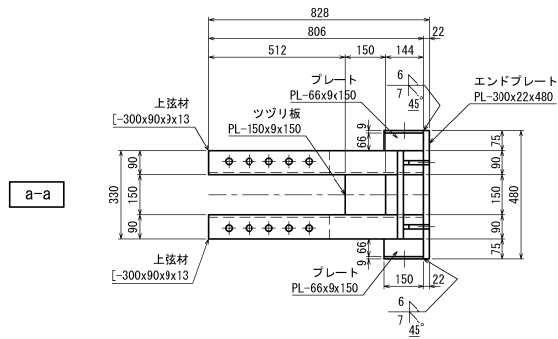
南本内川仮橋 下部エ トラス詳細図(その3)

上弦連結金具

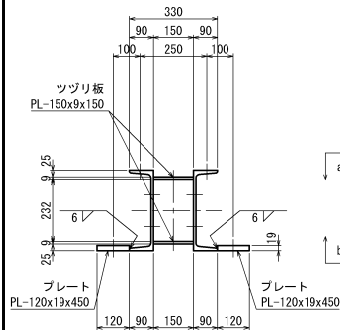
上弦材連結金具(1) S=1:20

個数 n=36 個

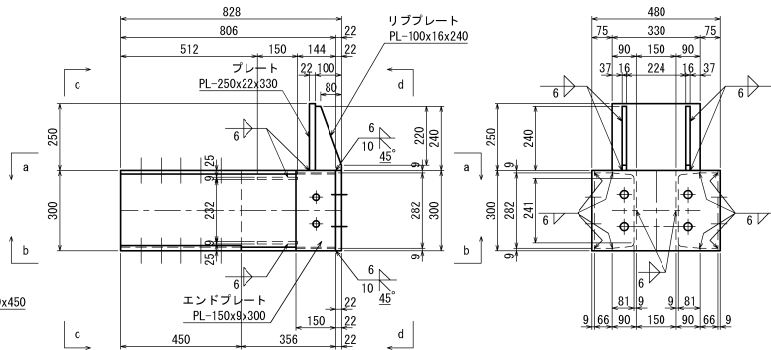
(KP5~KP6:12個, KP6~KP7:12個, KP7~KP8:12個)



C-C



d-d



上弦材 [-300x90x9x13

開先溶接(深さ10mm) L= 90mm x 4箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L= 81mm x 4箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L=300mm x 2箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L=241mm x 2箇所

エンドプレート PL-150x9x300

開先溶接(深さ7mm) L=300mm x 2箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L=282mm x 2箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L=150mm x 4箇所

プレート PL-250x22x330

隅肉溶接(脚長6mm) L=330mm x 1箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L=224mm x 1箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L= 37mm x 2箇所

リブプレート PL-100x16x240

隅肉溶接(脚長6mm) L=240mm x 4箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L=100mm x 4箇所

プレート PL-120x19x450

隅肉溶接(脚長6mm) L=450mm x 2箇所

プレート PL-66x9x150

隅肉溶接(脚長6mm) L=150mm x 4箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L= 66mm x 4箇所

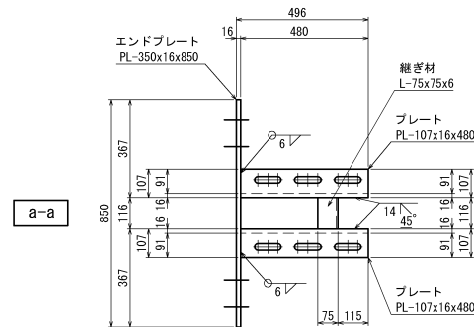
ツヅリ板 PL-150x9x150

隅肉溶接(脚長6mm) L=150mm x 8箇所

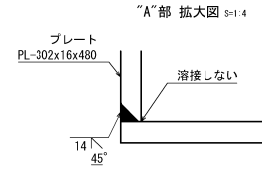
上弦材連結金具(2) S=1:20

個数 n=36 個

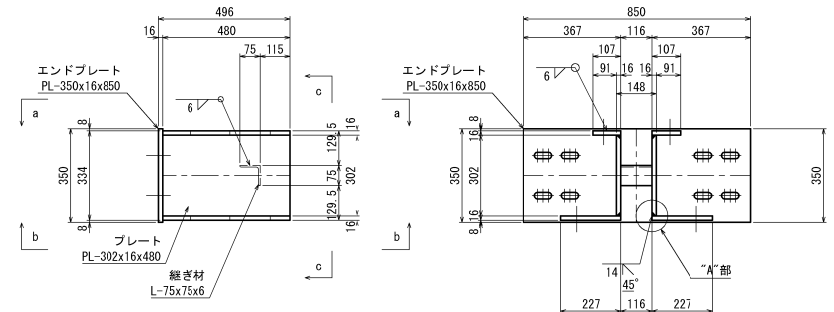
(KP5~KP6:12個, KP6~KP7:12個, KP7~KP8:12個)



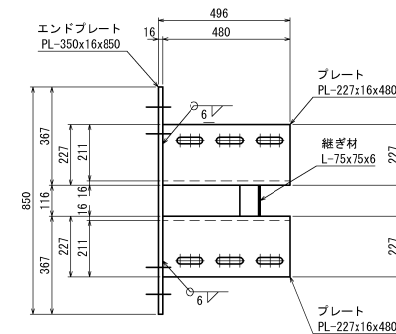
a-a



C-C



b-b



1- Base PL 850x16x350 (8-φ24.5 長孔明)

2- web PL 480x16x302

2- U-flg PL 480x16x107 (3-φ24.5 長孔明)

2- L-flg PL 480x16x227 (3-φ24.5 長孔明)

1- L-75x75x6 l=116 (継ぎ材)

プレート PL-302x16x480

開先溶接(深さ14mm) L=107mm x 4箇所

プレート PL-107x16x480

隅肉溶接(脚長6mm) L=107mm x 2箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L= 91mm x 2箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L= 16mm x 4箇所

プレート PL-227x16x480

隅肉溶接(脚長6mm) L=227mm x 2箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L=221mm x 2箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L= 16mm x 4箇所

継ぎ材 L75x75x6

隅肉溶接(脚長6mm) L=293mm x 2箇所

※溶接は全て現場溶接とする。

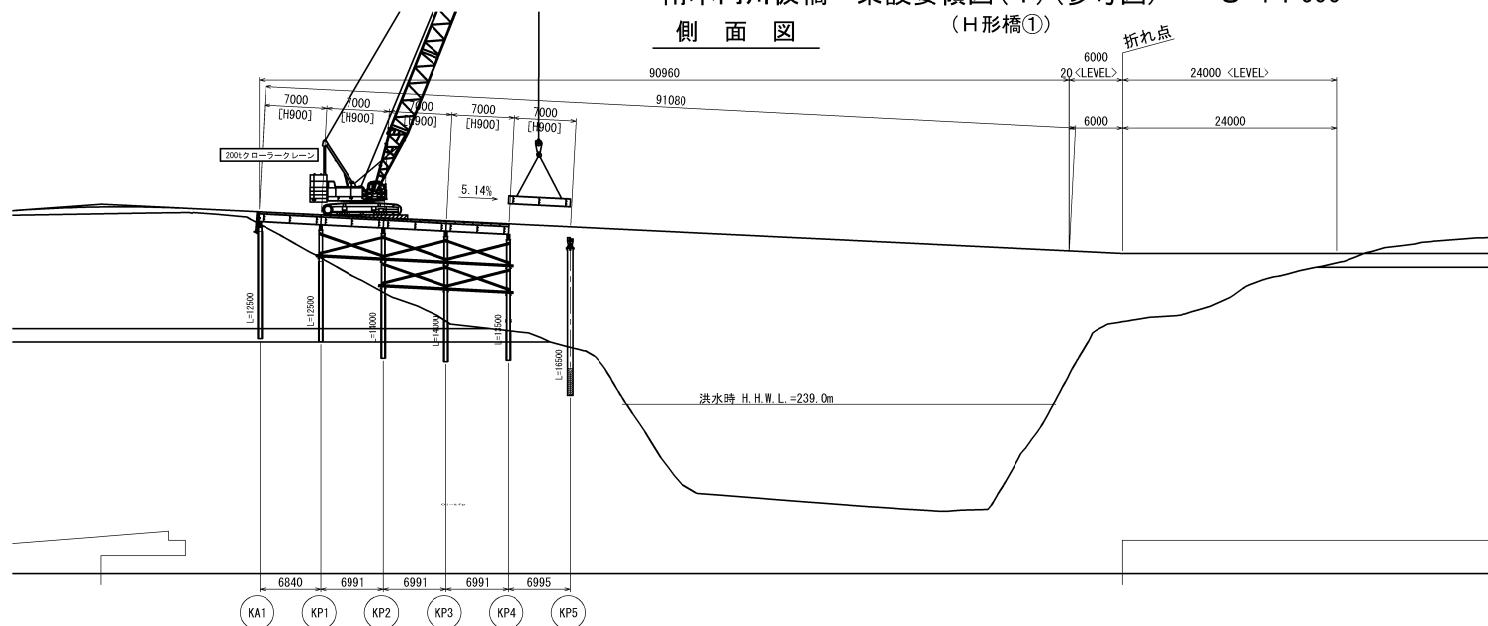
図面の種類	秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事		
	南本内川仮橋 下弦トラス		
縮尺	S=1/20.1:4	図面番号	詳細図(その3)
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	南内川仮橋 下部トラス 詳細図 (その4)		
縮 尺	S=1:20.1:4	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

南本内川仮橋 架設要領図(1)(参考図) S=1:600

側面図

(H形橋①)

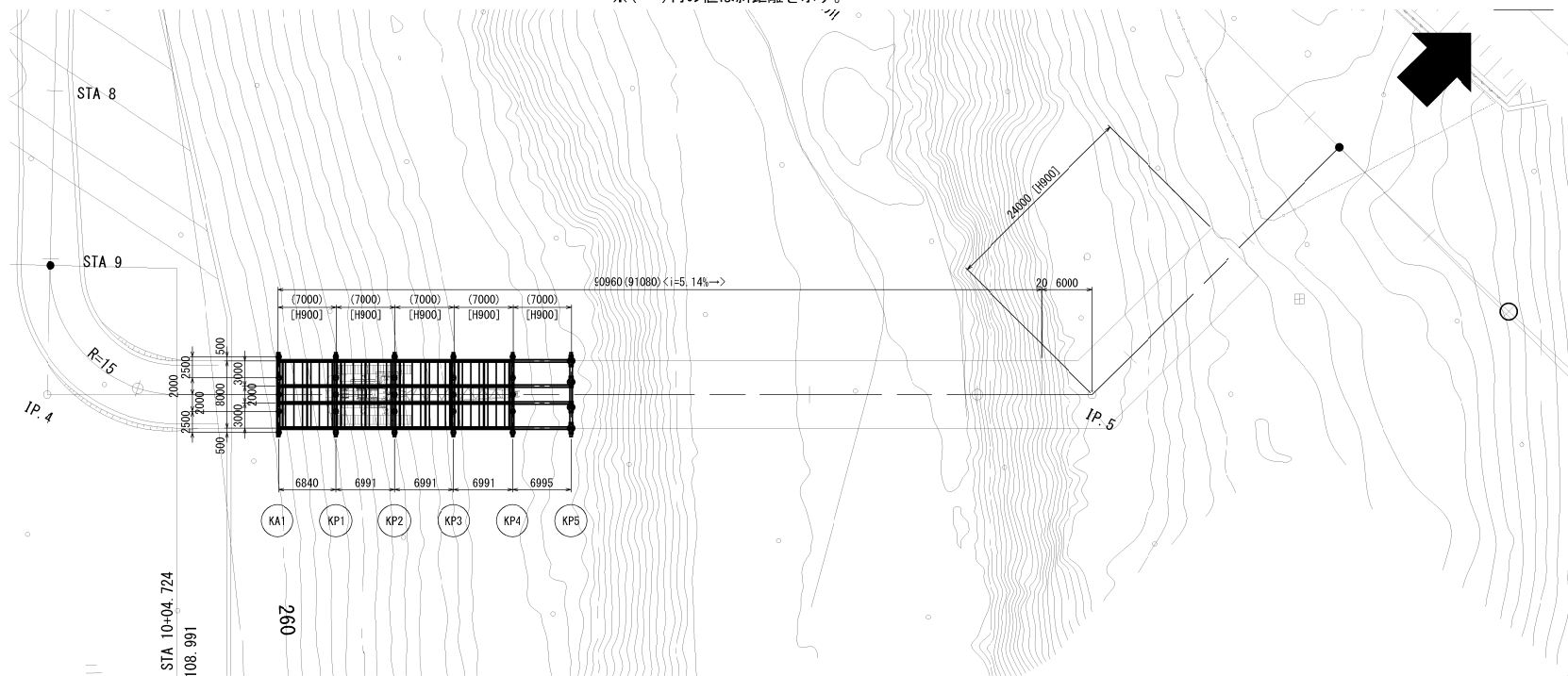


設計条件

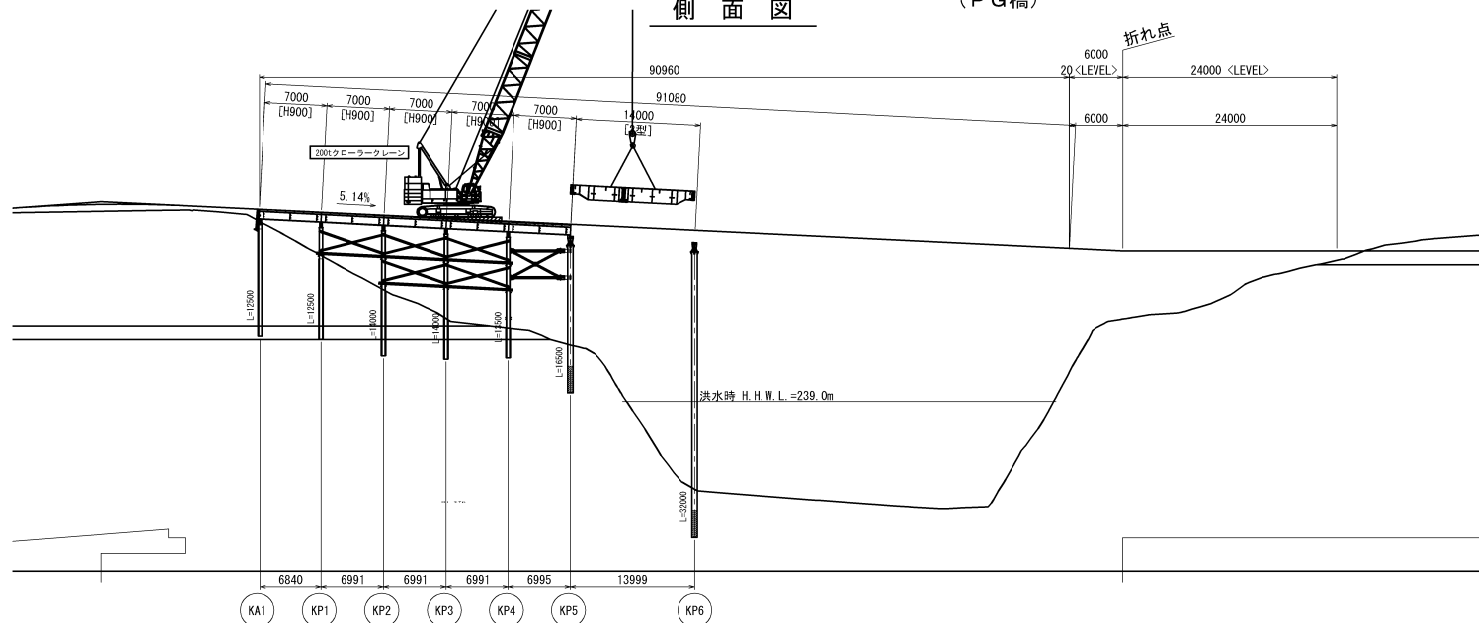
上部工	活荷重	A活荷重 200tクローラクレーン 吊荷重 260.0kN 雪荷重 1.0kN/m ²
	衝撃係数	G橋 i=20/(50+L) H橋 i=0.3 (覆工板 i=0.4)
	たわみ	L/400mm 以下 または 25mm以下
	覆工板	落込式
	勾配	縦断: 5.14% 横断: Level
下部工	形式	杭橋脚
	水平荷重	建設用重機 15%
	杭の施工方法	ダンザールハンマ砂充填 $\alpha=1.0$ $\beta=0.5$
許容応力比の増倍係数		1.5

平面図

※()内の値は斜距離を示す。



秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事	
南本内川仮橋	
図面の種類	架設要領図(1)(参考図)
縮尺	図示 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事事務所

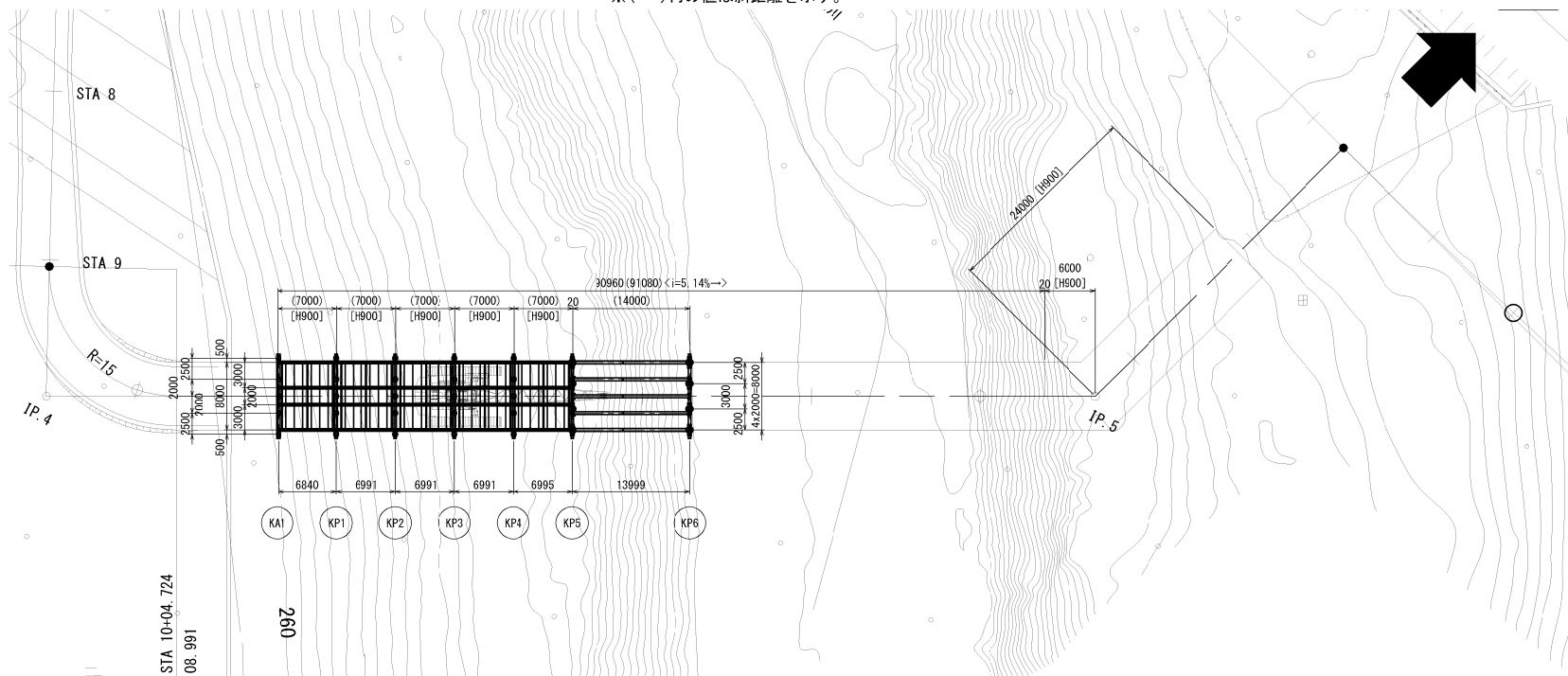


設計条件

上部工	活荷重	A活荷重 200tクローラークレーン 吊荷重 260.0kN 雪荷重 1.0kN/m ²
	衝撃係数	G橋 i=20/(50+L) H橋 i=0.3 (覆工板 i=0.4)
	たわみ	L/400mm 以下 または 25mm以下
	覆工板	落込式
	勾配	縦断: 5.14% 横断: Level
下部工	形式	杭橋脚
	水平荷重	建設用重機 15%
	杭の施工方法	ダンザホルハンマ砂充填 $\alpha=1.0$ $\beta=0.5$
許容応力度の割増係数		1.5

平面図

※()内の値は斜距離を示す。



秋田自動車道 赤山トンネル工事岸仮橋設置工事			
南本内川仮橋			
図面の種類	架設要領図(2)(参考図)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事事務所		

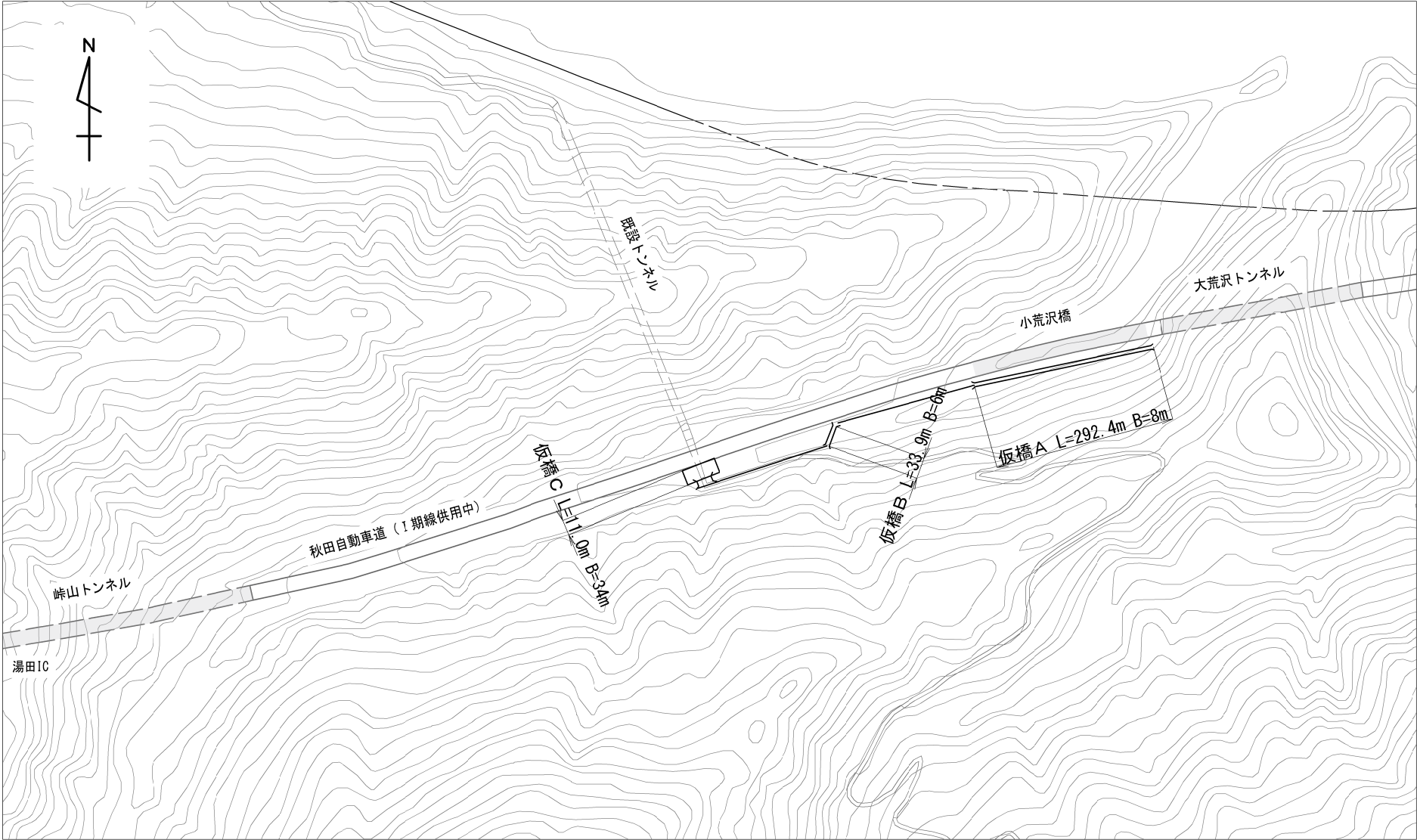
側 面 図



※()内の値は斜距離を示す。

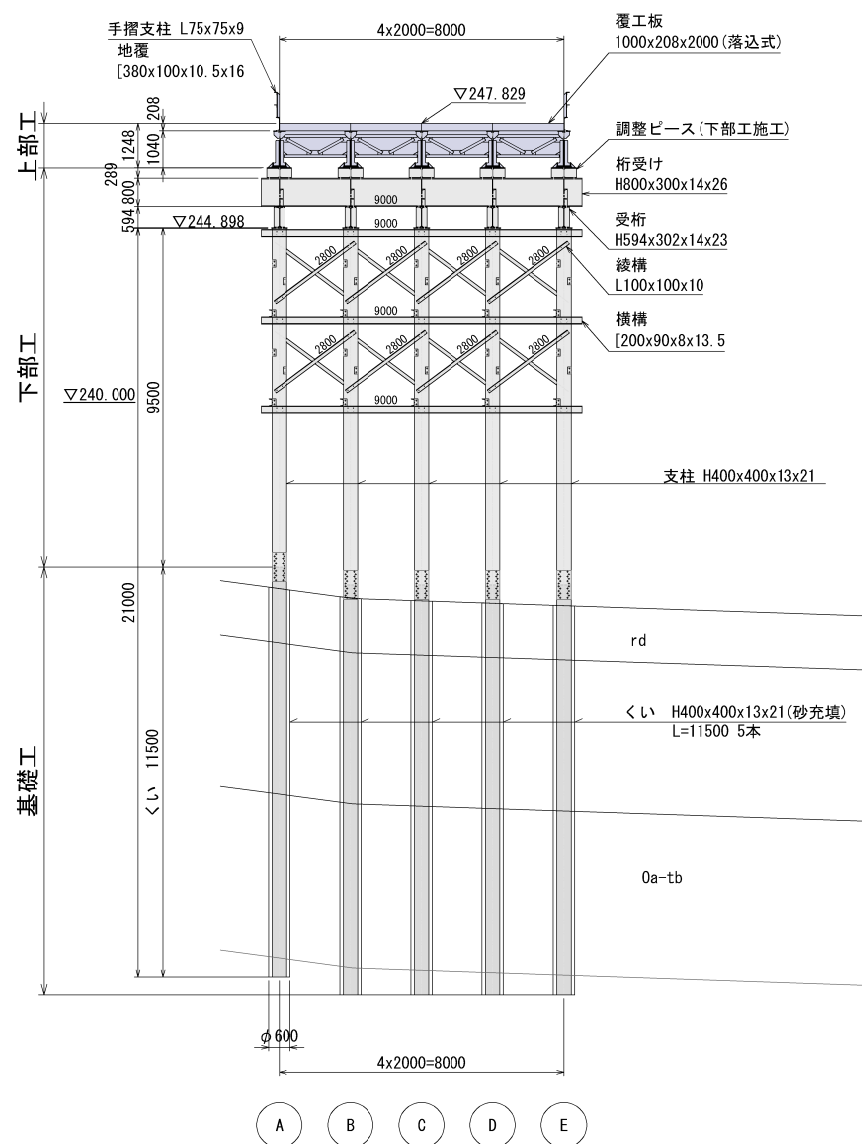


上部工	活 荷 重	A活荷重 200tクローラークレーン 吊荷重 260.0kN 雪荷重 1.0kN/m ²
	衝撃係数	G機橋 $i = 2.0 / (5.0 + L)$ H機橋 $= 0.3$ (覆工機 $i = 0.4$)
	た わ み	$L / 400\text{mm}$ 以下 または 25mm 以下
	覆 工 板	落込式
	勾 配	縦断: 5.14% 横断: Level
下部工	形 式	杭橋脚
	水平荷重	建設用車機 15%
	杭の施工方法	ダンボールハンマ砂充填 $\alpha = 1.0 \quad \beta = 0.5$
許容力率の割増係数		1.5



秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区仮橋			
図面の種類	位置図		
縮尺	-	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工工事事務所		

KP9 橋脚



	秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事		
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A		
	構造区分図		
縮 尺	1:150	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工・工・測量課		

上部工 数量総括表(1)

種 別		規格等		形状・寸法等	単位	上部工(1)		備 考
上部工(1) 検測数量		材料費(購入)		覆工板付属物質量を除く鋼重	t	542.268		
覆 工 板	鋼製覆工板 (落込み式)	標準品		1,000×2,000×208	m ² /t	2,328.0	493.536	w=424kg/枚
		製作品		1,167(平均幅)×:2,000×208	m ² /t	9.3	1.990	
		計			m ² /t	2,337.3	495.516	
	覆工板付属品	覆工板止金具 (二次製品)	TYPE-1		組	80		B.N含む 外桁(支間長≤16m)
			TYPE-2		組	120		B.N含む 内桁(支間長≤16m)
			TYPE-3		組	56		B.N含む 外桁(18m≤支間長)
			TYPE-4		組	84		B.N含む 内桁(18m≤支間長)
形 鋼 ・ 板 鋼	H形鋼	SS400	H-200×200×8×12		t	0.225		変形覆工受け KP6橋脚上
	等辺山形鋼	SS400	L-75×75×9		t	13.953		高欄
	溝形鋼	SS400	C-380×100×10.5		t	31.940		地覆、覆工受け用ブラケット
	板 鋼	SS400	t= 6		t	0.140		Filler PL
		SCHP	t= 2.3		t	0.080		Filler PL
	板鋼 計				t	0.220		
	形鋼・板鋼 計				t	46.338		
B N 類	普通B.N	六角ボルト	M30×110		t	0.333		n = 280 (本)
			M24×80N		t	0.045		n = 140 (本)
	特殊B.N	皿ボルト	M16×80S(マイナス)		t	0.036		n = 200(本)

上部工 数量総括表(2)

種 別		規格等	形状・寸法等	単位	上部工(2)	備 考
上部工(2) 検測数量		架設費	架設質量	t	661.984	
架設質量		プレートガーター		t	661.539	
		形鋼・板鋼	H-200,PL	t	0.445	
		計		t	661.984	橋面工・高力B.Nを除く
橋面工	覆工板	標準1000×:2,000×208、変形1167×:2,000×208		㎡	2,337.3	【参考】覆工板鋼重 ws= 495.516 (t)
	地覆・高欄延長	形鋼	L-75、C-380	m	584.2	【参考】地覆・高欄鋼重 wg= 45.893 (t)
高力B.N	高力B.N	H.T.B	F10T M22	t	3.922	
		T.C.B	S10T M22	t	10.028	
		計		t	13.950	

上部工 数量総括表(3)

種 別	規格等	形状・寸法等	単位	上部工(3)	備 考
上部工(3) 検測数量	リース品	リース期間10.7ヵ月	t・月	7,078.3	
プレートガーター橋 (リース期間10.7ヵ月)	L=14.0m	4径間(支承等付属物を含む)	t・月	958.8	リース期間10.7ヵ月×4径間 ×22.403 (t/連)
	L=16.0m	6径間(支承等付属物を含む)	t・月	1,701.2	リース期間10.7ヵ月×6径間 ×26.499 (t/連)
	L=18.0m	3径間(支承等付属物を含む)	t・月	1,620.2	リース期間10.7ヵ月×3径間 ×50.473 (t/連)
	L=20.0m	2径間(支承等付属物を含む)	t・月	1,301.4	リース期間10.7ヵ月×2径間 ×60.815 (t/連)
	L=22.0m	1径間(支承等付属物を含む)	t・月	715.1	リース期間10.7ヵ月×1径間 ×66.833 (t/連)
	L=24.0m	1径間(支承等付属物を含む)	t・月	781.6	リース期間10.7ヵ月×1径間 ×73.051 (t/連)
	計		t・月	7,078.3	鋼重W= 661.539 (t)

秋 田 自 動 車 道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 数量表(その1)		
縮 尺	—	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

下部工 数量総括表

	種 別		規 格		寸 法		単位	数 量		備 考	
検測数量			高力B.Nは除く				t	424.218			
鋼矢板		鋼矢板		SY295	SP-Ⅱ L=9.00m		t	3.024		n=7枚、A=25.2㎡	
形鋼・板鋼	H形鋼			SS400	H-400×400×13×21		t	221.796		支柱、踏掛桁1.548(t)を含む	
				SS400	H-594×302×14×3		t	33.576		桁受け	
				SS400	H-800×300×14×26		t	42.849		桁受け	
				計		t	298.221				
	等辺山形鋼			SS400	L-50×50×4		t	0.020		土留壁ブラケット	
				SS400	L-100×100×10		t	24.406		綾構/ネコピース/土留壁止め	
				SS400	L-130×130×9		t	8.493		綾構	
				計		t	32.919				
	溝形鋼			SS400	C-200×80×7.5		t	38.586		横構	
				SS400	C-300×90×9		t	0.838		桁受け	
				SS400	C-380×100×10.5		t	1.884		受け桁	
				計		t	41.308				
	板 鋼			SS400	t=28		t	0.099		調整PL(KP16・右)	
				SS400	t=16～19		t	20.491		Top/End/Stiff/SPL-PL	
				SS400	t=9～12		t	17.121		Stiff/SPL-PL	
				計		t	37.711				
高力B・N	高力ボルト	H.T.B		F10T M22		t	6.064		土留壁分(12kg)を含む		
		T.C.B		S10T M22		t	4.994				
		計		t	11.058						
	名 称			1箇所当たり鋼重		単位	数 量		製作個数	備 考	
小部材	勾配調整ピースKs-①			w= 74(kg/個)		t	0.370		5	ビルトアップ材	
	勾配調整ピースKs-②、④～⑥			w=146(kg/個)【平均】		t	2.920		20	〃	
	勾配調整ピースKs-③			w=163(kg/個)		t	0.815		5	〃	
	勾配調整ピースKs-⑦～⑩			w= 85(kg/個)【平均】		t	1.700		20	〃	
	調整ピースKh-①～④			w= 85(kg/個)【平均】		t	2.125		25	〃	
	調整ピースKh-⑤			w= 69(kg/個)		t	3.105		45	H形鋼加工品	
	計					t	11.035		120		
架設質量	架設鋼重			B.N類を除いた鋼重の計		t	424.218		高力B.Nは除く		

基礎工 数量総括表

種 別	種別	規 格	単 位	数 量	備 考
検測数量			本	156	土留壁杭 5(本)を含む
H形鋼	SS400	H-400×400×13×21	本	156	土留壁杭 5(本)を含む
			t	322.242	土留壁杭 13.760(t)を含む
	—	総延長	m	1,873.5	土留壁杭 80.00(m)を含む
	—	平均長	m	12.010	総延長/総本数
板 鋼	SS400	t= 16～19	t	1.759	SPL-PL (トップPLは含まず)
	SS400	t=9～12	t	2.139	SPL-PL
		合計	t	3.898	
B.N類	T.C.B	M22(S10T)	t	0.992	添接部

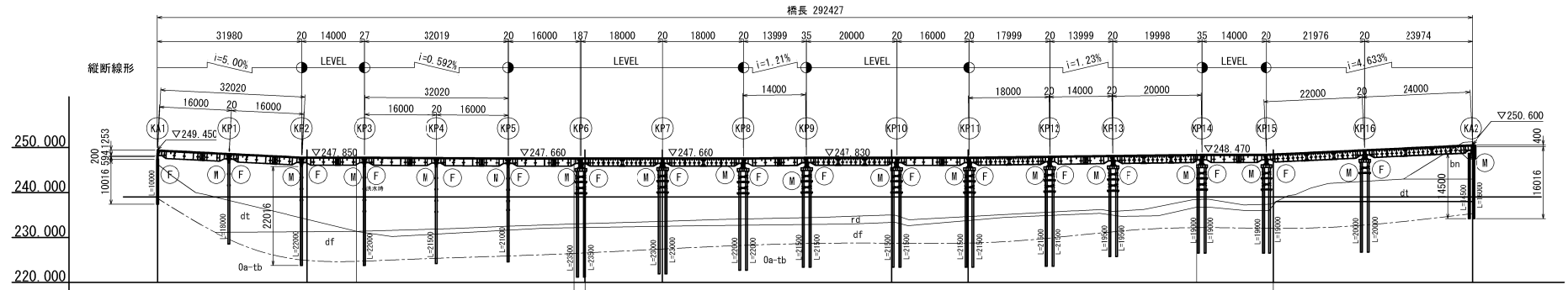
支柱 長さ調書 (H-400×400×13×21 単位: 本)

杭長(m)	KP1	KP2	KP3	KP4	KP5	KP6	KP7	KP8	KP9	KP10	KP11	KP12	KP13	KP14	KP15	KP16	合計(本)
2.00		1															1
3.00		1															1
5.50																4	4
6.00	2														4		6
6.50														4			4
7.00													2	2	6		10
7.50	1												2				3
8.00													2				2
8.50		1												4			5
9.00	1									2	4	2	4				13
9.50		1						4	2	4	6	2					19
10.00							2	6	8	2		6					24
10.50	1	1					2										4
11.00		2				10	4			2							18
11.50							2										2
12.00	1	1	6	6	6												20
計	6	8	6	6	6	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	4	136

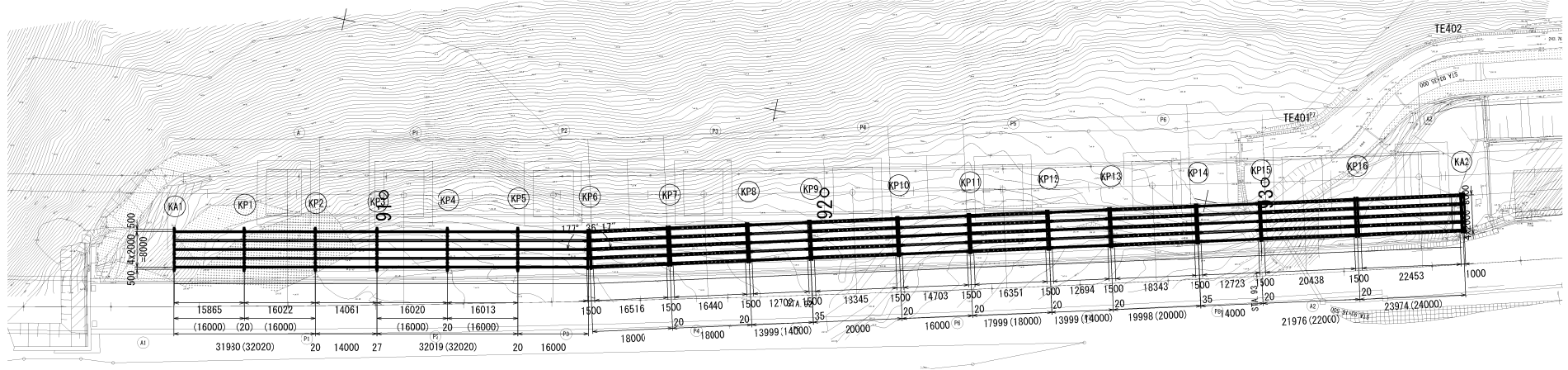
基礎杭 長さ調書 (H-400×400×13×21 単位: 本)

杭長(m)	KA1	KP1	KP2	KP3	KP4	KP5	KP6	KP7	KP8	KP9	KP10	KP11	KP12	KP13	KP14	KP15	KP16	KA2	土留杭	合計(本)
6.00							4													4
6.50	2						8										4	5	5	24
7.00																	2			2
8.00						1												5		6
8.50	2					1											2			5
9.00				1	2	4														7
9.50				1	2												2		5	10
10.00	1			4	1												8			14
10.50		3			1									4			2			10
11.00	1	3												6						10
11.50			6							10		4	8		2	2				32
12.00	1						4	10	10		10	6	2		8	8				59
計	7	6	6	6	6	6	16	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	10	10	183

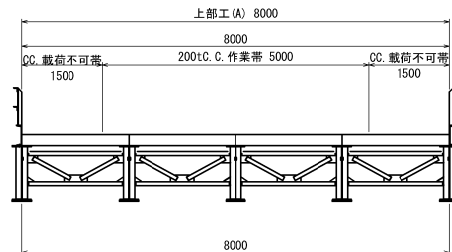
92427



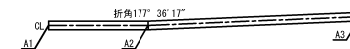
※()内の値は斜距離を示す。



上部工標準断面図 S=1:100



概 略 図



仮橋中心線座標

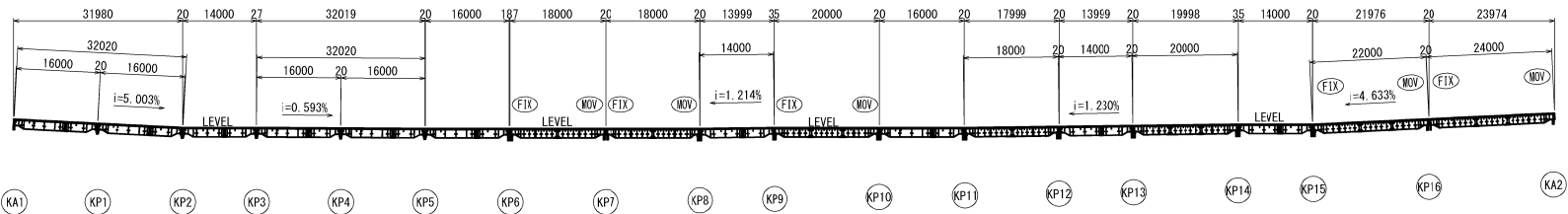
飯橋中心線座標			
番号	X座標	Y座標	備考
A1	X = -18441.1504	Y = 3626.9543	
A2	X = -18460.4854	Y = 3534.8069	折角 177° 36'
A3	X = -18509.2769	Y = 3442.6280	

設計条件

上部工	活 荷 重	200t(α=0.9) (減て仕組) 吊り荷重 19ton
	衝撃係数	$i = 20 / (50 + L)$ 但し、覆工板は $i = 0.40$
	た わ み	$L \leq 500$
	横断勾配	Level
下部工	縦断勾配	勾配有 (5.003%, 0.593%, 1.214%, 1.230%, 4.633%)
	形 式	杭橋脚
	水平荷重	活荷重 K15%
	た わ み	$L \leq 400$ かつ 25mm 以下
	支持杭の 施工方法	ダウンザホールハンマエ法砂充実 ($\alpha=1.0 \quad \beta=0.5$)
許容応力度の割増係数		1.5、1.0
準拠規程	道路工事一般設備構造物工指針 社) 日本道路協会 H11.3 道路橋示方書・同解説 I・II 社) 日本道路協会 H24.3	

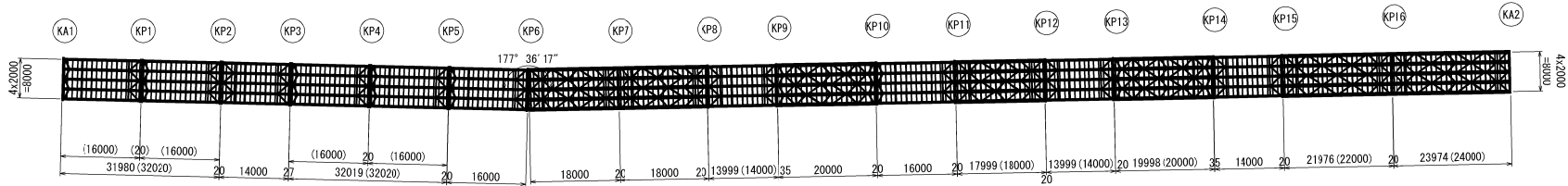
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類		小荒沢地区 仮橋A	
全体一般図			
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋土工事事務所		

側 面 図 S=1:1000

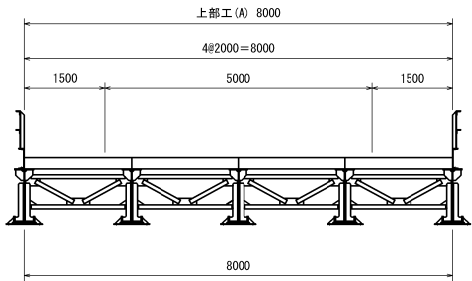


平 面 図 S=1:1000

※()内の値は斜距離を示す。

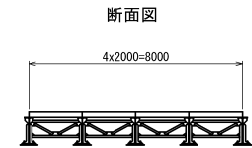
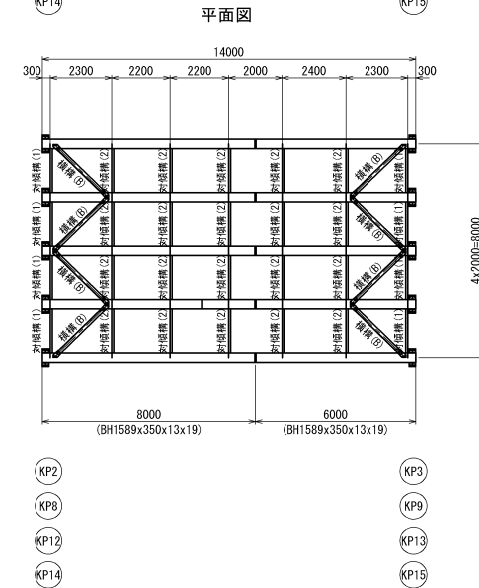
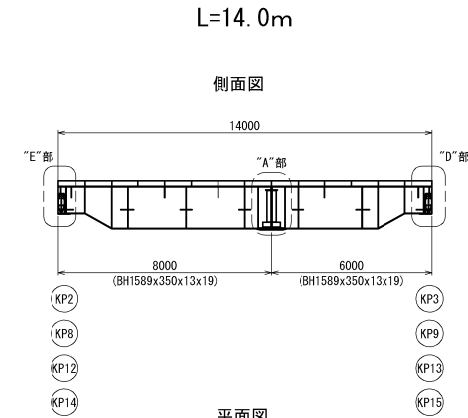
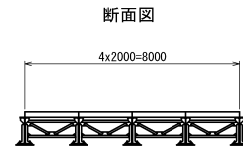
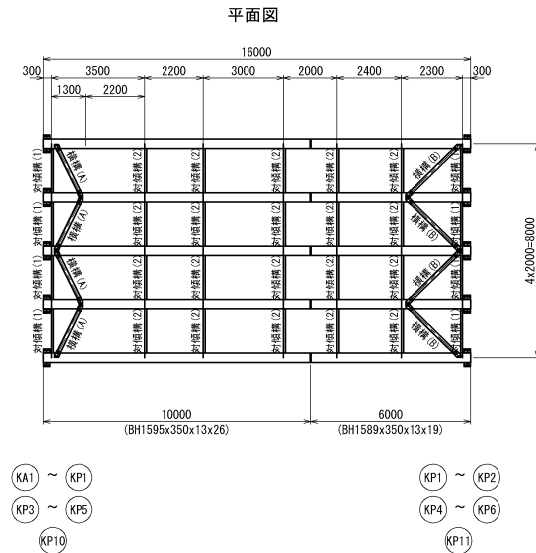
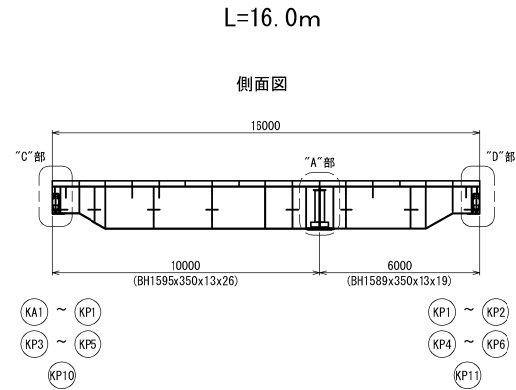


上部工標準断面図 S=1:100



秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
上部工構造一般図			
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事事務所		

主橋体 配置図 (その1)

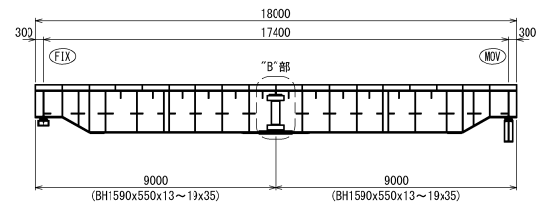


秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
上部工詳細図(その1)			
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

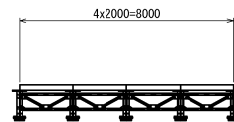
主橋体 配置図（その2）

$L=18.0\text{m}$

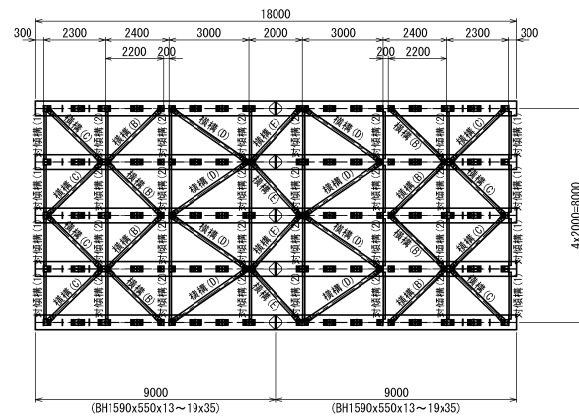
側面図



断面図

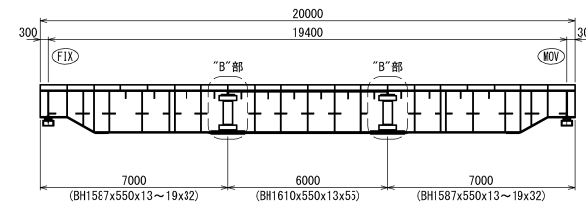


平面図

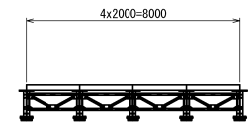


$L=20.0\text{m}$

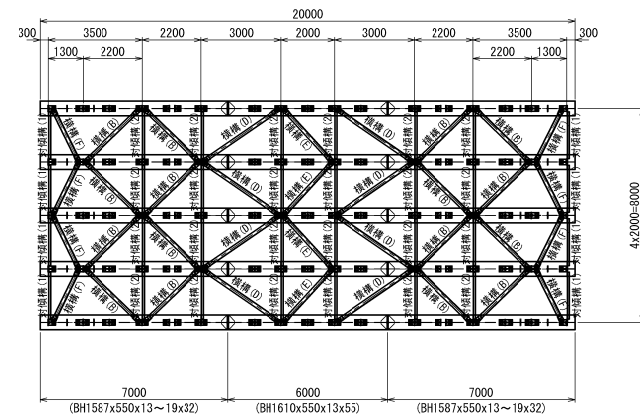
側面図



断面図



平面図

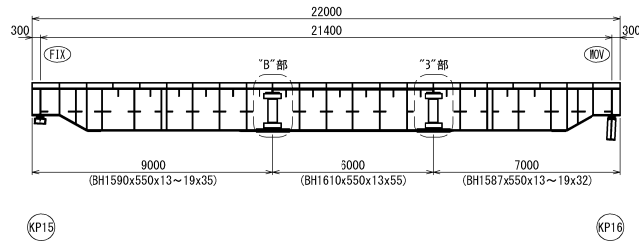


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類		小沢沢地区 仮橋A	
上部工詳細図(その2)			
縮 尺	S=1/200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋土工事事務所		

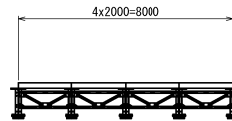
主橋体 配置図 (その3)

L=22.0m

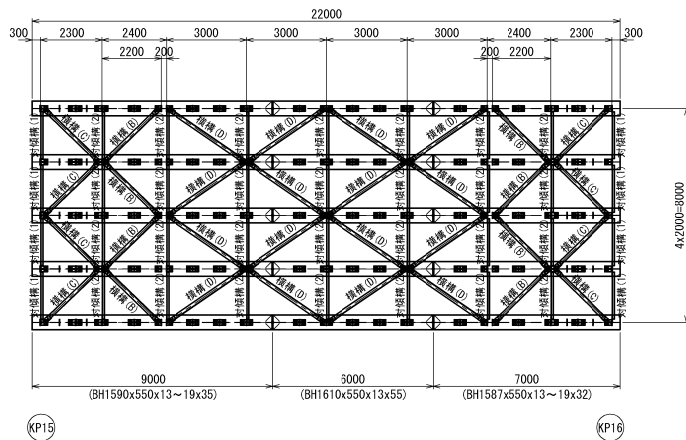
側面図



断面図

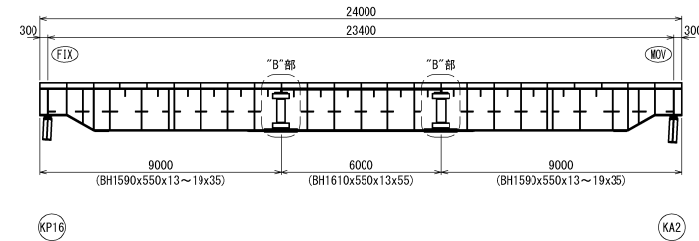


平面図

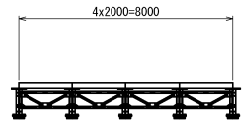


L=24.0m

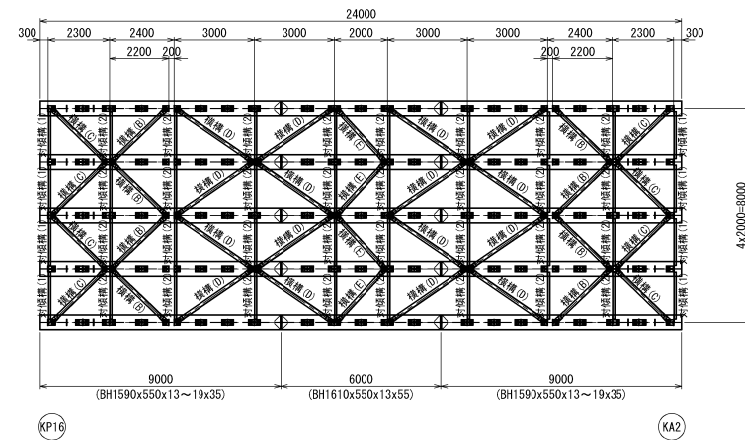
側面図



断面図

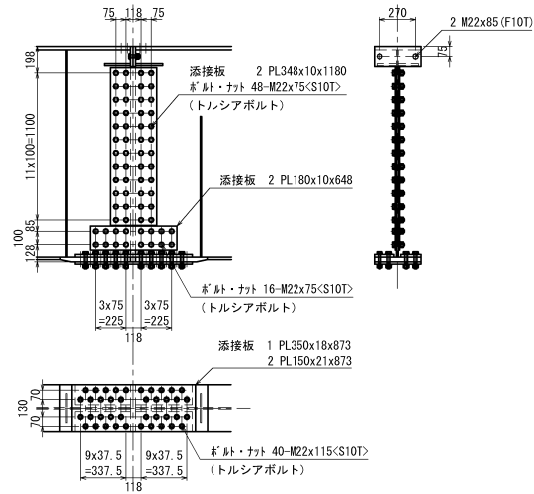


平面図



秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
上部工詳細図(その3)			
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

主桁添接部詳細図

L=14.0m, 16.0m用
主桁の添接("A"部)

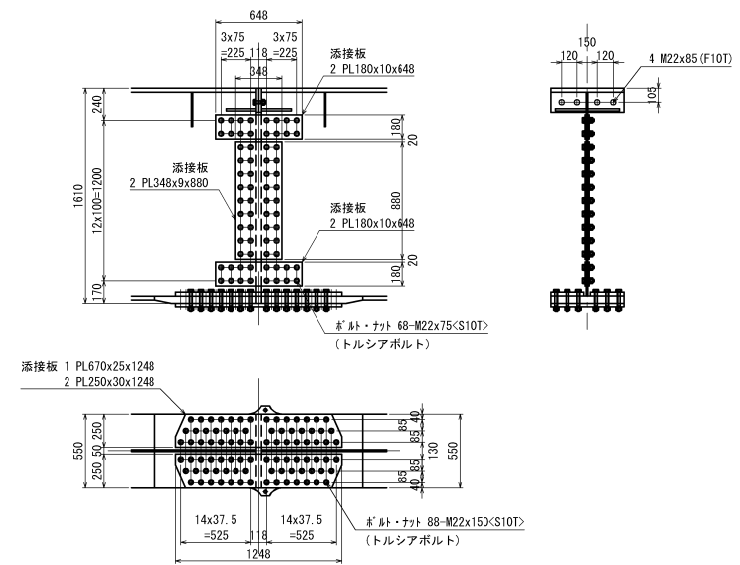
※ <S10T>は、トルシアボルトを示す。

添接板	2	PL348x10x1180
	2	PL180x10x648
	1	PL350x18x873
	2	PL150x21x873
T.C.B	40	M22x115<S10T>
H.T.B	2	M22x 85 (F10T)
T.C.B	64	M22x 75<S10T>

注1) . ウェブ及び下フランジの添接には トルシアボルトを使用し
他は六角高力ボルトを使用する。

注2) . 下フランジでは ボルトをすべて外向きに挿入する。

注3) . 上フランジのエンドプレートを密着させるため ボルト締めは上フランジから行う。

L=18.0m, 20.0m, 22.0m, 24.0m用
主桁の添接("B"部)

※ <S10T>は、トルシアボルトを示す。

添接板	4	PL180x10x648
	1	PL670x25x1248
	2	PL250x30x1248
	2	PL348x9x880
T.C.B	68	M22x 75<S10T>
H.T.B	4	M22x 85 (F10T)
T.C.B	88	M22x150<S10T>

注1) . ウェブ及び下フランジの添接には トルシアボルトを使用し
他は六角高力ボルトを使用する。

注2) . 下フランジでは ボルトをすべて外向きに挿入する。

注3) . 上フランジのエンドプレートを密着させるため ボルト締めは上フランジから行う。

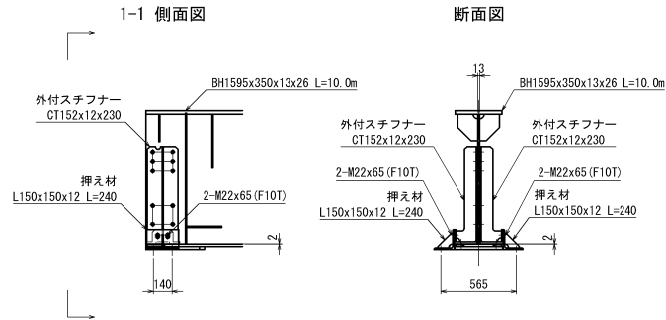
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 上部工詳細図(その4)		
縮 尺	S=1.40	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

支点部補強材詳細図

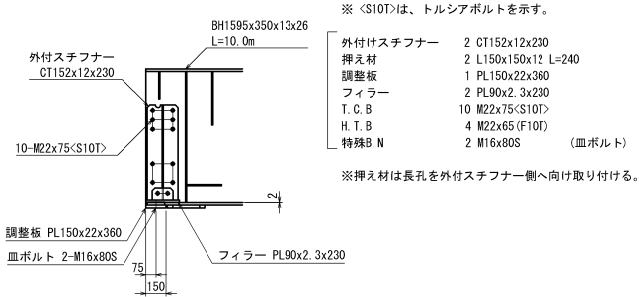
L=16.0m用

“C”部 詳細図

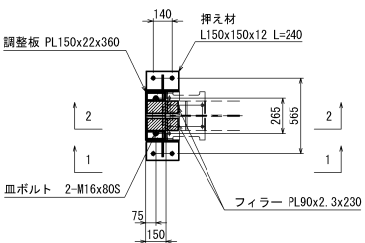
<BH1595x350x13x26 L=10.0m>



2-2 側面図



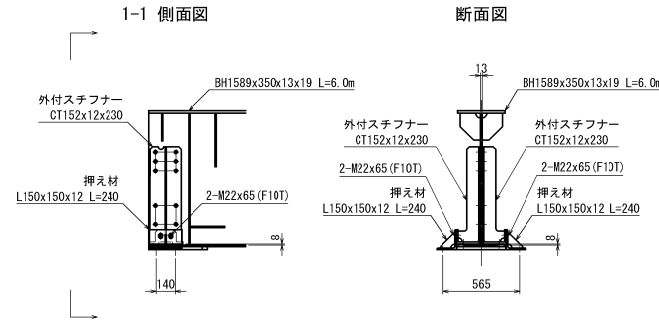
平面図



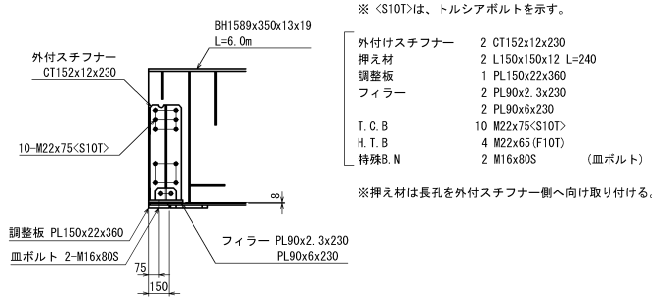
L=14.0m, 16.0m用

“D”部 詳細図

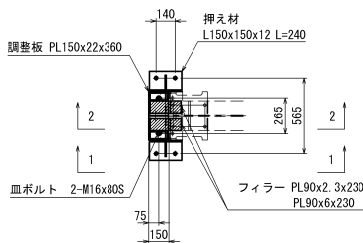
<BH1589x350x13x19 L=6.0m>



2-2 側面図



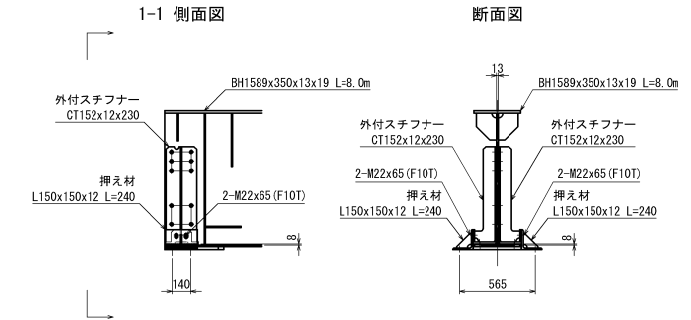
平面図



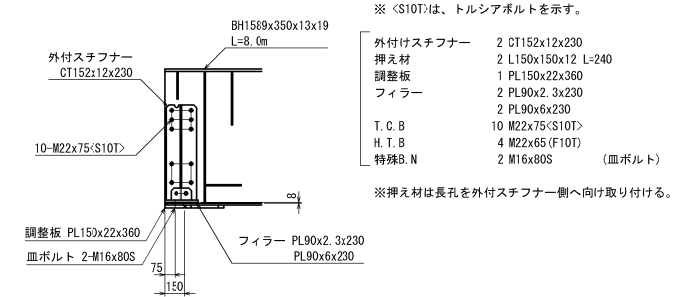
L=14.0m用

“E”部 詳細図

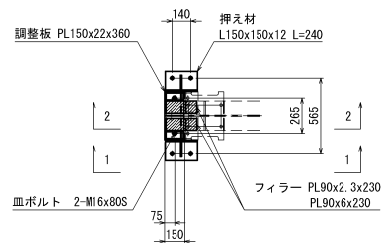
<BH1589x350x13x19 L=8.0m>



2-2 側面図



平面図



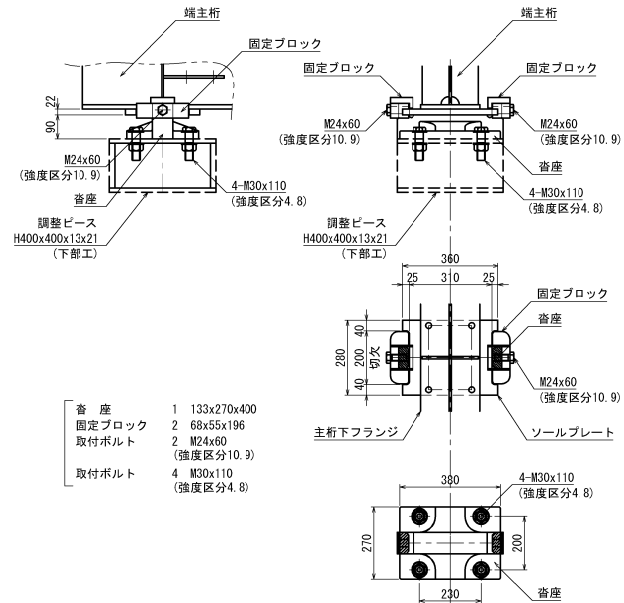
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	上部工詳細図(その5)		
縮尺	S=1:40	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事部		

支 承 詳 細 図

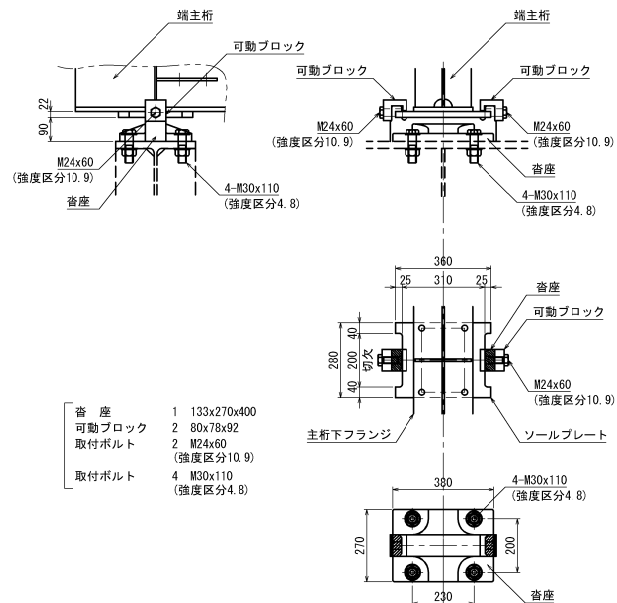
KA6~KP8, KP9~KP10, KP11~KP12, KP13~KP14
(L=18.0m, 20.0m LEVEL部用)

支 承 (その1)

F I X .



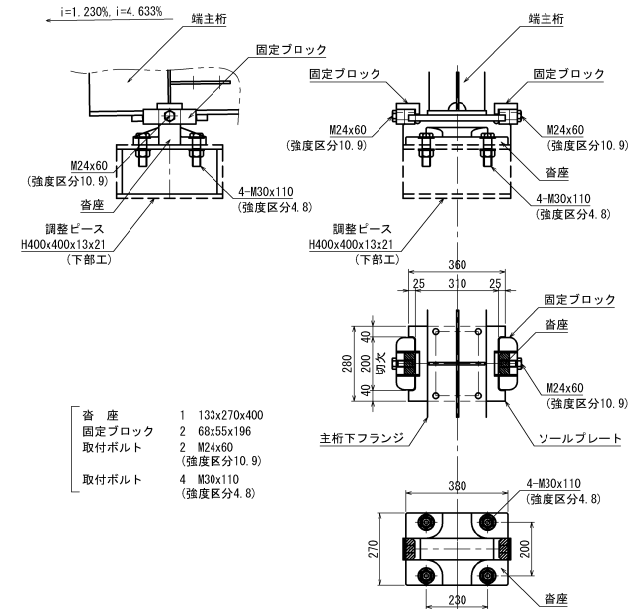
M O V .



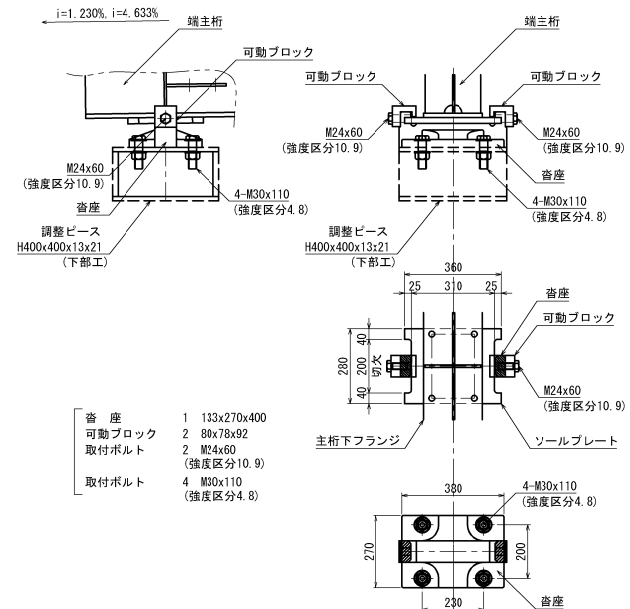
KP11~KP12, KP13~KP14, KP15~KA2
(L=18.0m, 20.0m, 22.0m, 24.0m 勾配部用)

支 承 (その2)

F I X .

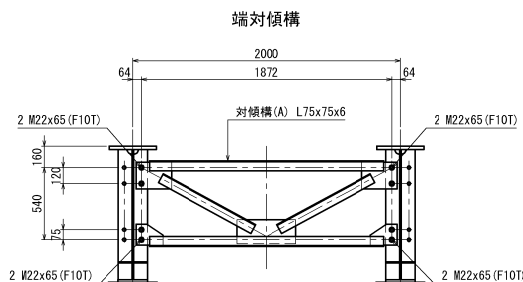


M O V .

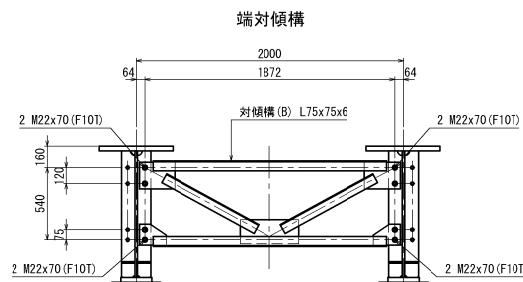


秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
上部工詳細図(その6)			
縮 尺	S=1:20	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 事 務 所		

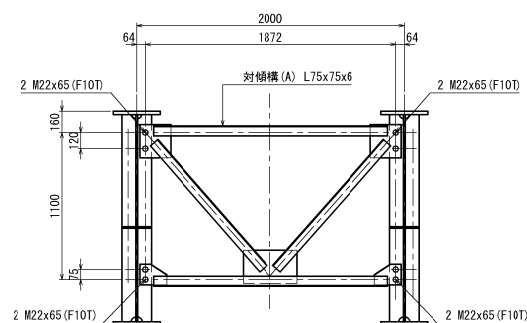
対傾構図 S=1:40

L=14.0m, 16.0m用
対傾構(A)

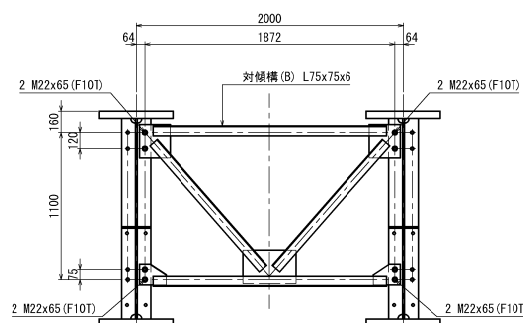
対傾構(A) 1 L75x75x6
取付ボルト 8 M22x65 (F10T)

L=18.0m, 20.0m, 22.0m, 24.0m用
対傾構(B)

対傾構(B) 1 L75x75x6
取付ボルト 8 M22x70 (F10T)

L=14.0m, 16.0m用
対傾構(A)

対傾構(A) 1 L75x75x6
取付ボルト 8 M22x65 (F10T)

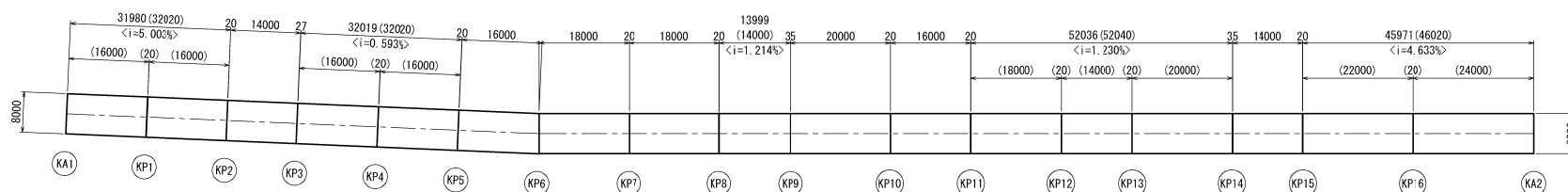
L=18.0m, 20.0m, 22.0m, 24.0m用
対傾構(B)

対傾構(B) 1 L75x75x6
取付ボルト 8 M22x65 (F10T)

対傾構数量表

支 間	対傾構(パネル数)				高力ボルト(F10T)		高力ボルト(F10T)	
	端対傾構		中間対傾構		M22x65		M22x70	
	(A)	(B)	(A)	(B)	本数	鋼重	本数	鋼重
KA1 ~ KP1	8		20		224	121		
KP1 ~ KP2	8		20		224	121		
KP2 ~ KP3	8		20		224	121		
KP3 ~ KP4	8		20		224	121		
KP4 ~ KP5	8		20		224	121		
KP5 ~ KP6	8		20		224	121		
KP6 ~ KP7		8		24	192	104	64	36
KP7 ~ KP8		8		24	192	104	64	36
KP8 ~ KP9	8		20		224	121		
KP9 ~ KP10		8		24	192	104	64	36
KP10 ~ KP11	8		20		224	121		
KP11 ~ KP12		8		24	192	104	64	36
KP12 ~ KP13	8		20		224	121		
KP13 ~ KP14		8		24	192	104	64	36
KP14 ~ KP15	8		20		224	121		
KP15 ~ KP16		8		28	224	121	64	36
KP16 ~ KA2		8		32	256	138	64	36

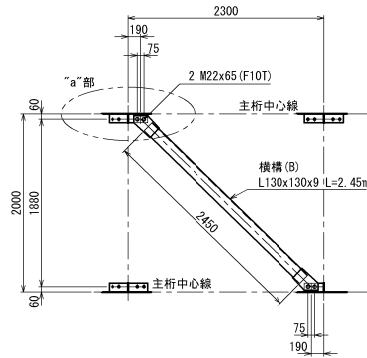
平面図 S=1:1000



秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区 仮橋A 上部工詳細図(その7)			
縮 尺	図示	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	精工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

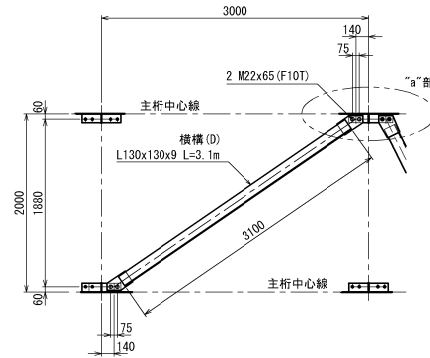
横 構 図

L=14.0m, 16.0m用
横構(1) S=1:60

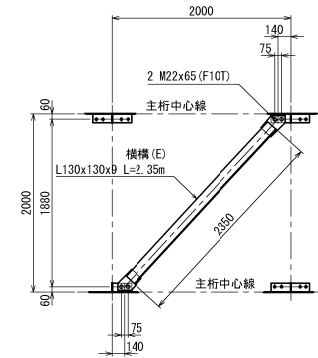


横構(B) 1 L130x130x9 L=2.45m
取付ボルト 4 M22x65 (F10T)

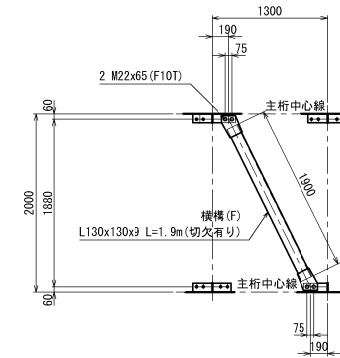
L=18.0m, 20.0m, 22.0m, 24.0m用
横構(2) S=1:60



横構(D) 1 L130x130x9 L=3.1m
取付ボルト 4 M22x65 (F10T)

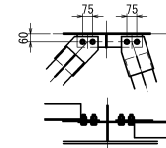


横構(E) 1 L130x130x9 L=2.35m
取付ボルト 4 M22x65 (F10T)

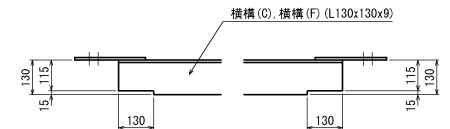


横構(F) 1 L130x130x9 L=1.9m (切欠有り)
取付ボルト 4 M22x65 (F10T)

"a"部 拡大図 S=1:40



支承部の横構 S=1:20

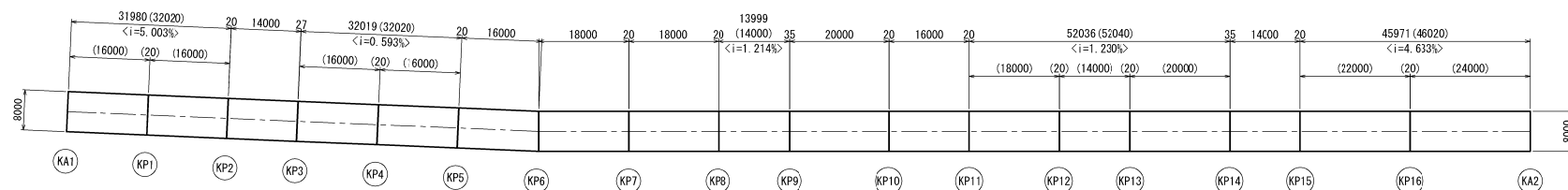


注) PG3型の支承部の直下に配置される主桁間隔2.0m用横構は、主桁下フランジとの干渉を避けるため、すべて両端部を切り欠いた、横構(C)、横構(F)とする。

横構数量表

支 間	横 構							高力ボルト (F10T)	
								本数	銷重
	(A)	(B)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)		
KA1 ~ KP1	4	4						32	17
KP1 ~ KP2	4	4						32	17
KP2 ~ KP3		8						32	17
KP3 ~ KP4	4	4						32	17
KP4 ~ KP5	4	4						32	17
KP5 ~ KP6	4	4						32	17
KP6 ~ KP7			8	8	8	4		112	60
KP7 ~ KP8			8	8	8	4		112	60
KP8 ~ KP9		8						32	17
KP9 ~ KP10			16		8	4	8	144	78
KP10 ~ KP11	4	4						32	17
KP11 ~ KP12			8	8	8	4		112	60
KP12 ~ KP13		8						32	17
KP13 ~ KP14			16		8	4	8	144	78
KP14 ~ KP15		8						32	17
KP15 ~ KP16			8	8	16			128	69
KP16 ~ KA2			8	8	16	4		144	78

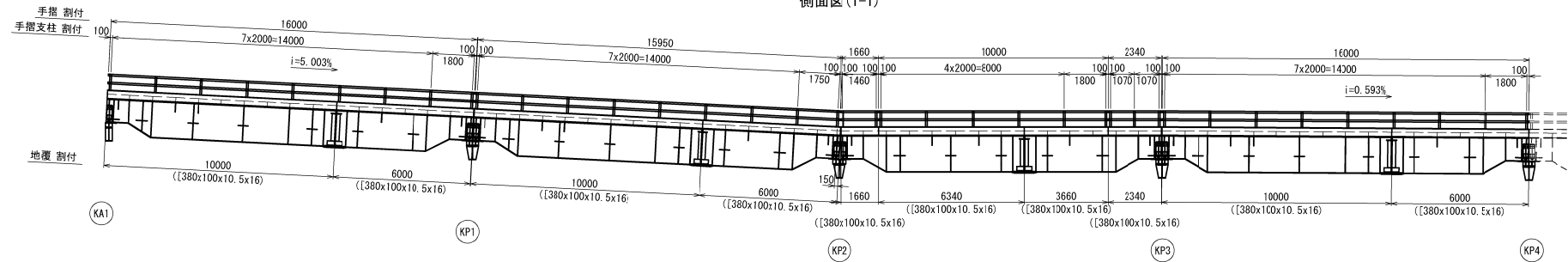
平面図 S=1:1000



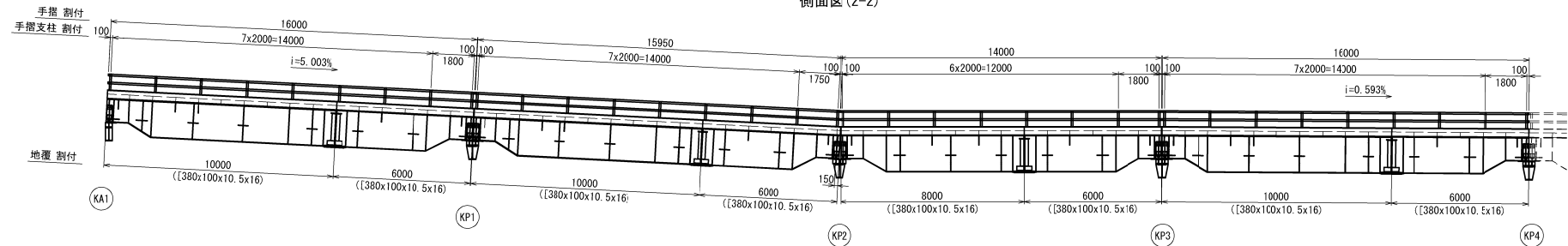
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
上部工詳細図(その8)			
縮 尺	図示	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

覆工板・地覆・高欄割付図（その1）

側面図(1-1)

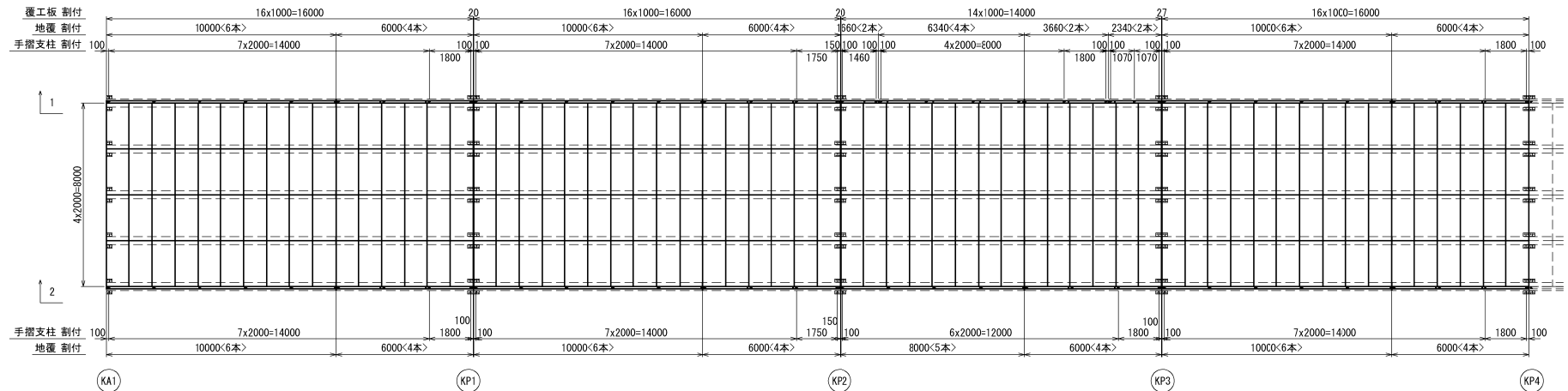


側面図 (2-2)

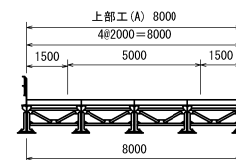


平面图

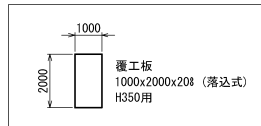
※ 〈 〉内の本数は、地覆取付ボルト本数とする。



断面図



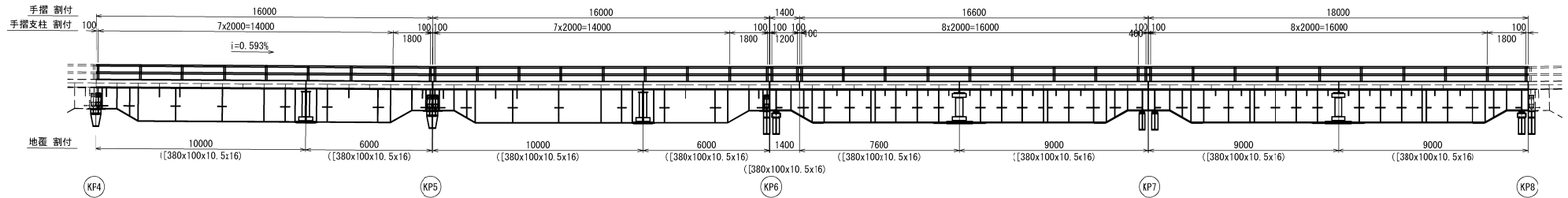
凡例



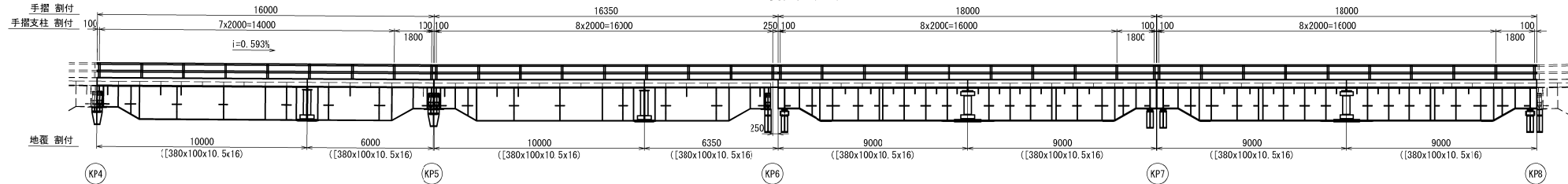
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小沢沢地区 仮橋A		
上部工詳細図(その9)			
縮 尺	S=1/200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工務課 事務所		

覆工板・地覆・高欄割付図(その2)

側面図(3-3)

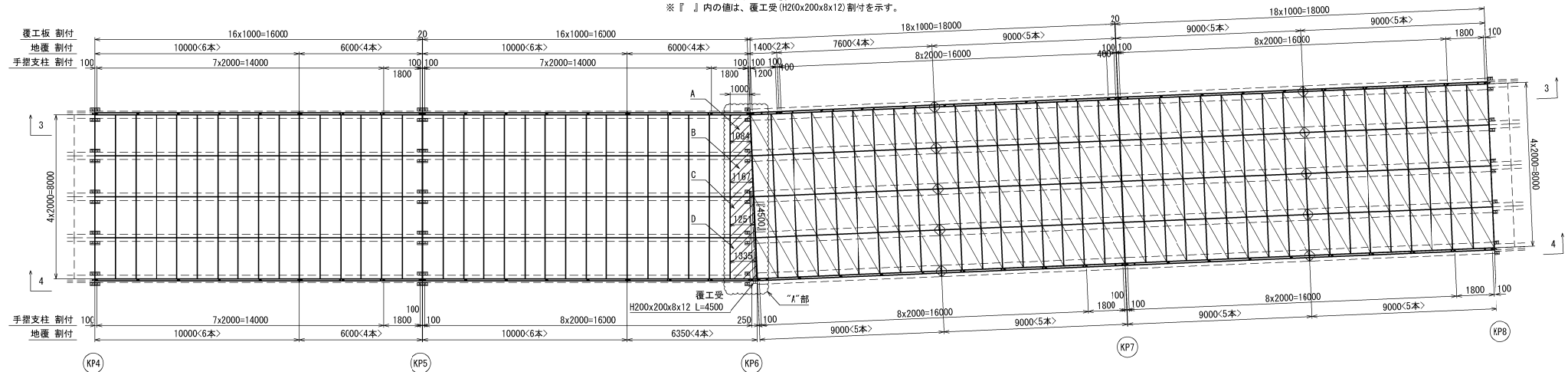


側面図(4-4)

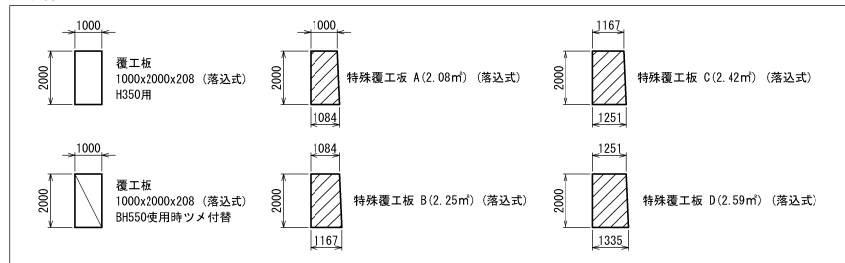


平面図

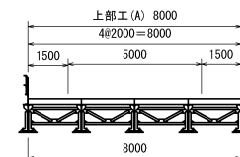
※ < > 内の本数は、地覆取付ボルト本数とする。
 ※ 『 』 内の値は、覆工受 (H20x200x8x12) 割付を示す。



凡例



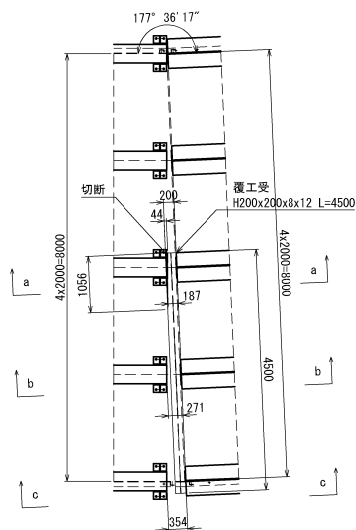
断面図



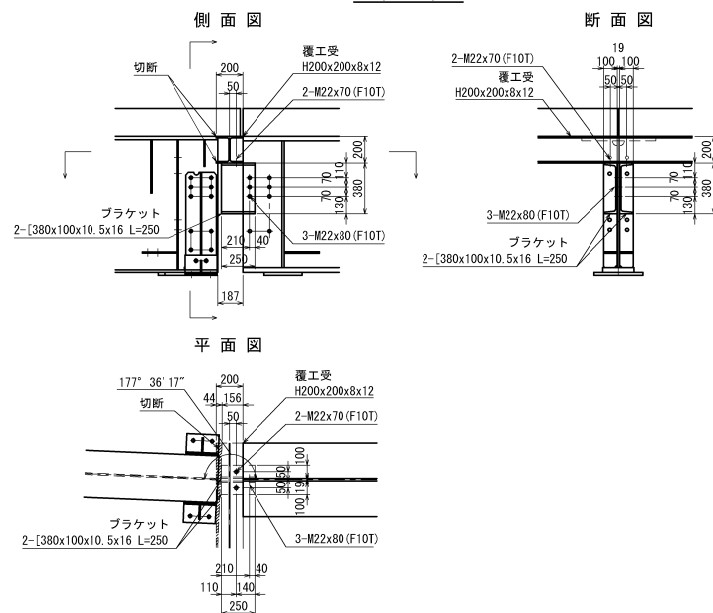
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 上部工詳細図(その10)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工工事事務所		

KP6上 桁間連結部詳細 S=1:40

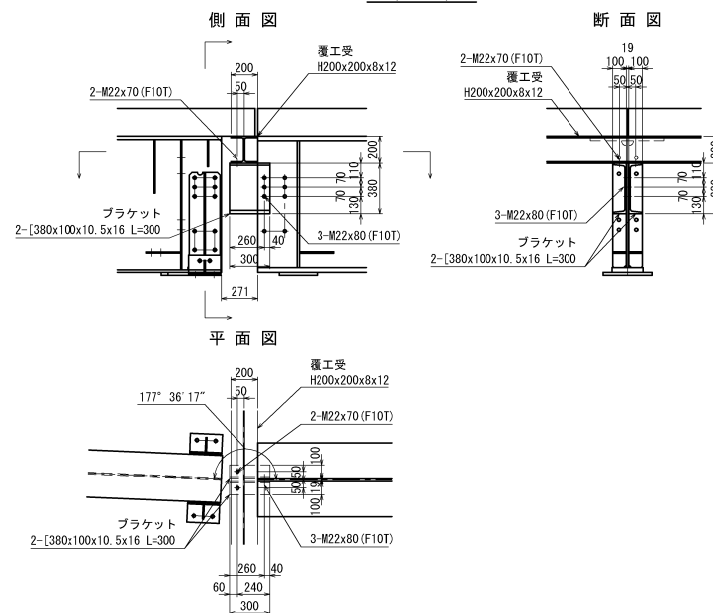
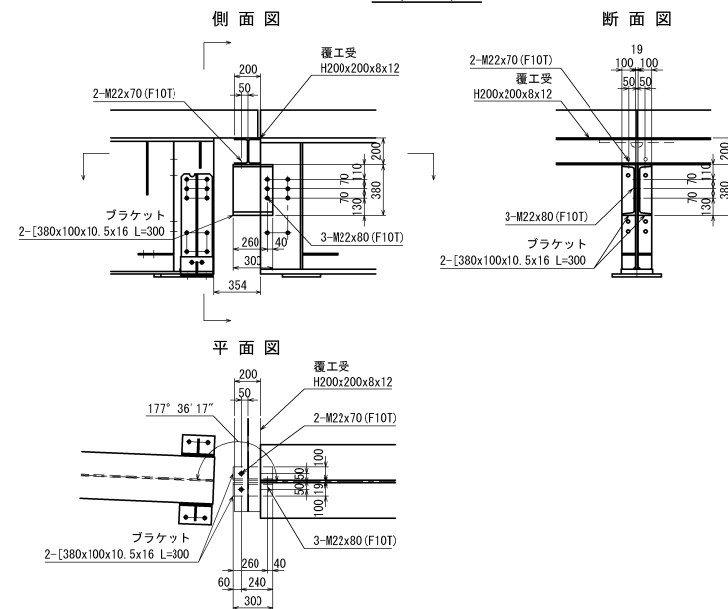
平面图 (KP6) S=1:100



< a-a >



< b-b >

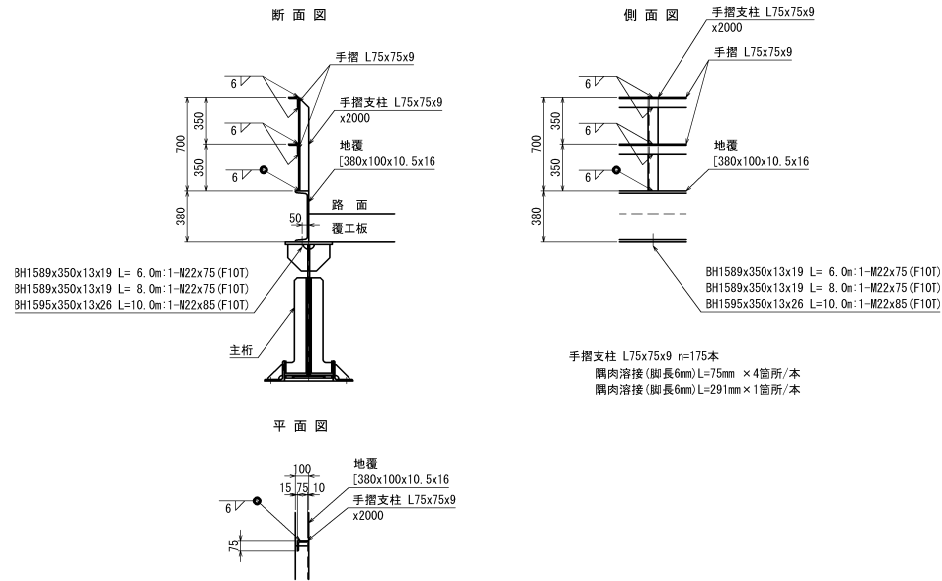

$$\underline{\quad \quad \quad \langle \text{C-C} \rangle \quad \quad \quad}$$


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋		
上部工詳細図(その14)			
縮 尺	図式	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

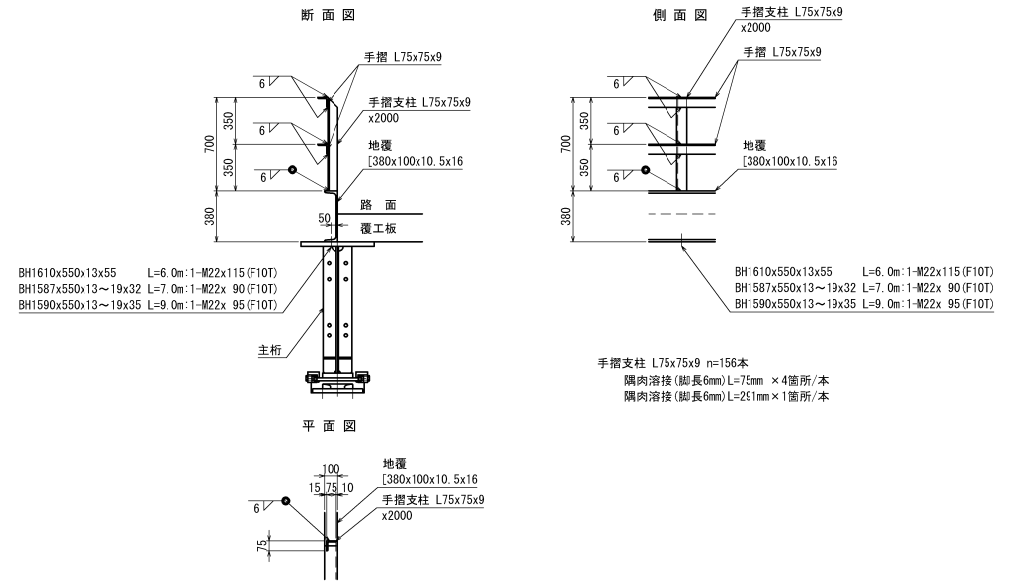
手 摺 取 付 詳 細 図

L=14.0m, 16.0m用
手摺取付詳細図

〈鉄桁橋〉

L=18.0m, 20.0m, 22.0m, 24.0m用
手摺取付詳細図

〈鉄桁橋〉

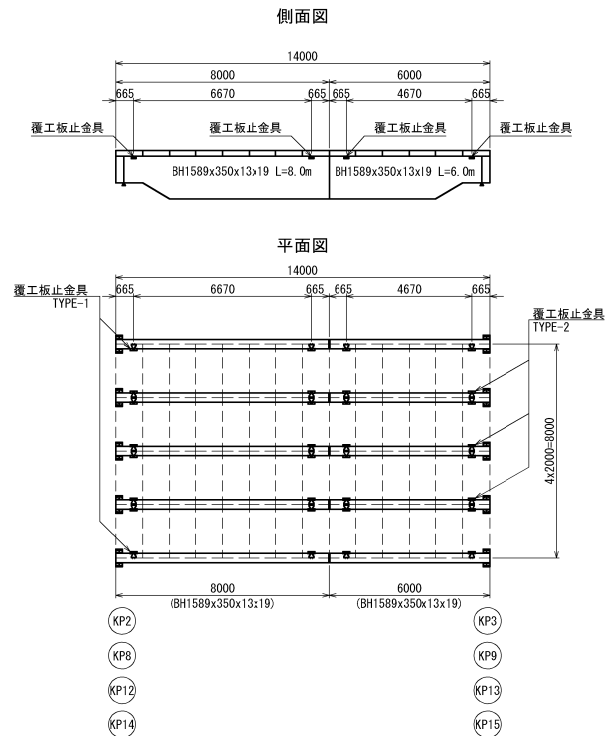
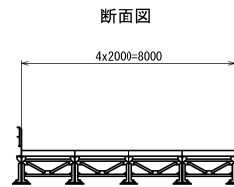


※溶接は全て現場溶接とする。

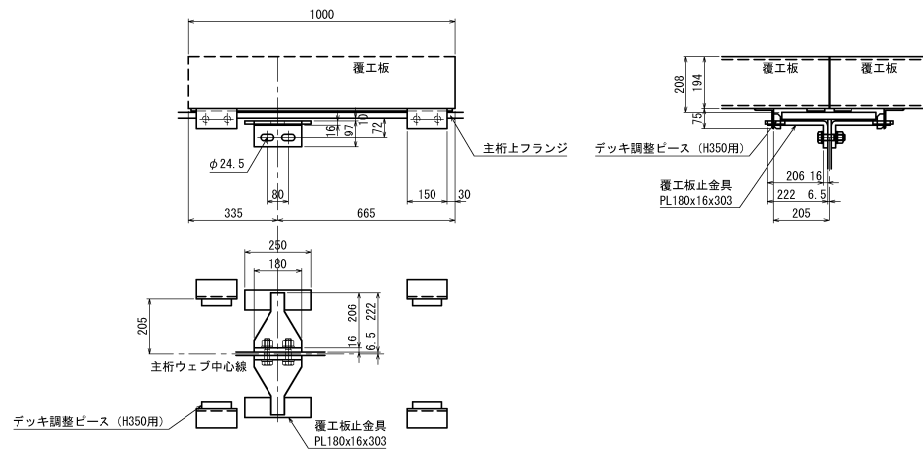
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
上部工詳細図(その15)			
縮 尺	S=1:40	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

TYPE-1, 2

配置図 (L=14.0m用)



※同等の機能を有するもの



	部材構成	数量(組)	
		1径間当り	1橋当り
TYPE-1 (外桁)	1-PL180×16×303 2-M22×65(F10T) 2-デッキ調査ビス	8	80
TYPE-2 (内桁)	2-PL180×16×303 2-M22×65(F10T) 4-デッキ調査ビス	12	120

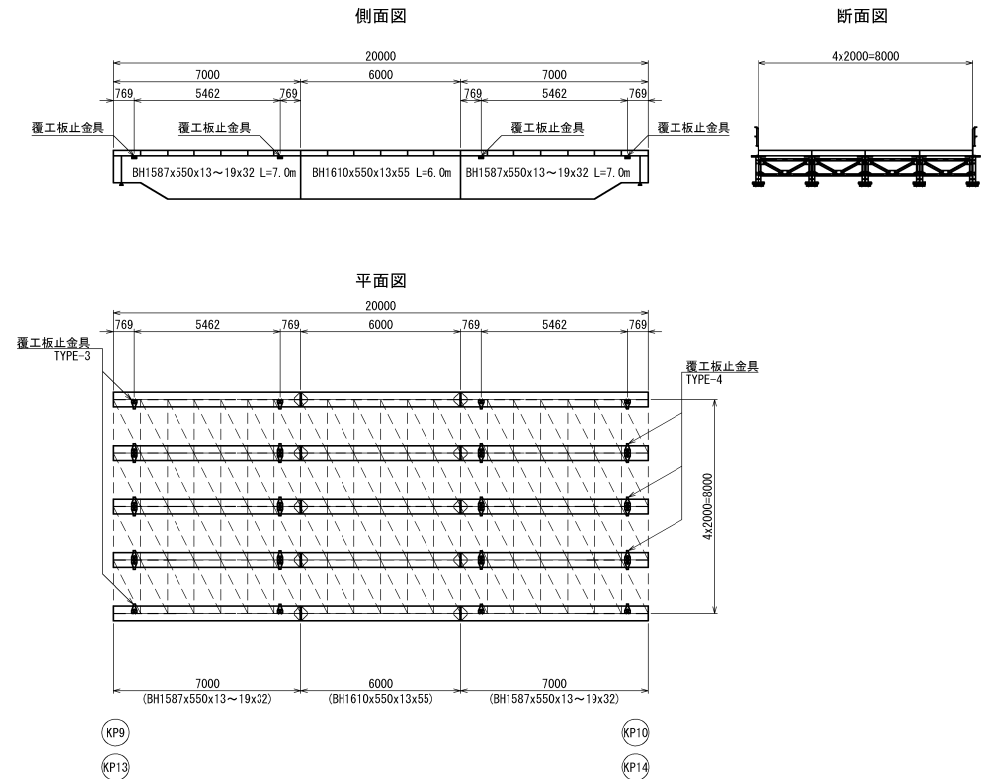
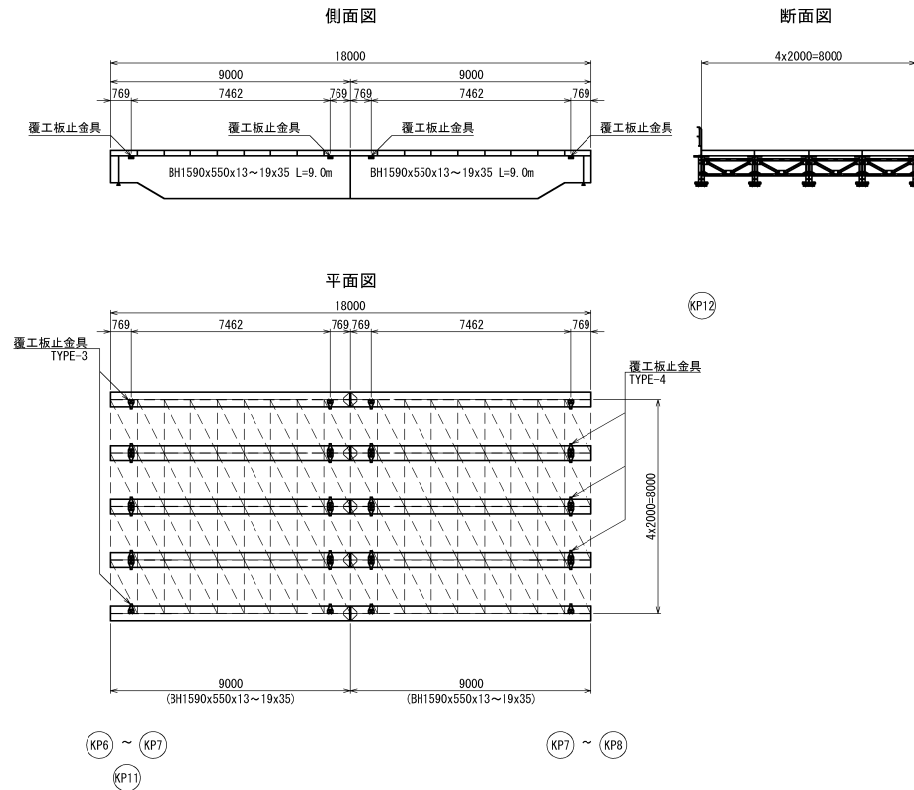
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小沢沢地区 仮橋A 上部工詳細図(その16)		
縮 尺	図式	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

覆工板止金具図(その2)

TYPE-3, 4

配置図 (L=18.0m用)

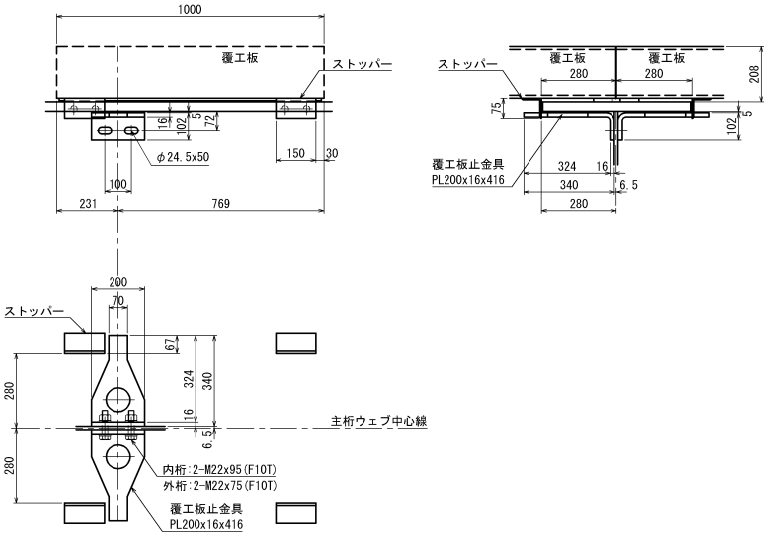
配置図 (L=20.0m用)



秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A		
	上部工詳細図(その17)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

覆工板止金具図(その4)
TYPE-3, 4

覆工板止金具【TYPE-3, 4】参考詳細図
※同等の機能を有するもの



材料表		数量(組)	
		1径間当り	1橋当り
TYPE-3 (外桁)	1-PL180×16×414	8	56
	2-M22×75 (F10T)		
	2-デッキ調整ボース		
TYPE-4 (内桁)	2-PL180×16×414	12	84
	2-M22×95 (F10T)		
	4-デッキ調整ボース		

秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A		
	上部工詳細図(その19)		
縮 尺	S=1:20	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

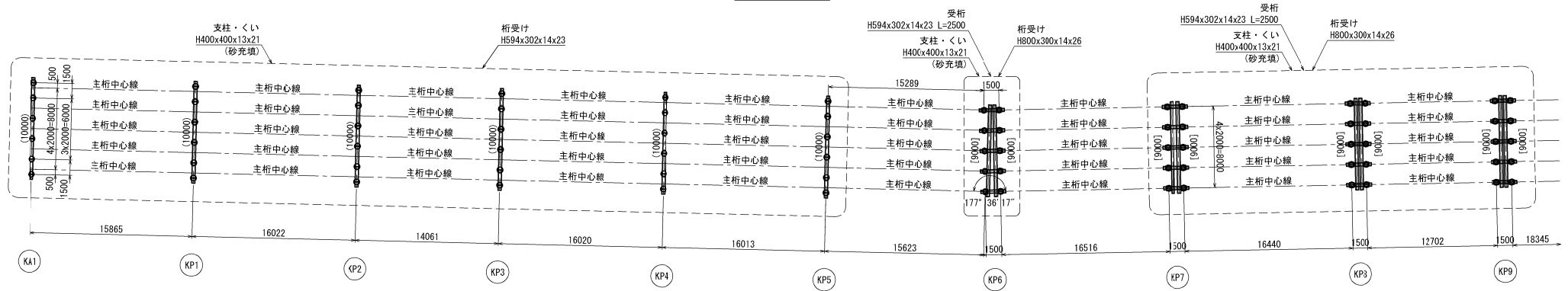
受桁・桁受け・支柱・くい・土留杭・踏掛桁 配置図(その1)

※ []内の割付は桁受け「H800」割付を示す。

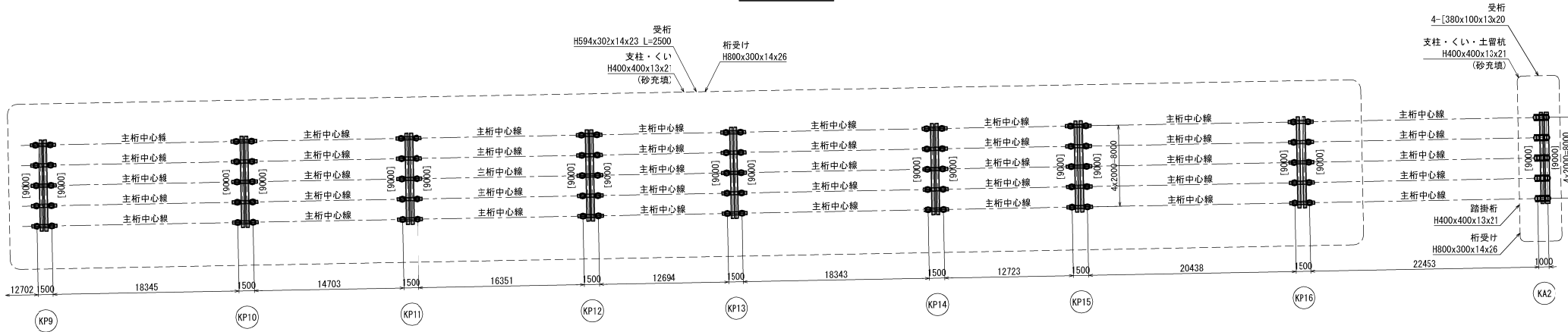
※ ()内の割付は桁受け「H594」割付を示す。

※ []内の割付は踏掛桁「H400」割付を示す。

平面図(その1)



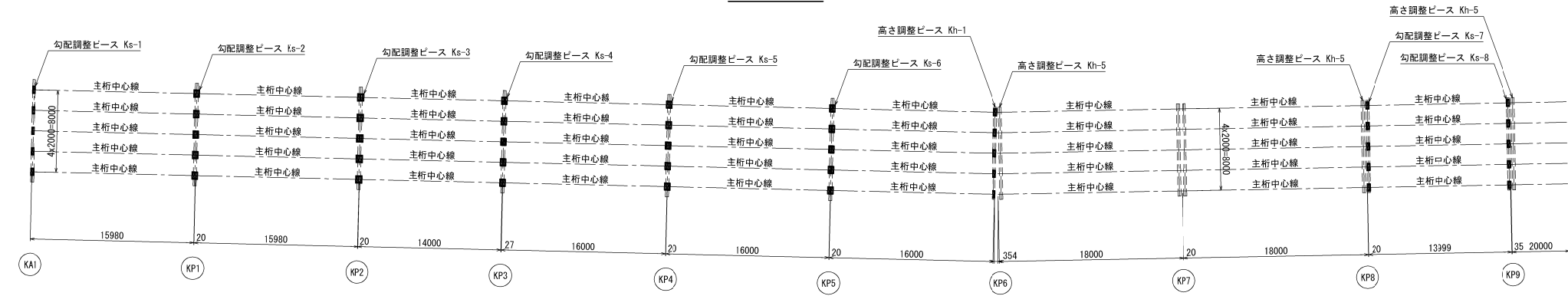
平面図(その2)



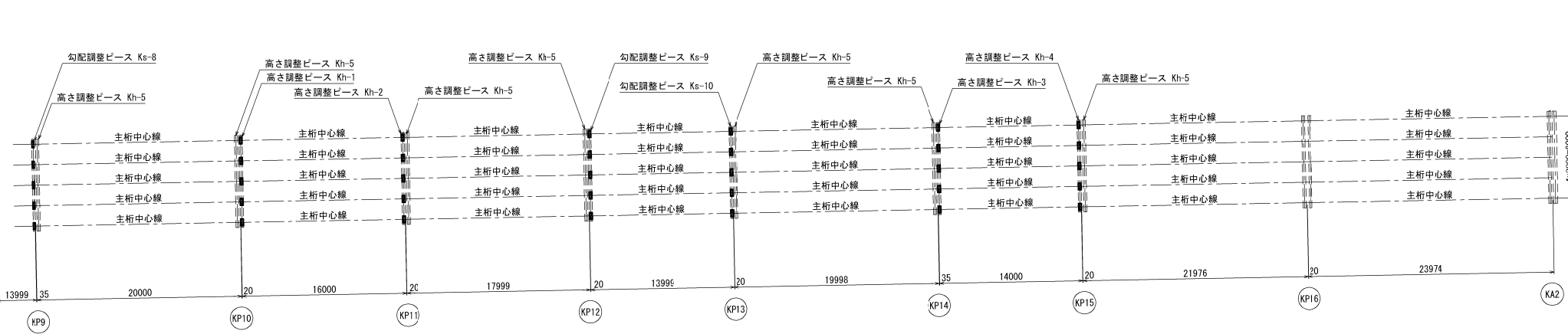
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工配置図(その1)		
縮尺	S=1:400	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事事務所		

勾配調整ピース・調整ピース 配置図(その1)

平面図(その1)



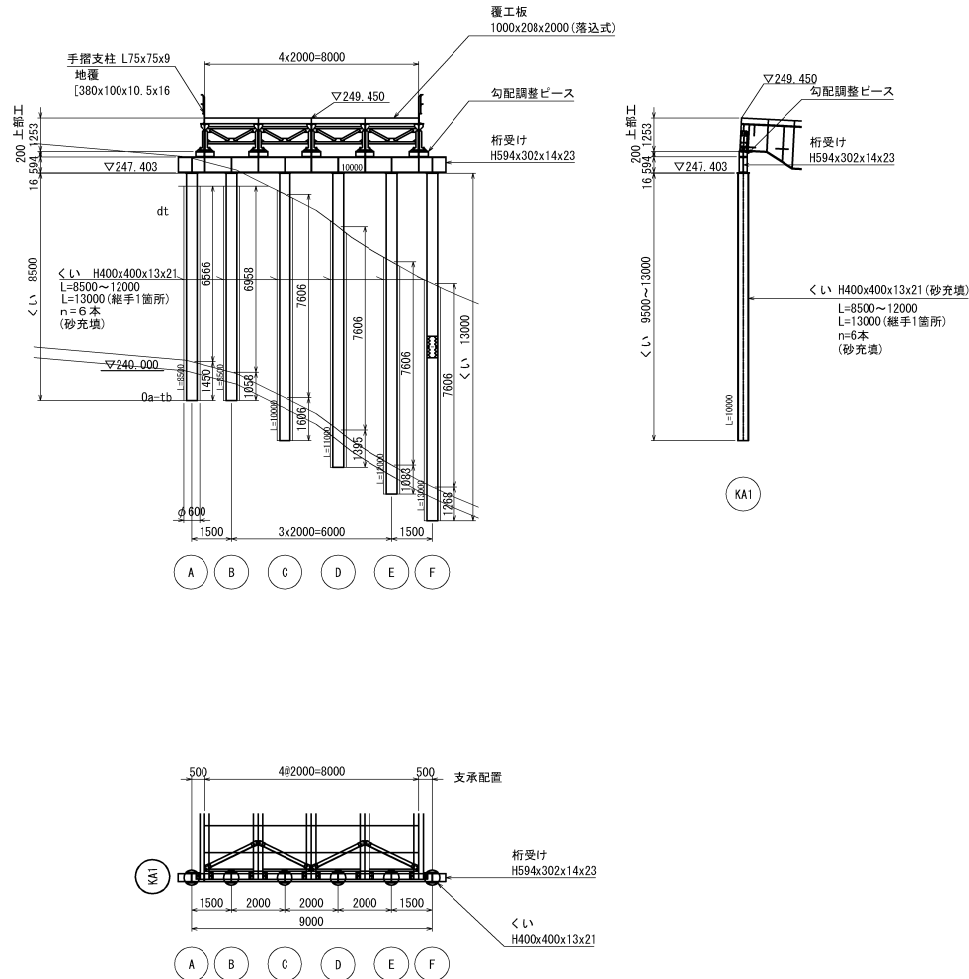
平面図(その2)



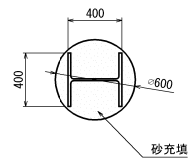
勾配/高さ調整ピース 使用箇所一覧							
下部工 No.	勾配調整ピース				高さ調整ピース		
	名称	個数		名称	個数		名称
		始点側	終点側		始点側	終点側	
KA1	Ks-1	5	-	-	-	-	-
KP1	Ks-2	5	-	-	-	-	-
KP2	Ks-3	5	-	-	-	-	-
KP3	Ks-4	5	-	-	-	-	-
KP4	Ks-5	5	-	-	-	-	-
KP5	Ks-6	5	-	-	-	-	-
KP6	-	-	-	Kh-1	5	Kh-5	5
KP8	Ks-7	-	5	Kh-5	5	-	-
KP9	Ks-8	5	-	-	-	Kh-5	5
KP10	-	-	-	Kh-5	5	Kh-1	5
KP11	-	-	-	Kh-2	5	Kh-5	5
KP12	Ks-9	-	5	Kh-5	5	-	-
KP13	Ks-10	5	-	-	-	Kh-5	5
KP14	-	-	-	Kh-5	5	Kh-3	5
KP15	-	-	-	Kh-4	5	Kh-5	5

秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事	
小荒沢地区 仮橋A	
下部工詳細図(その2)	
縮尺	S=1:400 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事業務所

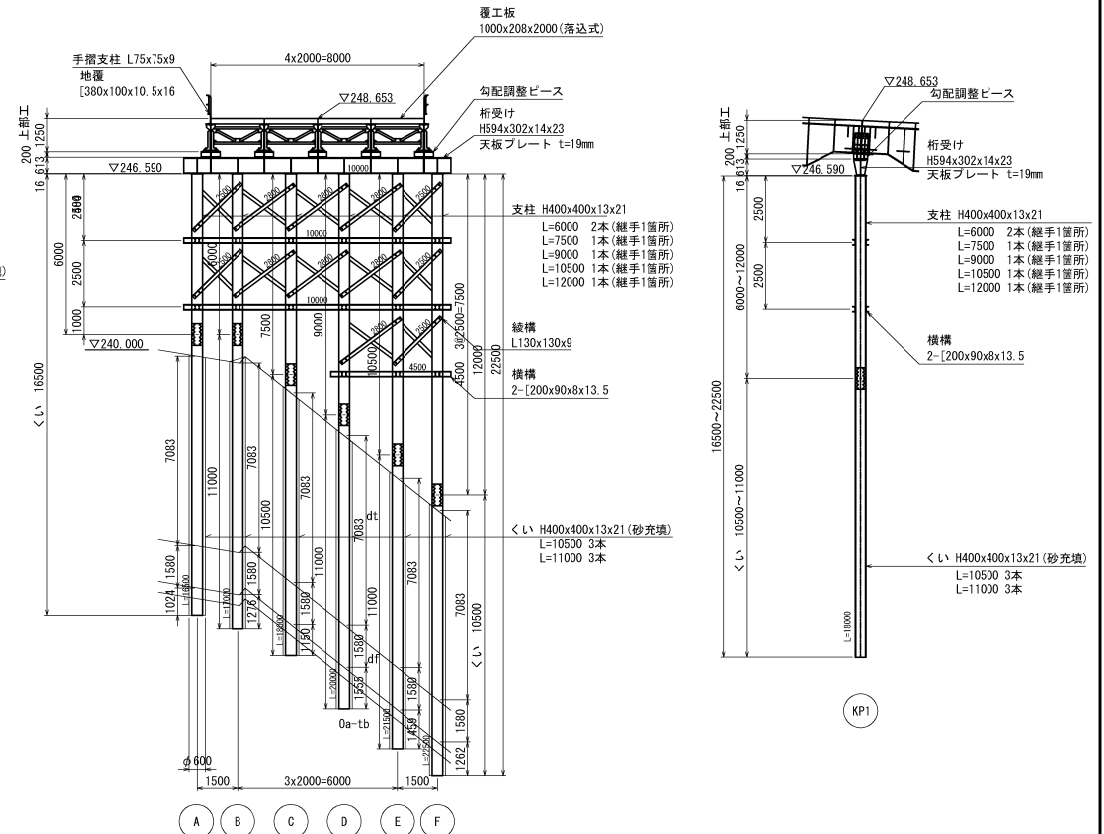
KA1 橋台



ぐい 砂充填図断面図 S=1:40

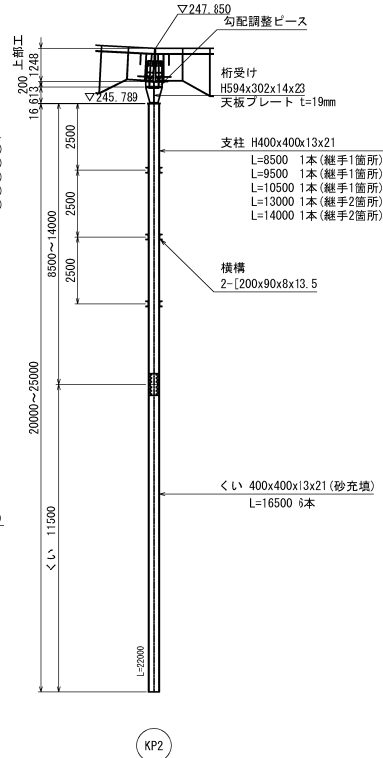
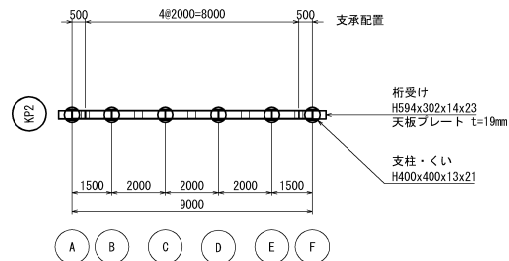
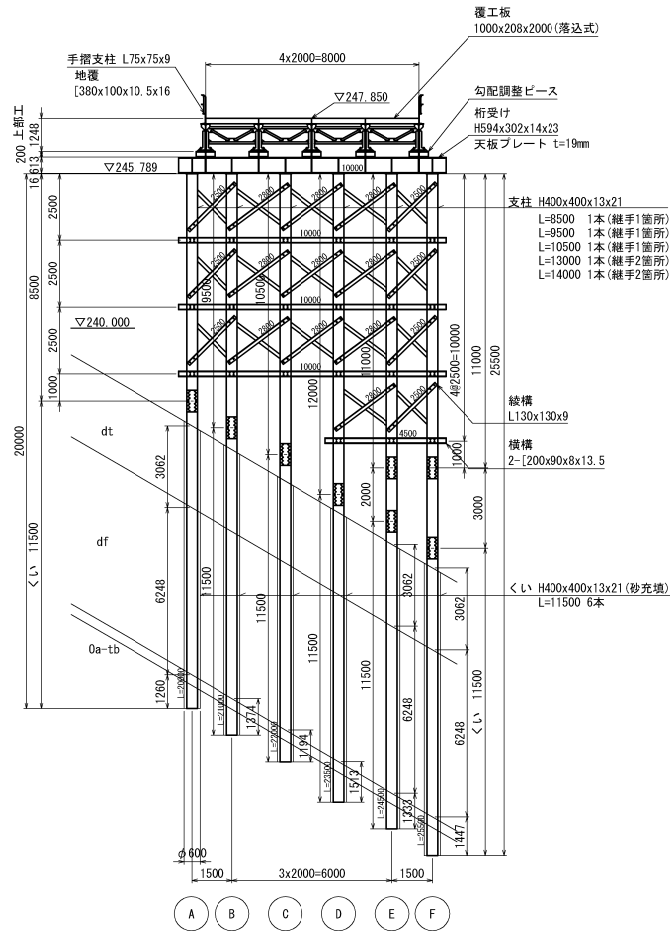


KP1 橋脚

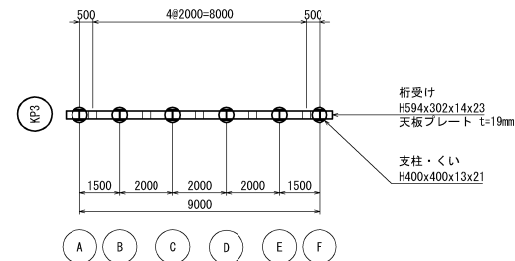
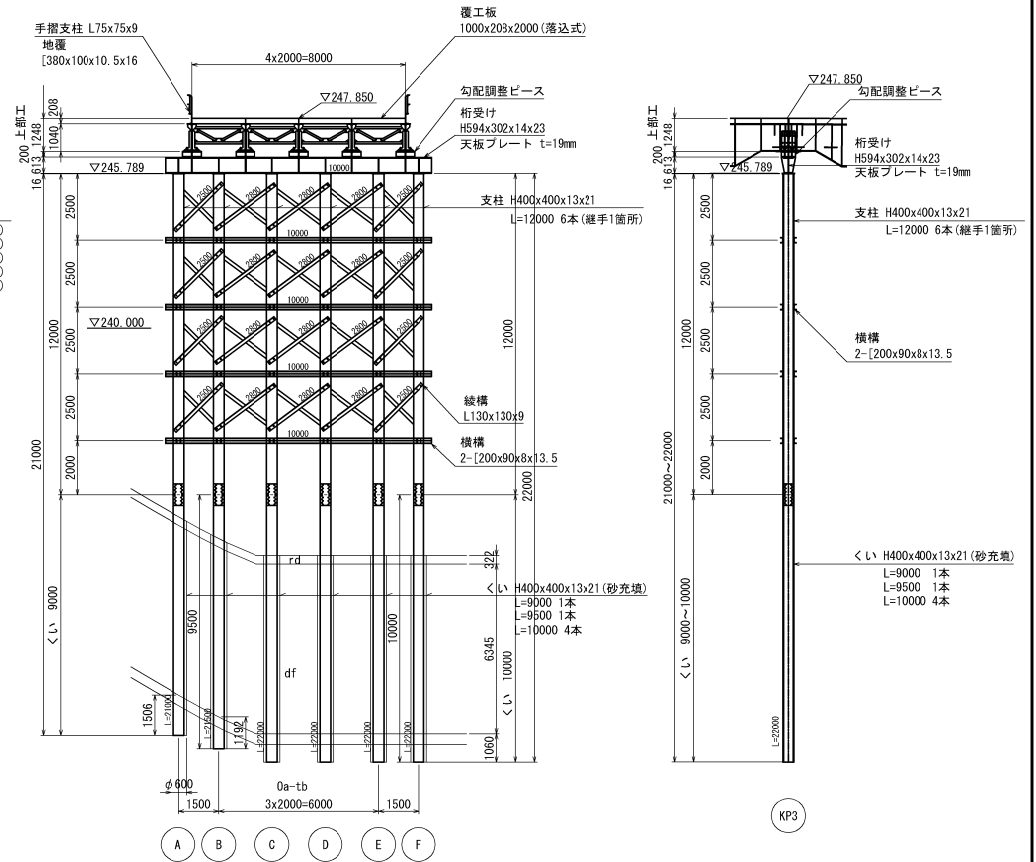


秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工構造一般図(その1)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

KP2 橋脚

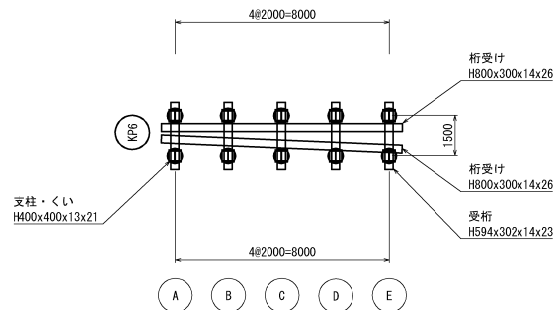
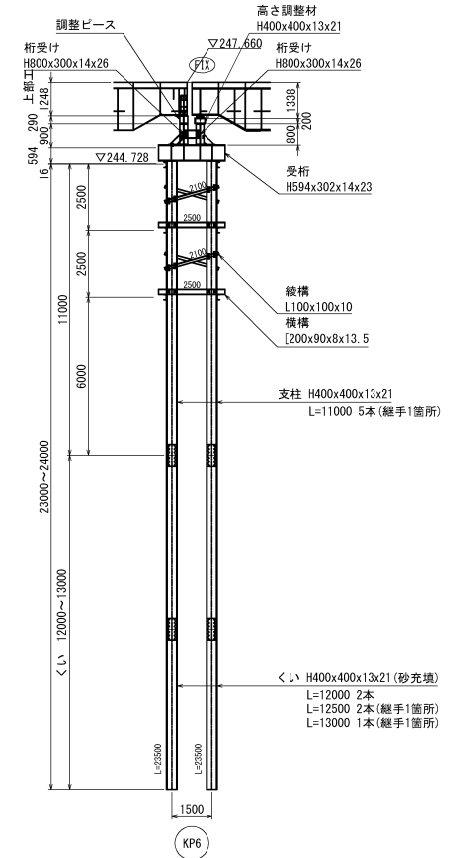
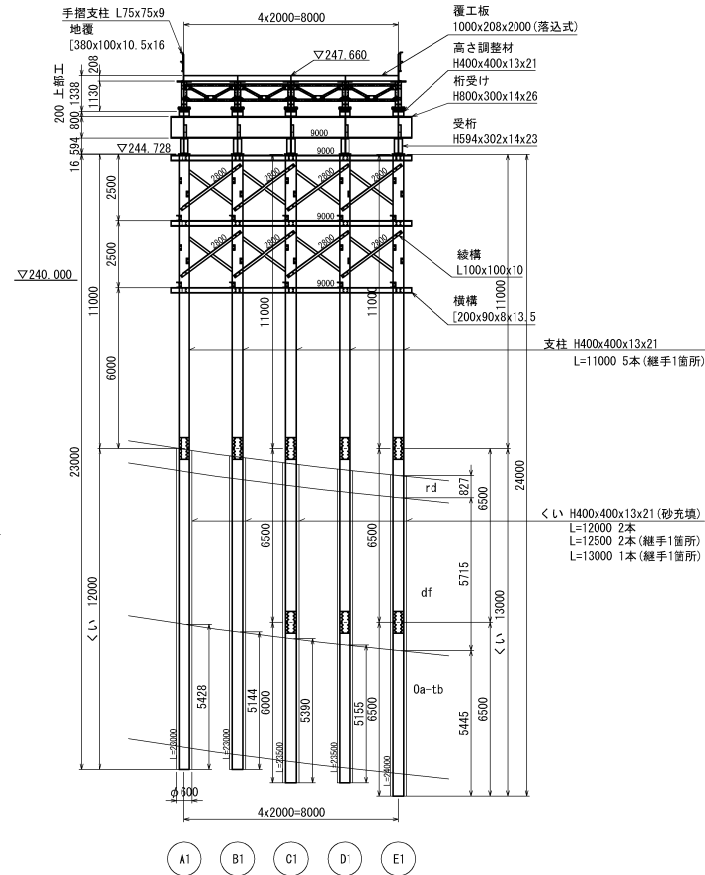


KP3 橋脚



秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工構造一般図(その2)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

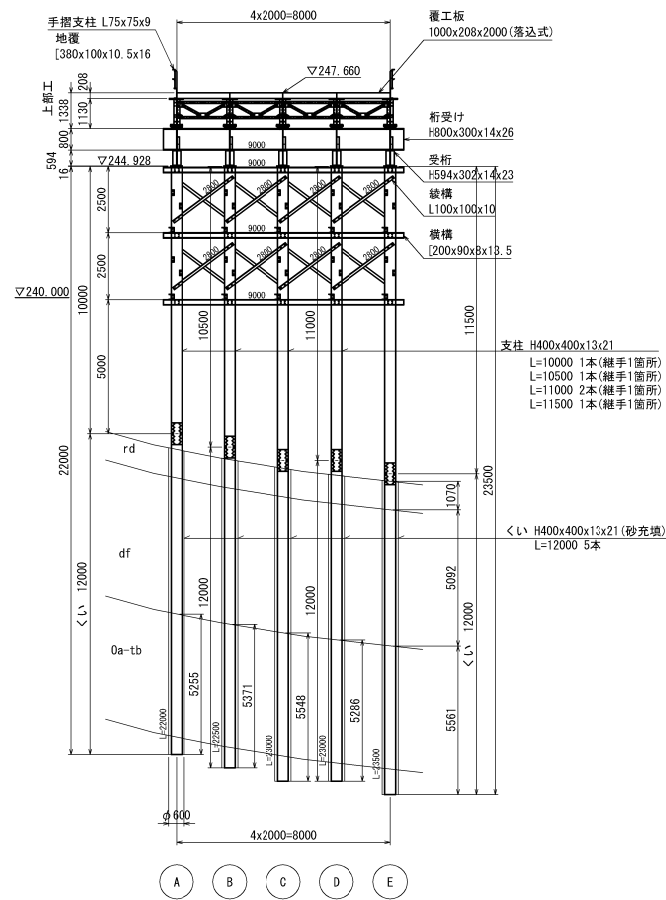
終点側



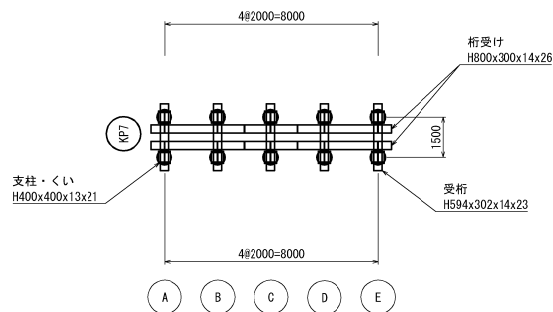
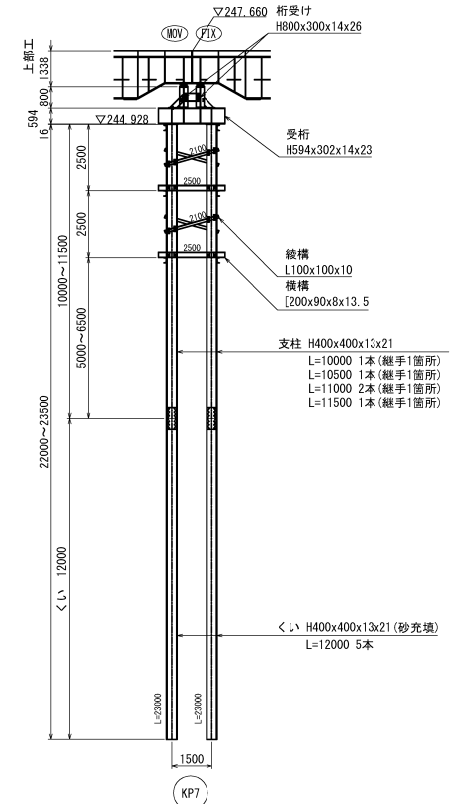
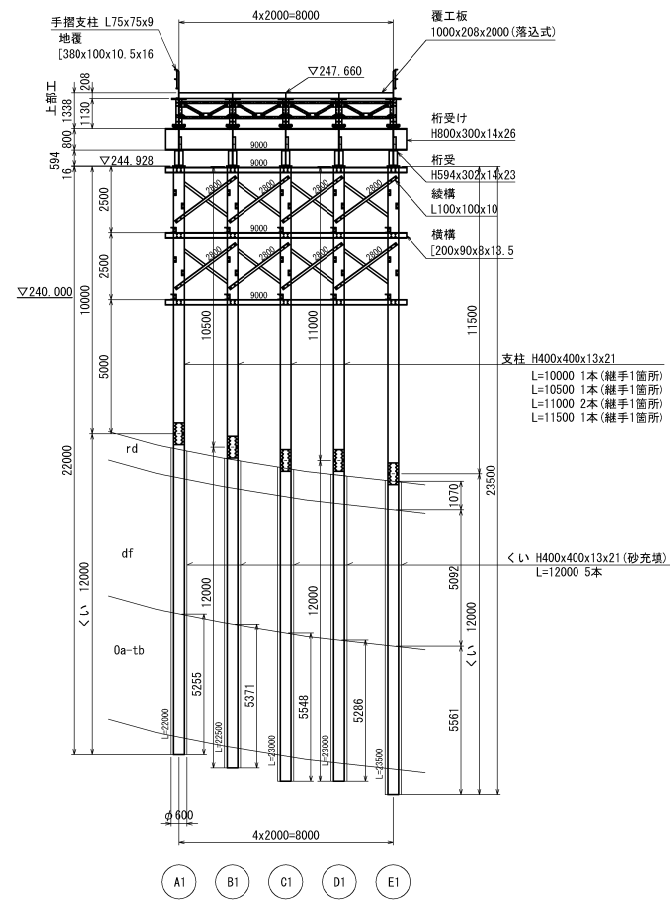
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A
縮 尺	S=1/200
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 事 務 所

KP7 橋脚

始点側



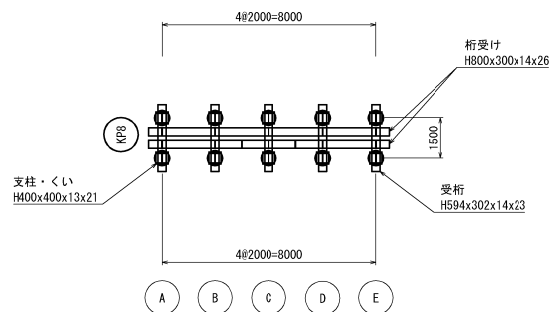
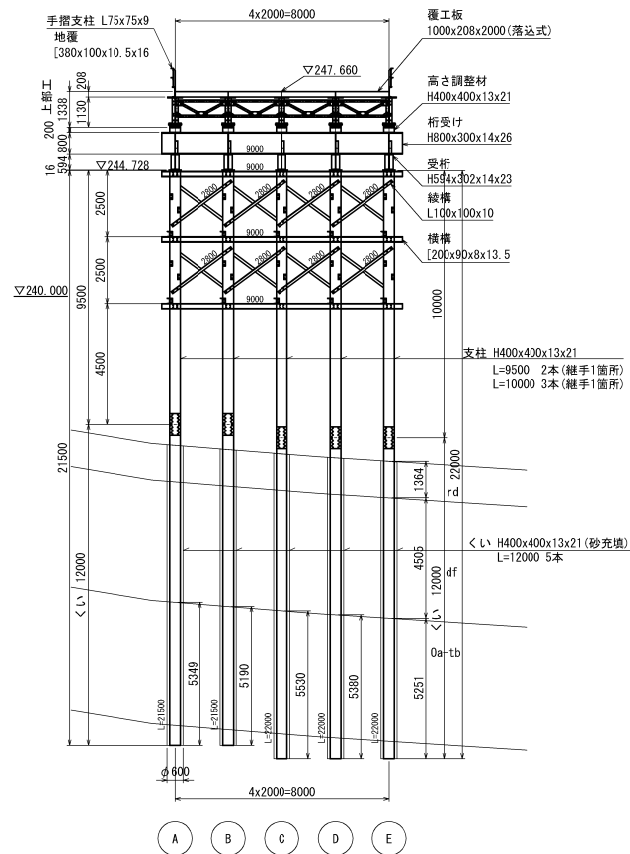
終点側



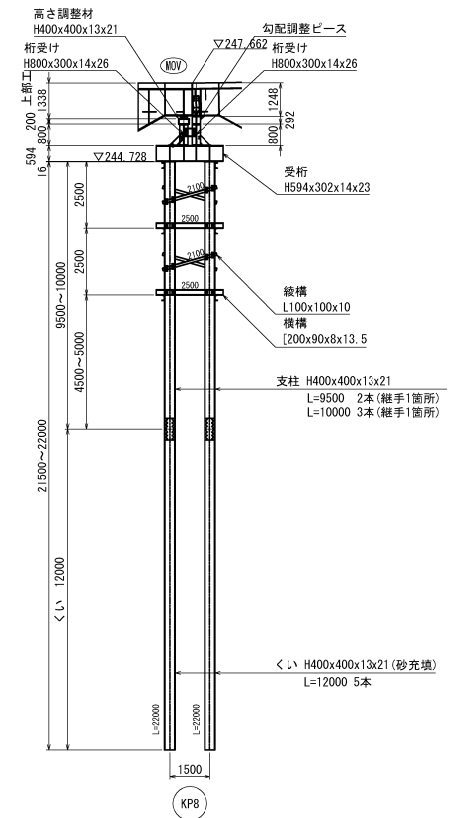
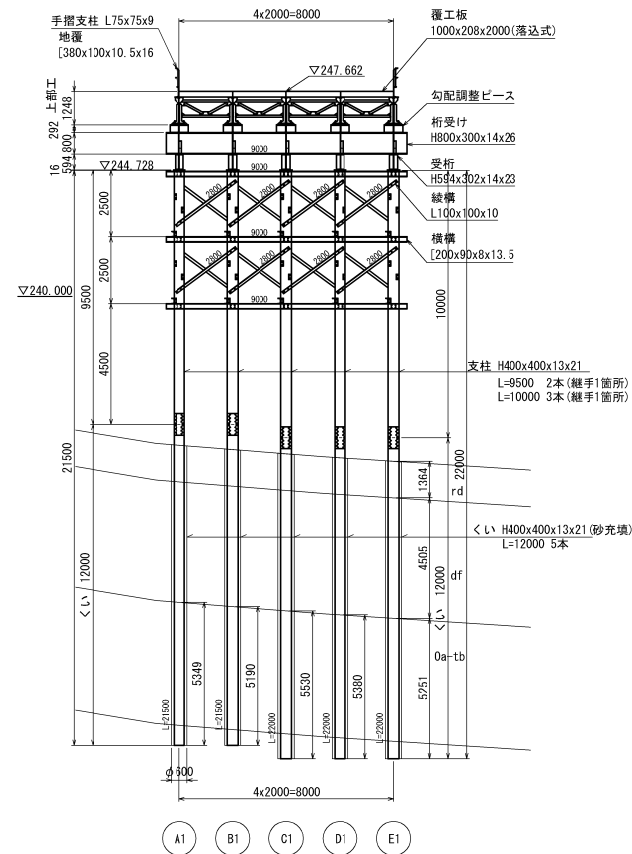
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工構造一般図(その5)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工工事事務所		

KP8 橋脚

始点側

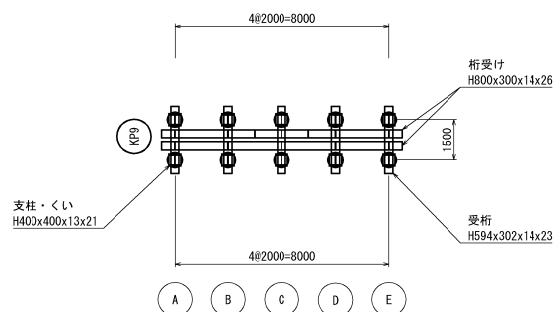
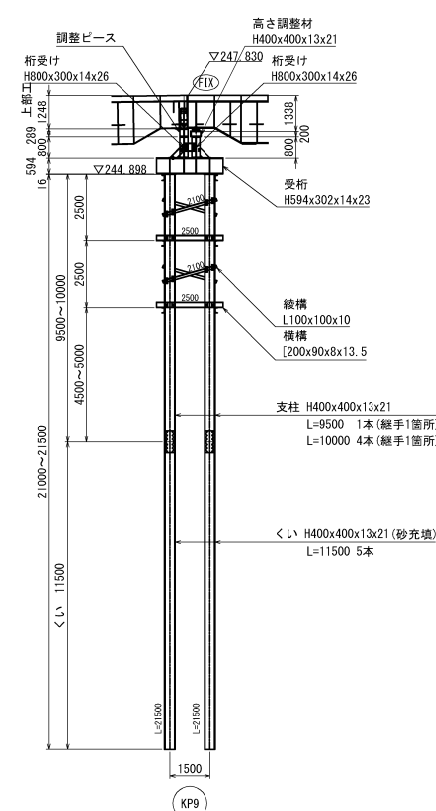


終点側



秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工構造一般図(その6)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

終点側

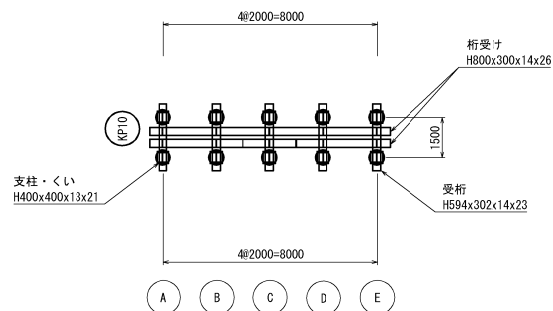
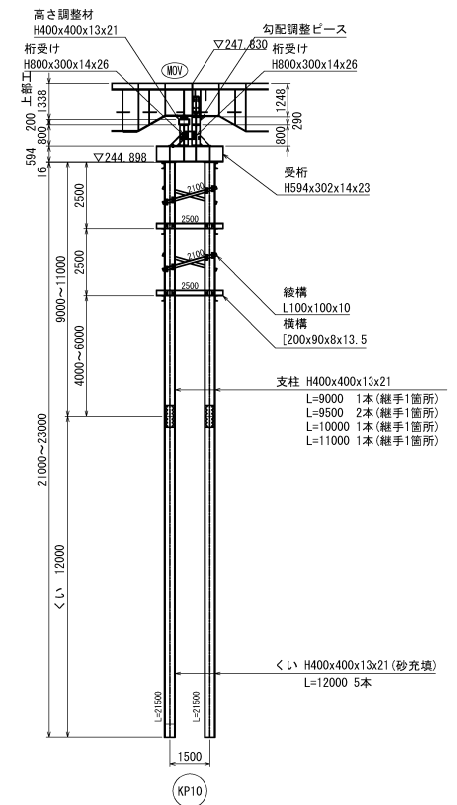
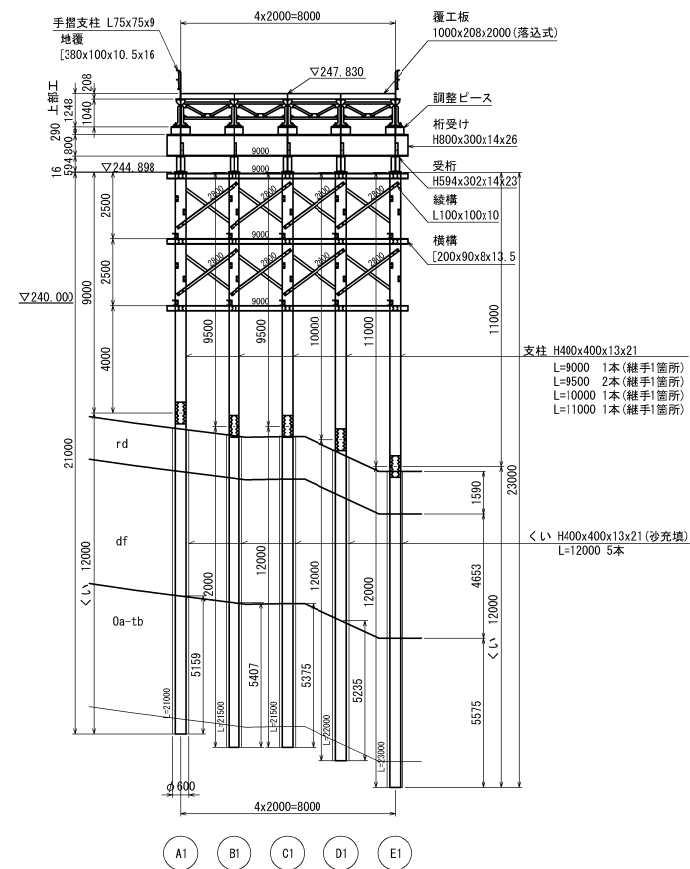
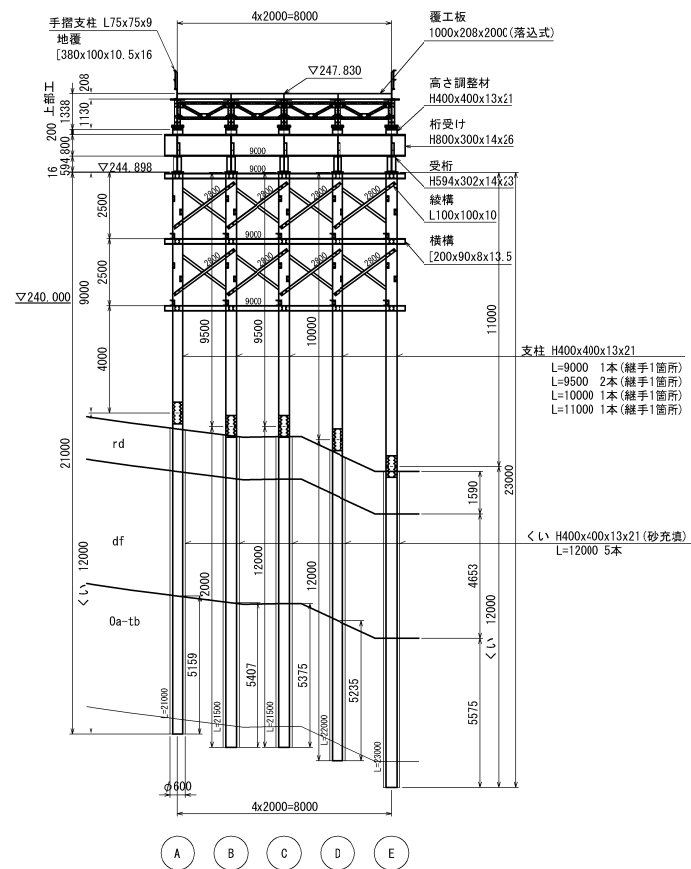


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工構造一般図(その7)
縮 尺	1/200 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

KP10 橋脚

始点側

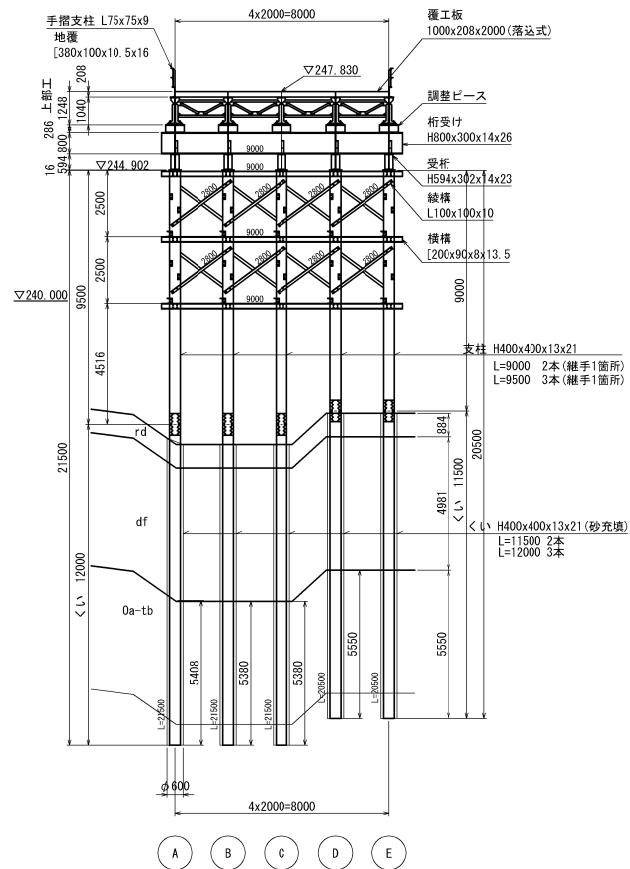
終点側



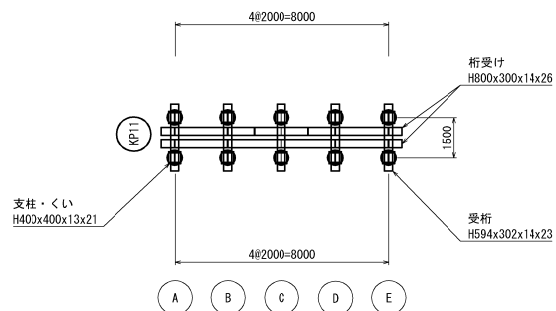
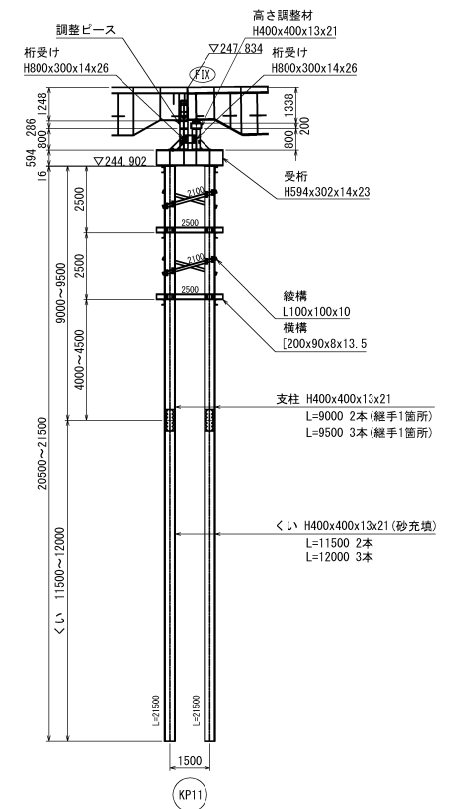
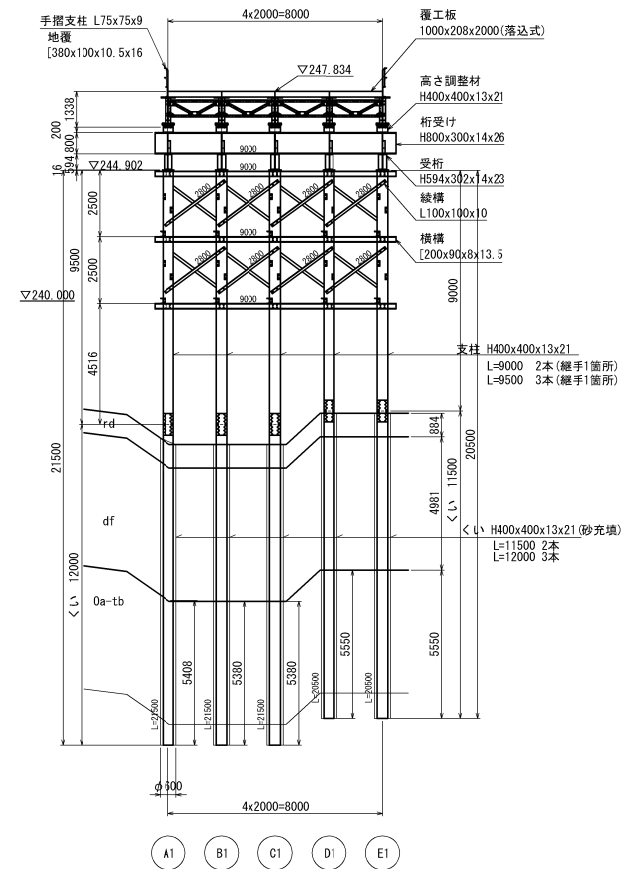
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工構造一般図(その8)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工事業部		

KP11 橋脚

始点側



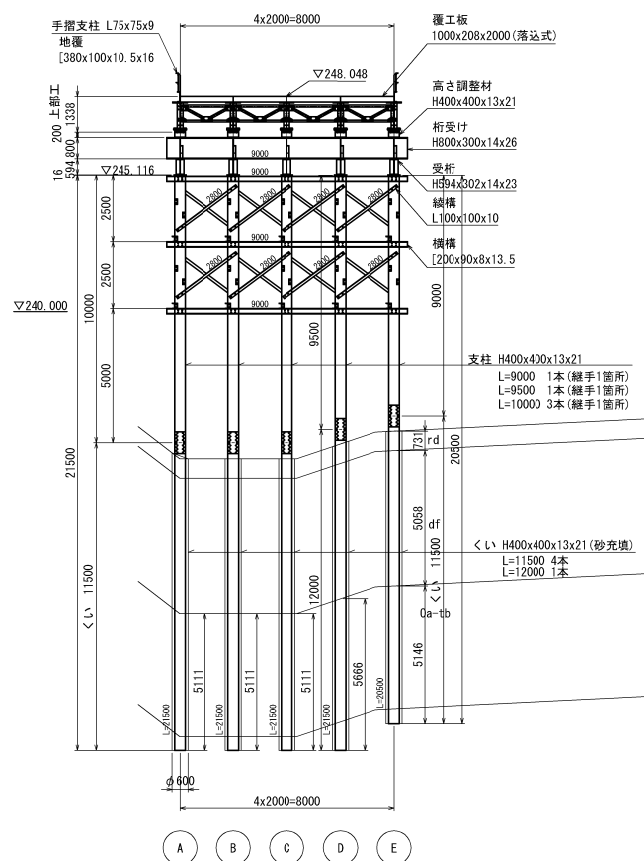
終点側



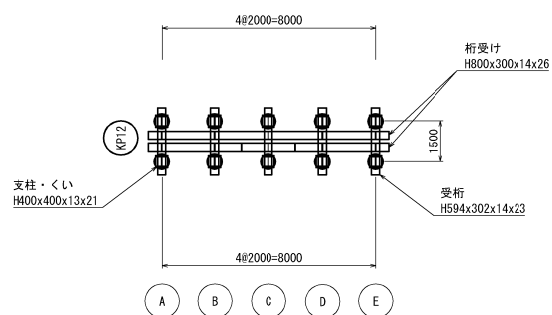
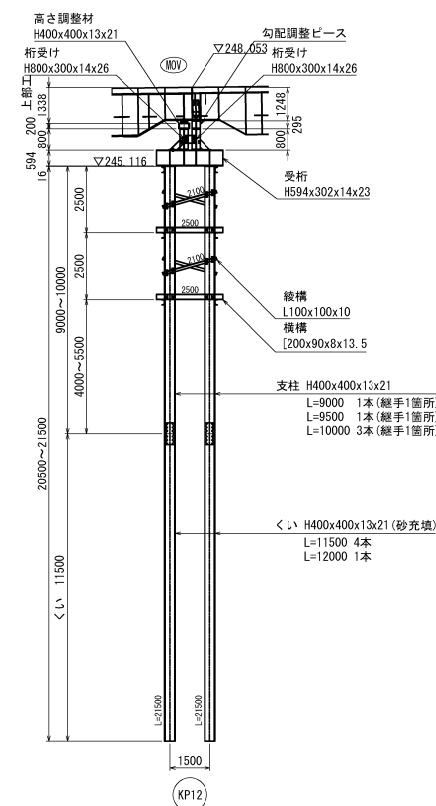
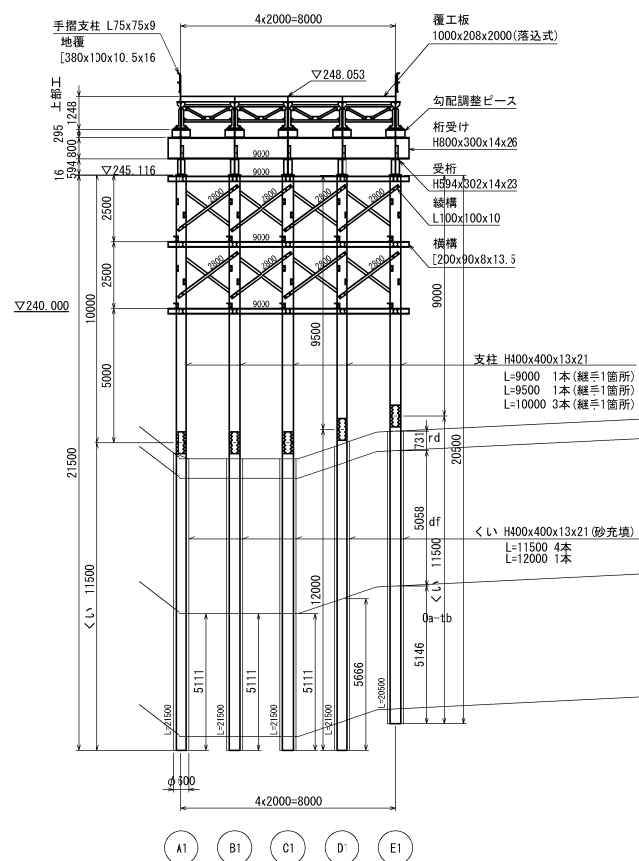
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工構造一般図(その9)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工工事事務所		

KP12 橋脚

始点側



終点側

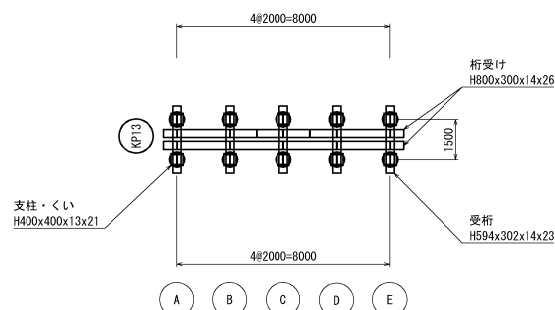
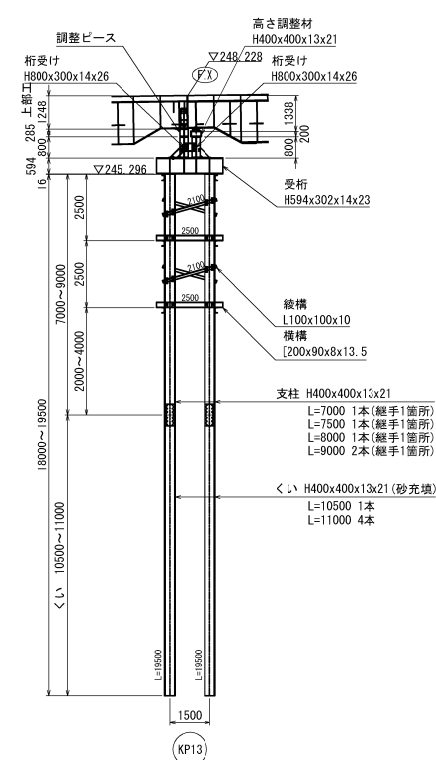
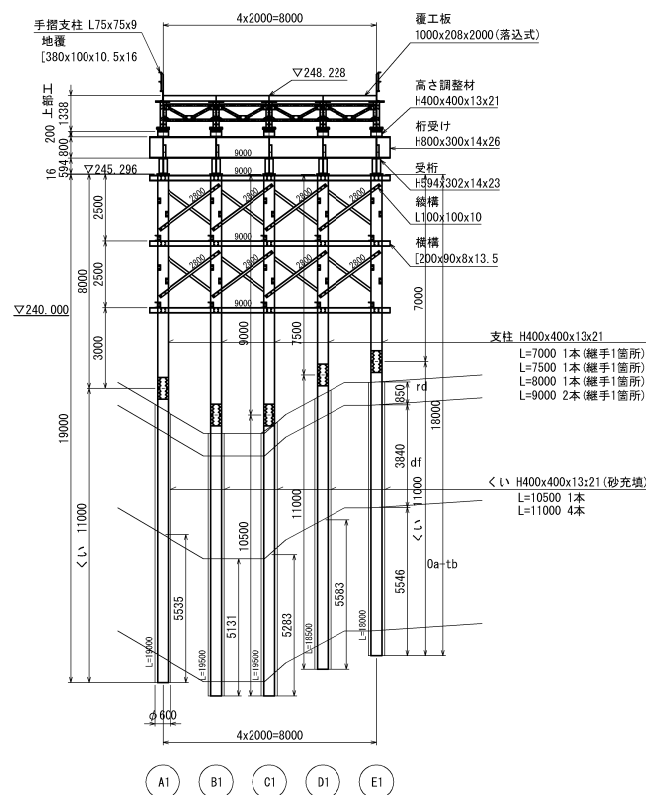
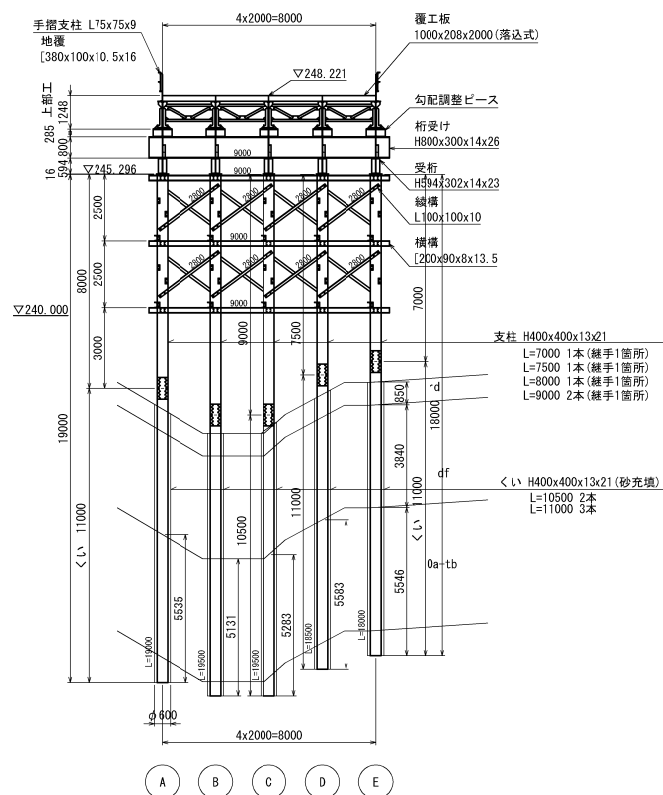


秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工構造一般図(その10)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋手工事事務所		

KP13 橋脚

始点側

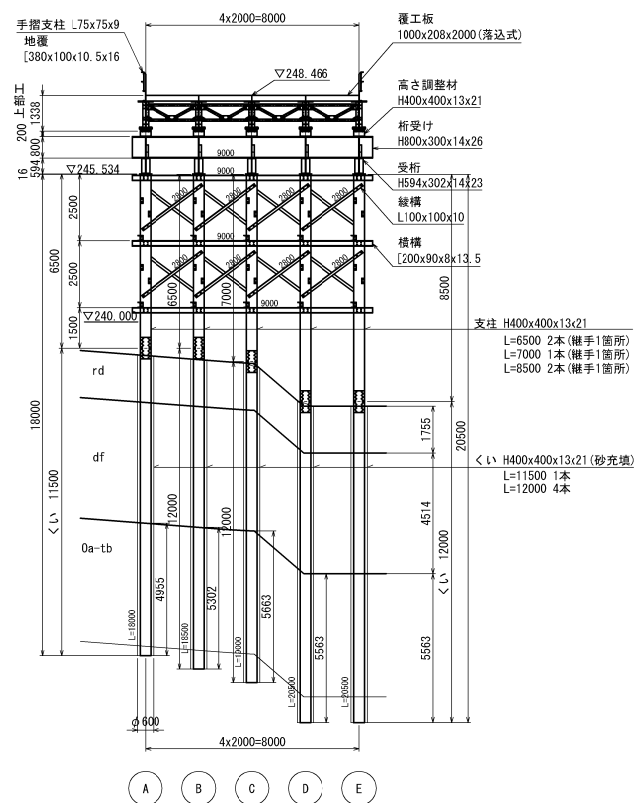
終点側



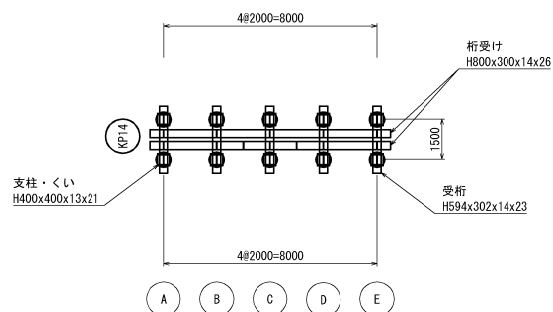
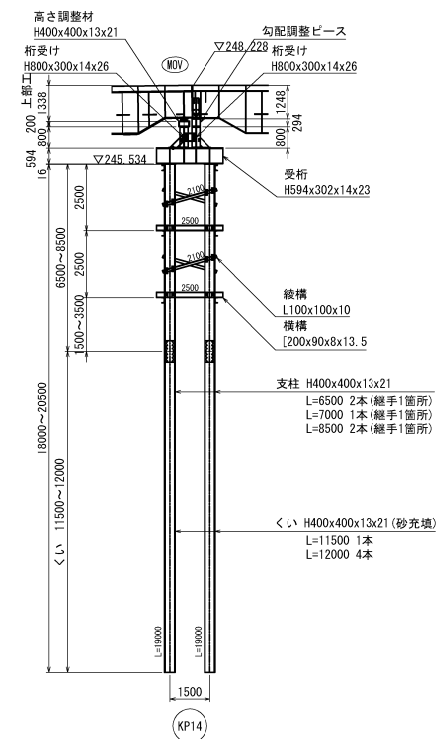
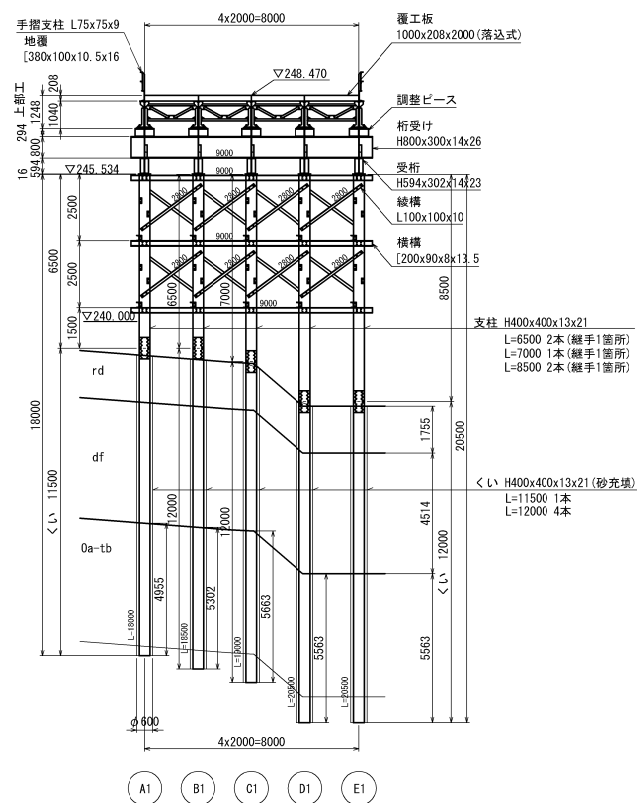
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工構造一般図(その11)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

KP14 橋脚

始点側



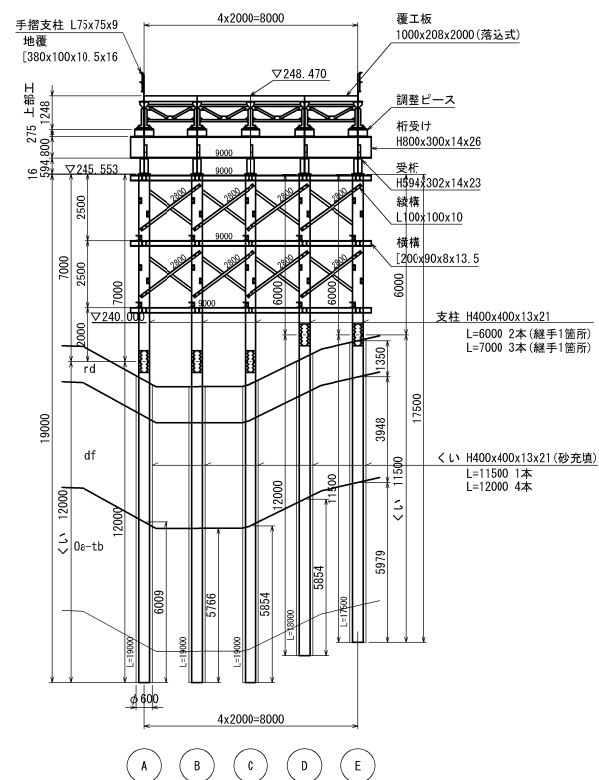
終点側



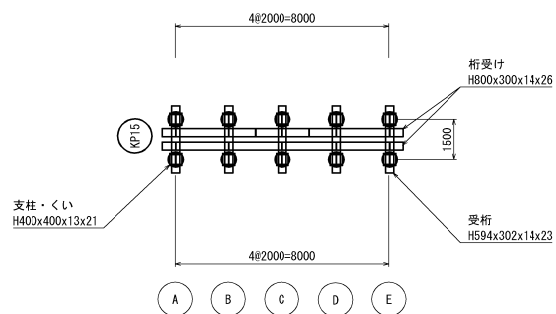
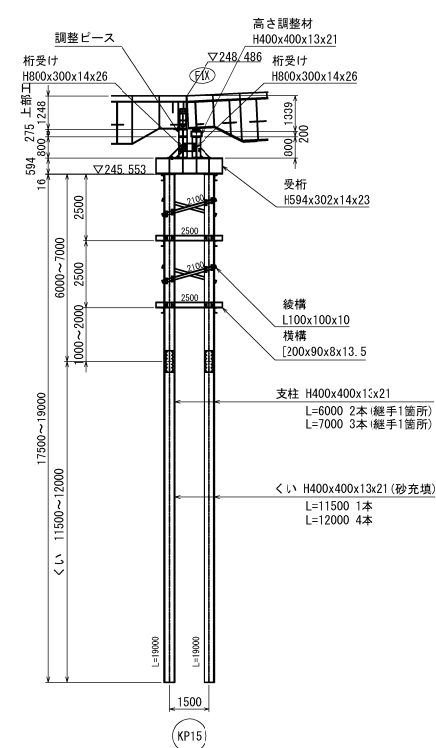
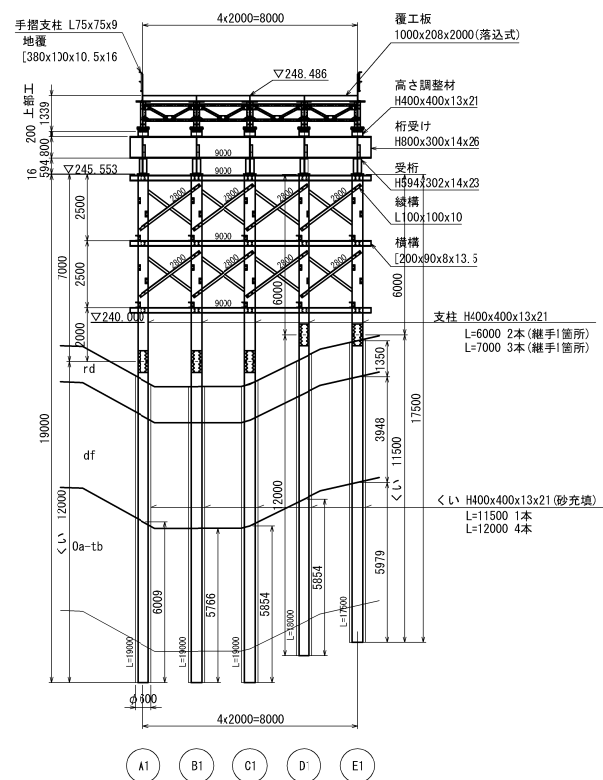
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工構造一般図(その12)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

KP15 橋脚

始点側



終点側

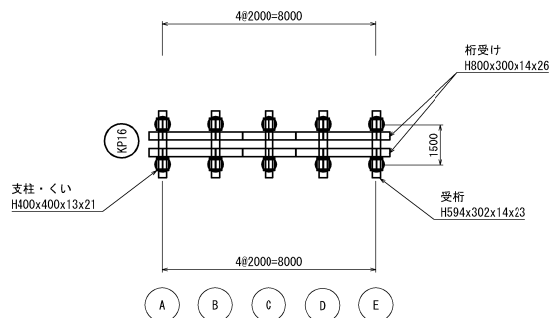
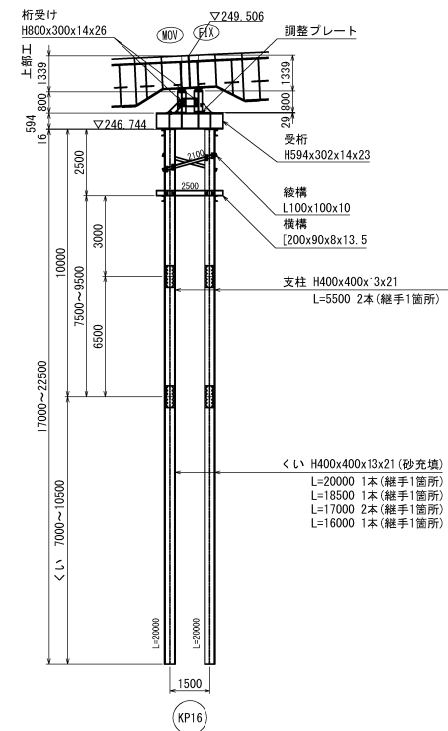
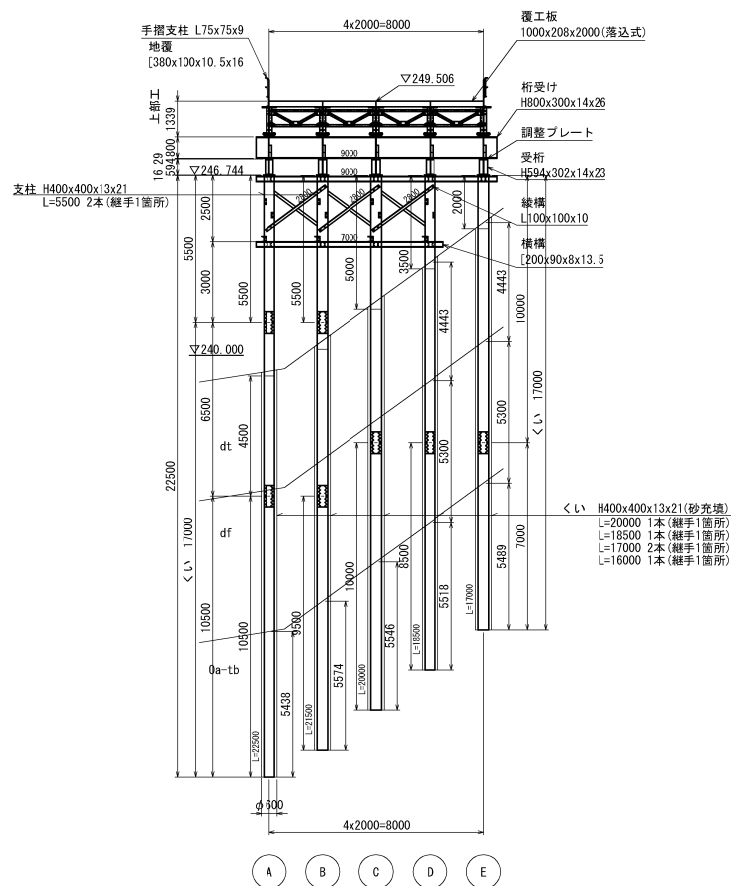
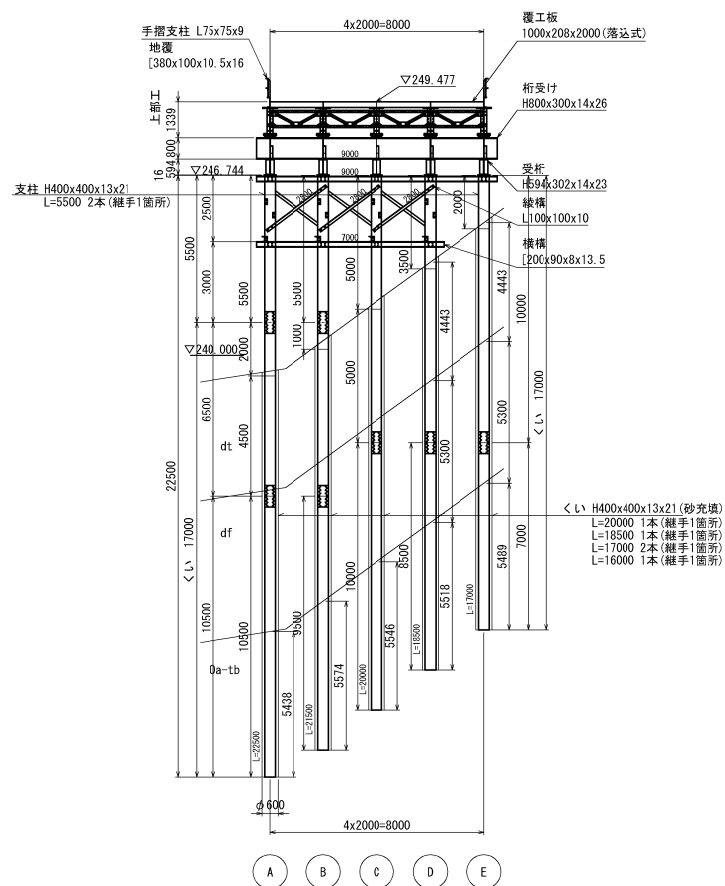


秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工構造一般図(その13)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

KP16 橋脚

始点側

終点側

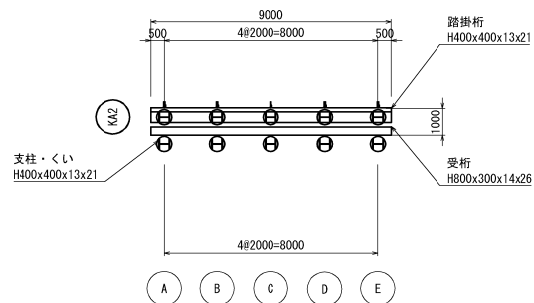
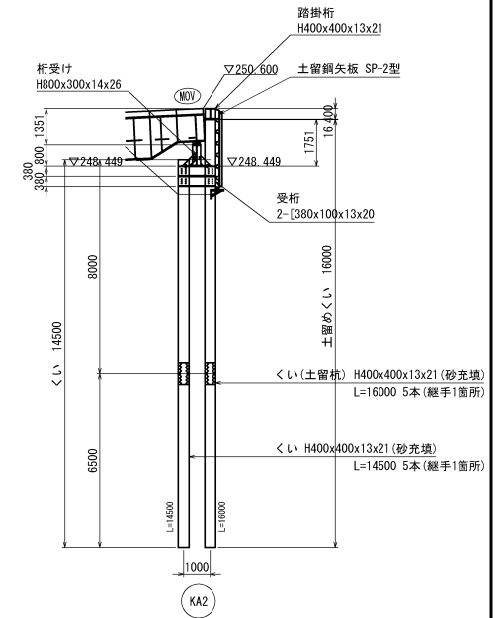
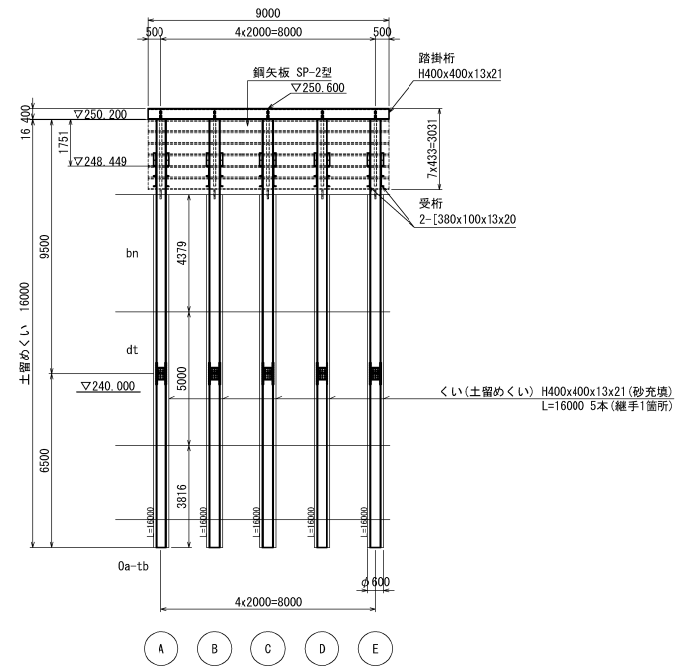
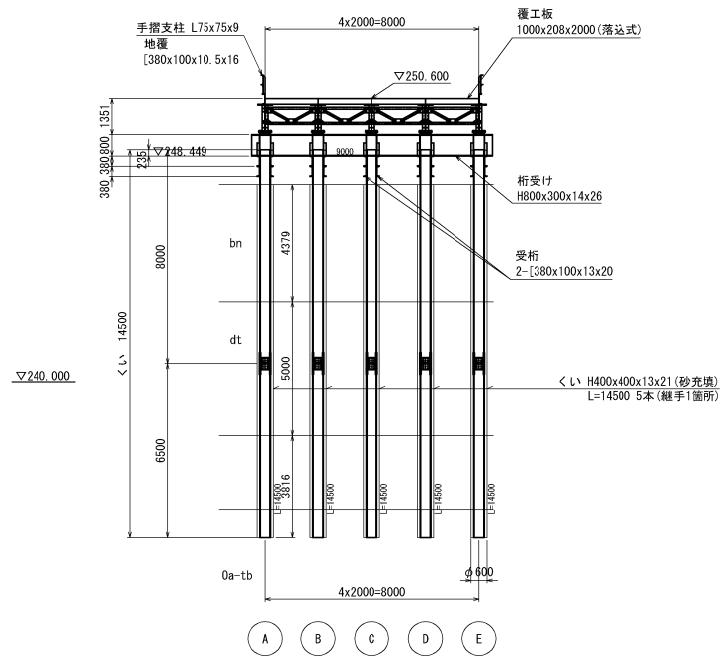


秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工構造一般図(その14)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工工事事務所		

KA2 橋台

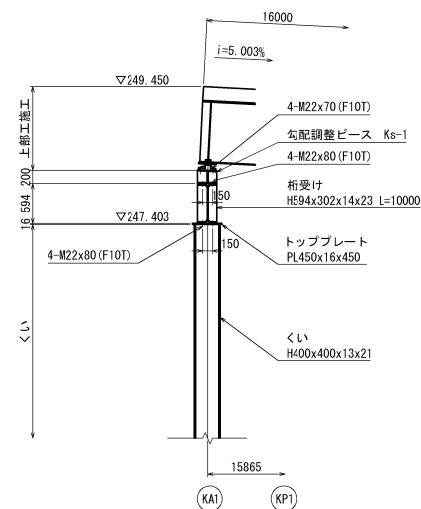
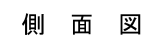
始点側

終点側

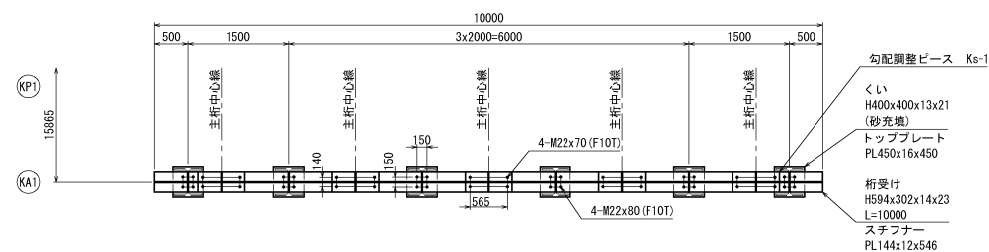


秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工構造一般図(その15)		
縮尺	S=1:200	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	南工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

断面図

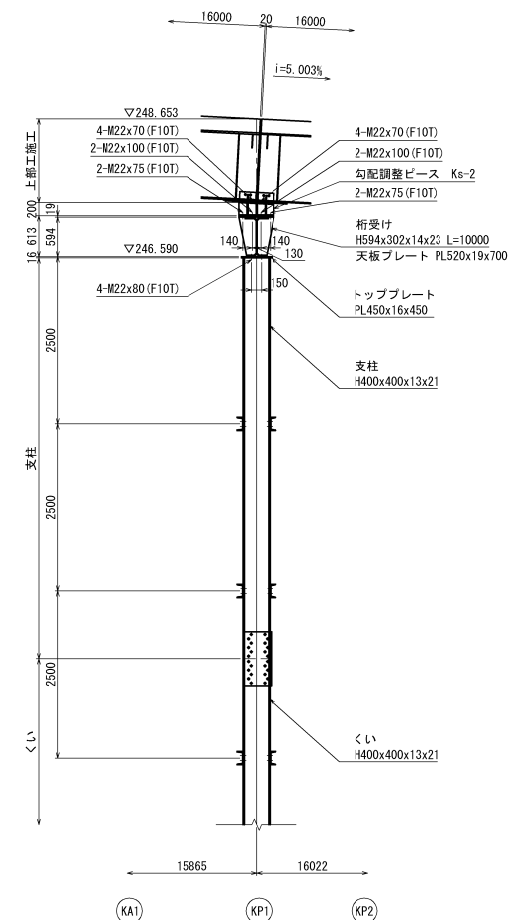
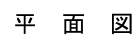


平面图



秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小沢沢地区 仮橋 下部工構造図(その1)
縮 尺	S=1:80 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

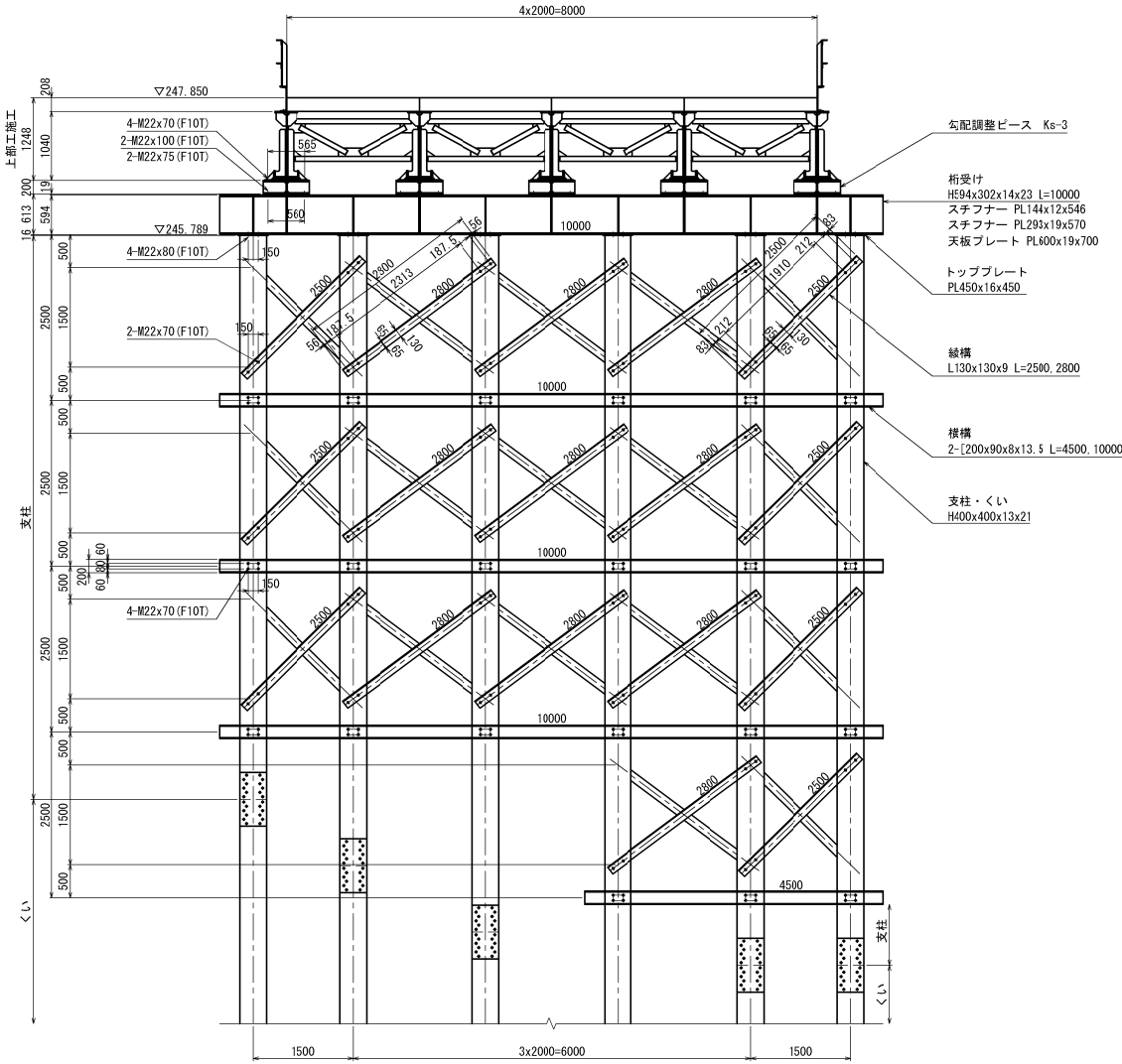
断面図



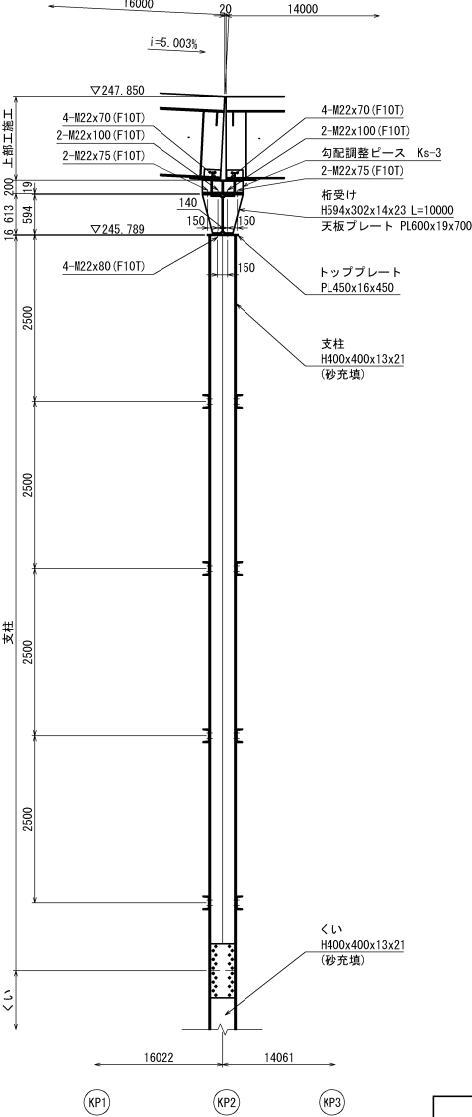
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小沢沢地区 仮橋 下部工構造図(その2)
縮 尺	S=1:80 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事事務所

KP2橋脚(その1)

断面図



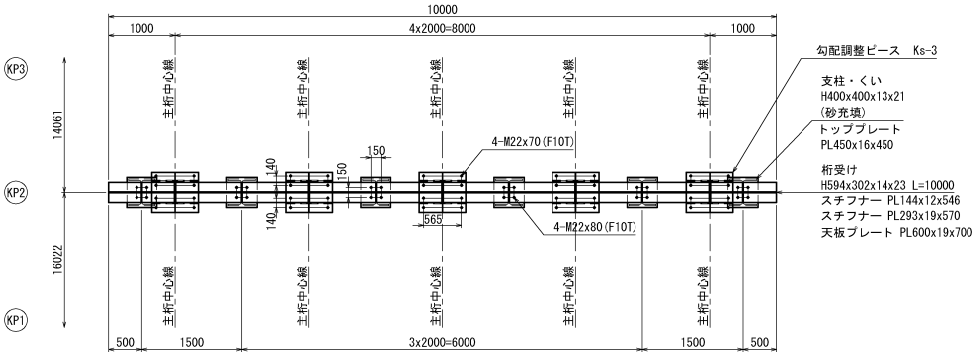
側面図



秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
下部工構造図(その3)			
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

KP2橋脚(その2)

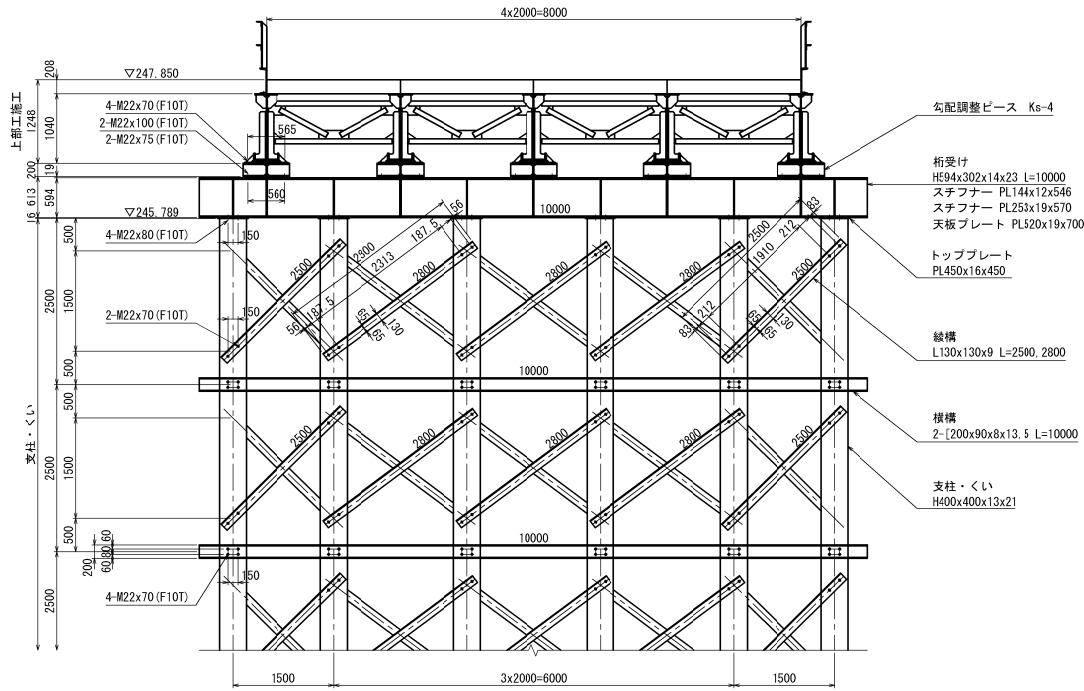
平面図



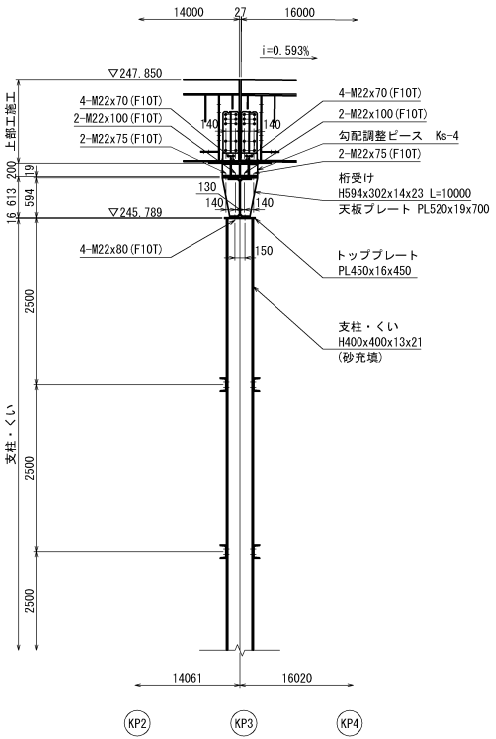
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A		
	下部工構造図(その4)		
縮 尺	S=1:80	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

KP3橋脚～KP5橋脚

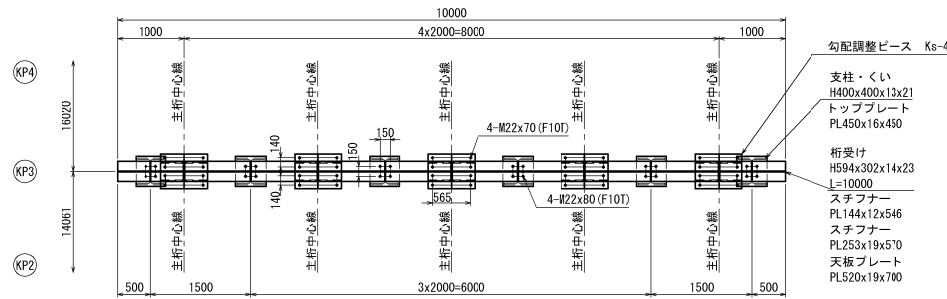
断面図



側面図



平面図

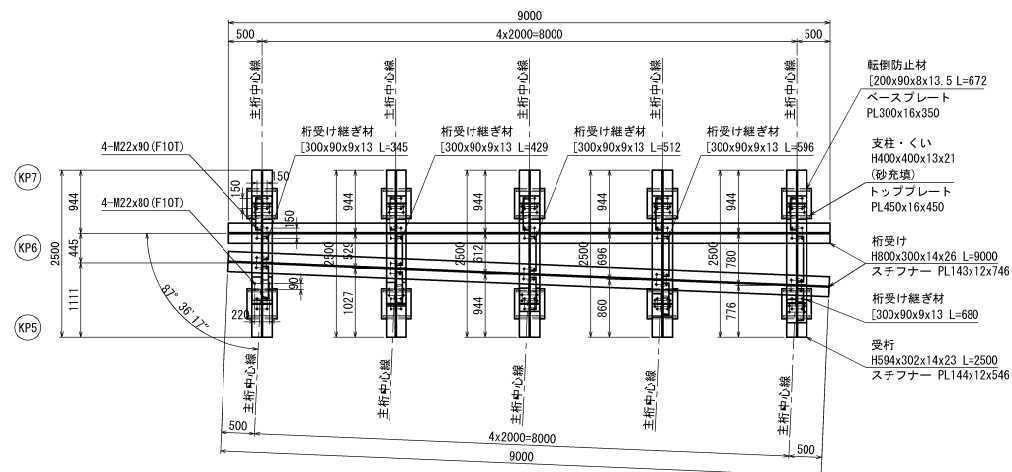
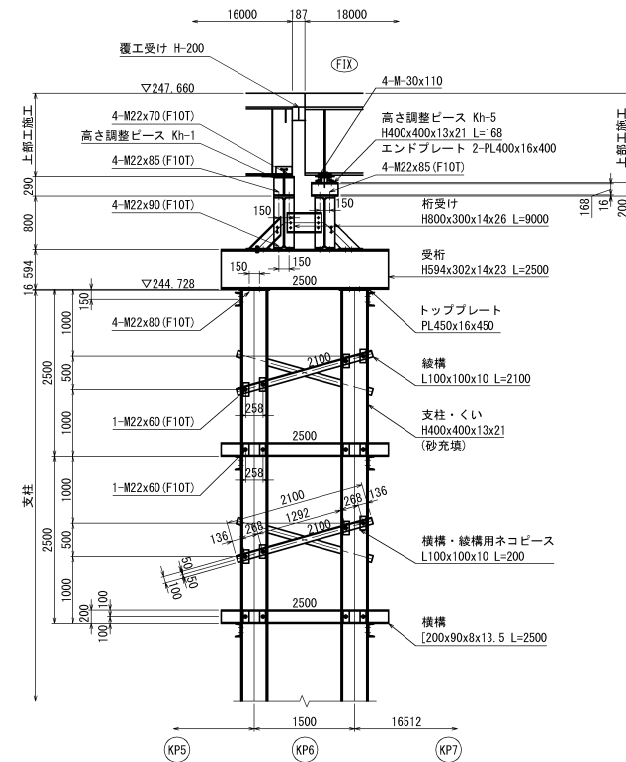
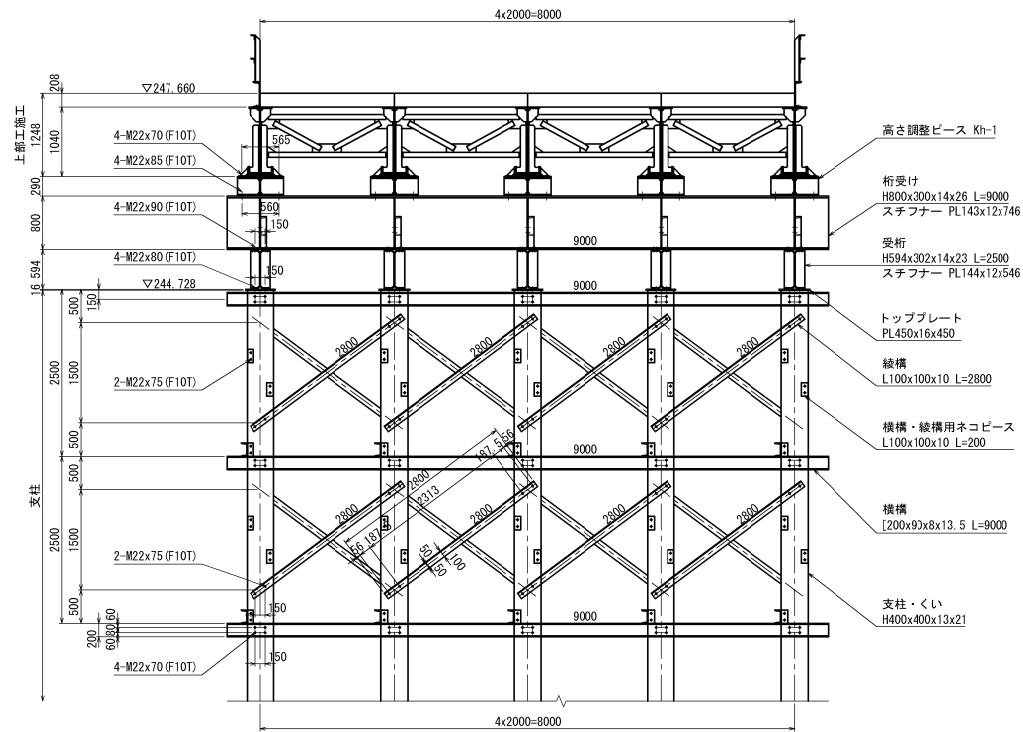


秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工構造図(その5)		
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

断面図

KP6橋脚

側 面 図

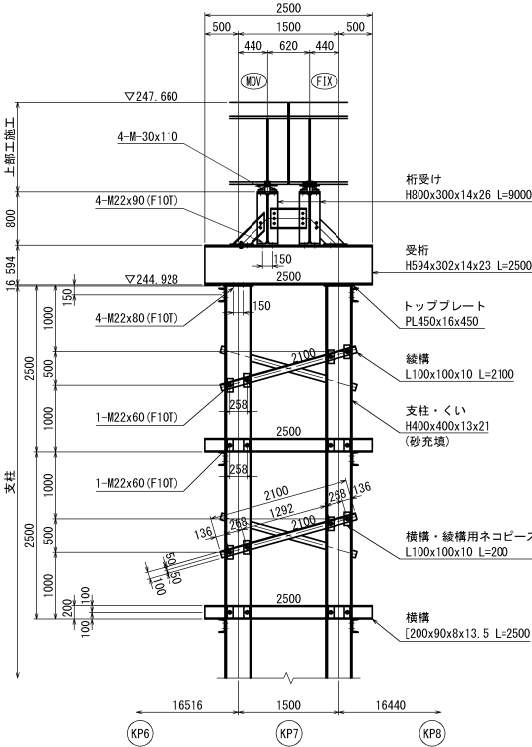
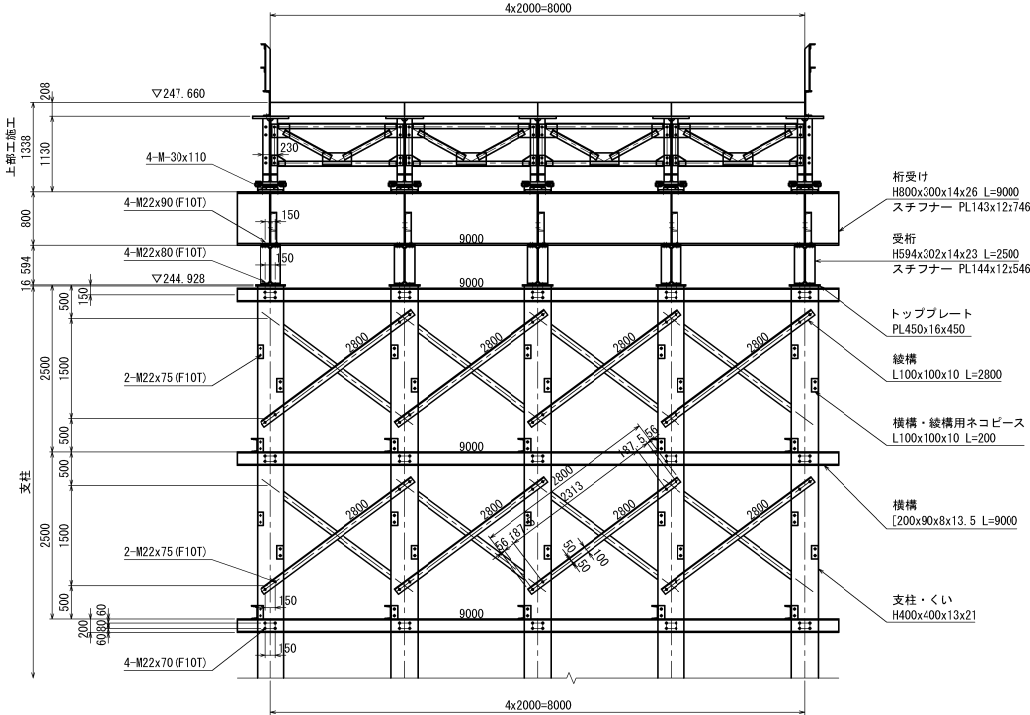


秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小沢沢地区 仮橋A 下部工構造図(その6)
縮 尺	S=1:80 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 構 工 事 課 務 所

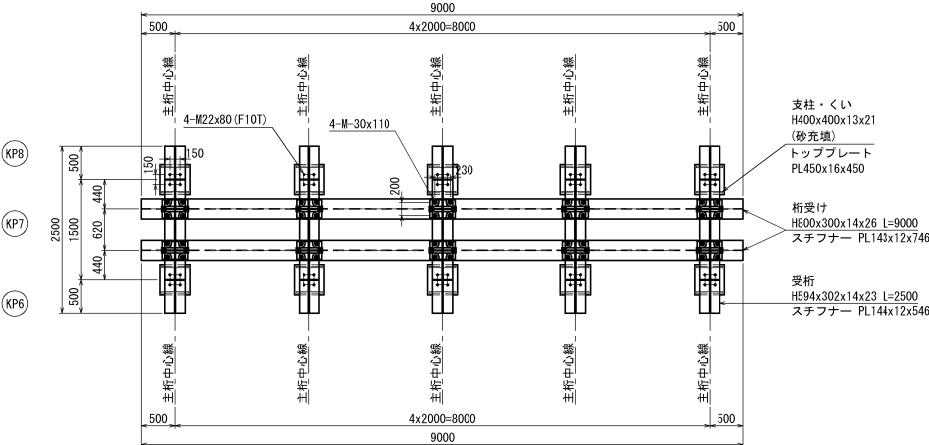
断面図

KP7橋脚

側面図



平面図

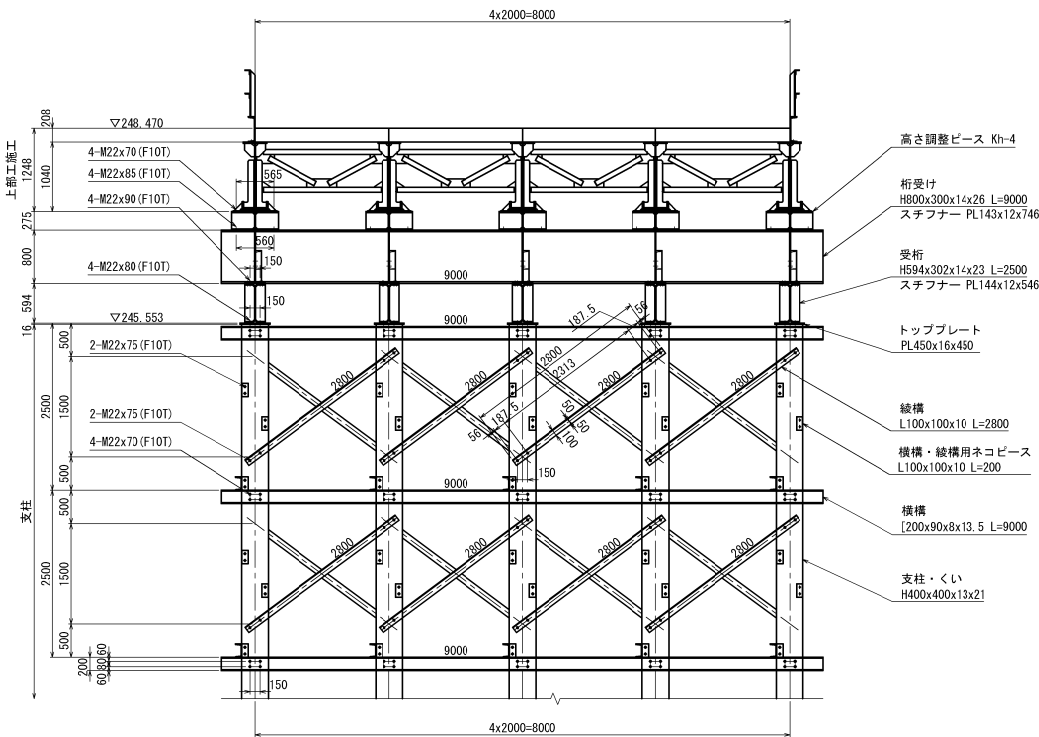


秋田自動車道 雄山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
下部工構造図(その7)			
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工工事事務所		

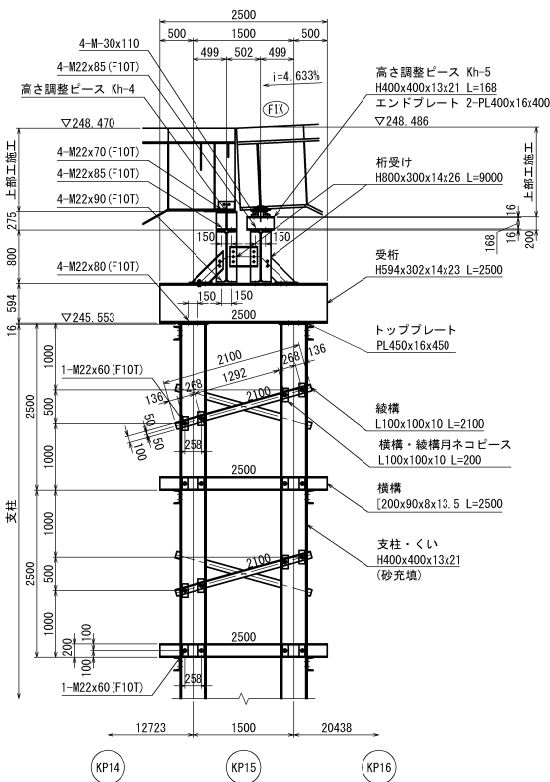
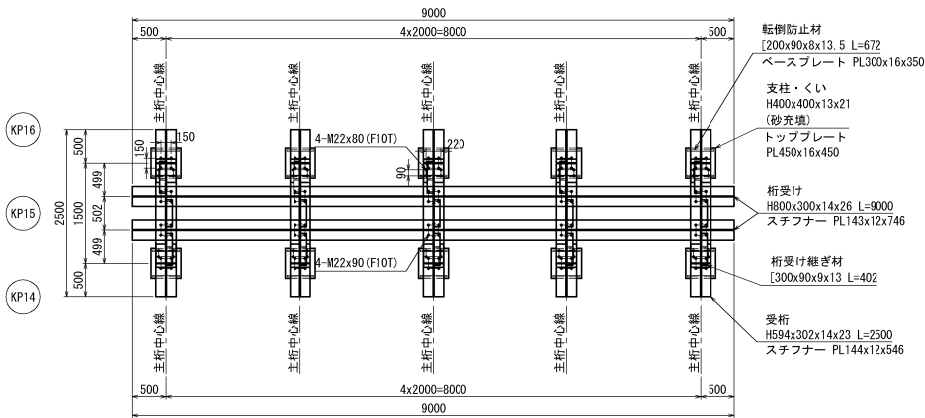
断面図

KP8橋脚～KP15橋脚

側面図

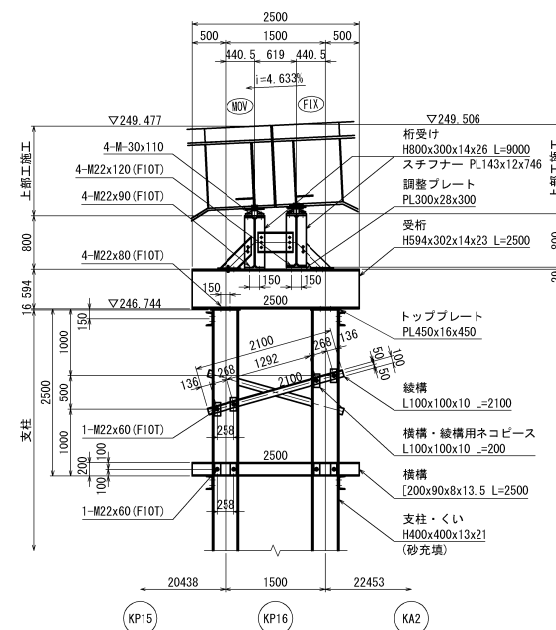


平面図



秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工構造図(その8)		
縮 尺	S=1:80	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	楠工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

側 面 図



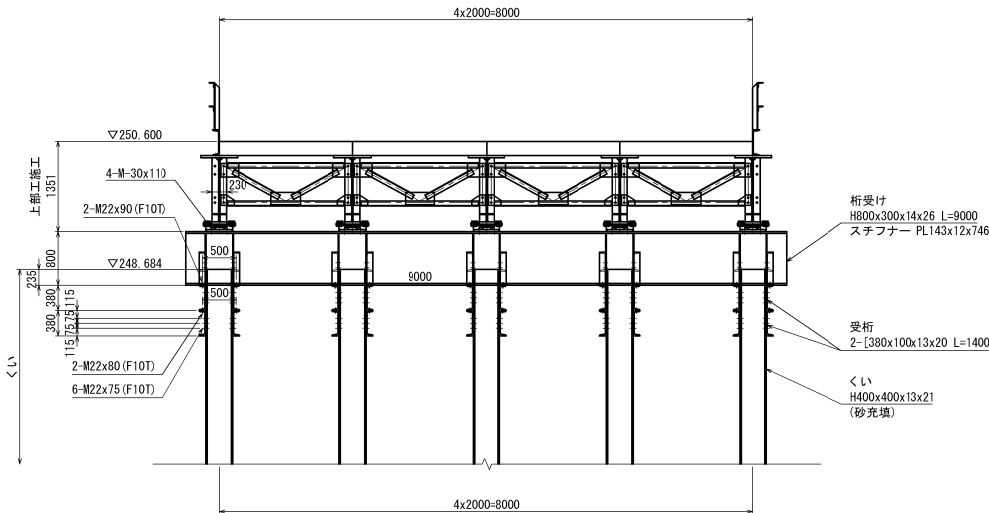
Technical drawing of a bridge deck cross-section showing reinforcement details. The drawing includes dimensions for the overall width (9000mm), deck width (4x2000=8000mm), and various reinforcement components like main reinforcement (4-M22x80), distribution reinforcement (4-M-30x110), and stirrups (H594x302x14x23). It also shows the placement of reinforcement bars relative to the centerline and the use of top plates (PL450x16x450) and stirrups (PL143x12x746).

秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋 下部工構造図(その9)
縮 尺	S=1:80 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所

KA2橋脚 (その1)

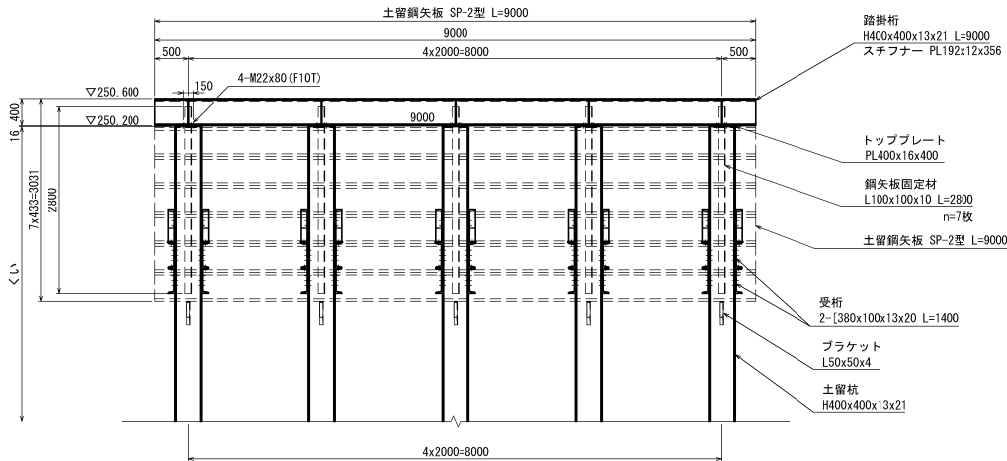
断面図

A-A

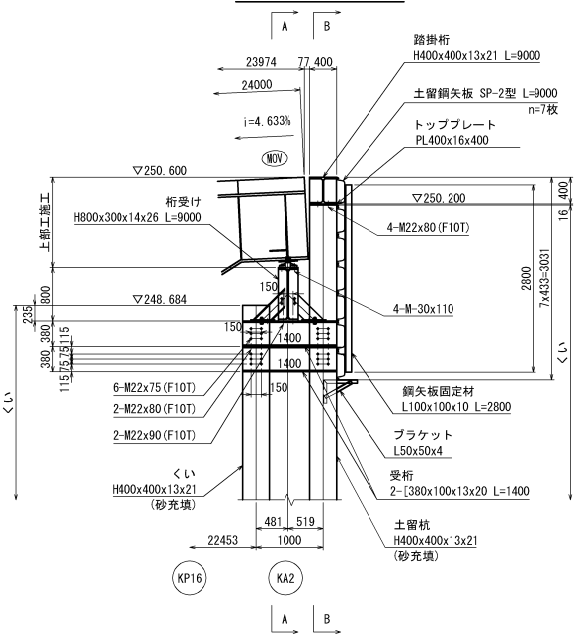


断面図

B-B



側面図

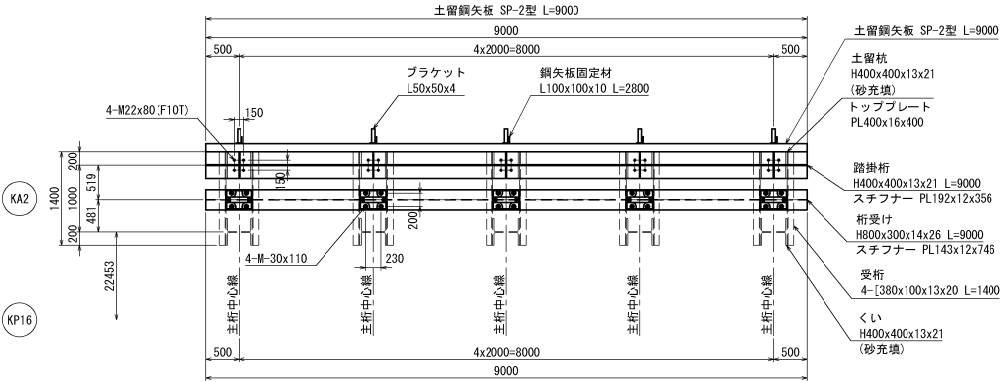


秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工構造図(その10)		
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工事務所		

KA2橋脚 (その2)

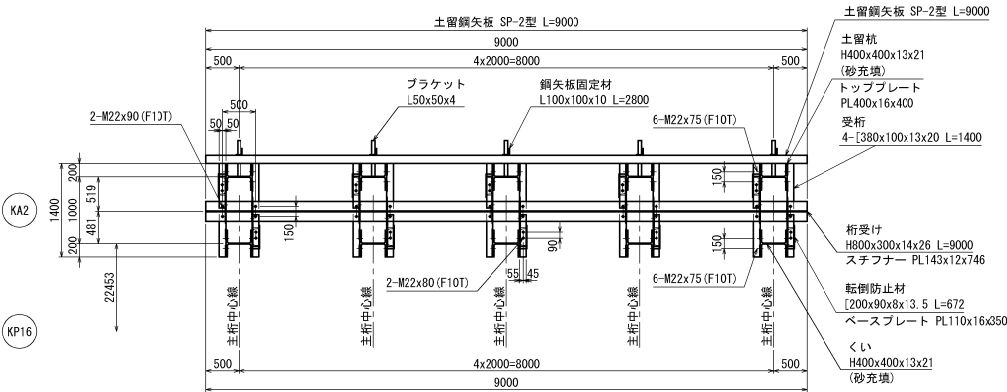
平面図

1-1

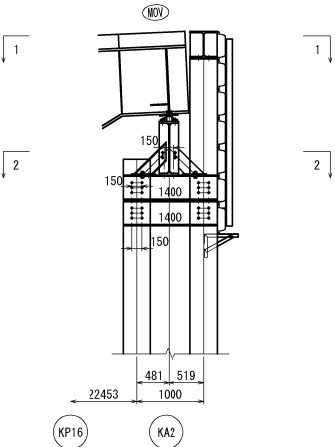


平面図

2-2



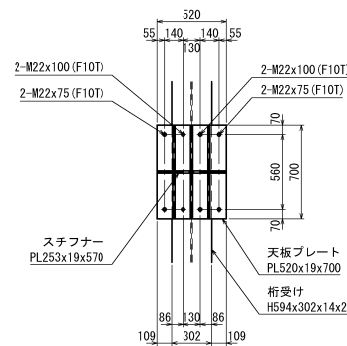
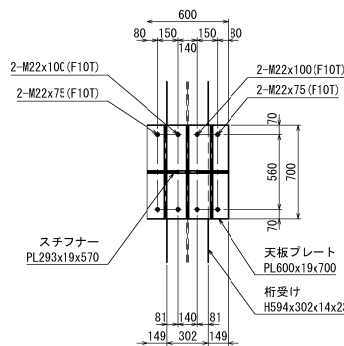
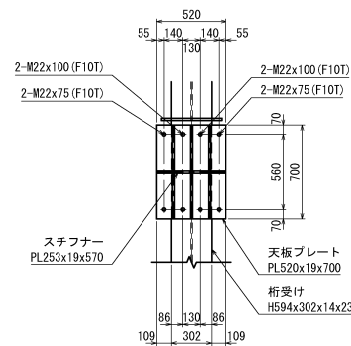
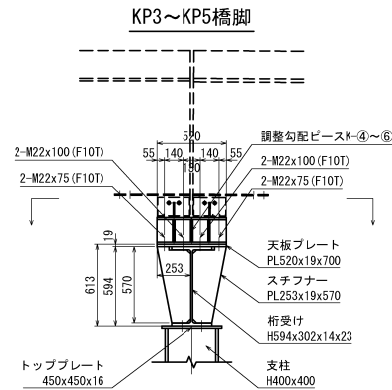
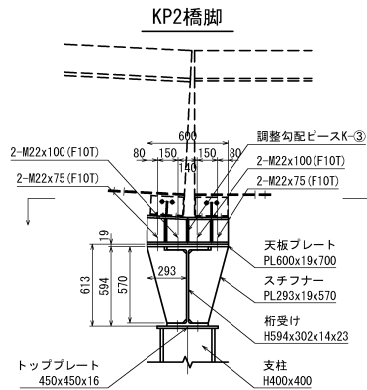
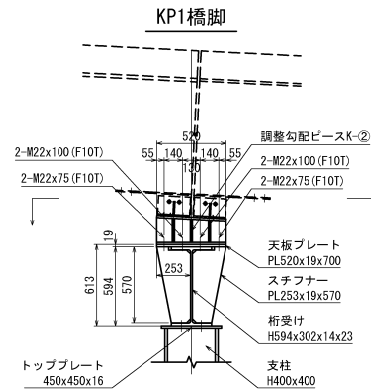
側面図



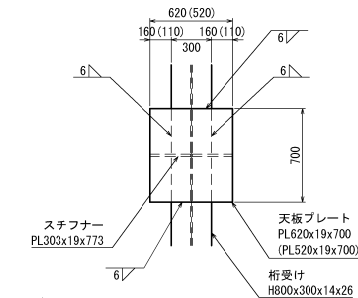
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工構造図(その11)		
縮尺	S=1:80	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

桁受け接合部詳細図

KP1橋脚・KP2橋脚・KP3橋脚



天板プレート溶接仕様



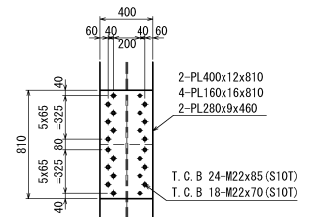
天板プレート (PL600x19x700) n=KP2:5枚
隅肉溶接 (脚長6mm) L=700mm×2箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=300mm×2箇所

天板プレート (PL520x19x700) n=KP1:5枚、n=KP3:5枚、n=KP4:5枚、n=KP5:5枚
隅肉溶接 (脚長6mm) L=700mm×2箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=300mm×2箇所

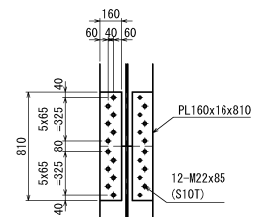
支柱・くい接合部詳細図

(H400x400x13x21)

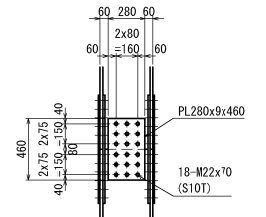
(フランジ外面)



(フランジ内面)



(ウェブ面)



2-PL 400×12×810
4-PL 160×16×810
2-PL 280×9×460

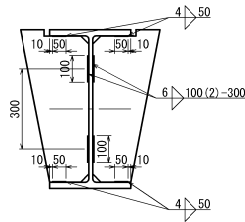
T. C. B 24-M22×85 (S10T)
T. C. B 18-M22×70 (S10T)

※溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工詳細図(その1)		
縮尺	S=1/40	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	精工株式会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工事業部		

スチフナー詳細図

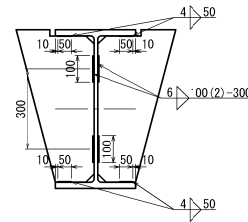
桁受け用 S=1:20

スチフナープレートサイズ
H594x302:PL253x19x570

下部工No	枚数
KP1	10
KP3	10
KP4	10
KP5	10
合計	40

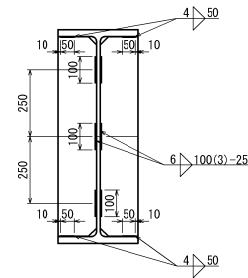
スチフナー PL253x19x570
n=KP1:10枚、n=KP3:10枚、n=KP4:10枚、n=KP5:10枚
隅肉溶接(脚長6mm)L=100mm×4箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm)L=50mm×4箇所/枚

桁受け用 S=1:20

スチフナープレートサイズ
H594x302:PL293x19x570
KP2橋脚 n=10枚

スチフナー PL293x19x570 n=KP2:10枚
隅肉溶接(脚長6mm)L=100mm×4箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm)L=50mm×4箇所/枚

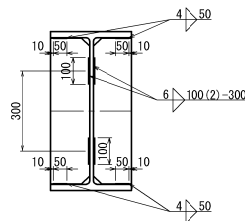
桁受け用 S=1:20

スチフナープレートサイズ
H800x300:PL143x12x746

使用箇所			
下部工No	枚数	下部工No	枚数
KP6	20	KP12	20
KP7	20	KP13	20
KP8	20	KP14	20
KP9	20	KP15	20
KP10	20	KP16	20
KP11	20	KA2	20
-	-	合計	240

スチフナー PL253x19x570
隅肉溶接(脚長6mm)L=100mm×6箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm)L=50mm×4箇所/枚

桁受け・受桁用 S=1:20

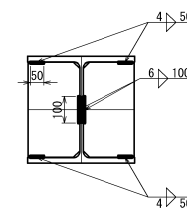
スチフナープレートサイズ
H594x302:PL144x12x546

桁受け		受桁	
下部工No	枚数	下部工No	枚数
KA1	22	KP6	40
KP1	12	KP7	40
KP2	12	KP8	40
KP3	12	KP9	40
KP4	12	KP10	40
KP5	12	KP11	40
合計	82	KP12	40
		KP13	40
		KP14	40
		KP15	40
		KP16	40
		合計	440

スチフナー(桁受け用) PL144x12x546
隅肉溶接(脚長6mm)L=100mm×6箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm)L=50mm×4箇所/枚

スチフナー(受桁用) PL144x12x546
隅肉溶接(脚長6mm)L=100mm×6箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm)L=50mm×4箇所/枚

踏掛桁用 S=1:20

スチフナープレートサイズ
H400x400:PL192x12x356
KA2橋台 n=10枚

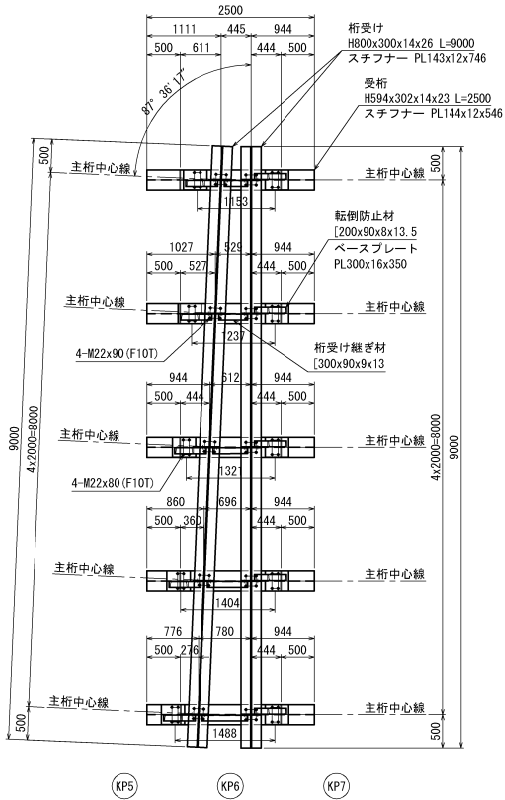
スチフナー PL192x12x356 n=KA2:10枚
隅肉溶接(脚長6mm)L=100mm×2箇所/枚
隅肉溶接(脚長4mm)L=50mm×4箇所/枚

※溶接は全て現場溶接とする。

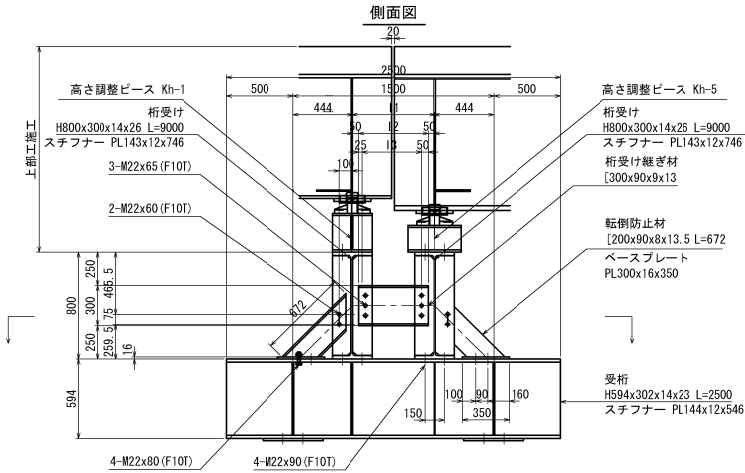
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工詳細図(その2)		
縮尺	S=1:20	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事事務所		

桁受け・受桁接合部詳細図(その1)
(KP6橋脚)

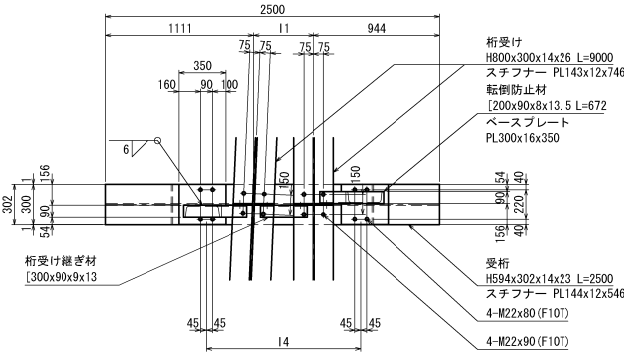
平面図 S=1:80
(KP6橋脚)



補強詳細図 S=1:40
(KP6橋脚)



平面図



桁受け継ぎ材数量表 (KP6用)

桁受け中心距離 (I1)	桁受け継ぎ材長 (I2)	ボルト芯距離 (I3)	転倒防止材間距離 (I4)
445mm	345mm	245mm	1153mm
529mm	429mm	329mm	1237mm
612mm	512mm	412mm	1321mm
696mm	596mm	496mm	1404mm
780mm	680mm	580mm	1488mm

転倒防止材 [200x90x8x13.5 n=KP6:10本
隅肉溶接 (脚長6mm) L=840mm×1箇所

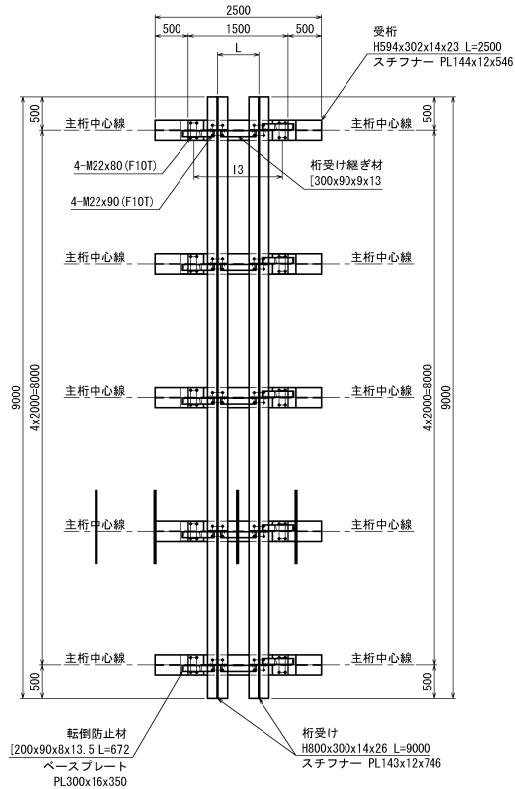
※溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区 仮橋A	下部工詳細図(その3)
縮尺 図示	図面番号
設計会社名 大成エンジニアリング株式会社	
施工会社名 東日本高速道路株式会社 東北支社	
事務所名 橋手工事事務所	

桁受け・受桁接合部詳細図(その2)
(KP7橋脚～KP15橋脚)

平面図 S=1:80

KP7橋脚～KP15橋脚



転倒防止材 [200x90x8x13.5

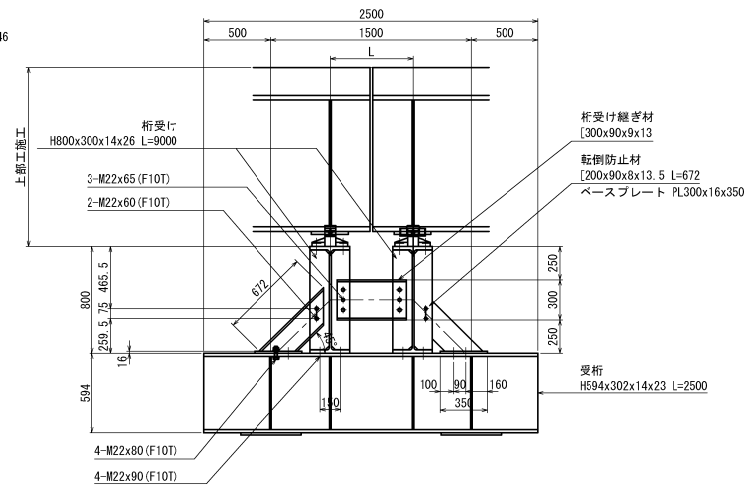
n=KP7:10本、n=KP8:10本、n=KP9:10本、n=KP10:10本、n=KP11:10本
n=KP12:10本、n=KP13:10本、n=KP14:10本、n=KP15:10本

隅肉溶接(脚長6mm) L=842mm×1箇所

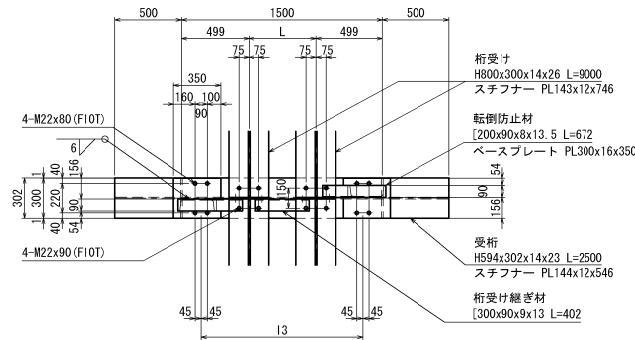
部補強詳細図 S=1:40

KP7橋脚

側面図



平面図

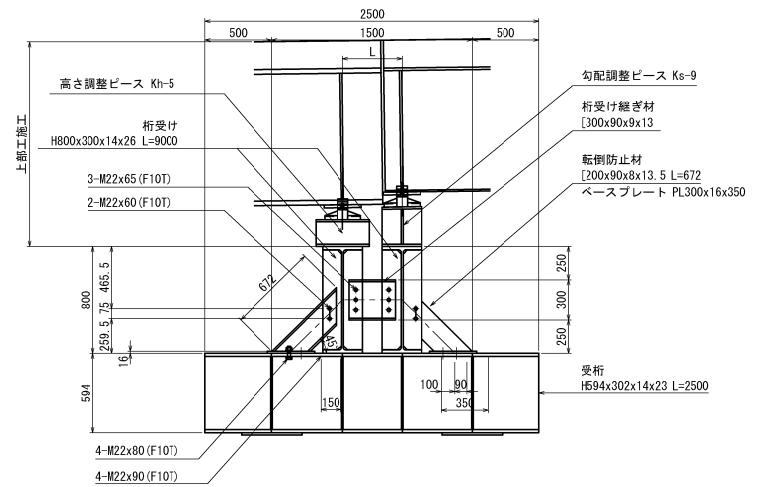


桁受け継ぎ材数量表(KP7～KP15用)

橋脚番号	桁受け中心距離(L)	桁受け継ぎ材長(1)	ボルト芯距離(12)	転倒防止材間距離(13)	支柱と桁受けの距離(14)
KP7	620mm	520mm	420mm	1328mm	440mm
KP8	460mm	360mm	260mm	1168mm	520mm
KP9	445mm	345mm	245mm	1153mm	527.5mm
KP10	445mm	345mm	245mm	1153mm	527.5mm
KP11	460mm	360mm	260mm	1168mm	520mm
KP12	445mm	345mm	245mm	1153mm	527.5mm
KP13	445mm	345mm	245mm	1153mm	527.5mm
KP14	445mm	345mm	245mm	1153mm	527.5mm
KP15	502mm	402mm	302mm	1210mm	499mm

KP12橋脚

側面図



※溶接は全て現場溶接とする。

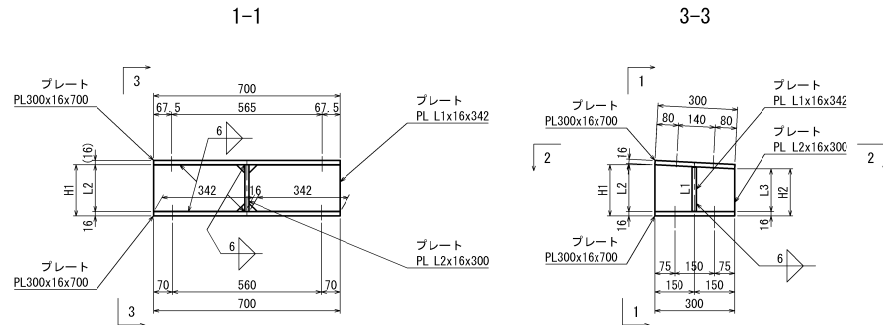
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A		
	下部工詳細図(その4)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工工事事務所		

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事	
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 下部工詳細図 (その5)
縮 尺	1/40 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工工事事務所

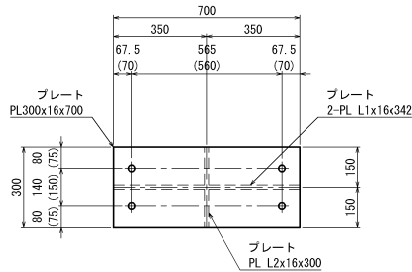
勾配調整ピース詳細図 (その1)

Ks-1, 7~10

(使用箇所は下表)



2-2



勾配調整ピース 1個当たり

プレート 2 PL300x16x700
プレート 1 PL L2x16x300
プレート 2 PL L1x16x342

勾配調整ピース 高さ表

	橋脚番号	L1	L2	L3	H1	H2
Ks-1	KA1	166mm	175mm	160mm	191mm	176mm
Ks-7	KP8	258mm	258mm	261mm	274mm	277mm
Ks-8	KP9	255mm	255mm	258mm	271mm	274mm
Ks-9	KP12	262mm	262mm	265mm	278mm	281mm
Ks-10	KP13	250mm	251mm	254mm	267mm	270mm

※ Ks-7~10は勾配向きが異なるので注意

勾配調整ピース Ks-1

隅肉溶接 (脚長6mm) L=342mm×8箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=166mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=300mm×4箇所

勾配調整ピース Ks-7

隅肉溶接 (脚長6mm) L=342mm×8箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=258mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=300mm×4箇所

勾配調整ピース Ks-8

隅肉溶接 (脚長6mm) L=342mm×8箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=255mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=300mm×4箇所

勾配調整ピース Ks-9

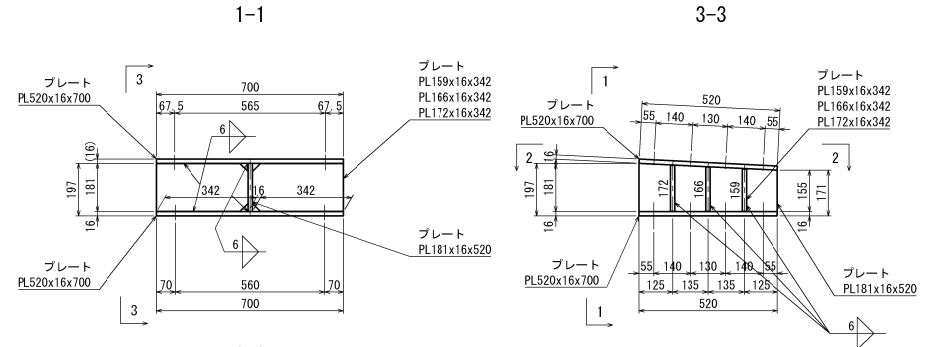
隅肉溶接 (脚長6mm) L=342mm×8箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=262mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=300mm×4箇所

勾配調整ピース Ks-10

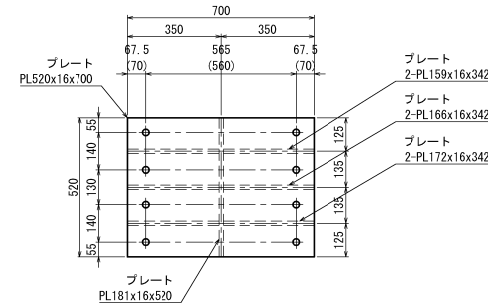
隅肉溶接 (脚長6mm) L=342mm×8箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=250mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=300mm×4箇所

Ks-2

(KP1橋脚)



2-2



溶接延長

隅肉溶接 (脚長6mm) L=342mm×24箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=172mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=166mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=159mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=520mm×4箇所

プレート 2-PL520x16x700
プレート 1-PL181x16x520
プレート 2-PL159x16x342
プレート 2-PL166x16x342
プレート 2-PL172x16x342

下部工 No.	名称	勾配/高さ調整ピース 使用箇所一覧					
		勾配調整ピース			高さ調整ピース		
		個数	始点側	終点側	個数	始点側	終点側
KA1	Ks-1	5	-	-	-	-	-
KP1	Ks-2	5	-	-	-	-	-
KP2	Ks-3	5	-	-	-	-	-
KP3	Ks-4	5	-	-	-	-	-
KP4	Ks-5	5	-	-	-	-	-
KP5	Ks-6	5	-	-	-	-	-
KP6	-	-	-	-	-	-	-
KP7	-	-	-	-	-	-	-
KP8	Ks-7	5	-	-	-	-	-
KP9	Ks-8	5	-	-	-	-	-
KP10	-	-	-	-	-	-	-
KP11	-	-	-	-	-	-	-
KP12	Ks-9	5	-	-	-	-	-
KP13	Ks-10	5	-	-	-	-	-
KP14	-	-	-	-	-	-	-
KP15	-	-	-	-	-	-	-

※溶接は全て現場溶接とする。

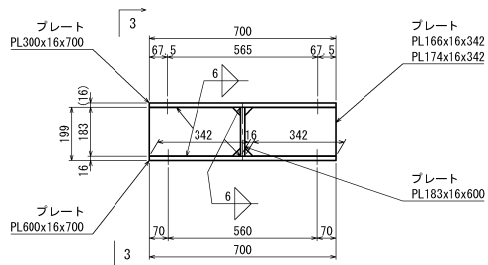
図面の種類	秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事		
	小荒沢地区 仮橋A		
	下部工詳細図 (その6)		
縮尺	S=1/20	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事事務所		

勾配調整ピース詳細図 (その2)

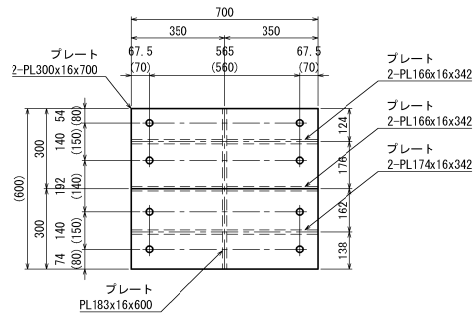
Ks-3

(KP2橋脚)

1-1



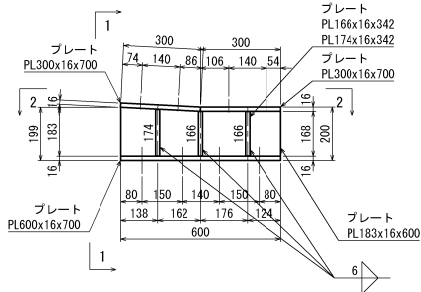
2-2



溶接延長

隅肉溶接 (脚長6mm) L=342mm×24箇所
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=174mm×4箇所
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=166mm×8箇所
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=600mm×4箇所

3-3

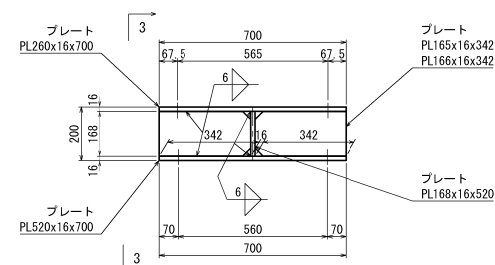


プレート 1-PL600x16x700
 プレート 2-PL300x16x700
 プレート 1-PL183x16x600
 プレート 4-PL166x16x342
 プレート 2-PL174x16x342

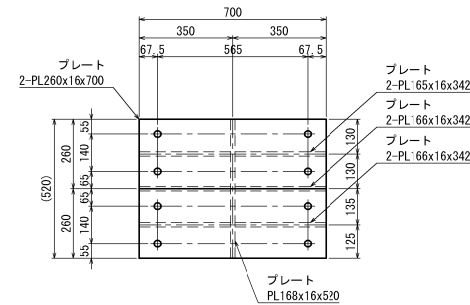
Ks-4

(KP3橋脚)

1-1



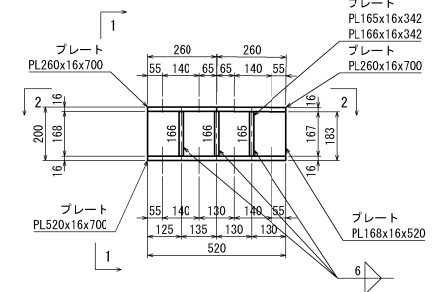
2-2



溶接延長

隅肉溶接 (脚長6mm) L=342mm×24箇所
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=166mm×8箇所
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=165mm×4箇所
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=520mm×4箇所

3-3



プレート 1-PL520x16x700
 プレート 2-PL260x16x700
 プレート 1-PL168x16x520
 プレート 2-PL165x16x342
 プレート 4-PL166x16x342

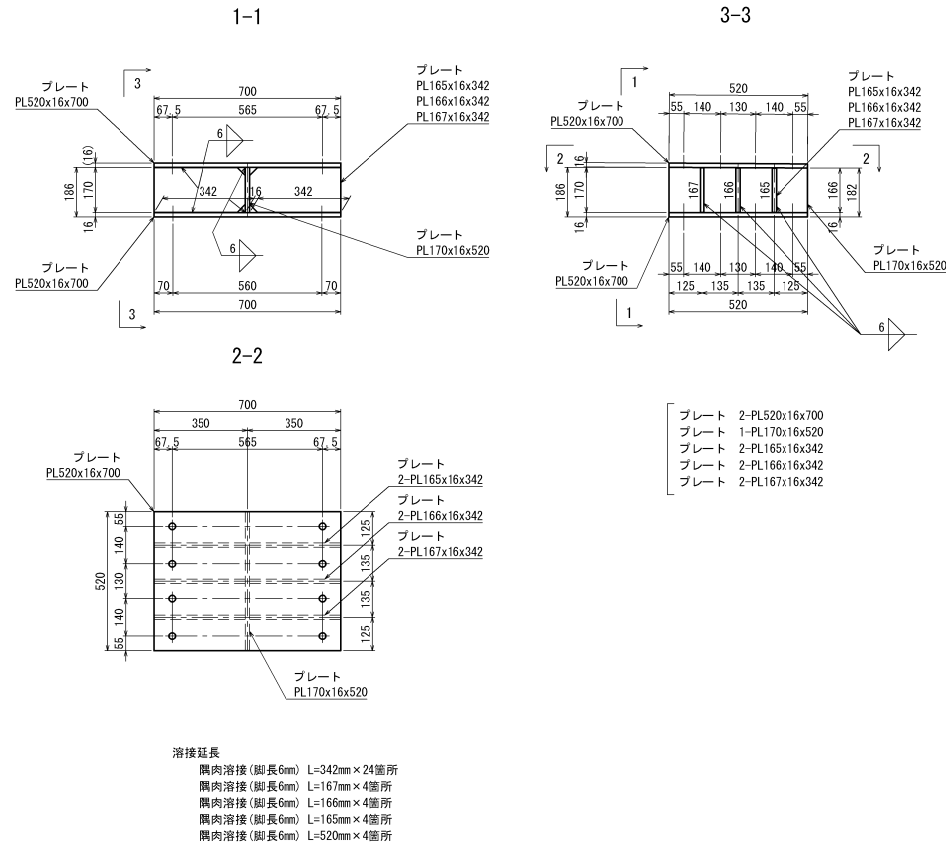
※溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道 雄山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A		
	下部工詳細図(その7)		
縮 尺	S=1/20	図面 番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工工事事務所		

勾配調整ピース詳細図 (その3)

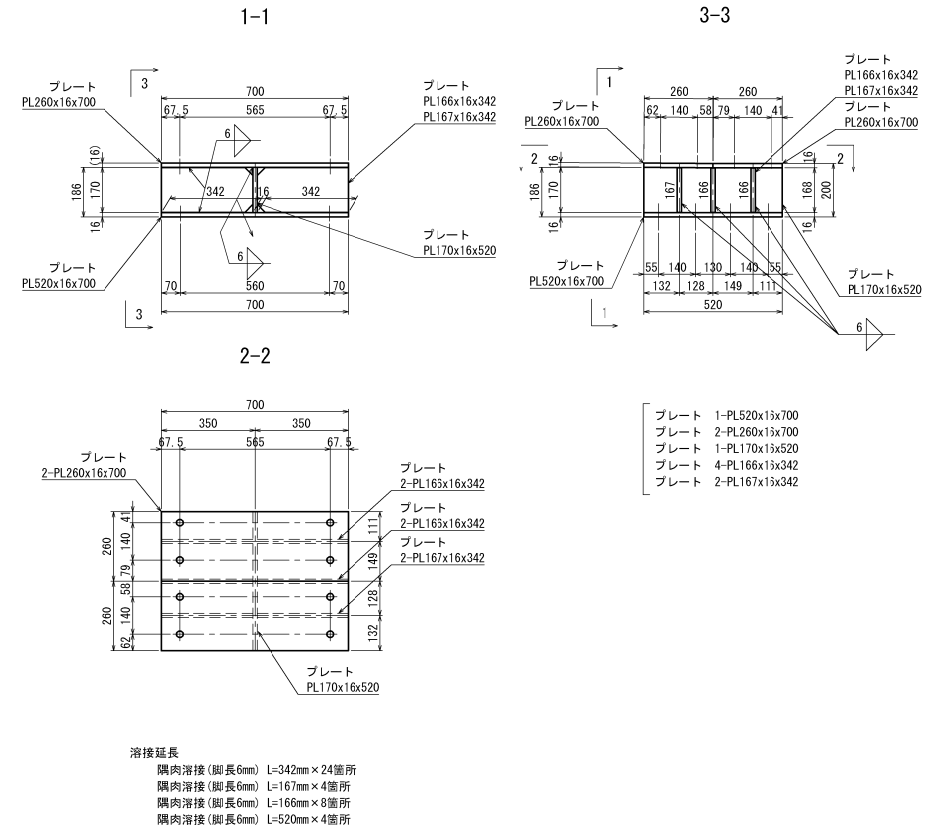
Ks-5

(KP4橋脚)



Ks-6

(KP5橋脚)



※溶接は全て現場溶接とする。

図面の種類	秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事		
	小荒沢地区 仮橋A		
	下部工詳細図(その8)		
縮尺	S=1/20	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

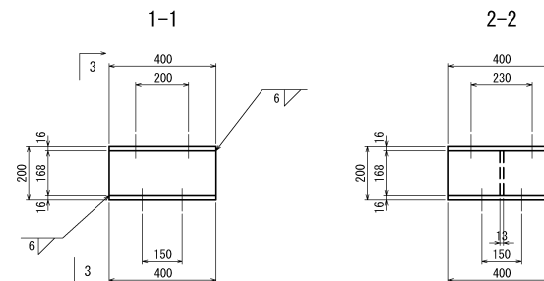
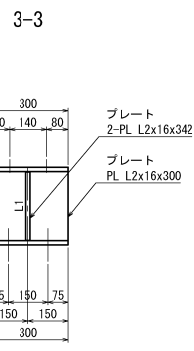
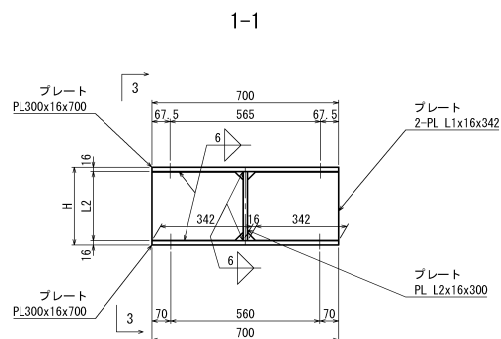
高さ調整ピース詳細図

高さ調整ピース Kh-1~4

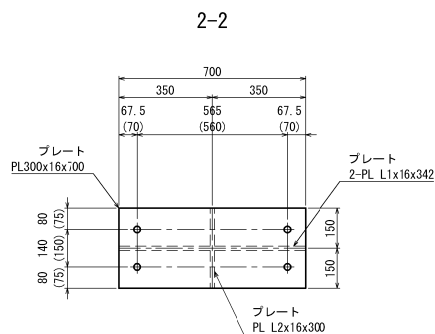
(1橋脚当り5箇所)

高さ調整ピース Kh-5

(1橋脚当り5箇所)



橋脚No.	
KP6	KP12
KP8	KP13
KP9	KP14
KP10	KP15
KP11	



調整ピース 高さ表

	橋脚番号	・・L1	L2	H	n
Kh-1	KP6, 10	256mm	258mm	290mm	10
Kh-2	KP11	252mm	254mm	286mm	5
Kh-3	KP14	260mm	262mm	294mm	5
Kh-4	KP15	241mm	243mm	275mm	5

勾配調整ピース Kh-1 n=10

隅肉溶接(脚長6mm) L=342mm×8箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L=256mm×4箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L=300mm×4箇所

勾配調整ピース Kh-2 n=5

隅肉溶接(脚長6mm) L=342mm×8箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L=252mm×4箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L=300mm×4箇所

勾配調整ピース Kh-3 n=5

隅肉溶接(脚長6mm) L=342mm×8箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L=260mm×4箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L=300mm×4箇所

勾配調整ピース Kh-4 n=5

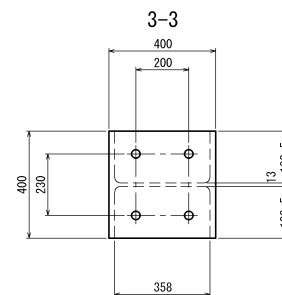
隅肉溶接(脚長6mm) L=342mm×8箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L=241mm×4箇所

隅肉溶接(脚長6mm) L=300mm×4箇所

調整ピース 1個当たり

- プレート 2 PL 300x16x700
- プレート 1 PL L2x16x300
- プレート 2 PL L1x16x342



1-H 400×400×13×21×168

1-PL 400×400×16

2-PL 358×168×16

隅先溶接(深さ10mm) L=400mm×4箇所/本

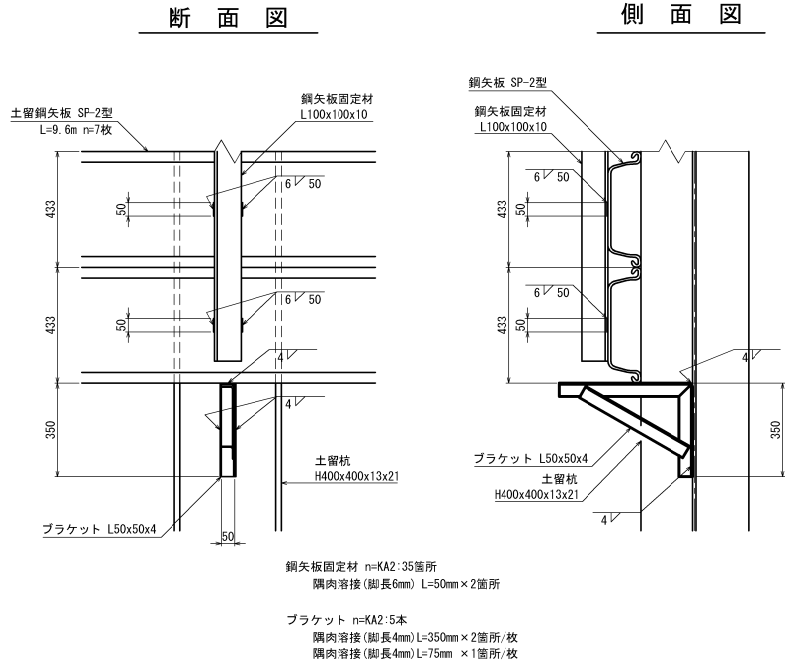
隅肉溶接(脚長6mm) L=353mm×4箇所/本

隅肉溶接(脚長6mm) L=193.5mm×8箇所/本

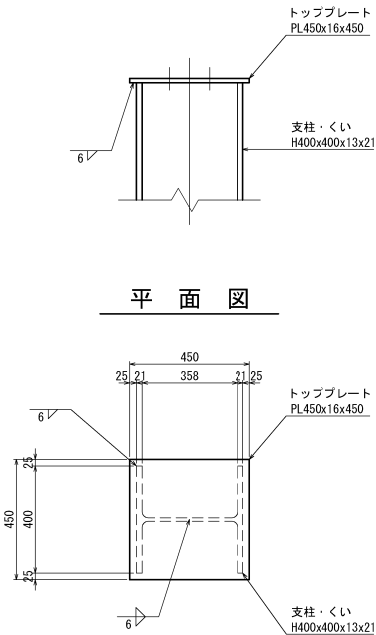
※溶接は全て現場溶接とする。

図面の種類	秋田自動車道 雄山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区 仮橋A		
	下部工詳細図(その9)		
縮尺	S=1/20	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

土留壁部分詳細図
(KA2)



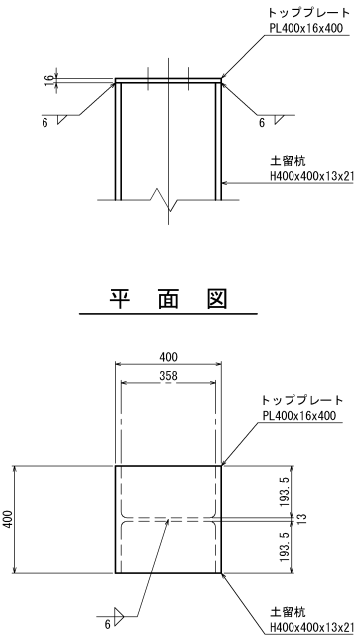
トップレート溶接仕様
(KA2以外)
断面図



トップレート(支柱用) PL450x16x450 n=146枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=400mm×2箇所/枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=358mm×2箇所/枚

下部工No	枚数	下部工No	枚数
KA1	6	KP9	10
KP1	6	KP10	10
KP2	6	KP11	10
KP3	6	KP12	10
KP4	6	KP13	10
KP5	6	KP14	10
KP6	10	KP15	10
KP7	10	KP16	10
KP8	10		
合計			146

トップレート溶接仕様
KA2橋台(n=5枚)
断面図



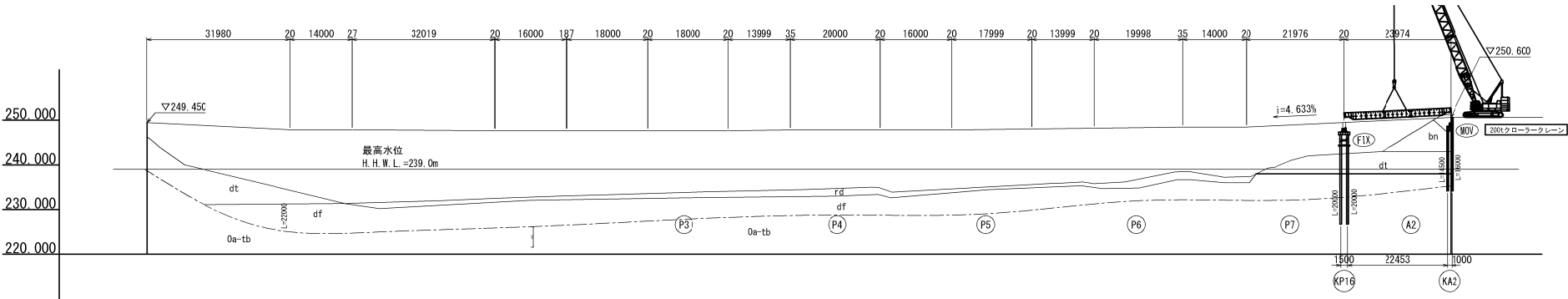
開先溶接(深さ10mm) L=400mm×2箇所/枚
隅肉溶接(脚長6mm) L=358mm×2箇所/枚

※溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋A			
図面の種類	下部工詳細図(その10)		
縮尺	S=1/20	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

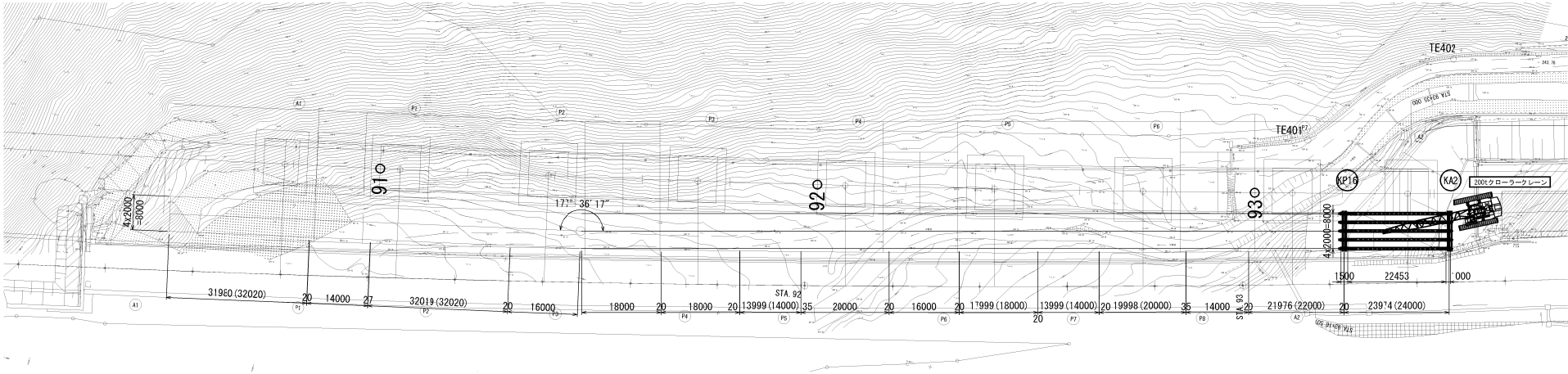
＜ 架設時 ＞

側 面 図 S=1:1000



平 面 図 S=1:1000

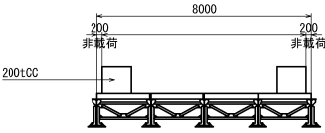
※()内の値は斜距離を示す。



設 計 条 件

上 部 工	活 荷 重	200tクレーン (減仕様) 吊り荷重 19ton
	衝撃荷重	$i = 26 / (50 + L)$ 但し、覆工板は $i = 0.46$
	た わ み	$L / 500$
	横断勾配	Level
下 部 工	縦断勾配	勾配有 (5.003%, 0.593%, 1.214%, 1.230%, 4.633%)
	形 式	枕橋脚
	水平荷重	活荷重X15%
	た わ み	$L / 400$ かつ25mm以下
支持杭の 施工方法	ダウンザホールハンマ工法砂充填 ($\alpha=1.0$ $\beta=0.5$)	
	許容応力度の増増係数	1.5 ~ 1.0
準拠規程	道路土工—仮設構造物工指針	社) 日本道路協会 H11.3
	道路標示方書・同解説 I・II	社) 日本道路協会 H24.3

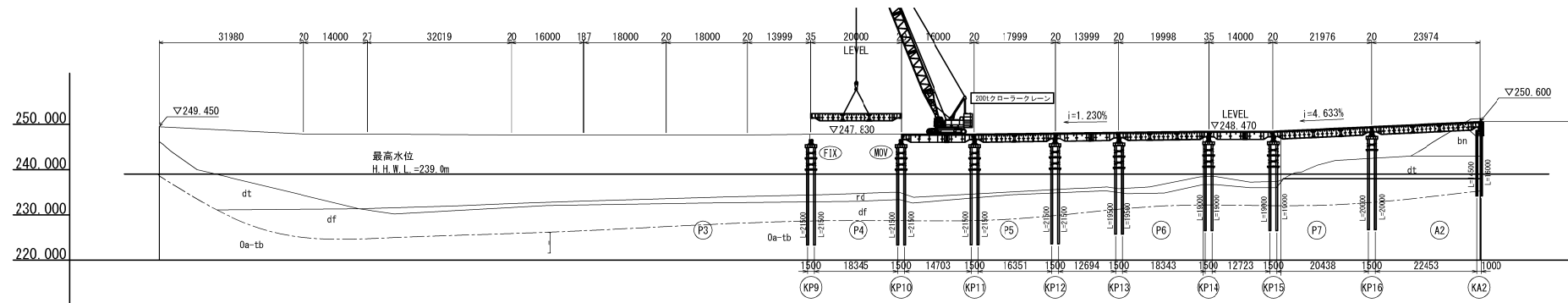
200tCC作業時非載荷位置 S=1:200



秋 田 自 動 車 道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区 仮橋A 架設要領図(その1)(参考図)			
縮 尺	図示	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 工 事 事 務 所		

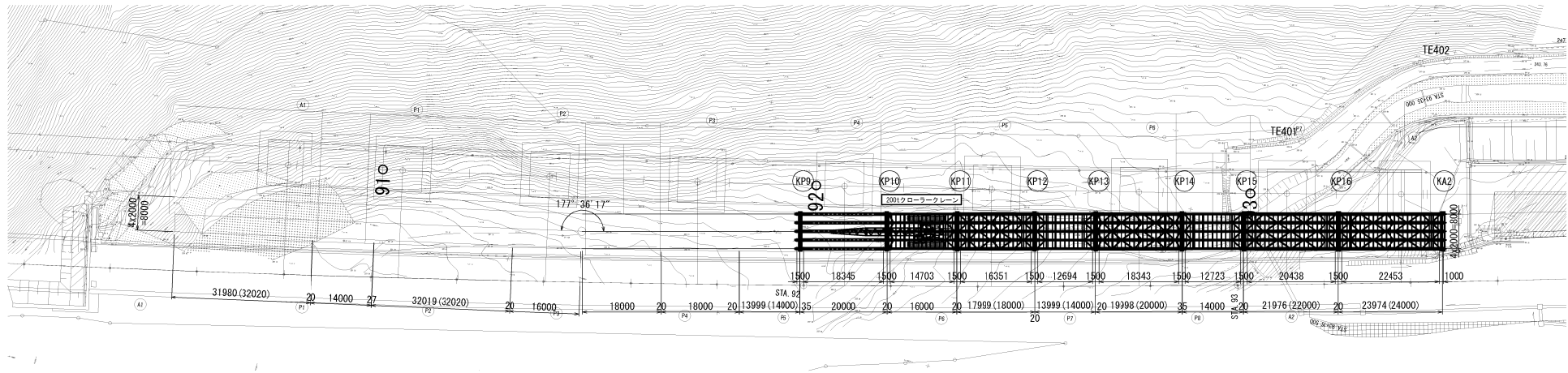
＜ 架設時 ＞

側 面 図 S=1:1000



平 面 図 S=1:1000

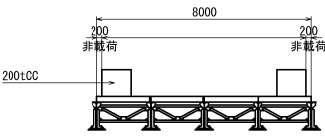
※()内の値は斜距離を示す。



設 計 条 件

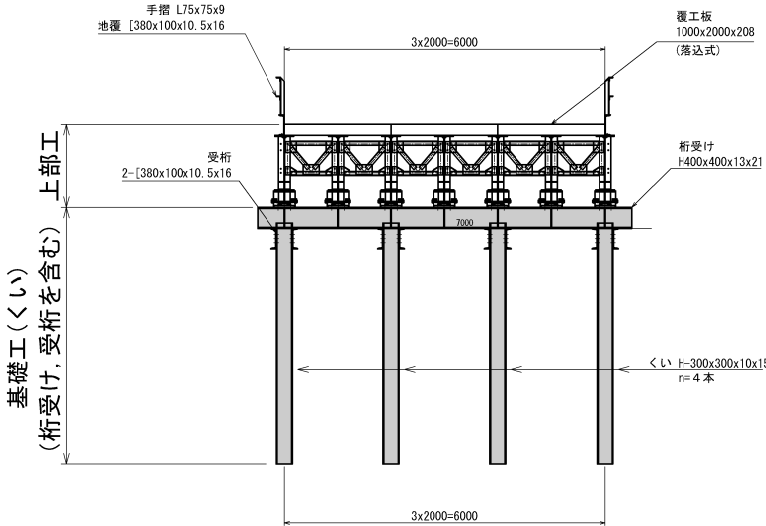
上 部 工	活 荷 重	200tカ-ラレン (減仕様) 吊り荷重 19ton
	衝撃荷重	$i = 20 / (50 + L)$ 但し、覆工板は $i = 0.40$
	た わ み	$L / 500$
	横断勾配	Level
下 部 工	縦断勾配	勾配有 (5.003%、0.593%、1.214%、1.230%、4.633%)
	形 式	枕橋脚
	水平荷重	活荷重X15%
	た わ み	$L / 400$ かつ25mm以下
	支持杭の 施工方法	ダウンザホールハンマ工法砂充填 ($\alpha=1.0$ $\beta=0.5$)
	許容応力度の増増係数	1.5 ~ 1.0
準拠規程	道路土工-仮設構造物工指針 (社) 日本道路協会 H11.3 道路標示方書・同解説 I・II (社) 日本道路協会 H24.3	

200tCC作業時非載荷位置 S=1:200

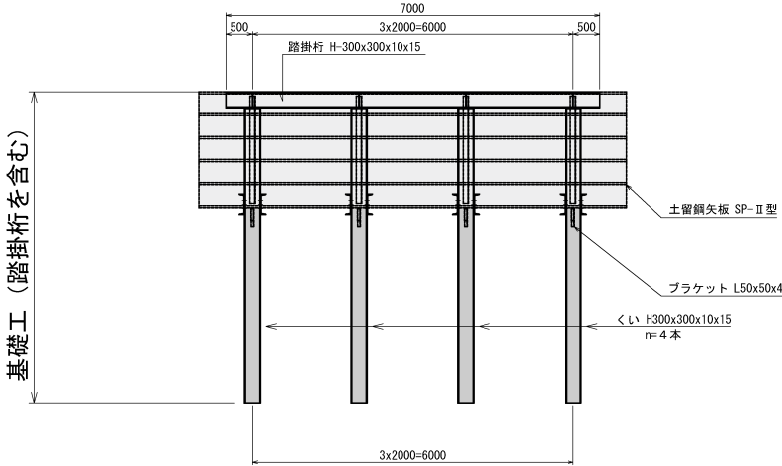


秋 田 自 動 車 道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋A 架設要領図(その2)(参考図)		
縮 尺	図示	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋 工 事 事 務 所		

KA1 (2) 断面図
(支 点 部)



KA1 (2) 断面図
(土 留 部)



秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋B			
構造区分図			
縮 尺	図示	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 事 務 所		

上部工 数量総括表

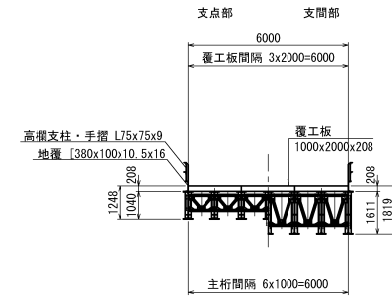
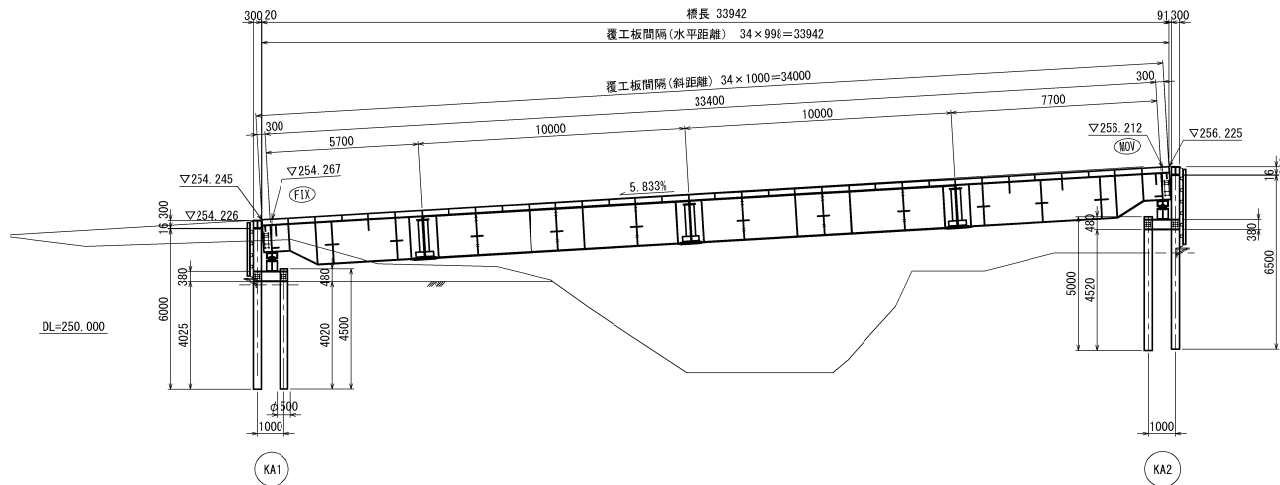
種 別		材質	規格・寸法	単位	上部工		備 考	
検測数量		主橋体鋼重 計		t	85.588			
主 橋 体	プレートガーダー橋	二次製品	L=34.0m(支承等付属品を含む)	連, t	1	84.327		
	製作品	SS400	台形ピース	個, t	14	1.261		
	主橋体 鋼重 計			t	85.588		検測数量	
橋 面	鋼製覆工板	落込み式	標準品 1000×2000×208	m ² , t	204	43.248	n=102枚	
	等辺山形鋼	SS400	L-75×75×9	t	1.606		手摺延長 L=68.0 m	
	溝形鋼	SS400	[-380×100×10.5×16	t	3.706		地覆	
	板鋼	SS400	t=6	t	0.113		伸縮継手プレート	
	橋面工 鋼重 計		覆工板止金具は含まない		t	48.673		
	工	覆工板止金具	二次製品	TYPE-1	組	8		外桁用
				TYPE-2	組	8		内桁用
覆工板用ゴムパッド		二次製品	960× 55× 5	枚	102		覆工板1枚に1個	
ゴムパッド台		SS400	FB- 65× 6×980	t	0.306		n=102個	
B ・ N	高力ボルト・ナット	S10T	M22	t	1.411			
		F10T	M22	t	0.561			
		F10T	M20	t	0.026			
			計	t	1.998			
	普通ボルト・ナット	強度区分4.8	M30×110	t	0.067			
		強度区分10.9	M24×60	t	0.009			
			計	t	0.076			
		B.N類 鋼重 計			t	2.074		

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区 仮橋B 数量表（その1）			
図面の種類	縮 尺	—	図 面 番 号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 事 務 所		

基礎工 数量総括表

種 別	材質	規格・寸法	単位	基礎工			備 考
				KA1橋台	KA2橋台	合計	
検測数量			本	16			
鋼矢板	SY295	SP－Ⅱ	t	1.920	2.688	4.608	L=8.0m/枚
			枚	5	7	12	
基礎杭	SS400	H-300×300×10×15	本	8	8	16	パイプロハンマ工法
			t	3.906	4.278	8.184	
H形鋼	SS400	H-300×300×10×15	t	0.651	0.651	1.302	踏掛桁
		H-400×400×13×21	t	1.204	1.204	2.408	桁受け
		計	t	1.855	1.855	3.710	
等辺山形鋼	SS400	L-50×50×4	t	0.016	0.016	0.032	
		L-100×100×10	t	0.119	0.167	0.286	
		計	t	0.135	0.183	0.318	
溝形鋼	SS400	[-380×100×10.5×16	t	0.567	0.567	1.134	受桁
板鋼	SS400	t=16	t	0.045	0.045	0.090	End-PL（くい頭部）
		t=12	t	0.090	0.090	0.180	stiff（桁受け）
		t=9	t	0.022	0.022	0.044	stiff（踏掛桁）
		計	t	0.157	0.157	0.314	
鋼重小計			t	6.620	7.040	13.660	鋼矢板を除く
高力ボルト	F10T	M22	t	0.072	0.072	0.144	

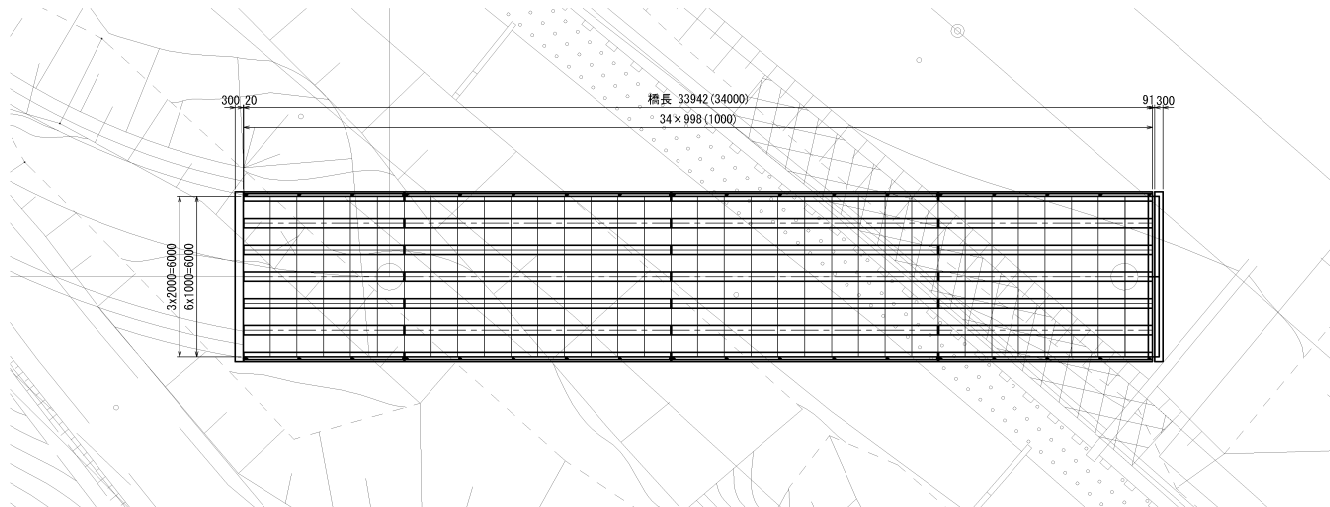
標準断面図



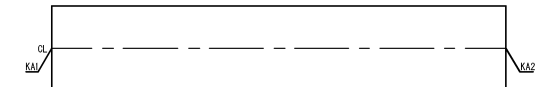
設計条件

上部工	活荷重	A活荷重 / 雪荷重 1.0k/m ² / 施工重機150tcc(構築架)
	衝撃荷重	i = 20/(50+L) 但し、覆工板は i = 0.40
	たわみ	L ³ /500
	横断勾配	Level
下部工	縦断勾配	5.83% ←
	形式	くい橋台
	水平荷重	T荷重 活荷重×10% 作業時荷重×15%
	たわみ	L ³ /400かつ25mm以下
	支持杭の施工方法	パイプロハンマ工法(ウォータージェット併用)
許容応力度の割増係数		1.5
準拠標準	道路土工一仮設構造物工指針 社) 日本道路協会 H11.3 道路橋方・土構・同解説 I・II 社) 日本道路協会 H24.3	

平面图



座標図



小荒沢地区 仮橋B中心線座標

番号	X座標	Y座標	備 考
KA1	X = -78602.0964	Y = 3150.1852	覆工板最端端と仮橋中心線の交点を示す。
KA2	X = -78573.4305	Y = 3168.3607	同 上

(注1) 橋長は覆工板最縁端と仮橋中心線の交点間水平距離を示す。

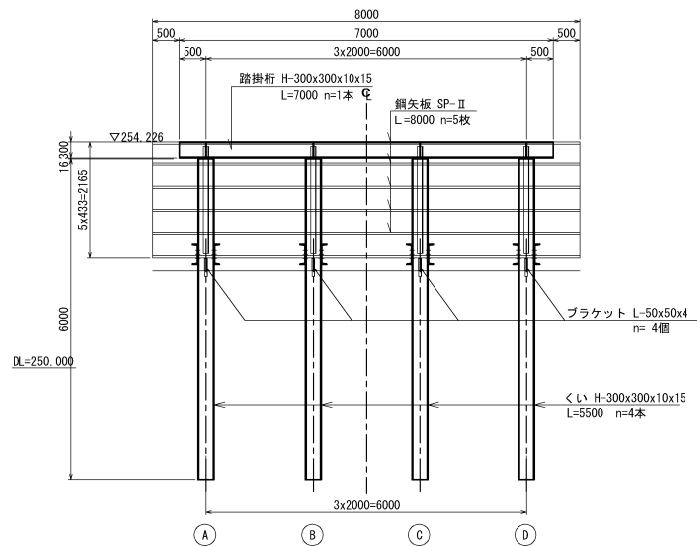
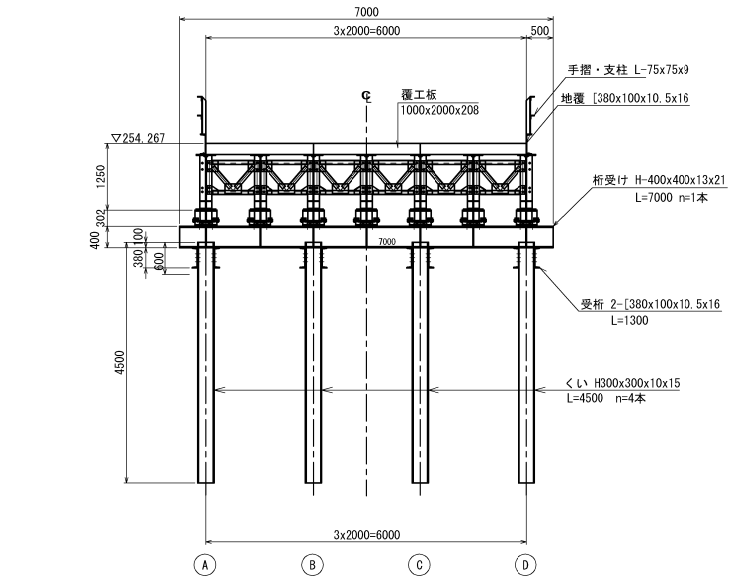
(注2) () 内寸法は斜距離を示す。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋 全体一般図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 構 工 事 事 務 所		

正面図

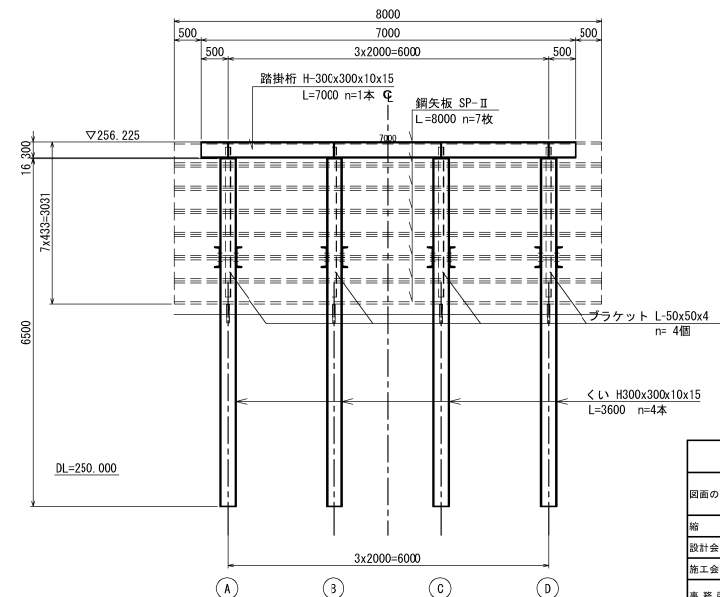
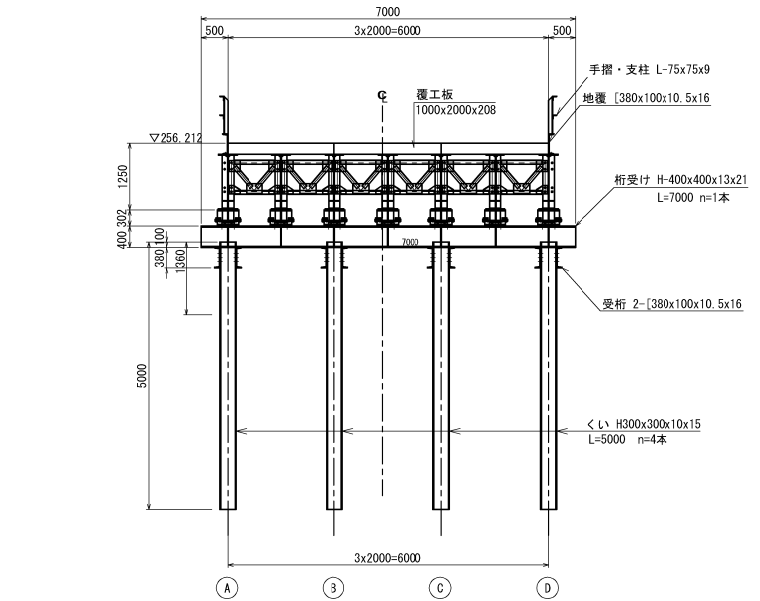
KA1橋台

前面側くい



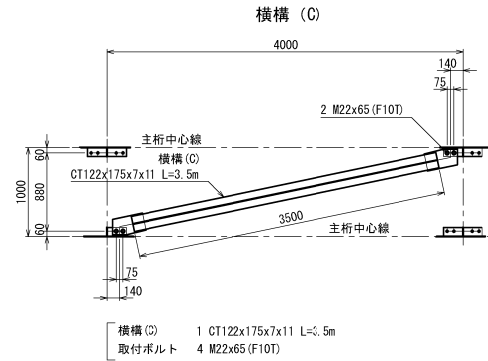
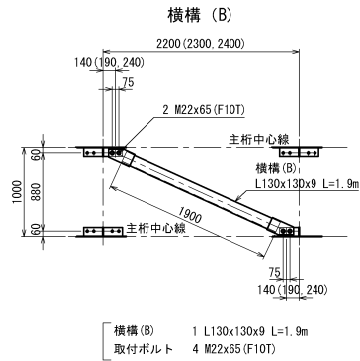
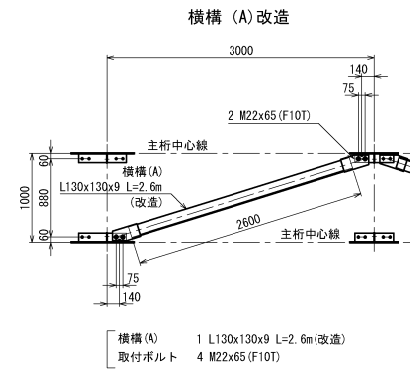
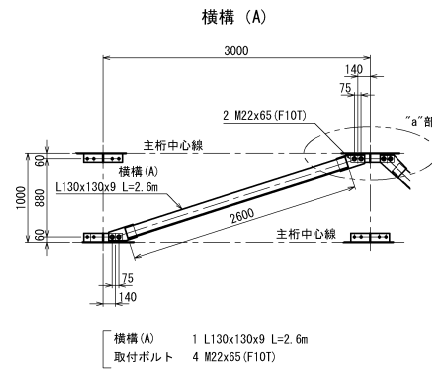
KA2橋台

(前面側くい)

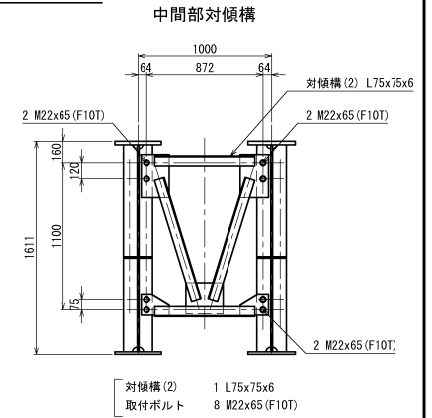
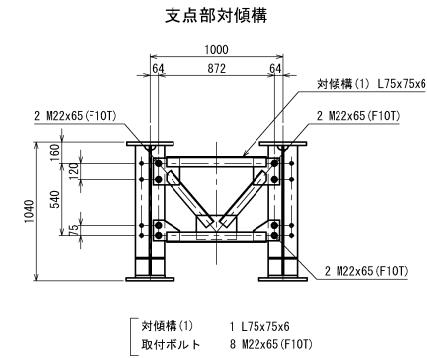


秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋B		
下部工構造一般図			
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

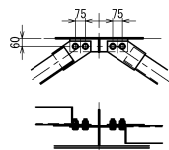
横構図 S=1:60



対傾構図 S=1:40



“a”部 拡大図 S=1:40

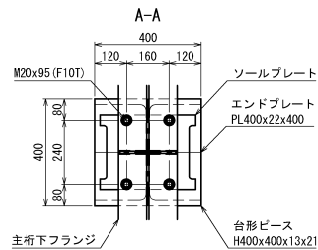
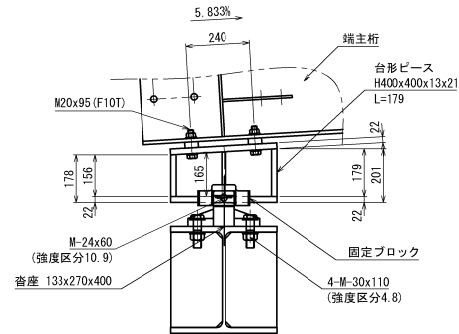


秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区 仮橋B			
図面の種類	上部工詳細図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

支承詳細図

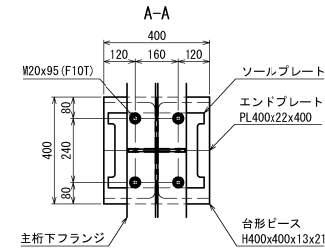
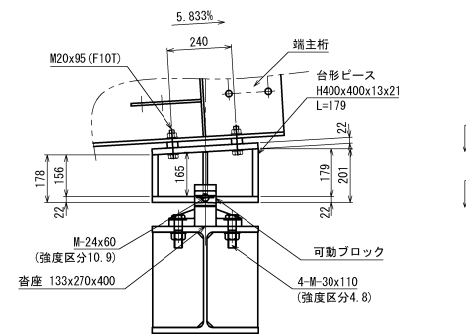
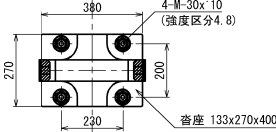
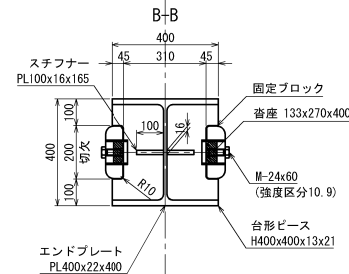
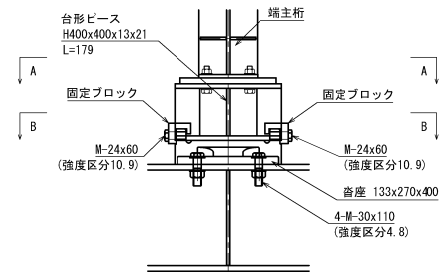
F I X .

M O V .



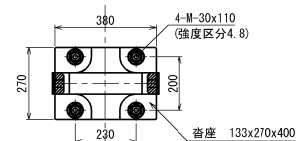
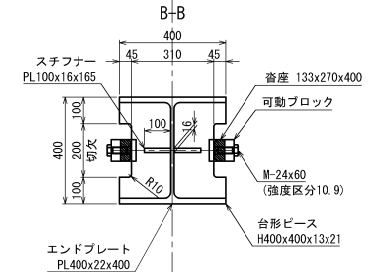
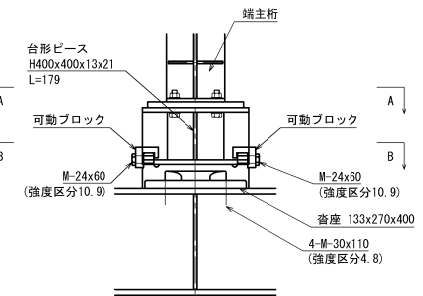
- 音 座 1 133x270x400
 固定ブロック 2 68x55x196
 取付ボルト 2 M-24x60
 (強度区分10.9)
 取付ボルト 4 M20x95 (F10T)
 取付ボルト 4 M-30x110
 (強度区分4.8)

- 台形ベース 1 H400x400x13x21 L=179
 エンドプレート 2 PL400x22x400
 スチフナー 2 PL100x16x165



- 音 座 1 133x270x400
 可動ブロック 2 80x78x92
 取付ボルト 2 M-24x60
 (強度区分10.9)
 取付ボルト 4 M20x95 (F10T)
 取付ボルト 4 M-30x110
 (強度区分4.8)

- 台形ベース 1 H400x400x13x21 L=179
 エンドプレート 2 PL400x22x400
 スチフナー 2 PL100x16x165

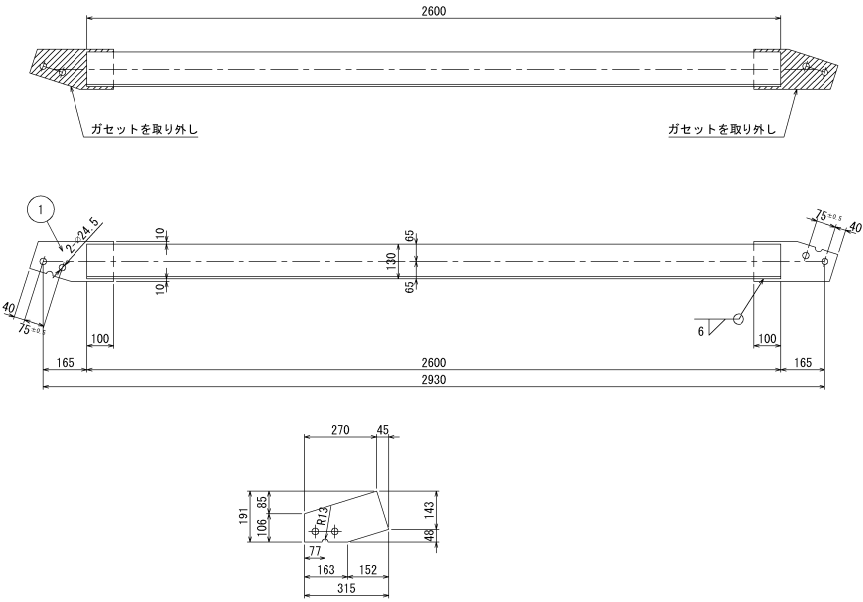


秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区 仮橋B			
図面の種類	上部工詳細図(その2)		
縮 尺	図示	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	精工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

部材詳細図

横構 (A) 改造

(横構 (A) のガセットを取り替える)

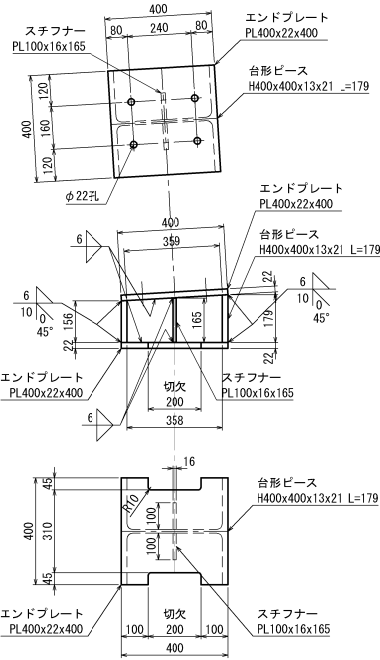


横構 (A) 改造用ガセット

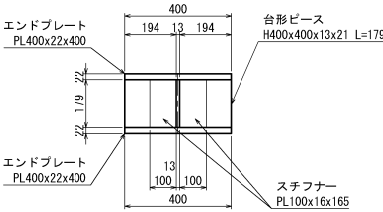
品番	品名	断面	長さ	単品質量	個数	質量	材質
1	ガセット	PL 315x9	191	4.2	2	8	SS400

横構A n=12本
隅肉溶接 (脚長6mm) L=100mm×4箇所/本
隅肉溶接 (脚長6mm) L=130mm×2箇所/本

台形ピース詳細図



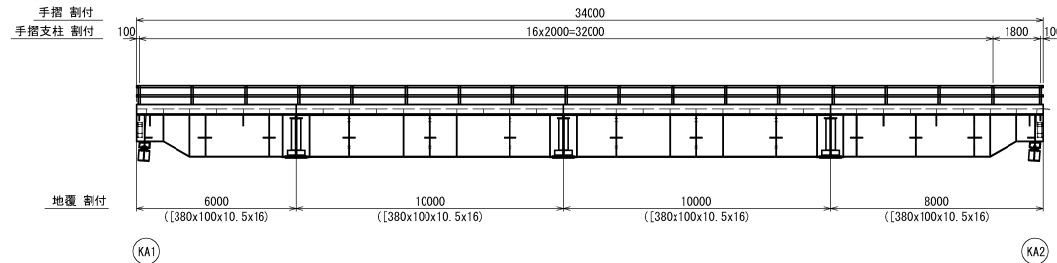
台形ピース	1	H400x400x13x21 L=179
エンドプレート	2	PL400x22x400
スチフナー	2	PL100x16x165



台形ピース n=14個
エンドプレート
開先溶接 (深さ10mm) L=400mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=58mm×2箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=59mm×2箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=194mm×8箇所
リブプレート
隅肉溶接 (脚長6mm) L=165mm×4箇所
隅肉溶接 (脚長6mm) L=100mm×8箇所

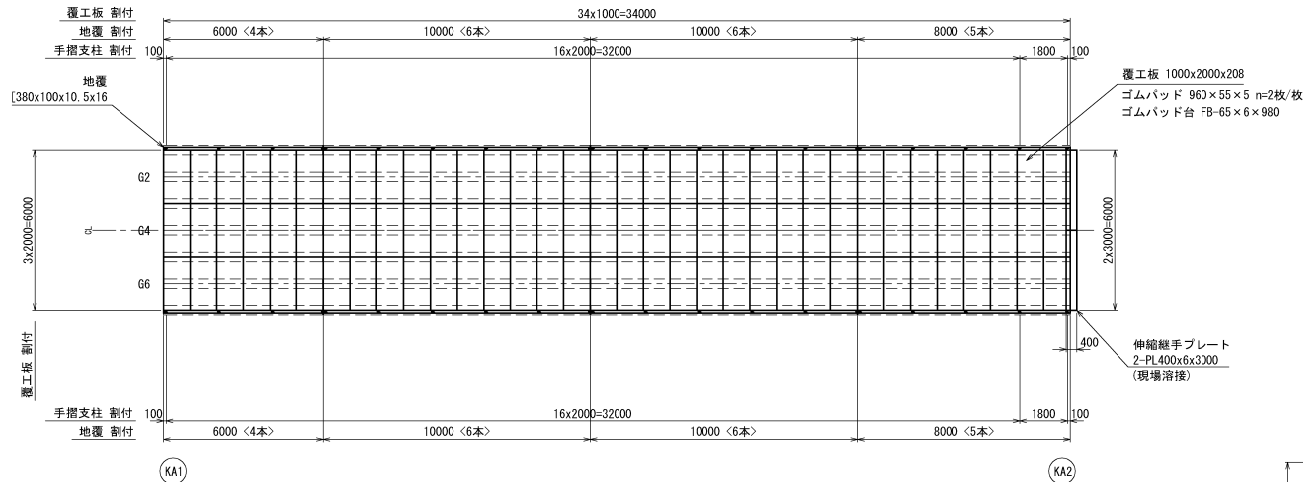
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋B			
上部工詳細図(その3)			
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

覆工板・高欄割付図 $S=1:200$
側面図

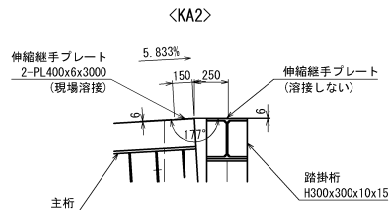


平面図

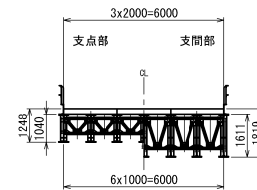
※ 〈 〉内の本数は、地覆取付ボルト本数とする。



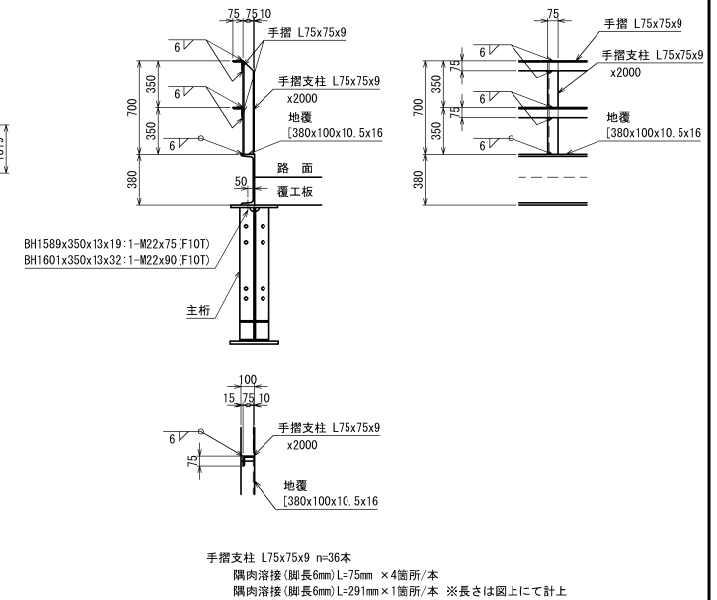
伸縮継手プレート詳細図 S=1:40



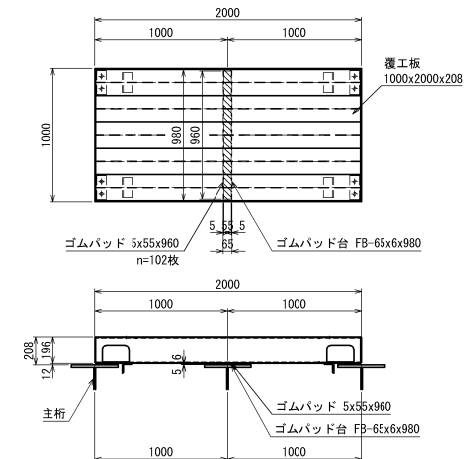
断面図



手摺取付詳細図 S=1:40



G2, G4, G6上
覆工板詳細図 S=1:40



- (注1) 伸縮継手プレートはK42のみ設置する。
- (注2) 伸縮継手プレートは路掛鉤にのみ溶接し、覆工板には溶接しない
- (注3) ゴムパッド台 (FB) は主桁U-Flg上面に点溶接 (4箇所以上) する。
- (注4) ゴムパッドとゴムパッド台 (FB) の間に汎用接着剤を塗布する。
- (注5) 溶接は全て現場溶接とする。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋B			
図面の種類	上部工詳細図(その4)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 機手工事事務所		

覆工板止金具図

TYPE-1, 2

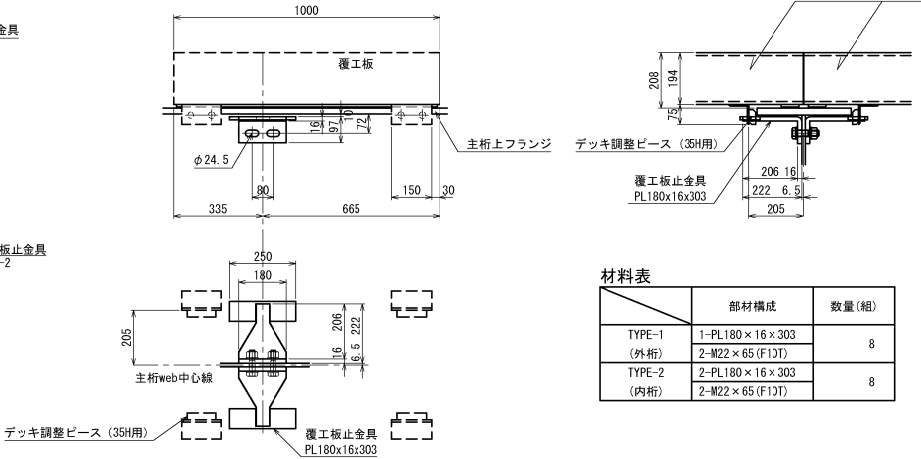
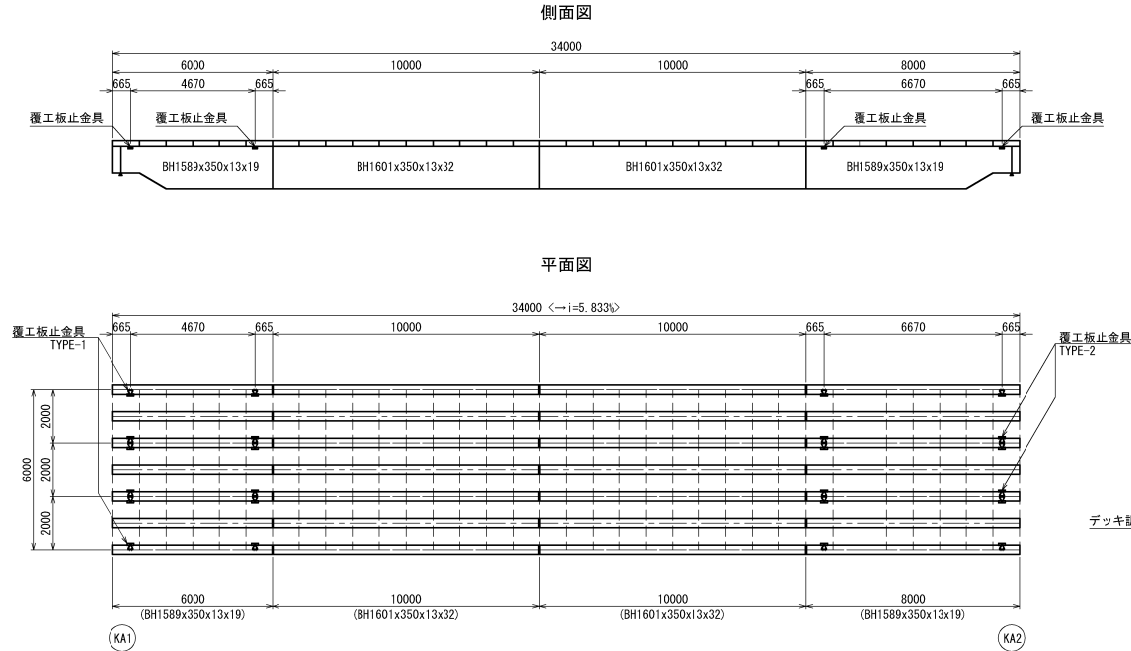
配置図

S=1:200

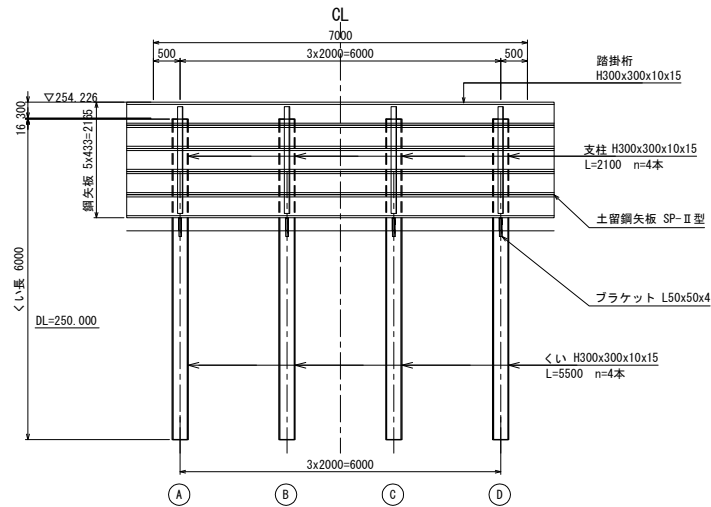
覆工板止金具【TYPE-1, 2】参考詳細図

S=1:20

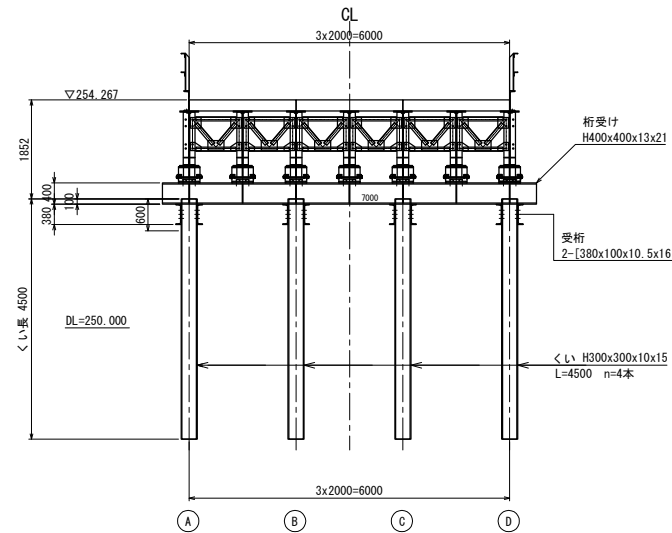
※同等の機能を有するもの



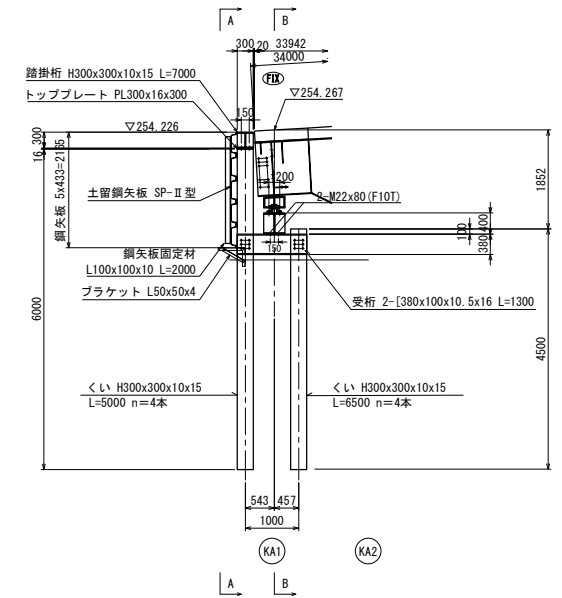
断面図

(土留部)
A-A

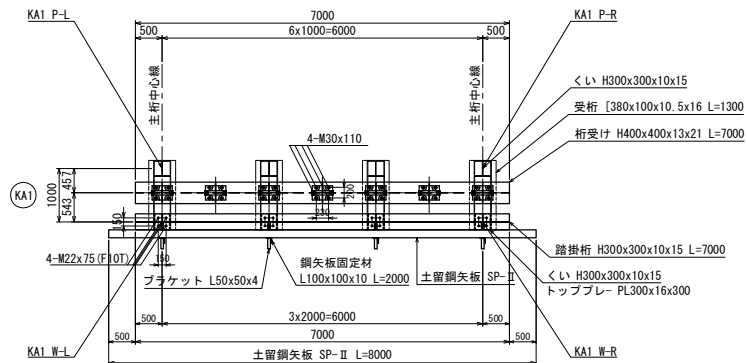
断面図

(支点部)
B-B

側面図



平面図



KA1橋台座標値

	W-L	W-R
X	-78600.6335	-78603.8464
Y	3147.5606	3152.6279
Z	253.9100	
	P-L	P-R
X	-78599.7890	-78603.0018
Y	3153.1633	3148.0961
Z	252.4150	

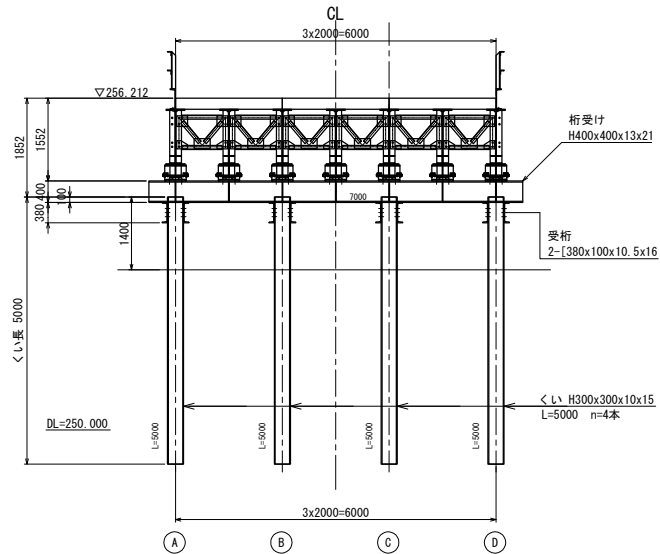
※ただし、Zはくい頭のE.L.を示す。

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区 仮橋B KA1橋台構造図			
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

断面図

(支点部)

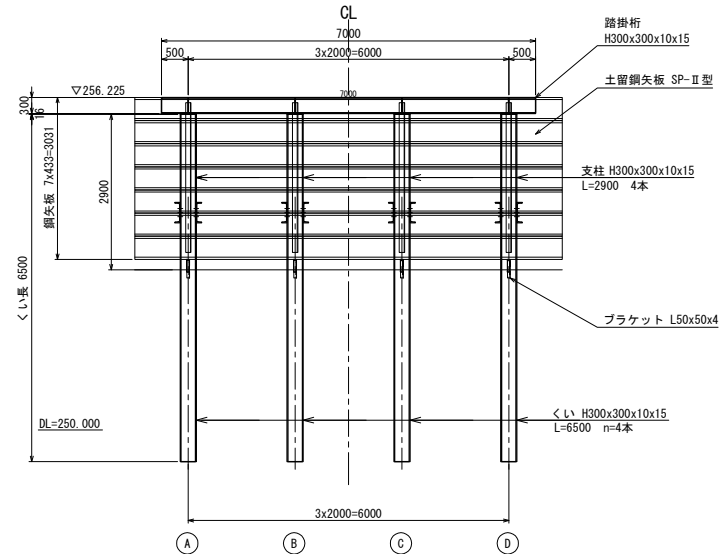
A-A



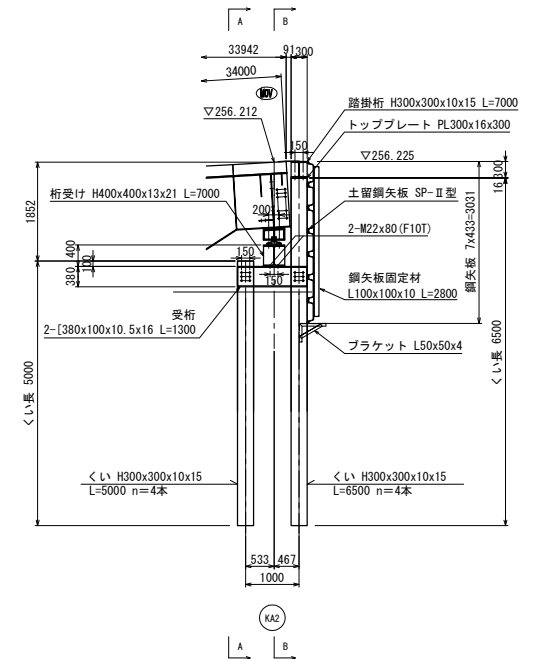
断面図

(土留部)

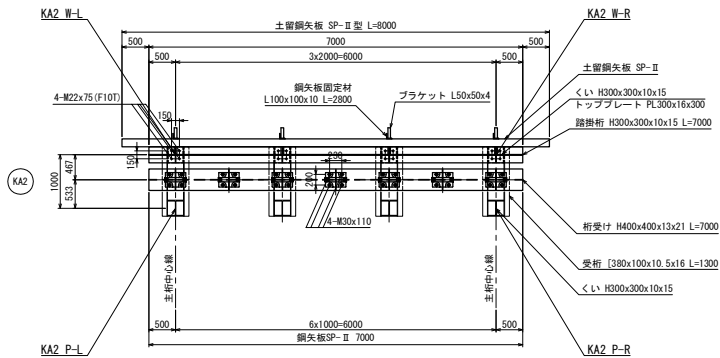
B-B



側面図



平面図



KA2橋台座標値

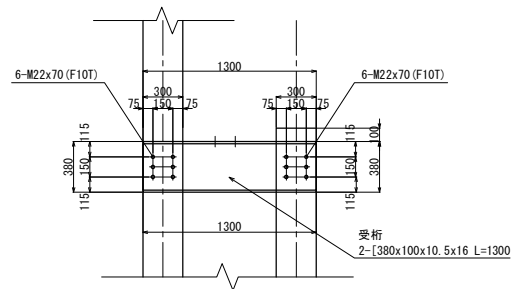
	P-L	P-R
X	-78572.4647	-78575.6776
Y	3165.4209	3170.4881
Z	254.3600	
	W-L	W-R
X	-78571.6202	-78574.8331
Y	3165.9563	3171.0236
Z	255.9090	

※ただし、Zはくい頭のE.L.を示す。

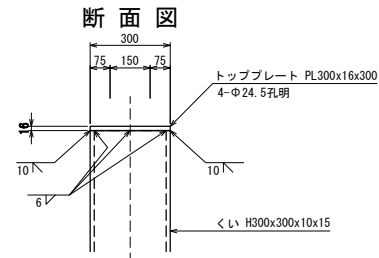
秋田自動車道 神山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区 仮橋B			
図面の種類	KA2橋台構造図		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

受桁詳細図

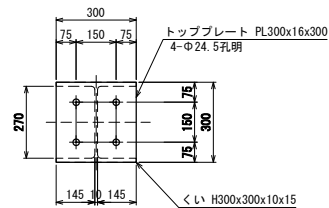
S=1:10



トッププレート詳細図 S=1:20



平面図

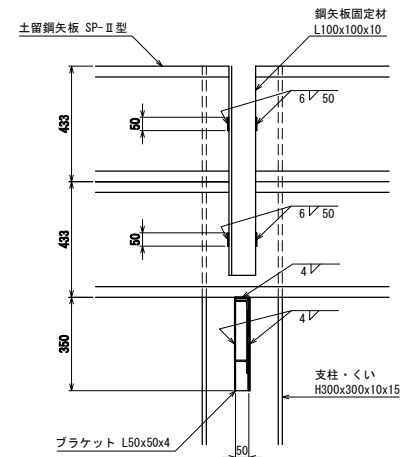


トッププレート PL300x16x300 n=KA1:4枚, KA2:4枚
 開先溶接 (深さ10mm) L=300mm × 2箇所/枚
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=270mm × 2箇所/枚
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=145mm × 4箇所/枚

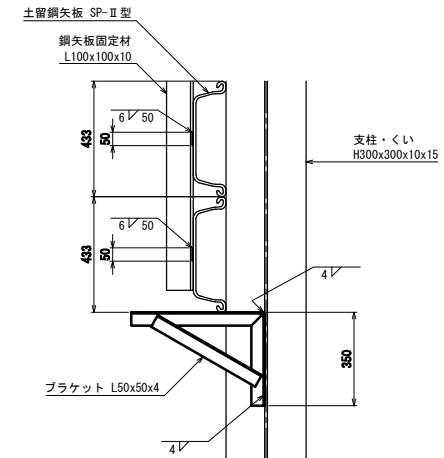
土留壁詳細図

S=1:20

断面図



側面図



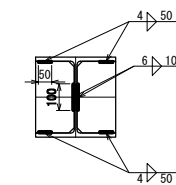
鋼矢板固定材 n=KA1:20箇所, KA2:20箇所
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=50mm × 2箇所

ブラケット n=KA1:4本, KA2:4本
 隅肉溶接 (脚長4mm) L=350mm × 2箇所/枚
 隅肉溶接 (脚長4mm) L=75mm × 1箇所/枚

踏み掛け桁・桁受けstiff詳細図 S=1:20

踏掛桁用

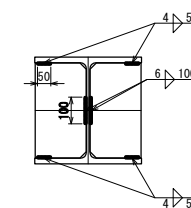
stiff PL 268x9x145



スチフナー PL145x9x268 n=KA1:8枚, KA2:8枚
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=100mm × 2箇所/枚
 隅肉溶接 (脚長4mm) L=50mm × 4箇所/枚

桁受け用

stiff PL 356x12x192



スチフナー PL192x12x356 n=KA1:14枚, KA2:14枚
 隅肉溶接 (脚長6mm) L=100mm × 2箇所/枚
 隅肉溶接 (脚長4mm) L=50mm × 4箇所/枚

※溶接は全て現場溶接とする。

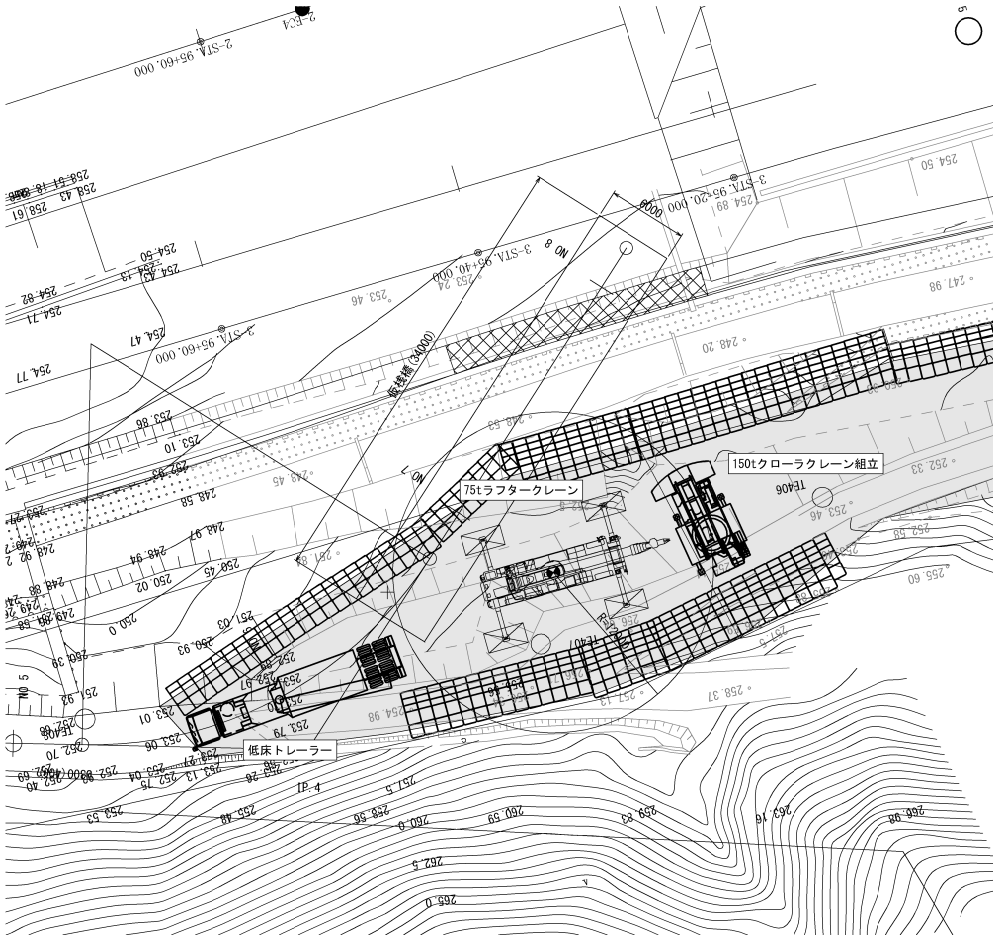
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区 仮橋B			
図面の種類	橋台詳細図		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工工事事務所		

設計条件

上部工	活荷重	活荷重 1.0k/m ² / 施工重機150tcc(橋梁部)
	衝撃荷重	= 20/(50+L) 但し、覆工板は i = 0.40
	たわみ	≦ 1/500
	橋断勾配	勾配有 (5.83%)
下部工	形式	橋脚部
	水平荷重	丁荷重：活荷重X10% 作業時荷重X15%
	たわみ	≦ 400かつ25mm以下
	支持杭の施工方法	パイプロハンマ工法
許容応力度の割増係数		1.5
準拠規程		道路土工—仮設橋造物工指針 社) 日本道路協会 H11.3 道路標示方—同解説 I・II 社) 日本道路協会 H24.3

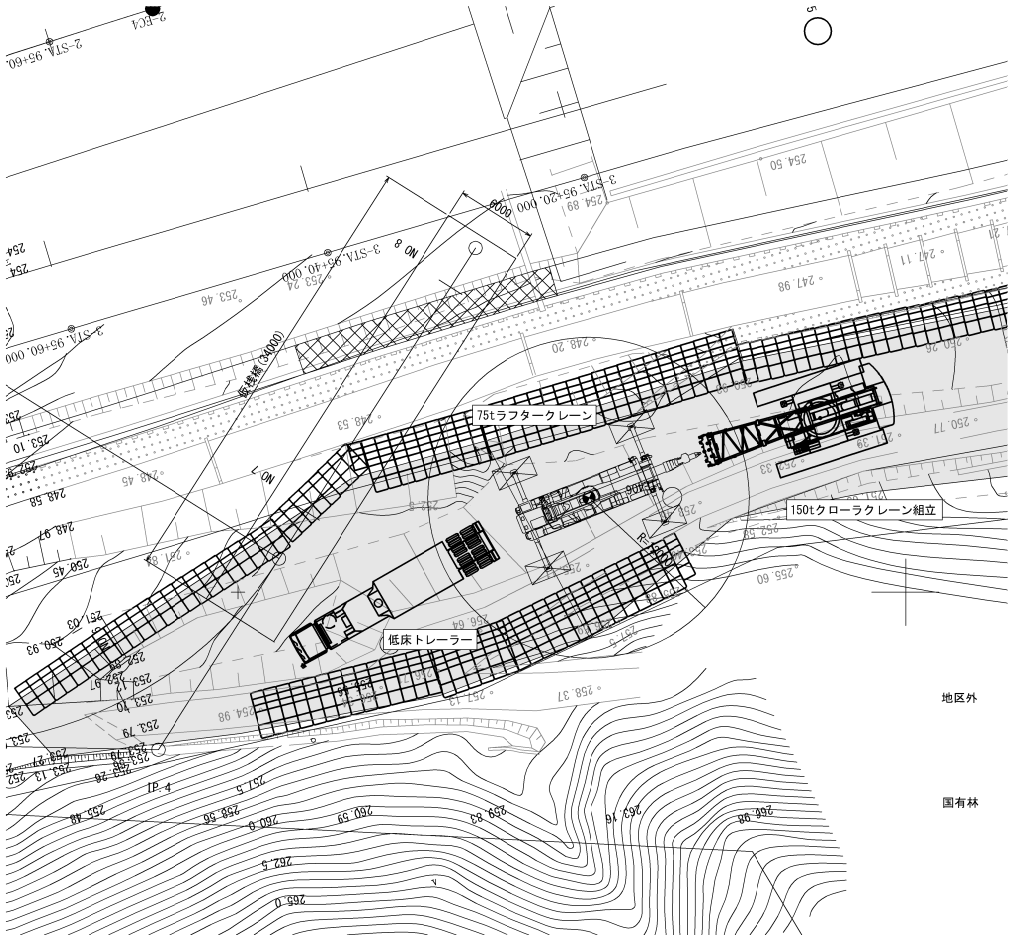
STEP. 1

※()内の値は斜距離を示す。
クローラークレーン搬入・組立



STEP. 2

※()内の値は斜距離を示す。



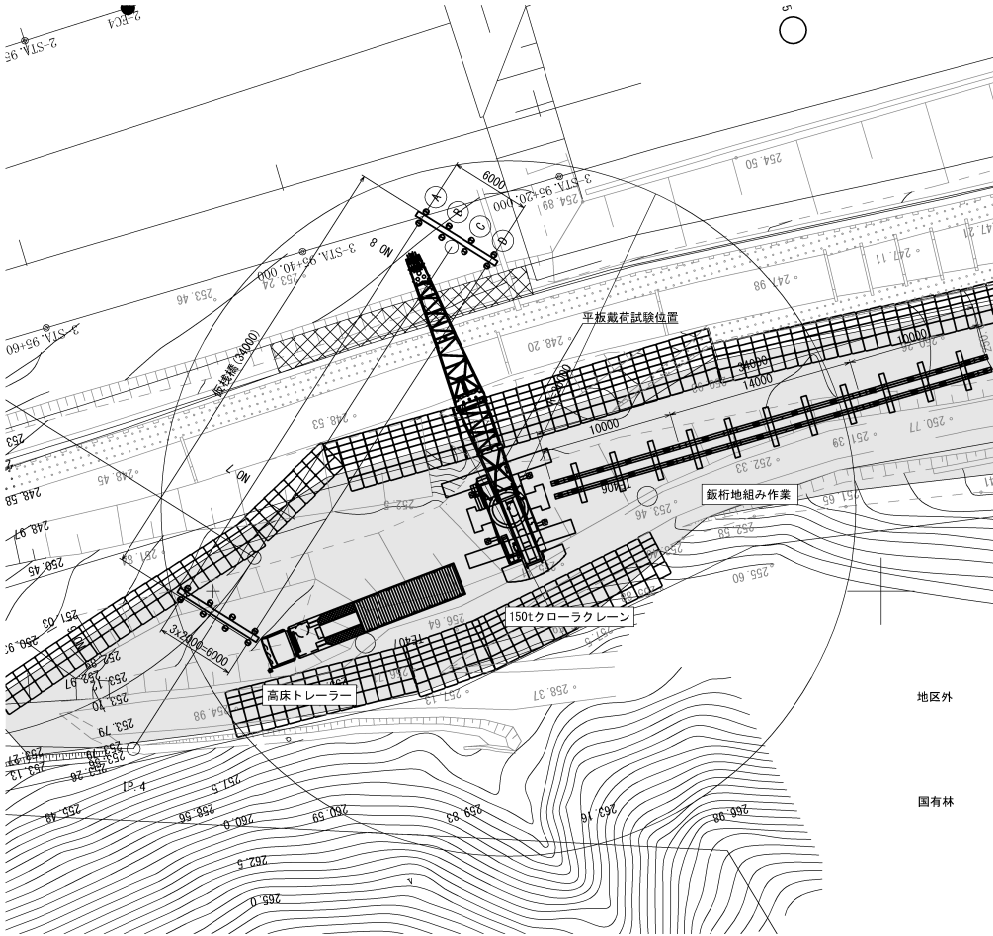
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区 仮橋B 架設要領図（その１）（参考図）	
縮尺	1:400 図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事部

設計条件

上部工	活荷重	A活荷重 / 雪荷重1.0k/m ² / 施工重機150tcc(橋梁部)
	衝撃荷重	= 20'/(50+L) 但し、覆工板は i = 0.40
	たわみ	1/500
	横断勾配	勾配有 (5.83%)
下部工	形式	杭橋脚
	水平荷重	1荷重・活荷重X10% 作業時荷重X15%
	たわみ	1/400かつ25mm以下
	支持杭の施工方法	バイブロンマエ法
許容応力度の割増係数		1.5
準拠規程		道路土工-仮設橋造物工指針 社) 日本道路協会 H11.3 道路橋示方書・同解説 1・Ⅱ 社) 日本道路協会 H24.3

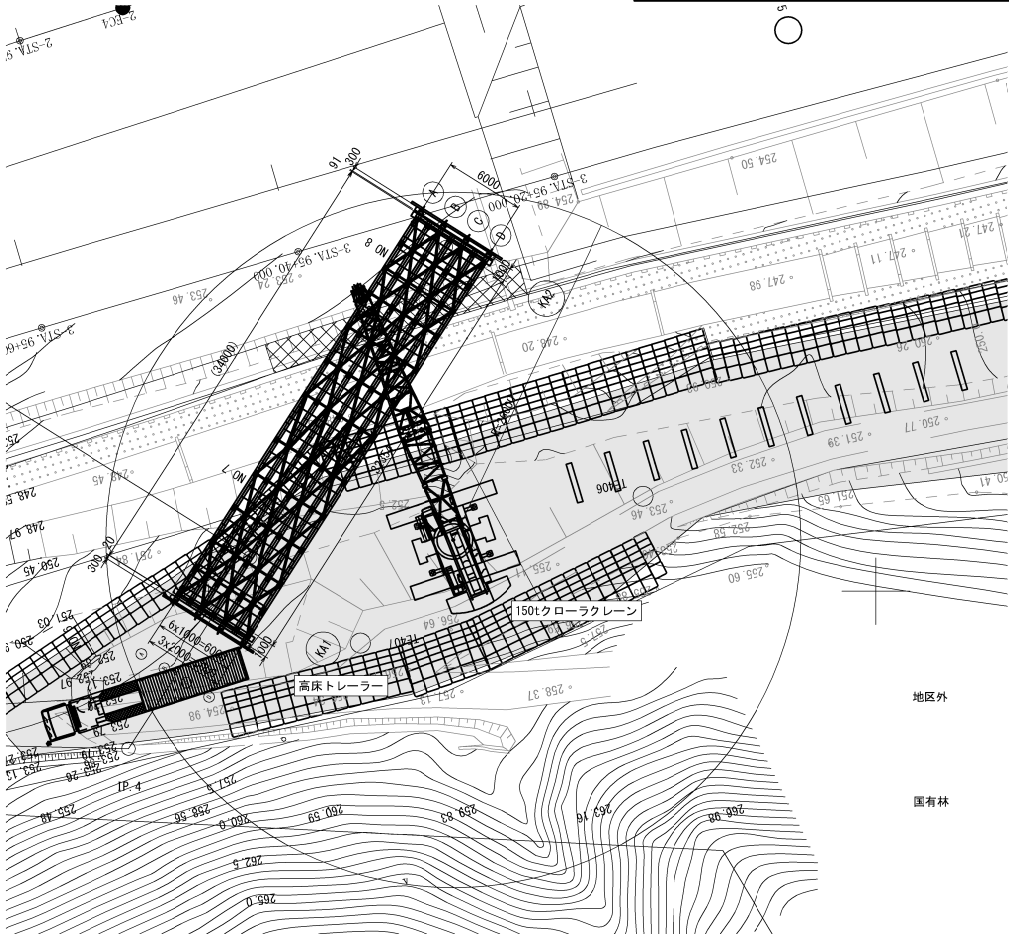
STEP. 3

※()内の値は斜距離を示す。



STEP. 4

※()内の値は斜距離を示す。
上部工架設後、クローラークレーン解体・搬出



秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区 仮橋B 架設要領図（その2）（参考図）			
縮尺	1:400	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

Technical drawings of bridge piers and abutments, showing dimensions and structural details.

Left Pier Section:

- Handrail: 手摺 L75x75x9
- Ground Cover: 地覆 [380x100x10.5x16]
- Deck End: 覆工天端
- Deck Elevation: $\nabla 258.044$
- Deck Thickness: 208
- Deck Width: 594
- Deck Spacing: $\phi 14$
- Deck Elevation: $\nabla 256.942$
- Deck Elevation: $DL = 256.000$
- Deck Width: 6000

Middle Pier Section:

- Deck Width: 34000
- Deck Width: $10 \times 3000 = 30000$
- Deck Width: $11 \times 1829 = 20119$
- Deck Width: 7000
- Deck Width: 6000
- Deck Width: 21000
- Deck Width: 2250
- Foundation: コンクリー・基礎① (B2-1)

Right Pier Section:

- Deck Width: 6x1829=10974
- Deck Width: 2000
- Deck Width: 6000
- Deck Width: 7000
- Deck Width: 11750
- Deck Width: 2250
- Deck Width: 21000
- Deck Width: 2250
- Foundation: コンクリート基礎② (B2-1)

Abutment Section (Right):

- Deck Width: 1000x2000/3000x208 (落込式)
- Deck Width: 2000
- Deck Width: 6x1829=10974
- Deck Width: 2000
- Deck Width: 6000
- Deck Width: 7000
- Deck Width: 11750
- Deck Width: 2250
- Deck Width: 21000
- Deck Width: 2250
- Foundation: コンクリート基礎② (B2-1)

Structural Details:

- Main Truss: 主桁 H594x302x14x23
- Deck Truss: 敷桁 H300x300x10x15
- Deck Plate: 敷鉄板 17-PL914x22x1829 (3' x6')

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
図面の種類	小荒沢地区 仮橋C		
構造区分図			
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

上部工 数量総括表

種 別		材質	規格・寸法	単位	上部構造		KA1橋台	KA2橋台	合 計		備 考
検測数量		主橋体鋼重 計			t	37.776					主橋体鋼重
主 橋 体	H形鋼	SS400	H-594×300×14×25	t	24.240	—	—	24.240			
			H-300×300×10×15	t	—	2.465	2.510	4.975	敷桁		
			計	t	24.240	2.465	2.510	29.215			
	溝形鋼	SS400	[-300×90×9×13	t	6.249	—	—	6.249	横桁 n=60		
	板鋼	SS400	t=16	t	0.953	—	—	0.953	主桁 End, Rib, SPL		
			t=12	t	1.215	—	—	1.215	主桁 Stiff, SPL		
			t=9	t	—	0.072	0.072	0.144	敷桁 Stiff		
			計	t	2.168	0.072	0.072	2.312			
	主橋体 鋼重 計				t	32.657	2.537	2.582	37.776		
橋 面 工	鋼製覆工板	落込み式	標準品 1000×3000×208	m ² , t	330.0	68.640			330.0	68.640	
			標準品 1000×2000×208	m ² , t	44.0	9.328			44.0	9.328	
			計	m ² , t	374.0	77.968			374.0	77.968	
	等辺山形鋼	SS400	L-75×75×9	t	0.536	0.536			高欄延長 L=22.0m		
	溝形鋼	SS400	[-380×100×10.5×13	t	1.199	1.199			地覆		
	橋面工 鋼重 計				t	79.703			79.703		
B・N	高力ボルト	H.T.B	F10T M22	t	0.278			0.278			
		T.C.B	S10T M22	t	0.291			0.291			
	B.N類 鋼重 計				t			0.569	0.569		

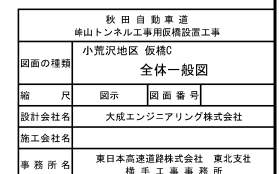
秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区 仮橋C 数量表（その１）			
図面の種類	縮 尺	—	図 面 番 号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 事 務 所		

基礎工 数量総括表

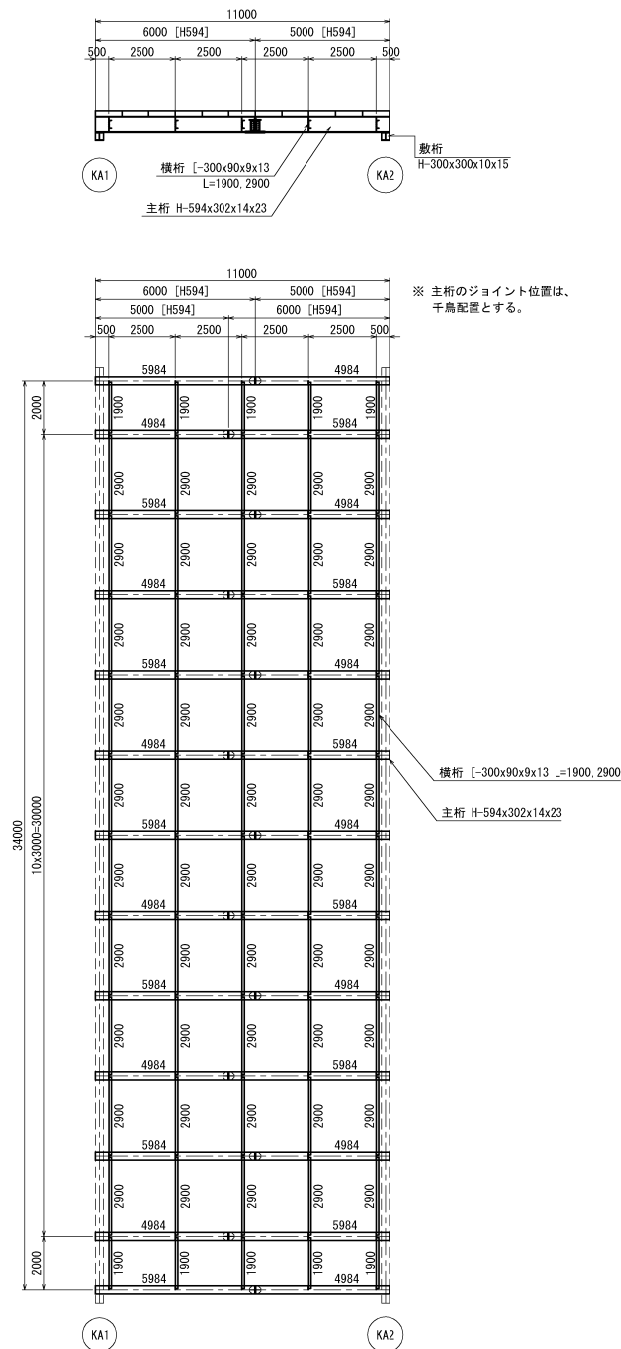
種 別	規格・寸法等		単位	KA1橋台	KA2橋台	合 計	備 考	
検測数量	基礎工延長		m	67.8				
基礎工	基礎工延長		m	32.75	35.00	67.75		
	基礎工内訳	コンクリートB2-1	m ³	4.91	5.25	10.16		
		型枠D	m ²	20.25	21.30	41.55		
		アンカーボルト（D25x247）	組	13	13	26	M22×2-Nut, 1-Washer 4本/組 固定板（250×250×4.5）付	
		基礎砕石（RC-40）	m ³	4.59	4.90	9.49		
		敷鉄板	1829×22×914	枚	14	13	27	w=0.289(t/枚), W=7.800(t)
			2438×22×1219	枚	3	5	8	w=0.513(t/枚), W=4.104(t)
構造物掘削	普通部		m ³	31.9	42.0	73.9	土砂E	

秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋C			
図面の種類	数量表（その2）		
縮 尺	—	図 面 番 号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		

S=1 : 200



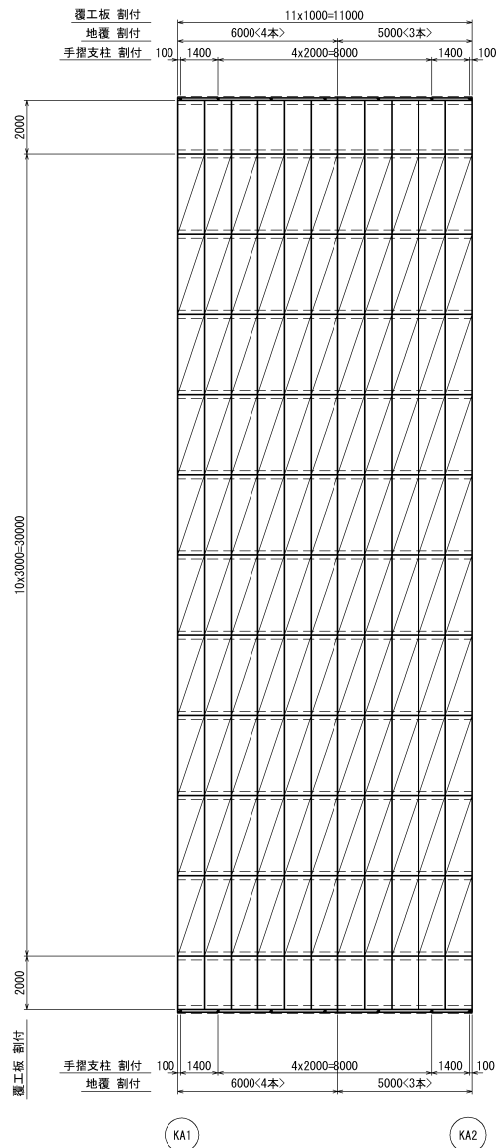
主桁・対傾構 配置図 S=1:200



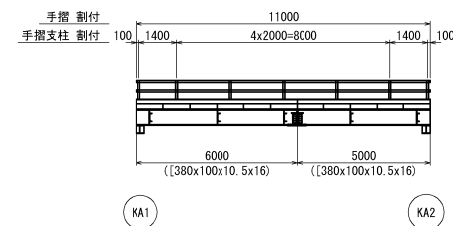
小荒沢地区 仮橋C 上部工構造一般図

覆工板・手摺支柱 配置図 S=1:200

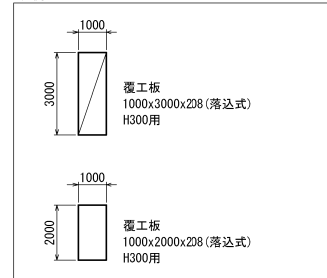
※ < > 内の本数は、地覆取付ボルト本数である。



手摺割付図 S=1:200



凡例

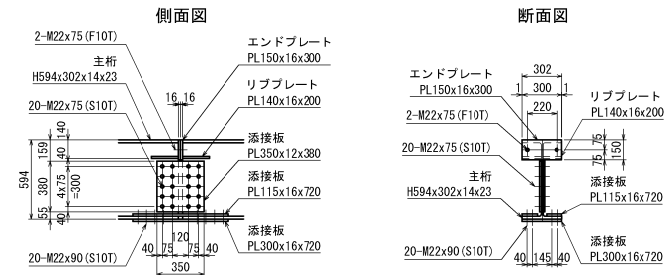


※溶接は全て現場溶接とする。

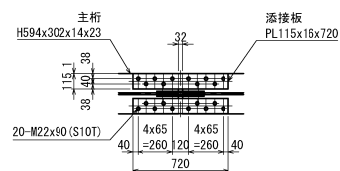
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋C			
上部工構造一般図			
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

主桁の添接部詳細 S=1:40

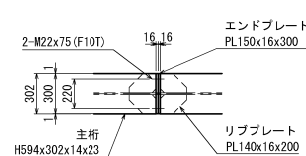
(H-594x302x14x23)



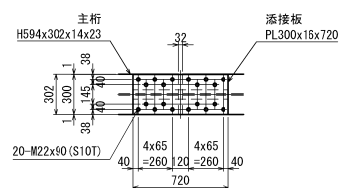
<フランジ内面>



<上フランジ面>



<フランジ外面>



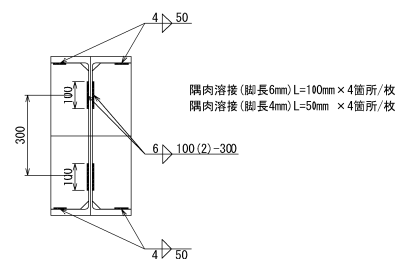
<主桁添接において>

注1) 下フランジはナットを下側に取付ける。

注2) 上フランジのエンドプレートを密着させるため、ボルト締めは上フランジから行う。

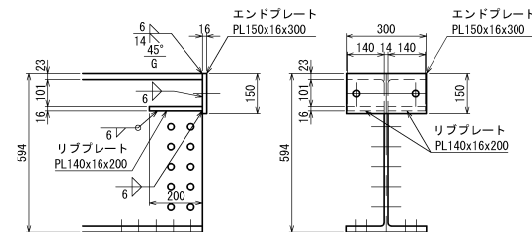
主桁用stiff PL S=1:20

stiff PL 545x9x144 n=120枚



主桁添接部溶接仕様 S=1:20

主桁添接 n=26箇所



エンドプレート

開先溶接 (深さ14mm) L=300mm × 1箇所

隅肉溶接 (脚長6mm) L=140mm × 2箇所

隅肉溶接 (脚長6mm) L=101mm × 2箇所

リブプレート

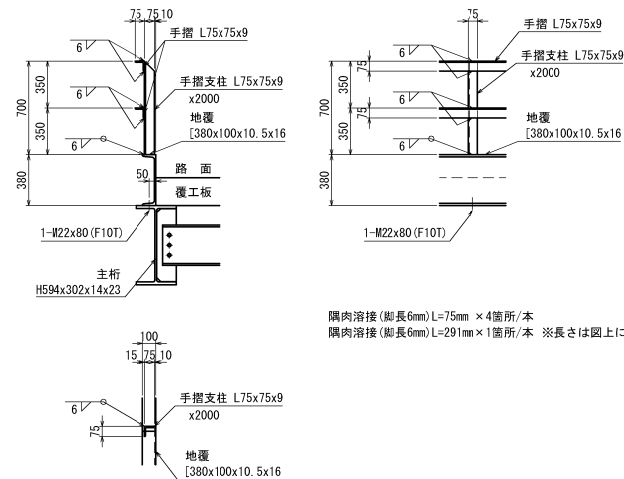
隅肉溶接 (脚長6mm) L=200mm × 4箇所

隅肉溶接 (脚長6mm) L=16mm × 2箇所

隅肉溶接 (脚長6mm) L=140mm × 4箇所

手摺取付詳細図 S=1:40

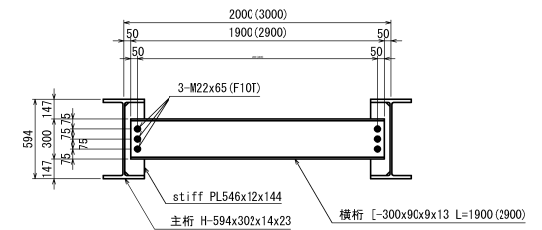
手摺支柱 L=75x75x9 n=14本



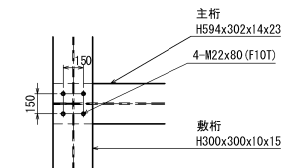
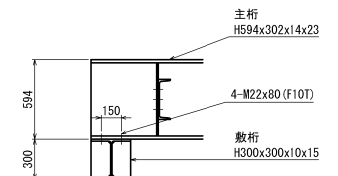
隅肉溶接 (脚長6mm) L=75mm × 4箇所/本

隅肉溶接 (脚長6mm) L=291mm × 1箇所/本 ※長さは図上にて計上

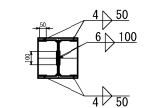
横桁 詳細図 S=1:40



主桁・敷桁 取付詳細図 S=1:40



stiff PL268x9x145 n=26枚

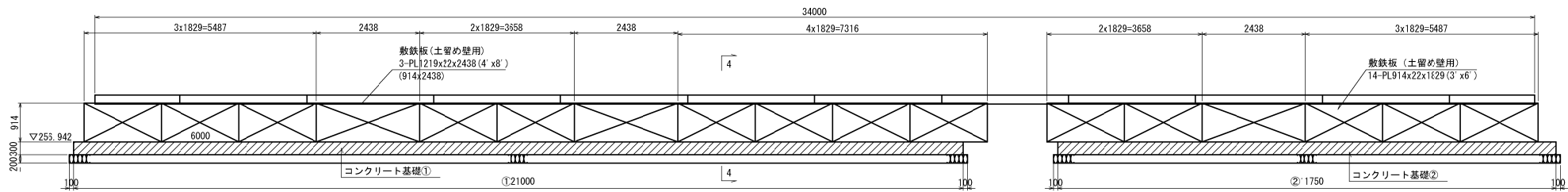
隅肉溶接 (脚長6mm) L=100mm × 2箇所/枚
隅肉溶接 (脚長4mm) L=50mm × 4箇所/枚

※溶接は全て現場溶接とする。

図面の種類	秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事		
	小荒沢地区 仮橋C		
縮尺	図示		
	図面番号		
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
	施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
	橋工事業事務所		

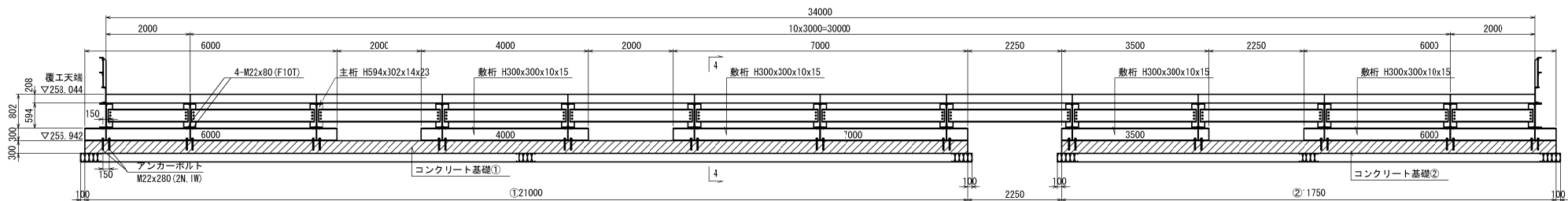
正面図

1 - 1



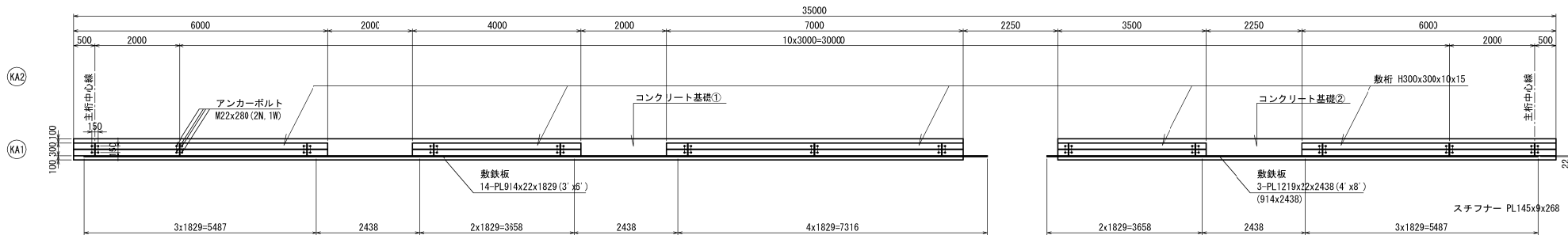
正面図

2 - 2



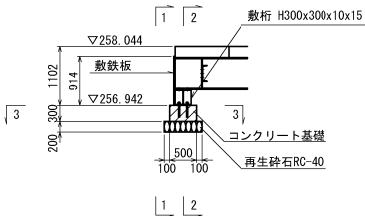
平面図

3 - 3



側面図

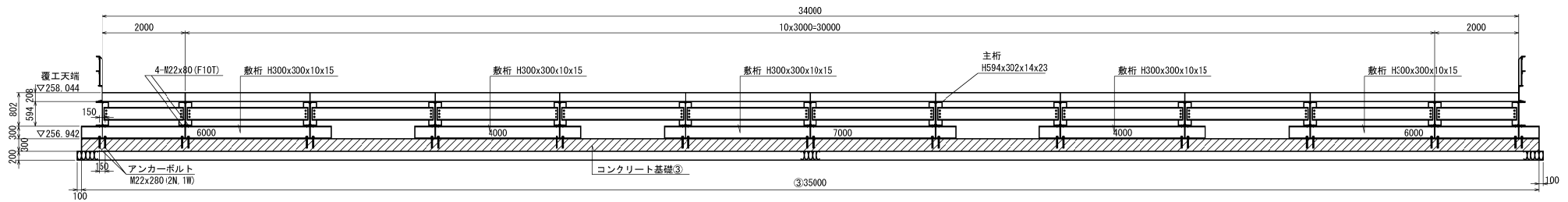
4 - 4



秋田自動車道 雄山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区 仮橋C KA1橋台構造一般図			
縮尺	S=1:100	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工工事事務所		

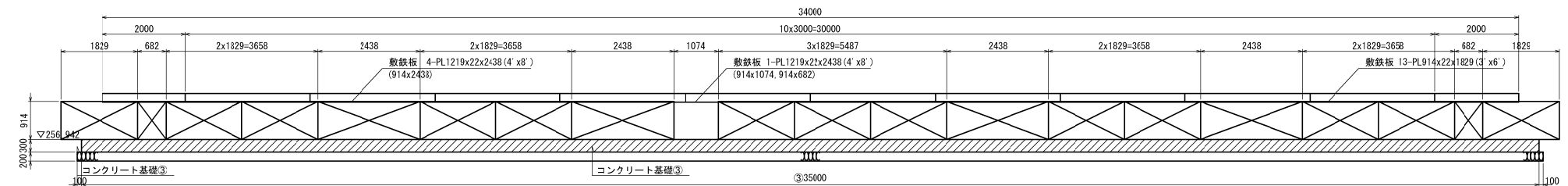
正面図

1 - 1



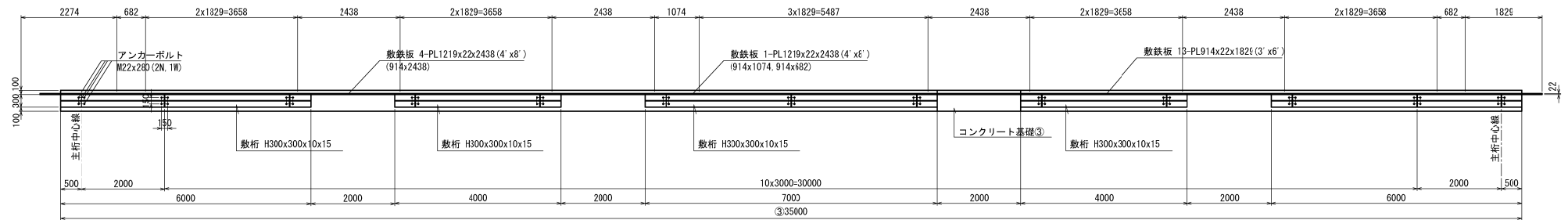
正面図

2 - 2



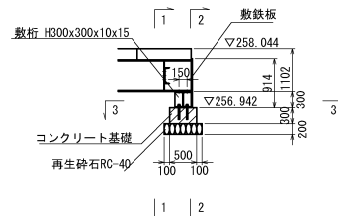
平面図

3 - 3



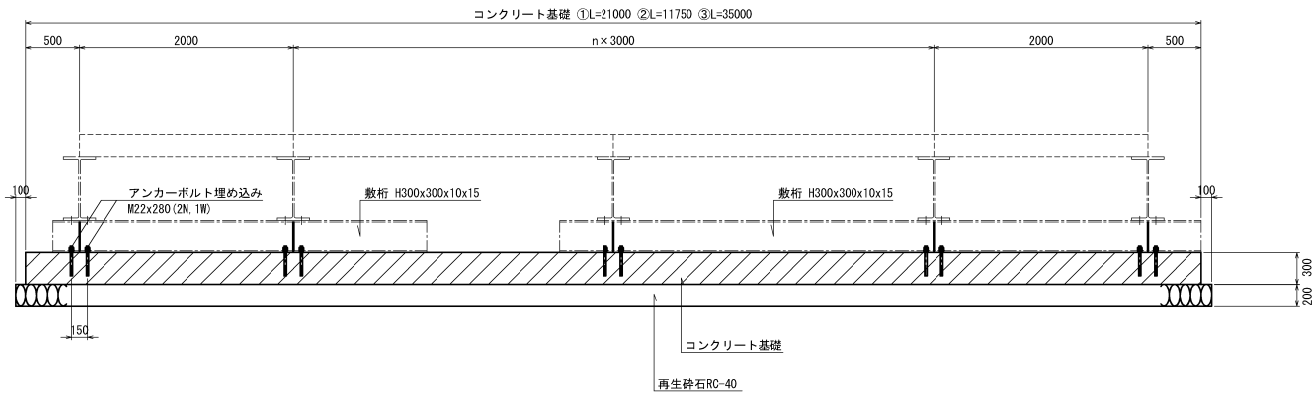
側面図

4 - 4

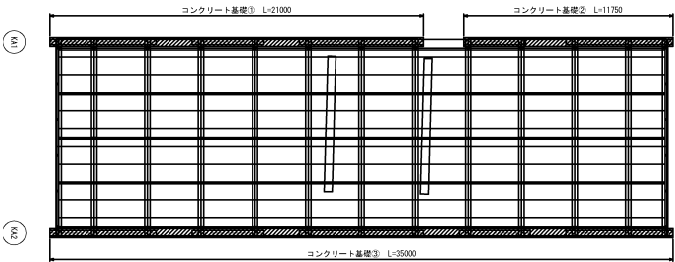
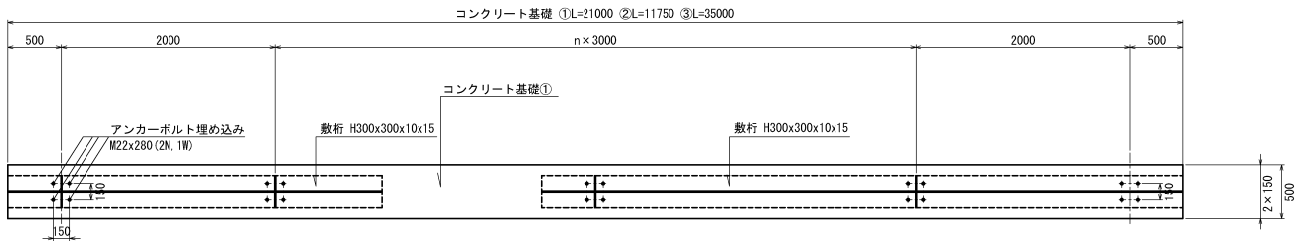


秋田自動車道 神山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋C			
KA2橋台構造一般図			
縮尺	S=1:100	図番	番
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋台工事事務所		

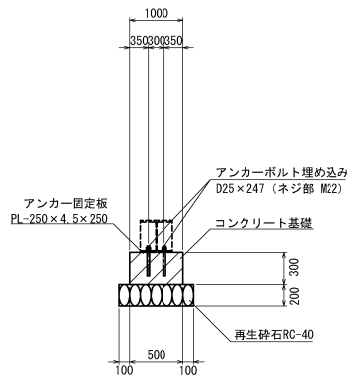
正面図



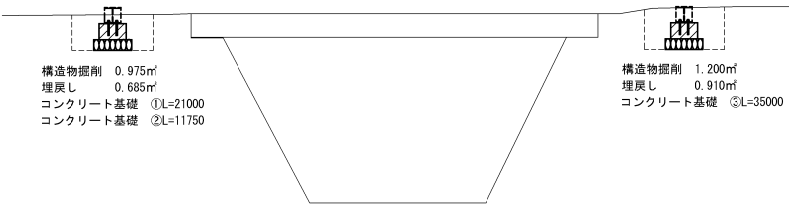
平面図



側面図



アンカーボルト箇所数		
	基礎表 (mm)	組数 (組)
KA1	① 21000	9
	② 11750	5
KA2	③ 35000	13
計		26

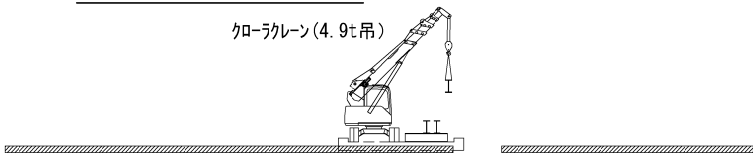


秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事			
小荒沢地区 仮橋C コンクリート基礎工図			
縮尺	S=1:50	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

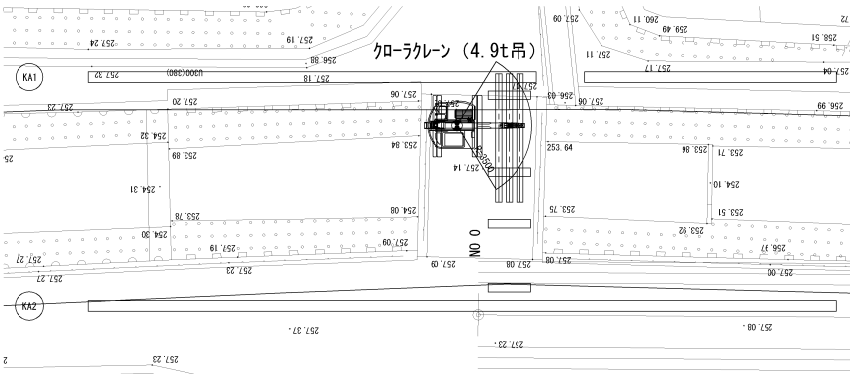
＜ステップ1＞

KA1 断面図

クローラレン(4.9t吊)



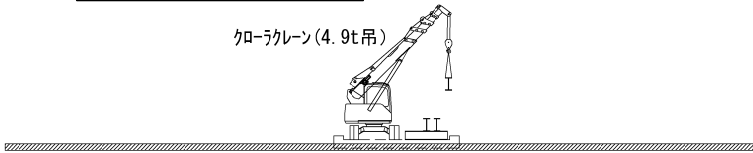
平面図



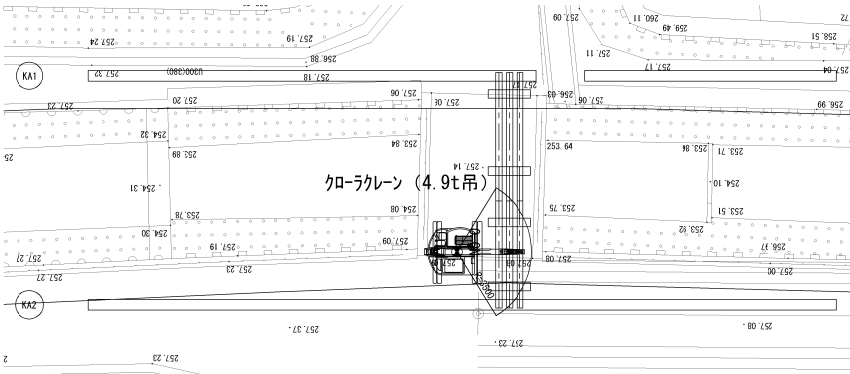
＜ステップ2＞

KA2 断面図

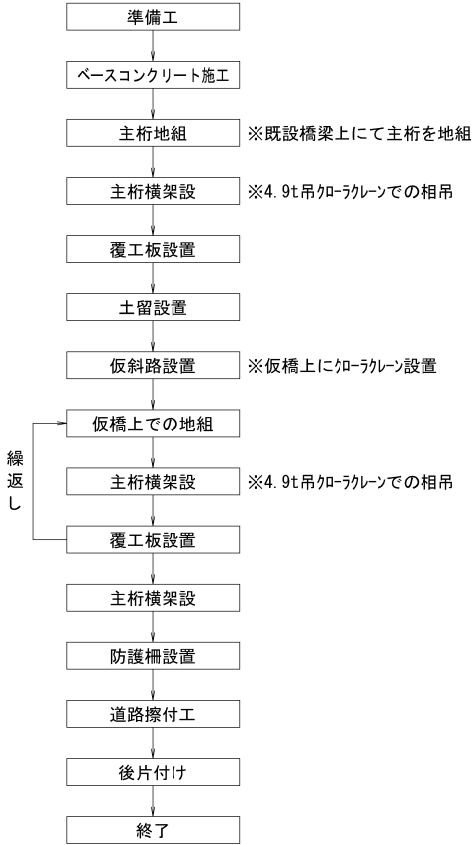
クローラレン(4.9t吊)



平面図



施工フロー



4.9t吊クローラレン定格総荷重

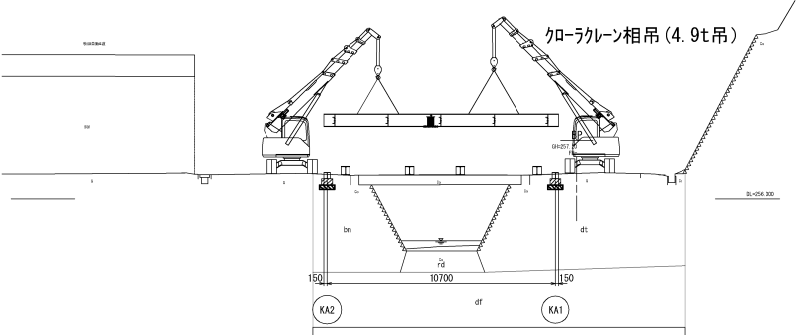
ブーム長さ 作業半径(m)	4.25m		6.38m		9.51m	
	静止吊り	走行吊り	静止吊り	走行吊り	静止吊り	走行吊り
1.0	4.90	2.00				
1.5	4.90	2.00	4.90	2.00	2.60	1.40
2.0	4.90	2.00	4.90	2.00	2.60	1.40
2.1	4.90	2.00	4.90	2.00	2.60	1.40
2.5	3.82	2.00	3.78	2.00	2.60	1.40
3.0	2.92	1.60	2.99	1.64	2.33	1.25
3.5	2.31/ 3.49m	1.27/ 3.49m	2.43	1.34	2.03	1.09
4.0			2.00	1.10	1.77	0.95
4.5			1.67	0.91	1.55	0.83
5.0			1.40	0.77	1.36	0.73

(フック重量 0.06t)

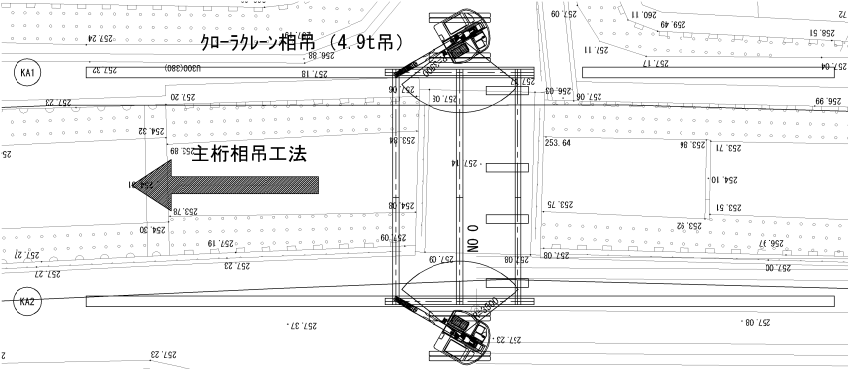
秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区 仮橋C 架設要領図(その1) (参考図)			
縮尺	1:250	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋梁工事事務所		

小荒沢地区 仮橋C 架設要領図(その2) (参考図)

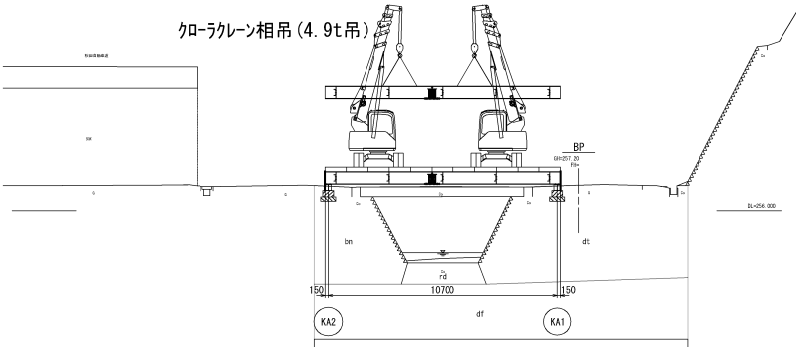
＜ステップ3＞
側面図



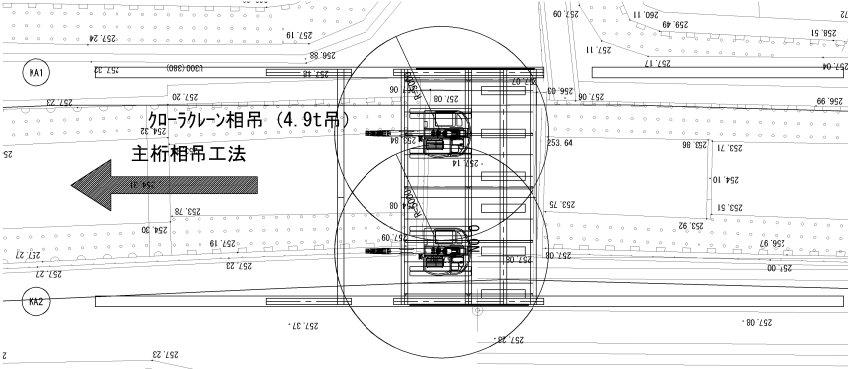
平面図



＜ステップ4＞
側面図

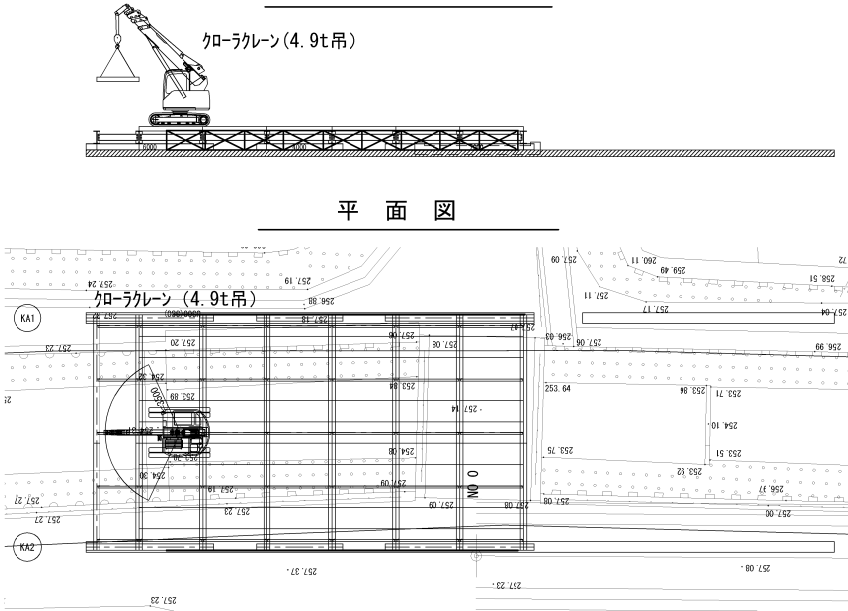


平面図

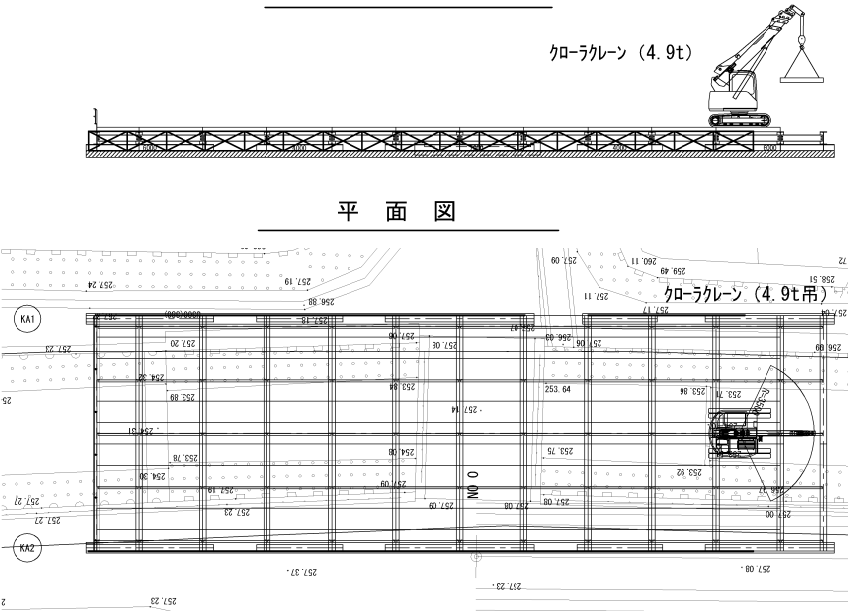


秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区 仮橋C			
図面の種類	架設要領図(その2) (参考図)		
縮尺	1:250	図面番号	
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

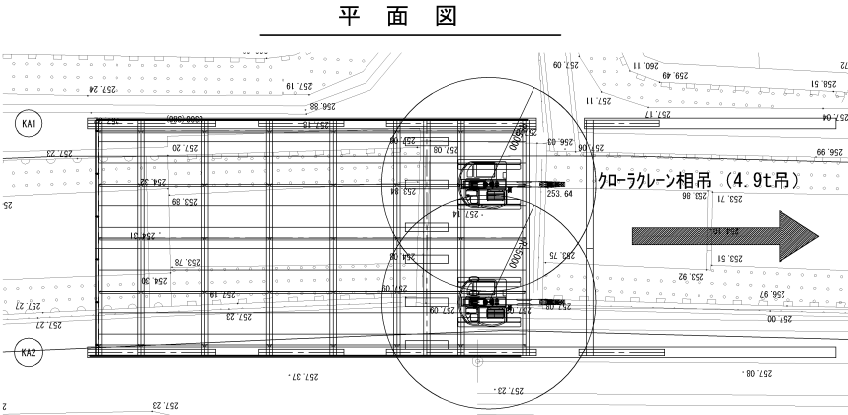
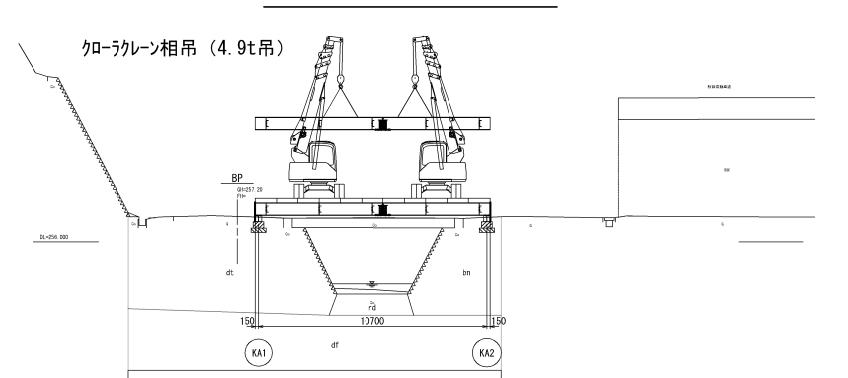
＜ステップ5＞
KA2 断面図



＜ステップ7＞
KA2 断面図



＜ステップ6＞
側面図



秋田自動車道 峰山トンネル工事用仮橋設置工事 小荒沢地区 仮橋C 架設要領図(その3) (参考図)			
図面の種類	縮尺	1:250	図面番号
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名	東日本高速建設株式会社 東北支社		
事務所名	橋土工事事務所		